

茅野市の教育

令和7年度



茅野市教育委員会

表 紙

「縄文アート」市民館

茅野市縄文アート展に出品された、市内小中学生の作品

目 次

茅野市民憲章	1
青少年健全育成都市宣言	2
生涯学習都市宣言	3
国宝「土偶」（縄文のビーナス）	4
国宝「土偶」（仮面の女神）	5
I 教育行政	
茅野市教育大綱	6
教育委員会	16
教育委員会組織図	17
教育委員会関係職員数	18
令和7年度教育費（当初予算）	19
令和7年教育委員会分掌事務	20
II こども部	
こども課	26
幼児教育課	32
学校教育課	43
ICT 教育サポートセンター	73
III 生涯学習部	
生涯学習課	75
公民館	80
図書館	95
こども読書活動応援センター	105
文化財課	107
茅野市の文化財一覧表	111
尖石縄文考古館	114
青少年自然の森	125
八ヶ岳総合博物館	128
神長官守矢史料館	150
縄文プロジェクト推進室	153
スポーツ健康課	155
社会教育施設の概要	165
IV 市理事者・各委員名簿	172

茅野市民憲章

わたくしたちの茅野市は、八ヶ岳連峰に象徴される美しい自然に恵まれ、縄文文化以来の長い歴史をもつ、未来に羽ばたく青年都市です。

わたくしたちは、先人の努力に培われた伝統を受けつぎ、茅野市民としての誇りと責任をもち、人間性豊かな、明るく活力あるまちづくりをめざし、市民の総意によりこの憲章を定めます。

わたくしたちは

- 1 恵まれた自然を大切にし、環境をととのえ、
美しいまちをつくります。
- 1 すすんで協力しあい、心のふれあう、
あたたかなまちをつくります。
- 1 教育に力をそそぎ、郷土を愛し、
文化の香りたかいまちをつくります。
- 1 働くことに誇りと喜びをもち、
活気ある豊かなまちをつくります。
- 1 心身をきたえ、健康で、
明るく住みよいまちをつくります。

昭和 57 年 7 月 1 日

青少年健全育成都市宣言

次代の日本を担い、明日の茅野市を築く者は、青少年である。
青少年が豊かな人間性を培い、心身共に健全で、有為な人材として成長することは市民の強い願いである。

しかるに、青少年をとりまく諸環境はこれを阻むさまざまな問題を抱えている。

これらの問題を解決し、市民の願いを実現し、青少年の輝かしい未来を切り開くために、家庭・学校・職場・地域社会等青少年をとりまくすべての環境が、その果すべき機能と役割を明らかにし、相互の協調と連帯の輪を広げて市民総ぐるみで青少年の健全育成に積極的に努めるとともに、青少年自身もまたよりよき社会の建設に向って真剣にとり組まなければならない。

ここに決意を新たにして茅野市を「青少年健全育成都市」とすることを宣言する。

昭和 56 年 3 月 17 日



第 41 回「こどもまつり」の様子

生涯学習都市宣言

茅野市は、地域の特性を生かし、人間性豊かな人づくり、明るく活力あるまちづくりに取り組んでいる。

わたくしたちは、自らすすんで市民憲章の実践につとめ、生涯各時期における諸課題をとらえ、その解決にむかって学び続けるとともに、豊かな個性、創造性の花を咲かせる「りんどうの里 高原生涯学習都市 茅野」の実現をめざすものである。

市制30周年にあたり、新たな飛躍を期して、茅野市を「生涯学習都市」とすることを宣言する。

昭和63年10月1日



■ 市の木 〔白樺〕

“森の住人”と呼ばれる白樺は、八ヶ岳山麓の蓼科、白樺湖周辺一帯に自生し、高原の景観を爽やかに引き立てています。

冬の厳しい寒さに耐えた純白の幹に、新緑の葉を元気に繁らせ、緑の高原にひときわくつきりと浮かぶ姿は、凜としてたくましく、まさに高原生涯学習都市茅野を象徴しています。



■ 市の花 〔りんどう〕

紫外線の強い気象風土のなかで栽培される茅野のりんどうは、質量ともに全国有数。名声をほしいままにしています。

広大な高原の澄んだ青空のもと、濃紫色の気高い花を咲かせ、秋を彩るりんどうの見事さは、まさに躍進茅野市そのものです。

国宝 茅野市米沢 棚畑遺跡出土

『土 偶』（愛称「縄文のビーナス」）

尖石縄文考古館蔵

重要文化財指定 平成元年6月12日（1989）

国 宝 指 定 平成7年6月15日（1995）

この土偶は昭和61年9月9日、市内米沢埴原田の工業団地造成工事に先立って行われた、棚畑遺跡の発掘調査で出土しました。

高 さ 27.0 cm

重 さ 2.14 kg

臀部幅 12.2 cm

臀部厚さ 8.5 cm

作られた時期 縄文時代中期（約5000年前）

棚畑遺跡中央部広場の、径80cmほどの不整形の穴の中に横たわっていました。土偶は普通こわされて出土すると言われていますが、この土偶は焼成の甘いところが一部剥落こそしていましたが、完全な形で埋められていました。

造形的にも、技術的にもすばらしい出来栄の土偶であるとともに、発掘された状態もはっきりしており、平成元年には重要文化財に指定されました。そして平成7年には「完形品であり、その遺存状態の良さは他に例をみない。顔面・体部表現は縄文時代中期の立像土偶の特徴を余すところなく示す傑出した遺品である。縄文時代の造形美をみるうえで貴重な学術資料であるとともに、当時の精神文化の一端を示すものとして、その価値は極めて高い。」という理由で国宝に指定されました。

国宝は、『世界文化の見地から、たぐいない国民の宝である有形文化財を文部大臣が指定する。』ということで、縄文時代の遺物としては初めての国宝です。



国宝の「土偶」出土状況

国宝 茅野市湖東 中ッ原遺跡出土

『土 偶』（愛称「仮面の女神」）

尖石縄文考古館蔵

重要文化財指定 平成 18 年 6 月 9 日（2006）

国 宝 指 定 平成 26 年 8 月 21 日（2014）

この土偶は平成 12 年 8 月 23 日、市内湖東山口の基盤整備事業（土地総）中村地区の造成工事に先立って行われた発掘調査により、中ッ原遺跡より出土しました。

高さ 34 cm 幅 23.6 cm 重さ 2.7 kg
作られた時期 縄文時代後期（約 4,000 年前）

中ッ原遺跡の中央部広場の、縦約 2 m、幅約 1 m の楕円形を呈する穴の中に横たえたような状態で埋められていました。出土した時の土偶右足は体部から離れ、壊されているような状態でしたが、体内や周辺から検出された破片と接合し、完全な姿に復元ができました。

顔面に逆三角形の仮面状の表現がなされることより、「仮面土偶」の名称が付けられています。大きく腕を広げ、腹を張出し足を踏ん張る姿は、この土偶の大きな特徴です。足・体部・頭部は中空に作られ、体部にはタスキを懸けたようなモチーフが繊細な文様で表現され、黒光りするほど磨かれた製作手法は、当時の技術力の高さをうかがい知ることができます。

こうした芸術的な側面だけではなく、出土状況が明確にわかり、土偶の埋められ方が復元できることより学術的にも貴重な資料と言えます。



「仮面の女神」側面より



「仮面の女神」正面

I 教 育 行 政

～ 生涯を通じて楽しく学び続ける、
元気で心豊かな市民を育む ～

茅 野 市 教 育 大 綱

(2 0 1 9 ～ 2 0 2 7)

茅野市・茅野市教育委員会

大綱策定の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3第1項の規定により、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針「国の教育振興基本計画」を参酌した上で、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を、首長が「教育大綱」として定めることとされています。

このたび、総合教育会議において、市長と教育委員が茅野市の教育について協議と調整を行い、平成28年2月に策定した「茅野市教育大綱」の見直しを図りました。

この大綱に沿って、市長部局と教育委員会とが一体となり、教育行政に取り組んでいきます。

また、この大綱と子育て・教育・文化に関する分野別計画を含め「茅野市教育振興基本計画」とします。（下記「体系図」参照）

大綱の期間

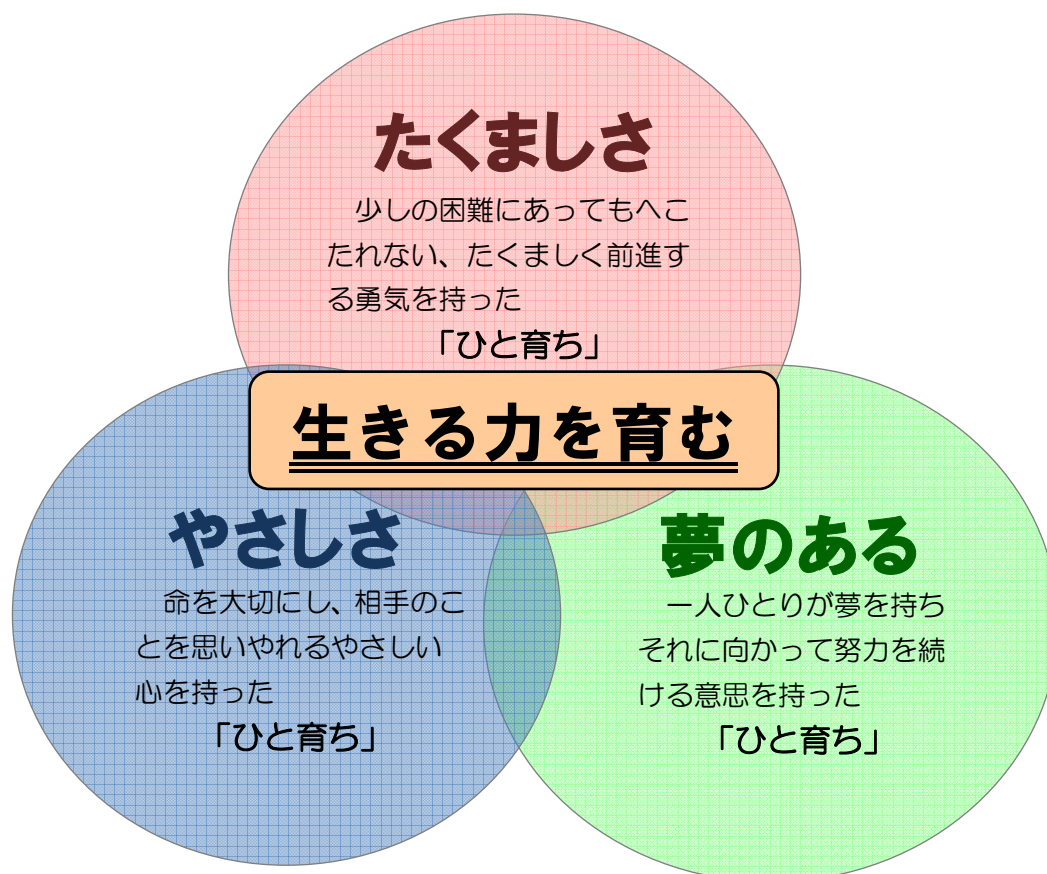
2019年度から2027年度までの9か年とします。

効果的な教育行政を推進するため、社会情勢を見極めながら、茅野市総合教育会議の中で協議・調整を行い、適宜、見直しを図ります。

茅野市の教育理念

八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育の理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、『生きる力』を育みます。

茅野市教育が目指す姿



基 本 方 針

市民一人ひとりが心身ともに健康で、人と人とのつながりのなかで、お互いの個性を認め合い、その人らしい生きがいや人生への夢を持ち、『生きる力』をともに育んでいく“ひとづくり”の教育を目指します。

そのために、「こども・家庭への支援・応援」「次世代を担うひとづくり」「学習機会の充実と場の提供」を基本方針とします。

基本方針1 **こども・家庭への支援・応援**

基本方針2 **次世代を担うひとづくり**

基本方針3 **学習機会の充実と場の提供**

基本方針 1

こども・家庭への支援・応援

家庭は、最も小さな社会の単位であり、子どもにとってこれからの人生の原点、出発点です。また、家庭の中で親が親としての役割をきちんと果たしていくことは重要なことです。

子どもが生まれる前から乳幼児期、学童期等それぞれの成長期において、「たくましく、やさしい、夢のある子ども」に育つことを願って子どもと家庭を支援・応援します。

幼児期は、子どもが生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な時期です。様々な環境や人との相互の関わりが十分行われることで、人への信頼感と自己の主体性の形成がなされます。

大人との信頼関係を基に、子ども同士の関係を持ち、この相互の関わりを通じ、身体的及び知的な発達とともに、情緒的・社会的・道徳的な発達を育む教育を目指し、『生きる力』の基礎を培います。

1 家庭教育の充実

家庭は、子どもにとって人生の出発点であり、家庭の中で親の果たすべき役割は重要です。また、子育てを通して親も成長していきます。

そのために、子どもの成長に合わせたきめ細やかな家庭教育支援の充実に努めます。

2 社会的援助を必要とするこども・家庭への支援

社会情勢が変化する中で、子育てや就労との両立に悩みを抱える家庭が増えています。そのために、親育ち支援事業や子どもの預かり事業等を実施し、子どもと家庭を支援します。

また、子育てや子どもの発達、学校や家庭の悩みごとなど相談及び支援の拠点として茅野市こども家庭センター「育ちあいの」を中心とし、各専門職員が相談内容に基づいて関係部署と連携を図り、子どもと家庭に寄り添いながら相談・支援を行います。

3 地域が支える子育て環境の充実

社会的価値観が変化する中で、人間関係の希薄化が大きな課題となっており、子どもやその家庭を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。

そのために、茅野市こども・家庭応援計画に基づき、市民団体等と行政が連携し、地域からの応援活動を広めます。

また、地域が支える環境の整備として、子どもと家庭を応援できる施設のさらなる充実を図ります。

4 生きる力の基礎を培う

子どもが今を心地よく生き生きと過ごし、生涯にわたる『生きる力』の基礎を培うために、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所等において、環境を通して養護と教育を一体的に行うことが必要です。

そのために、幼児教育の指針となる幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領と保育所保育指針等に基づいた保育・教育を行うとともに、子どもの発達や地域の実態に応じた創意工夫のある教育課程・全体的な計画を編成し、計画的・継続的な指導のもと、保育・教育内容の充実に努めます。

5 子どもたちのことばとところを育む

乳幼児期の子どもが読書活動の楽しさに出会うことができるよう、保育所等では、日常的に絵本の読み聞かせを継続するとともに、絵本に親しむ環境を作り、子どもたちのことばとところを育みます。

また、家庭や地域に読み聞かせの楽しさや大切さを伝え、読書活動に親しめる環境を整えます。

6 健やかな体を育む

生活が豊かで便利となった社会の中で、幼児期に体を動かす機会の減少や、食の多様化、また朝食の欠食などによる食習慣の乱れなどから、子どもの成長に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

保育所等で運動遊び、自然体験、食育活動を積極的に取り入れることにより、運動能力やコミュニケーション能力の向上を目指し、丈夫な体と心を育みます。

7 育ちと学びをつなげる

幼児期から児童期への環境の変化は、子どもたちに大きな影響があります。子どもたちが新しい環境に期待を膨らませ、新たな人間関係や生活環境に適応し、安心して学校での生活や学習が進められるよう、保育所等と小学校の円滑な接続が求められます。

保育所等での「遊びを通した学び」から、小学校での「教科中心の学び」への円滑な接続により『生きる力』を育むため、保育所等・学校・家庭が相互に理解を深めながら、接続期における子どものゆるやかで連続的な育ちを目指します。

基本方針2

次世代を担うひとづくり

学校教育は、幼児期からの連続した発達に配慮し、次世代を担う子どもたちの『生きる力』を育む教育の実現を目指します。

そのために「自ら考え、判断し、表現する力を身につけ、未来を拓く確かな学力（知）」「社会や時代がどのように変化しようとも、人としてまっすぐ生き、人を思いやる豊かな心（徳）」「心と体の健康を鍛え、たくましく主体的に生きるための人生を支える健やかな体（体）」「健やかな心と体を育む食事（食）」の知・徳・体・食のバランスのとれた教育の実践に取り組みます。

1 確かな学力を育む

『生きる力』を育む教育を推進するためには、子ども一人ひとりが確かな「学力」を身につけることが重要です。

そのために、幼保小中で一貫して取り組んできた読書図書館教育や子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」をさらに推進します。

そして、学習指導要領に基づき、これからの時代に求められることとして、「いかなる場面や状況でも使える知識・技能」「未知の状況にも対応し、解決しようとする思考力・判断力・表現力」「学びを自分の生き方に生かしていこうとする意欲・人間性等」の3つの資質・能力を育てます。

現代社会は、情報化の進歩により世界が身近なものになっています。子どもたちには、グローバル化された社会に対応するための『生きる力』が求められています。実際に使える英語を身に付けるための英語教育の充実に努めます。また、情報化社会に対応するために、ICTを活用した情報の収集・活用や効果的な教科学習と同時にプログラミング的思考を育てます。

特別な支援を必要とする子どもには、一人ひとりの状態に応じた適切な指導や支援体制の充実に努めるとともに、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みの構築を目指します。

2 子どもたちの豊かな心を育む

学校や家庭、地域が一体となって心豊かな子どもを育てる必要があります。

そのために、一人ひとりの知性と感性を磨き、想像力を育むための読書教育の充実を図り、ことばとこころを育てる読書活動を進めます。子どもたちが今の自分たち、これからの自分たちの生き方を深く見つめる縄文・市民科の学びを推進し、地域に深く心を寄せる子どもたちを育む取組を進めます。

不登校の子どもたちへの対応については、行政・学校と家庭・地域が緊密に連携し継続的に取り組みます。

また、中学校区を単位とした連続性のある小中一貫教育（※1「P15 参照」）の推進や、コミュニティ・スクール（※2「P15 参照」）による地域とともにある学校づくりを進めます。

3 健やかな体を育む

子どもたちの健やかな体を育むために、体力の向上を図り、食育に関する指導を成長段階に応じて継続的に取り組みます。

そのために、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育て、運動に親しむことができる環境づくりを進めます。

また、子どもたちの「生活リズム」を整えるため、家庭や学校において、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣を身につける取組を進めます。

4 安全・安心な教育環境の整備

学校は、子どもたちの「学習の場」や「生活の場」であるため、防火・防犯・防災上での安全性を確保し、子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりに取り組みます。

そのために、通学路における安全対策や地域ぐるみの学校安全体制の整備を推進するとともに、第1次茅野市小中学校管理計画に基づき、計画的に校舎の維持管理、整備に取り組みます。

基本方針 3

学習機会の充実と場の提供

生涯学習都市宣言の理念を踏まえ「生涯を通じて楽しく学び続ける、元気で心豊かな市民を育む」ことを目指し、子どもから大人まで市民一人ひとりが尊重され、生涯を通じて学び続けることができる学習機会の充実と場の提供を図っています。

全ての人が生きがいのある人生を送るために、「市民の学びを支える」「学びの成果の活用を支える」「つながりを支える」この3つの支えるを大切にしています。

自分の夢の実現のため、「いつでも」「どこでも」「だれでも」学び続けられる環境を整え、自らの資質と能力を生かし、目標に向かって努力を重ねることで『生きる力』を育むとともに、未来を切り拓き、創造力あふれる人づくりを目指します。

1 社会教育の推進

市民一人ひとりの生涯にわたる自由で主体的な学習活動により、豊かな人間性が育まれます。学習した成果を生かし、支えあうことができる環境づくりが大切です。

全ての人の学ぶ意欲に応えられるよう、人をつなぎ育てるパートナーシップによる事業のほか、公民館活動や読書活動、縄文プロジェクト（※3「P15 参照」）によるまちづくり事業を推進します。

また、社会教育施設等関係機関の連携により総合的な生涯学習を推進します。

2 スポーツを通じた健康づくり

生活様式が多様化する中で、スポーツは、青少年の体力向上や心身の健全な人を育てることに大きな影響を与えます。さらに、健康の保持増進に重要な役割を果たすとともに、地域の連帯感や活力を育てます。そうしたスポーツの持つ力を最大限に生かし、市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツができるよう、それぞれのライフステージに応じた環境を整備し、「市民1スポーツ」を推進します。

また、明るく活力のある生涯スポーツ社会の実現に向け、生涯スポーツ、競技スポーツ、障害者スポーツの振興を推進するとともに、市民のだれもがスポーツ・レクリエーションに親しめる施設の整備や機会の充実を図ります。

3 文化芸術の振興と推進

文化芸術は、人々の創造性を育み、感性を高めるとともに、人と人とのつながりや相互理解、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を築きます。また、その活動によって交流が盛んになり、地域に活力を与えます。

そうした文化芸術の持つ力を地域づくりに活かすとともに、市民一人ひとりが文化芸術に親しみ自ら創造する喜びや楽しみを見出すことができるよう、鑑賞・発表機会の充実を図り、またその活動を支える人材の育成を図ることにより、文化芸術の振興を推進します。

4 文化財の保護と活用

八ヶ岳の豊かな自然のもと、悠久の歴史の中で生まれ、郷土の風土に培われた縄文史跡をはじめとする文化財は、茅野市のアイデンティティーを形成する資産であるとともに、まちづくり、人づくりの基礎となるかけがえのない宝です。個性ある文化の香りたかいまちをつくり、市民の郷土愛を醸成することを目指し、これらの文化財の保護と整備を図り、活用していきます。

※1 小中一貫教育

茅野市の小中一貫教育は、市内を4つの中学校区園として、学校区園ごとに課題・育てたい子ども像を明らかにしています。その上で小中学校の9年間を通じた教育目標・構想を定め、一貫した教育を展開するものです。

※2 コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、学校、保護者、地域の代表等で構成される「学校運営協議会」を設置し、学校と地域の皆さんが継続的かつゆるやかに連携して、知恵を出し、協働しながらより良い学校運営を目指す仕組みをもった学校のことです。コミュニティ・スクールは、地域に根差したまちづくりに参画することで、子どもも大人も共に育つ「共育ち」を目指します。

※3 縄文プロジェクト

縄文の価値を考古学の世界だけにとどめず私たちの生活の中で普遍性を持たせる取組。
茅野市の「宝」を磨き育てる取組です。

教育委員会



山田教育長



矢島教育長職務代理者



竹村教育委員



伊藤教育委員



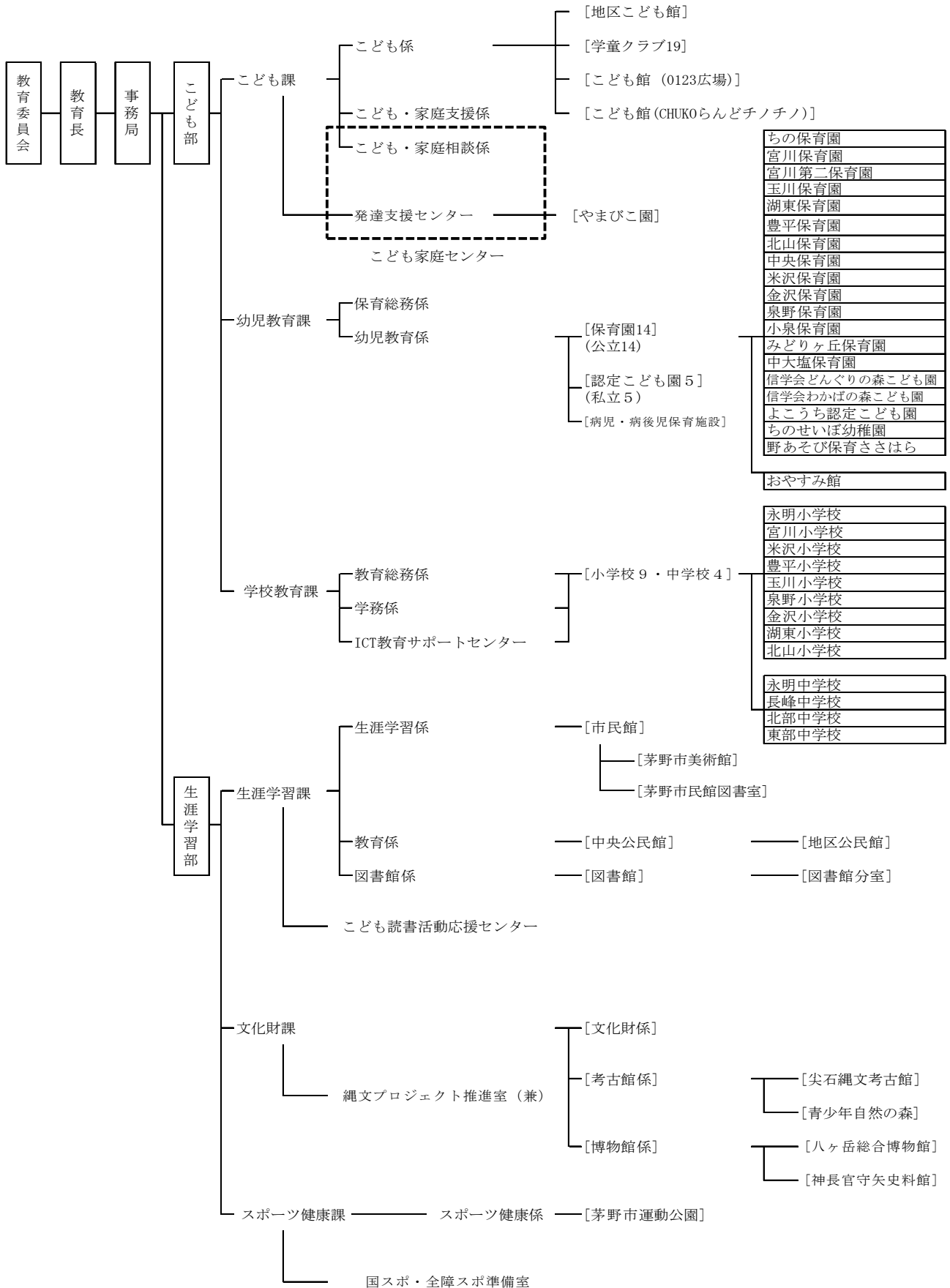
井原教育委員

教育委員会委員

役 職 名	氏 名	任 期
教 育 長	山田 利幸	R7. 10. 1 ～ R10. 9. 30
同職務代理者	矢島 喜久雄	R6. 10. 1 ～ R10. 9. 30
委 員	竹村 節子	R4. 10. 1 ～ R8. 9. 30
委 員	伊藤 美奈	R5. 10. 1 ～ R9. 9. 30
委 員	井原 正生	R7. 10. 1 ～ R11. 9. 30

教育委員会組織図

令和7年5月1日現在



教育委員会関係職員数

教育委員会関係職員数

令和7年5月1日現在

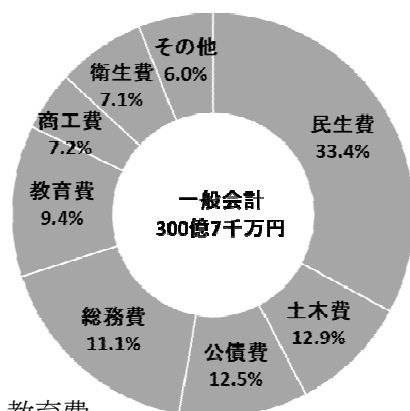
課 名		職 名																	合計
		部長	課長	課長補佐	係長・担当	園長・館長	主査・主任等	主任保育士	保育士	主任保健師	保健師	栄養士	任期付職員	計	教育支援指導主事	教育指導主事	相談員・支援員等	会計年度任用職員等	
事務局職員	こども部		1											1					1
		こども課		1										1					1
		こども係			1	1		1						3				2	5
		こども・家庭支援係				1		2						3				1	4
		こども・家庭相談係				1		3				2	1	7		2	3	12	
		幼児教育課		1										1					1
		保育総務係			1			1					3	5				2	7
		幼児教育係			2	1		3	1	13				20				10	30
		学校教育課		1										1					1
		教育総務係			1			3					1	5					5
		学務係			1			5						6	4			1	11
	ICT教育サポートセンター		(1)				(1)						0	(1)			9	9	
	生涯学習部		1											1					1
		生涯学習課		1										1					1
		生涯学習係			1	1		3						5			(1)	4	
		文化財課		1										1					1
		文化財係			1			2						3				1	4
		スポーツ健康課		1										1					1
		スポーツ健康係				2		3						5				1	6
	小計		2	6	8	7	0	26	1	13	0	2	4	2	70	4	0	2	30
教育機関等職員	小学校											6	1	7			34	28	69
	中学校											1		1			13	12	26
	教育支援センター（まなざし）													0			3	0	3
	中間教室													0				2	2
	中央公民館（地区公民館）					1	1	2 (8)						4	2		2(1)		8
	図書館				1		(1)	4						5				7	12
	こども読書活動応援センター			(1)	(2)									0				2	2
	八ヶ岳総合博物館					2 (1)	1	2						4				3	7
	青少年自然の森						(1)							0				2	2
	尖石縄文考古館				2	2 (1)	(1)	2						6				3	9
	神長官守矢史料館					1 (1)	1	1 (1)						1				2	3
	縄文プロジェクト推進室			(1)		(3)								0			0	0	0
	学童クラブ													0				85	85
	地区こども館													0				21	21
	保育園						14		17	80				111				138	249
	こども館						1	2						3				6	9
	発達支援センター（やまびこ園）			(1)		1	(1)	1	1			1		4	1			4	9
小計		0	0	3	7	18	2	18	80	0	1	7	1	146	3	0	50	315	514
合計		2	6	11	14	18	2	19	93	0	3	11	3	216	7	0	52	345	620

※数字は市費職員、（ ）内は兼務者数

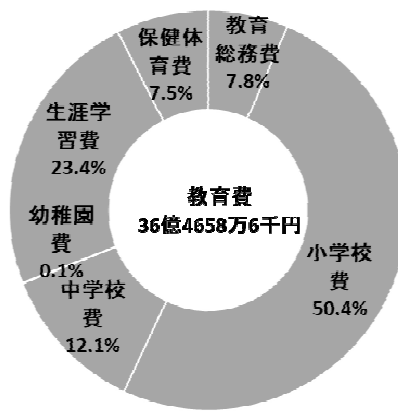
※保育園については、パート・休憩代替・保育サポーターを会計年度任用職員等として計上

令和7年度教育委員会関係予算（当初予算）

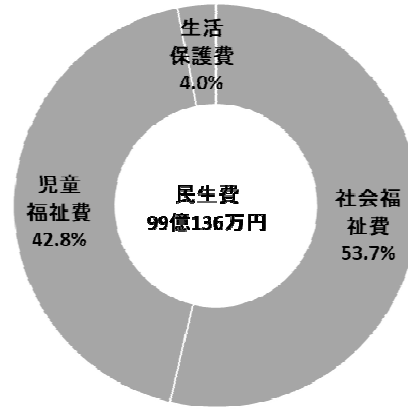
令和7年度一般会計



令和7年度教育費



令和7年度民生費



教育費

(単位:千円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比(%)
1. 教育総務費		236,459	229,066	7,393	
	(1)教育委員会費	5,906	6,116	△ 210	
	(2)学校教育総務費	228,641	221,038	7,603	
	(3)育英事業費	1,912	1,912	0	
2. 小学校費		1,839,661	2,413,109	△ 573,448	
	(1)学校管理費	491,844	524,919	△ 33,075	
	(2)教育振興費	243,118	233,760	9,358	
	(3)学校建設費	1,104,699	1,654,430	△ 549,731	
3. 中学校費		441,491	416,555	24,936	
	(1)学校管理費	273,979	283,149	△ 9,170	
	(2)教育振興費	167,512	133,406	34,106	
4. 幼稚園費		1,851	2,468	△ 617	
	(1)幼稚園費	1,851	2,468	△ 617	
5. 生涯学習費		854,829	759,419	95,410	
	(1)生涯学習総務費	66,914	67,581	△ 667	
	(2)文化芸術振興費	301,323	238,756	62,567	
	(3)青少年教育費	4,097	4,538	△ 441	
	(4)公民館費	71,286	79,544	△ 8,258	
	(5)図書館費	108,182	89,416	18,766	
	(6)読書活動推進費	2,423	2,918	△ 495	
	(7)博物館費	68,666	59,614	9,052	
	(8)神長官守矢史料館費	3,815	3,105	710	
	(9)考古館費	171,324	145,186	26,138	
	(10)文化財保護費	12,422	24,407	△ 11,985	
6. 保健体育費		272,295	666,286	△ 393,991	
	(1)保健体育総務費	52,045	53,093	△ 1,048	
	(2)体育施設費	220,250	613,193	△ 392,943	
教育費全体計		3,646,586	4,486,903	△ 840,317	100.0

民生費のうち児童福祉費

(単位:千円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比
2. 児童福祉費		4,287,831	3,702,239	585,592	
	(1)児童福祉総務費	431,103	431,047	56	
	(2)保育所費	2,342,822	2,274,496	68,326	
	(3)ひとり親福祉費	197,288	196,062	1,226	
	(4)児童手当費	1,280,413	769,364	511,049	
	(5)こども館費	34,212	29,057	5,155	
	(6)発達支援センター費	1,993	2,213	△ 220	
民生費全体計		9,901,360	9,005,246	896,114	

教育委員会分掌事務

【こども部】

◎こども課

○こども係

- (1) 部内の企画調整に関する事。
- (2) 総合企画との連携に関する事。
- (3) こども・家庭に係る計画の策定及び推進に関する事。
- (4) こども・家庭支援に係る企画・立案に関する事。
- (5) 放課後児童健全育成事業に関する事。
- (6) 青少年教育に関する事。
- (7) 青少年関係事務の総合調整及び調査に関する事。
- (8) 少年育成センターその他青少年育成のための団体、機関等に関する事。
- (9) 茅野市こども館の運営に関する事。
- (10) どんぐりネットワーク茅野との連絡調整に関する事。
- (11) その他青少年健全育成に関する事。
- (12) 部及び課の庶務に関する事。

○こども・家庭支援係

- (1) ひとり親家庭等の支援に関する事。
- (2) 児童手当、児童扶養手当及び特別児童扶養手当に関する事。
- (3) その他児童福祉に関する事。

○こども・家庭相談係

- (1) こども・家庭に係る総合相談・支援に関する事。
- (2) 要保護児童対策地域協議会に関する事。
- (3) こども・家庭に係る保健福祉サービスセンターとの連絡調整に関する事。
- (4) こども・家庭に係る他の部、課又は係との連絡調整に関する事。

○発達支援センター

- (1) 発達支援通園事業に関する事。
- (2) 保育所、幼稚園、学校その他の関係施設への訪問及び巡回相談に関する事。
- (3) 発達障害等に対する相談及び支援に関する事。
- (4) 発達障害等の理解を深める取組に関する事。
- (5) 発達障害児等の支援のための関係機関との連携に関する事。

◎幼児教育課

○保育総務係

- (1) 保育所整備計画の策定に関する事。
- (2) 保育所等の整備及び助成に関する事。
- (3) 公立保育所の維持管理に関する事。
- (4) 特定教育・保育施設の給食に関する事。
- (5) 課の庶務に関する事。

○幼児教育係

- (1) 教育・保育給付及び施設等利用給付の認定に関する事。
- (2) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の確認等に関する事。
- (3) 家庭的保育事業等に関する事。
- (4) 保育所等の利用に関する調整、要請、勧奨、支援及び措置に関する事。
- (5) 公立保育所の運営に関する事。
- (6) 民間保育所等に関する事。
- (7) 保育所地域活動事業の推進に関する事。
- (8) 病児・病後児保育事業の実施に関する事。
- (9) 保育料の調定及び収納事務に関する事。
- (10) その他保育に関する事。

◎学校教育課

○教育総務係

- (1) 教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱に関する事。
- (2) 総合教育会議に関する事。
- (3) 教育委員会の会議に関する事。
- (4) 教育委員会規則の制定又は改廃に関する事。
- (5) 事務局内の企画調整に関する事。
- (6) 公印の看守に関する事。
- (7) 事務局人事及び研修に関する事。
- (8) 叙位、叙勲、褒章及び表彰に関する事。
- (9) 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関する事。
- (10) 教育行政に関する相談に関する事。
- (11) 教育財産に関する事。
- (12) 教育機関及び青少年関係機関との連絡調整に関する事。
- (13) 学校に係る予算事務に関する事。
- (14) 学校防災・警備に関する事。
- (15) 学校図書・読書に関する事。
- (16) 学校給食に関する事。
- (17) 学校の環境衛生に関する事。
- (18) 小中学校整備計画の策定に関する事。
- (19) 学校教育施設及び設備の営繕に関する事。
- (20) 学校の整備及び保全に関する事。
- (21) 教職員住宅に関する事。
- (22) 通学の安全に関する事。
- (23) 教材教具その他備品に関する事。
- (24) 学校林に関する事。
- (25) 学校との連絡調整に関する事。
- (26) 中学校台湾交流に関する事。
- (27) 育英事業に関する事。
- (28) 事務局及び課の庶務に関する事。
- (29) 事務局内の他の部、課又は係の所管に属さない事。

○学務係

- (1) 学齢児童生徒の就学及び転入転出に関する事。
- (2) 学校教育に係る調査及び統計に関する事。
- (3) 学校の組織構成、教育課程、学習指導、生徒指導及び進路指導に関する事。
- (4) 教科書等の取扱いに関する事。

- (5) 児童生徒及び教職員の保健、安全、厚生及び福利に関すること。
- (6) 県費負担教職員に関すること。
- (7) 学校教育の指導監督に関すること。
- (8) 通学区域に関すること。
- (9) 児童・生徒の就学援助に関すること。
- (10) 遠距離通学に関すること。
- (11) 心身障害児の教育支援に関すること。
- (12) 児童生徒にかかわる地域の教育環境に関すること。
- (13) 高校との連携に関すること。
- (14) 教育支援に関すること。
- (15) いじめ防止等のための対策に関すること。

○ICT 教育サポートセンター

- (1) 教育の情報化の推進に関すること。
- (2) 教職員及び児童生徒の電算利用に係る調整に関すること。
- (3) 学校のセキュリティポリシーに関すること。

【生涯学習部】

◎生涯学習課

○生涯学習係

- (1) 部内の企画調整に関すること。
- (2) 総合企画との連携に関すること。
- (3) 教育委員会の生涯学習の推進に関すること。
- (4) 社会教育施設の整備計画の策定及び施設整備に関すること。
- (5) 社会教育委員及び社会教育にかかわる協議会に関すること。
- (6) 生涯学習に係る家庭、学校、地域等との連携に関すること。
- (7) 人権(同和)教育に関すること。
- (8) 生涯学習のための学校施設の開放に関すること。
- (9) 文化財及び埋蔵文化財の保護、保存に係る窓口業務に関すること。
- (10) 社会教育施設との連絡調整に関すること。
- (11) 読書活動の推進に関すること。
- (12) 男女共同参画社会の実現に係る企画調整に関すること。
- (13) 文化活動及び芸術活動に関すること。
- (14) 茅野市民館に関すること。
- (15) 成人祝賀事業に関すること。
- (16) 家庭教育に関する講座等による教育及び普及に関すること。
- (17) 部及び課の庶務に関すること。

《公民館》

○教育係

- (1) 運営審議会に関すること。
- (2) 公印の保管に関すること。
- (3) 施設及び備品の維持管理に関すること。
- (4) 文書の收受発送及び整理保管に関すること。
- (5) 経理事務に関すること。
- (6) 施設及び備品の使用に関すること。
- (7) 事業の企画及び実施に関すること。
- (8) 各種学級、講座、講演会等の開催に関すること。
- (9) 社会教育資料の刊行及び利用に関すること。

- (10) 文化芸術に関すること。
- (11) 体育及びレクリエーションに関すること。
- (12) 地区公民館事業及び分館事業に関すること。
- (13) 関係役職員の研修に関すること。
- (14) 各種団体の育成指導に関すること。
- (15) 各種団体及び機関との連絡提携に関すること。
- (16) その他公民館活動に関すること。

《図書館》

○図書館係

- (1) 図書館の庶務に関すること。
- (2) 公印の保管に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 施設の整備及び維持管理に関すること。
- (5) 図書館資料の収集、整理及び保管に関すること。
- (6) 図書館資料の活用のための相談、閲覧及び貸出しに関すること。
- (7) 講座、講演会等に関すること。
- (8) 図書館関係機関及び関係団体との連携及び調整に関すること。
- (9) その他図書館事務に関すること。

《こども読書活動応援センター》

- (1) 茅野市こども読書活動推進計画の推進に関すること。
- (2) 保育所、幼稚園、学校、地域及び家庭における子どもの読書活動の推進に関すること。
- (3) 学校図書館の運営及び研修に係る支援・相談に関すること。
- (4) 読書ボランティアの活動応援及び連絡調整に関すること。
- (5) 調べる学習コンクールの実施に関すること。
- (6) その他子どもの読書活動に関すること。

◎文化財課

○文化財係

- (1) 文化財保護の総合計画に関すること。
- (2) 文化財の保護、保存及び活用に関すること。
- (3) 埋蔵文化財の保護、保存及び活用に関すること。
- (4) 文化財保存施設の整備及び管理に関すること。
- (5) 史跡整備事業に関すること。
- (6) 文化財審議委員会に関すること。
- (7) 文化財の学術調査及び利用に関すること。
- (8) 文化財資料の刊行及び利用に関すること。
- (9) その他文化財保護の推進に関すること。
- (10) 課の庶務に関すること。

《尖石縄文考古館》

○考古館係

- (1) 尖石遺跡整備事業に関すること。
- (2) 尖石縄文考古館の整備、管理及び運営に関すること。
- (3) 尖石遺跡の管理及び運営に関すること。
- (4) 青少年自然の森の整備、管理及び運営に関すること。
- (5) 館の庶務に関すること。

《青少年自然の森》

- (1) 利用者の受付及び案内に関すること。
- (2) 研修の指導に関すること。
- (3) 各種事業の企画、立案及び実施に関すること。
- (4) 施設利用の普及に関すること。
- (5) 施設の整備及び維持管理に関すること。
- (6) 他の教育施設、学校、教育機関等と連携し、協力し、及び情報交換等を行うこと。
- (7) 前各号に定めるもののほか、自然の森の設置目的を達成するため必要な事業

《八ヶ岳総合博物館》

○博物館係

- (1) 博物館の庶務に関すること。
- (2) 公印の保管に関すること。
- (3) 博物館協議会に関すること。
- (4) 施設の整備及び維持管理に関すること。
- (5) 入館者の受付及び案内に関すること。
- (6) 入館料及び使用料等の収納に関すること。
- (7) 資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (8) 資料の専門的かつ技術的な調査及び研究に関すること。
- (9) 資料の解説書、目録、年報、調査報告書等の刊行に関すること。
- (10) 講演会、講習会、研究会等の教育普及に関すること。
- (11) 自然科学及び人文科学の学術調査に関すること。
- (12) 民俗資料に関すること。
- (13) 神長官守矢史料館の整備及び管理に関すること。
- (14) その他博物館事務に関すること。

《神長官守矢史料館》

- (1) 神長官守矢家に関する史料を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 史料館資料に関する専門的かつ技術的な調査及び研究を行うこと。
- (3) 史料館資料の利用に関し必要な説明、助言、指導等を行い、生涯学習を援助すること。
- (4) 史料館資料に関する解説書、目録、図書、調査研究報告書等を作成し、頒布すること。
- (5) 史料館資料に関する講習会、研究会等を行うこと。
- (6) 他の博物館、学校、社会教育施設その他関係機関と連絡し、及び協力し、情報の交換等を行うこと。
- (7) 博物館に関する知識の普及に関すること。
- (8) 前各号に定めるもののほか、その目的を達成するために必要な事業

○縄文プロジェクト推進室

- (1) 縄文プロジェクト実行市民会議に関すること。
- (2) 縄文プロジェクトの庁内連絡調整に関すること。
- (3) その他縄文プロジェクトの推進に関すること。
- (4) 室の庶務に関すること。

◎スポーツ健康課

○スポーツ健康係

- (1) 市民の健康及び体力づくりに関すること。
- (2) スポーツ教室の計画及び運営に関すること。

- (3) 生涯スポーツの振興、指導等に関する事。
- (4) スポーツ推進委員会及び指導者の活用及び育成に関する事。
- (5) 体育関係団体に関する事。
- (6) 社会体育施設の整備及び管理に関する事。
- (7) 社会体育のための学校体育施設の開放に関する事。
- (8) スポーツ傷害の保険に関する事。
- (9) 茅野市運動公園の維持管理に関する事。
- (10) 課の庶務に関する事。

Ⅱ こども部

こども課

1 基本方針

平成 24 年度に 0 歳から 18 歳までの子育て・教育に係る施策の一元的・一体的な推進を図るため、教育委員会に「こども部」が設置され、こども部こども課は、教育と保健福祉がブリッジを組み、子どもとその家庭を総合的・継続的に相談・支援するために設置された「こども・家庭応援センター」を発展させ、一つの組織とし編成されました。

平成 30 年度からは、従来の家庭児童相談室と発達支援センター機能を包含させ、子どもと家庭の複雑な問題に対応できる体制と機能を持った、こども・家庭総合支援拠点「育ちあいちの」を設置し、子どもとその家庭、学校等を総合的に支援しています。さらに令和 6 年度からは、従来のこども・家庭総合支援拠点「育ちあいちの」の機能と、健康福祉部健康づくり推進課に設置してきた「子育て世代包括支援センター」の機能を有した一体的に相談支援を行う機関として、こども家庭センター「育ちあいちの」を設置しました。

こども課では、0 歳から 18 歳までを一貫して支援するための連携体制の充実を図り、次代を担う自立した青少年の意識を高め、心と体の相伴った成長を促すため、保育園、学校、家庭及び地域住民が相互の連携及び協力に努めるとともに、子育て・子育て・子育てを応援する第 3 次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）の推進を図ります。

2 重点事業

- ①茅野市たくましく・やさしい・夢のある子どもを育む条例に基づく第 3 次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）の推進
- ②こども家庭センター「育ちあいちの」による総合的、継続的支援
 - ・保健、医療、福祉、保育・教育等の関係機関と連携した妊産婦、子ども、家庭及び学校等の相談・支援の充実
 - ・心身の発達に支援を必要とする児童及び家族等への相談・支援体制の充実
- ③放課後の子どもの居場所である学童クラブの充実
- ④茅野市こども館（0 1 2 3 広場、CHUKO らんどチノチノ）を拠点とした、乳幼児期と思春期の居場所づくりと、子育て・子育て・子育ての応援
- ⑤地区こども館を拠点とした幼児・学童期の居場所づくりと子育ての応援
- ⑥ファミリー・サポート・センター事業による子育て援助活動の実施
- ⑦どんぐりネットワーク茅野との連携による子育て・子育て・子育ての応援
- ⑧こども・若者の意見聴取の取組みの検討
- ⑨子ども会育成会支援による「子どもが主役の子ども会活動」の推進
- ⑩少年リーダー育成による主体性、創造性、社会性のある青少年の育成
- ⑪青少年健全育成に関する講演会や啓発活動による市民意識の向上

3 資料

（1）令和 7 年度事業計画

事業名	事業内容	実施期間等	対象等
こども家庭センター事業	支援が必要な妊産婦、子ども、家庭への相談、支援、関係機関との連携を行う。要保護児童対策地域協議会の事務局。 ・虐待防止研修会（全体会）の開催 ・子育て世帯訪問支援事業（家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を、訪問支援員が訪問し、自立した生活を促す支援）の実施	年間	支援が必要な市民等
ながの子育て家庭優待パスポート事業	長野県と市町村が連携し、18 歳以下の子どもがいる世帯等にパスポートカードを配布し、店舗等の協賛を得て子育て家庭等に対するサービスや支援を行う。	年間	18 歳以下の子どもがいる世帯及び妊婦がいる世帯
子育て短期支援事業	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが、一時的に困難になった子どもを児童養護施設等で一定期間預かり支援を行う。	年間	1～18 歳までの子どもと保護者

事業名	事業内容	実施期間等	対象等
ファミリー・サポート・センター事業	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人が会員となり、子どもの預かりや送迎等を行うことにより、地域における子育て援助活動の支援を行う。	年間	0～12歳までの子どもがいる世帯
子どもの居場所づくり推進事業	地域の大人と子どものつながりの中で、子どもの成長を支え、困難を乗り越えて自立する力をつけてもらうため、子どもの居場所づくりを推進し、実施する団体に補助金交付を行う。	年間	市内で子どもの居場所を開設している団体等
学童クラブ運営事業	放課後児童健全育成事業としての学童クラブの運営を行う。	年間	市内の小学1年生～6年生
ひとり親家庭等支援事業	ひとり親家庭が自立に必要な能力開発や就職に有利な資格取得を促進するため、給付金の支給を行う。 支援に必要な母子が、自立した生活に向けて母子生活支援施設へ入所した場合において支援を行う。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
児童扶養手当給付事業	父母の離婚等により、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当の支給を行う。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
母子父子自立支援員及び女性相談支援員事業	ひとり親家庭、困難な問題を抱える女性への相談、支援を行う。	年間	支援が必要な市民
児童手当給付事業	児童を養育している方の生活の安定を図るとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当の支給を行う。	年間	0～18歳までの子どもを養育している方
こども館0123広場運営事業	乳幼児期の子どものとその保護者の居場所づくり、親同士の交流や学び合い、子育て相談、情報交換の場としての支援を行う。	年間	主に0～3歳までの子どもと保護者
地区こども館運営事業	子どもと乳幼児期の親子、地域住民の居場所づくり、親同士、子ども同士がつながる場、地域住民と関わる場づくりの充実を行う。	年間	全市民(10地区)
発達障害等相談支援事業	心身の発達に心配のある児童等や保護者への相談支援・保育所、認定こども園、学校等への訪問支援を行う。 ・年長児対象小集団教室「すまいるすてっぷ」を継続実施する。	年間	0～18歳までの子どもと保護者(市民)
発達支援通園事業	やまびこ園の管理運営を行い、心身の発達に支援を必要とする乳幼児を対象に、個々の発達段階に添った様々な機能の発達を促すとともに保護者への支援を行う。	年間	乳幼児と保護者(市民)
どんぐりプラン推進事業	「第3次茅野市こども・家庭応援計画」の推進を行う。 ・こども・家庭応援会議の開催 ・地域子育て支援事業負担金の交付	年間	全市民
少年育成センター事業	少年非行の早期発見と早期指導により健全育成を図る。 ・青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発活動 ・子供・若者育成支援強化月間街頭啓発活動	7月 11月	青少年 青少年健全育成
子ども会育成会支援事業	子ども会育成会の活動を支援し、「子どもが主役の子ども会」の推進を行う。 ・子ども会育成会関係者研修の開催 ・リーダースクラブ、ジュニアリーダーの育成 ・ジュニアリーダー養成コース開設 ・「子ども会安全共済会」加入の推進	年間	子ども会育成会
少年リーダー育成研修事業	茅野市青少年自然の森で小学5～6年生を対象にリーダー育成の実技研修を行う。	9月	市内の小学5～6年生
こども館CHUKOらんどチノチノ運営事業	CHUKOらんどチノチノの管理運営を行い、中高生の健全な成長の場や機会の提供、活動の支援を行う。	年間	中高生
どんぐりネットワーク茅野活動支援事業	どんぐりプランを推進する市民団体の活動支援を行う。	年間	どんぐりネットワーク茅野
家庭情報モラルアップ推進事業費	子どもの保護者がインターネットの適切な利用について知識を得て、家庭全体の情報モラルの向上を図る。	9月	全市民

(2) 令和6年度実施事業

事業名	事業内容	期日	会場・対象等
こども家庭センター事業	支援が必要な妊産婦、こども、家庭への相談、支援、関係機関との連携を行う。要保護児童対策地域協議会の事務局。	年間	育ちあいの相談窓口(市役所)等
ながの子育て家庭優待パスポート事業	長野県と市町村が連携し、18歳以下の子どもがいる世帯等にパスポートカードを配布し、店舗等の協賛を得て子育て家庭等に対するサービスや支援を行った。	年間	18歳以下の子どもがいる世帯及び妊婦がいる世帯
親支援推進事業	子どもが安心して過ごせるよう生活習慣を定着させ、自立に向けて必要な親子の体験の場を提供した。	10月～3月	0～18歳までの子どもがいる世帯
子育て短期支援事業	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが、一時的に困難になった子どもを児童養護施設等で一定期間預かり支援を行った。	年間	0～15歳までの子どもと保護者
ファミリー・サポート・センター事業	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人が会員となり、子どもの預かりや送迎等を行うことにより、地域における子育て援助活動の支援を行った。	年間	0～12歳までの子どもがいる世帯
子どもの居場所づくり推進事業	地域の大人と子どものつながりの中で、子どもの成長を支え、困難を乗り越えて自立する力をつけてもらうため、子どもの居場所づくりを推進し、実施する団体に補助金交付を行った。	年間	市内で子どもの居場所を開設している団体等
学童クラブ運営事業	放課後児童健全育成事業としての学童クラブの運営を行った。	年間	市内小学校内
物価高等対応子育て世帯支援給付金支給事業	乳幼児期のオムツ代や入園、進学、進級等に伴い、物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯への負担の軽減を図るため、給付金の支給を行った。	12月～3月	0～18歳までの子どもがいる対象世帯
ひとり親家庭等支援事業	支援が必要な母子が、自立した生活に向けて母子生活支援施設への入所に対して支援を行った。 ひとり親家庭等の児童に対して、茅野市運動公園プールと国際スケート使用料の減免を行った。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
児童扶養手当給付事業	父母の離婚等により、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当の支給を行った。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
母子父子自立支援員及び女性相談員事業	ひとり親家庭、困難な問題を抱える女性への相談、支援を行った。	年間	相談窓口(市役所)等
児童手当給付事業	児童を養育している方の生活の安定を図るとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当の支給を行った。※制度改正により令和6年10月から対象年齢が18歳に引き上げられた。	年間	0～15歳までの子どもを養育している方※
こども館0123広場運営事業	乳幼児期の子どもとその保護者の居場所づくり、親同士の交流や学び合い、子育て相談、情報交換の場としての支援を行った。	年間	0123広場
地区こども館運営事業	子どもの居場所づくりと活動拠点の充実を行った。	年間	各地区こども館
発達障害等相談支援事業	心身の発達に心配のある児童等や保護者への相談支援・保育所、認定こども園、学校等への訪問支援を行った。 ・年長児対象小集団教室「すまいるすてっぷ」を実施した。	年間	市役所 保育所、認定こども園、学校等 やまびこ園
発達支援通園事業	やまびこ園の管理運営を行い、心身の発達に支援を必要とする乳幼児を対象に、個々の発達段階に添った様々な機能の発達を促すとともに保護者への支援を行った。	年間	発達支援センターやまびこ園

事業名	事業内容	期 日	会 場 ・ 対 象 等
どんぐりプラン推進事業	「第3次茅野市こども・家庭応援計画」の推進及び中間見直しを行った。 ・こども・家庭応援会議、中間見直し専門委員会の開催	応援会議：4回 専門委員会：4回	市内
少年育成センター事業	少年非行の早期発見と早期指導により健全育成を図る。 ・巡視、環境浄化活動 ・青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発活動 ・子供・若者育成支援強化月間街頭啓発活動 ・育成センター情報の発行	年間 7月 11月 年間	市内 駅前 市内中学校、高校
子ども会育成会支援事業	子ども会育成会の活動を支援し、「子どもが主役の子ども会」の推進を行った。 ・子ども会育成会関係者研修の開催 ・リーダークラブ、ジュニアリーダーの育成 ・ジュニアリーダー養成コース開設 ・「子ども会安全共済会」加入の推進	年間	市内
少年リーダー育成研修事業	茅野市青少年自然の森で小学4～6年生を対象にリーダー育成の実技研修を行った。	8月3日～4日	市内の小学5～6年生、青少年自然の森
こども館CHUKOらんどチノチノ運営事業	CHUKOらんどチノチノの管理運営を行い、中高生の健全な成長の場や機会の提供、活動の支援を行った。	年間	中高生
どんぐりネットワーク茅野活動支援事業	どんぐりネットワーク茅野の支援 ・幹事会、どんぐりサロン、専門部会の開催	年間	市役所、Zoom ゆいわく茅野
茅野市こどもまつり	子どもたちが、地域活動へ積極的に参加するための社会体験を身につけるため、市内の子どもたちを一堂に集め、連帯と友情の輪を広げることを目的に実施した。	5月12日	市内の子どもや家庭 市民館、バルビア
児童虐待防止研修会	「生活面の振舞いをこどもに教える時に気を付けたいこと」をテーマに、虐待がこどもの成長や発達に及ぼす影響や、こどもに教えるときのポイントについて研修を行った。	8月5日	市内小中学校教職員等 市役所

(3) 茅野市こども館の利用状況

0 1 2 3 広場の利用状況

(人)

年度	開館日 (日)	新規登録児			利用児			
		市内	市外	計	市内	市外	計	1日平均
令和2年	241	251	303	554	5,615	3,463	9,078	38
令和3年	307	239	433	672	5,662	3,600	9,262	30
令和4年	308	316	612	928	7,303	4,836	12,139	39
令和5年	308	375	1,279	1,654	9,349	7,238	16,587	54
令和6年	308	323	1,393	1,716	10,869	8,106	18,975	62

CHUKO らんどチノチノの利用状況

(人)

年度	開館日 (日)	高校生			中学生			合計	1日平均
		市内	市外	計	市内	市外	計		
令和2年	221	1,653	798	2,451	434	13	447	2,898	13
令和3年	289	2,010	817	2,827	636	7	643	3,470	12
令和4年	308	1,698	1,221	2,919	1,016	59	1,075	3,994	13
令和5年	308	2,666	2,679	5,345	2,015	69	2,084	7,429	24
令和6年	308	3,737	2,938	6,675	3,505	194	3,699	10,374	34

※令和元年度から市内、市外のみの区分で来館者を集計（平成30年度以前は市外、市内男女別に集計）

(4) 学童クラブの入所児童数

令和7年5月1日現在

開 設 場 所		電 話 番 号	学年	入所児童数（人）	支援員数（人）
第一永明小学校学童クラブ 第二永明小学校学童クラブ 第三永明小学校学童クラブ	ちの地区コミュニティセンター内	7 2 - 2 5 1 7 7 2 - 2 5 5 4 7 2 - 2 9 9 8	1	31	7
			2	21	
			3	14	
			4～6	24	
			計	90	
第一宮川小学校学童クラブ 第二-①宮川小学校学童クラブ 第二-②宮川小学校学童クラブ 第三宮川小学校学童クラブ	宮川小学校内	7 2 - 3 8 5 7 7 2 - 2 7 9 9 7 2 - 3 9 8 8 7 2 - 2 3 8 8	1	38	8
			2	34	
			3	32	
			4～6	39	
			計	143	
①米沢小学校学童クラブ ②米沢小学校学童クラブ	米沢小学校内	7 2 - 3 9 7 0	1	9	4
			2	20	
			3	14	
			4～6	16	
			計	59	
豊平小学校学童クラブ	豊平小学校内	7 2 - 3 9 5 2	1	10	3
			2	7	
			3	6	
			4～6	12	
			計	35	
第一玉川小学校学童クラブ 第二玉川小学校学童クラブ 第三玉川小学校学童クラブ 第四玉川小学校学童クラブ 第五玉川小学校学童クラブ	玉川小学校内	7 2 - 4 0 3 5 7 2 - 5 5 9 0 7 2 - 4 8 0 5 7 2 - 4 8 0 2 7 2 - 4 8 0 2	1	28	9
			2	46	
			3	23	
			4～6	62	
			計	159	
泉野小学校学童クラブ	泉野小学校内	7 9 - 4 1 0 4	1	2	2
			2	4	
			3	2	
			4～6	9	
			計	17	
金沢小学校学童クラブ	金沢小学校内	7 2 - 3 9 8 0	1	6	2
			2	4	
			3	4	
			4～6	8	
			計	22	
湖東小学校学童クラブ	湖東小学校内	7 7 - 3 0 2 5	1	13	2
			2	3	
			3	8	
			4～6	9	
			計	33	
北山小学校学童クラブ	北山小学校内	7 8 - 2 2 6 3	1	5	2
			2	2	
			3	3	
			4～6	9	
			計	19	
中大塩学童クラブ	中大塩保育園内		休 止		
合 計			1	142	39
			2	141	
			3	106	
			4～6	188	
			計	577	

(5) 地区こども館の利用状況

地区こども館 年間利用者合計数

(人)

年度	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	計
令和2年	5,693	3,875	2,697	2,898	5,113	2,399	2,252	2,294	3,014	1,371	31,606
令和3年	5,013	2,750	1,342	2,176	4,465	2,387	2,566	1,921	2,596	1,282	26,498
令和4年	6,409	2,549	2,729	2,320	4,237	3,981	2,249	2,413	2,798	1,553	31,238
令和5年	8,516	1,975	6,386	3,651	8,719	5,029	3,531	4,480	4,526	2,580	49,393
令和6年	9,212	1,685	7,846	5,544	11,845	6,964	3,782	4,136	5,827	2,911	59,752

地区こども館 1日平均利用者数

(人)

年度	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	年平均
令和2年	28	20	14	15	27	12	12	12	16	7	16
令和3年	23	15	7	11	24	12	13	10	14	7	14
令和4年	26	11	12	10	18	16	10	10	12	7	13
令和5年	31	9	27	16	36	21	15	19	19	11	20
令和6年	33	7	33	24	49	29	16	18	25	13	25

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度から令和5年4月まで利用人数制限等を実施し開館

臨時休館：令和2年3月2日～令和2年5月31日、令和3年9月3日～令和3年9月29日、令和4年1月28日～令和4年3月6日

(6) 子どもに関する相談状況

相 談 内 容		相 談 件 数					
		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
養護相談	児童虐待	1,049	61	1,026	(154)	1,468	(205)
	その他	988	(76)	942	(145)	1,076	(109)
保健相談		28	(6)	13	(2)	1,031	(582)
障害相談	肢体不自由	3	(0)	3	(0)	13	(12)
	視聴覚	1	(0)	3	(0)	5	(0)
	言語発達	12	(3)	3	(2)	42	(22)
	重症心身	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	知的	22	(0)	2	(1)	0	(0)
	自閉症	158	(11)	150	(8)	169	(10)
非行相談	ぐ犯行為等	12	(0)	49	(10)	22	(4)
	触法行為	0	(0)	0	(0)	0	(0)
育成相談	性格行動	659	(125)	624	(133)	768	(132)
	不登校	1,225	(51)	976	(41)	1,052	(91)
	適正	345	(92)	384	(116)	480	(118)
	育児・しつけ	327	(75)	266	(71)	387	(105)
その他		309	(58)	381	(41)	431	(81)
合 計		5,138	(558)	4,822	(724)	6,944	(1,471)

延件数 () 内は新規延件数

幼児教育課

1. 基本方針

茅野市の豊かな自然や文化・歴史など恵まれた環境の中で、すべての子どもたちが、心身ともに健やかに育つことを願い、子どもの最善の利益を考慮し、地域との連携を図りながら、保護者とともに、心豊かに現在を最も良く生き、望ましい未来をつくりだす力の基礎を培います。

(1) 保育方針

「様々な人と関わり、遊びや生活を通して、豊かな心情・意欲・態度を身につける」ことを重点に、それぞれの地域の状況を踏まえ、創意工夫をし、特色ある保育園づくりに努めます。

○一人一人の心身の状態や家庭生活の状況などを踏まえ、子どもの“育ち”の視点に立って保健・医療・福祉・教育が連携した保育

○温かくくつろげ、生き生きと活動でき、子どもが安心して育つことのできる環境

○絵本の読み聞かせや様々な遊びや体験を通して、豊かな心とたくましい身体の育成

○子育てのパートナーとして、子どもの育ちを見守る、家庭や地域との連携

(2) 保育所の役割

①保育所は、児童福祉法第 39 条の規定に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設であり、入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供しています。

②保育所は、その目的を達成するために、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護及び教育を一体的に行うことを特性としています。

③保育所は、入所する子どもを保育するとともに、家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、入所する子どもの保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行います。

(3) 保育の目標

保育所は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場であります。このため、保育所の保育は、子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うために、次の目標を目指して行っています。

①十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ります。

②健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培います。

③人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培います。

④生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培います。

⑤生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど、言葉の豊かさを養います。

⑥様々な体験を通して、豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培います。

2. 重点事業

(1) 保育事業

保護者が保育園等の利用を希望する場合は、保育のための認定を受けていただき、3つの区分（1号・2号・3号）の認定により利用先が決まり、さらに2号・3号認定を受ける方は保育の必要量によって、「保育標準時間」と「保育短時間」のそれぞれの利用区分に区分されます。

保育園の保育時間は、利用区分により、保育標準時間は午前7時30分～午後6時30分、保育短時間は午前8時から午後4時までとなっています。また、特別利用保育を利用する1号認定の教育標準時間は午前8時から午後2時までとなります。

土曜日保育について、午後6時30分までの開所園は公立1園、午後4時30分までの開所園は認定こども園1園、午後2時までの開所園は公立4園、認定こども園3園、午後1時までの開所園は公立8園、正午までの開所園は公立1園となっています。

令和7年4月1日現在の入所児童は、1号認定121名、2号認定977名、3号認定337名、私的契約児童1名、合計1,436名となっています。また、保育標準時間利用者は628名です。

子ども・子育て支援新制度が目指す、質の向上、幼児教育の機会の保障を受け、保育の根幹である養護と教育が一体的に展開される保育の実現を目指し、読書活動・運動遊び・食育活動・一日保育士体験・幼保小連携など継続して取り組みを行います。

(2) 延長保育事業

保育短時間利用者は午後4時以降、保育標準時間利用者は午後6時30分以降が延長保育として位置づけています。

現在、保育標準時間開所園は、公立12園、認定こども園5園ですが、このうち午後7時までの開所園は公立3園、認定こども園4園となっています。

令和7年4月1日現在の午後6時30分以降の利用登録者は、13名です。

(3) 障害児保育

障害児の支援を行うため、発達支援センターに障害児担当（発達支援センター次長兼務）を置き、児童や保護者への支援、担当保育士育成のほか、発達支援センターと保育園との連携を図っています。

令和7年度は、障害児41名に対し、加配保育士37名（7時間16人、5時間21人）を配置して、個別支援をしています。

また、障害児保育の充実を目指して、障害児保育推進委員会を組織し、保育士の資質向上に努めるとともに、家庭との連携を図っています。

(4) 一時保育事業

未就園のお子さんをご家庭で保育している場合に、一週間に何日か仕事に出たい時や冠婚葬祭、育児の疲れなど、ご家庭で保育できない期間に一時的に保育園でお預かりし保育を行う一時保育事業は、平成10年度から開始しており、米沢保育園・小泉保育園・宮川第二保育園で実施しています。令和6年度は、米沢保育園で未満児の入所を受け入れるため、小泉保育園・宮川第二保

育園で実施し、延べ 2,280 名が利用しました。令和 7 年度も小泉保育園・宮川第二保育園の 2 園で実施しています。

(5) 子育て支援事業

保育園入園前の子どもをもつお母さん方の、「安心して遊べる場所がほしい」「同じ年の子と遊ばせたい」「子育てについて相談したい」などの希望に応じて、各種の事業をそろえた支援を行っています。

保育士のノウハウを活かした子育て相談（随時）や「未就園児のつどい」の開催、園庭開放、園児との交流など地域における子育て拠点施設として活動しています。

また、地域のお年寄りと一緒に遊び、畑づくり、クッキング交流などを通して、ふれあいを楽しむなど、地域の方との交流を進めています。令和 6 年度における参加者は、延べ 2,647 名となっています。

(6) 病児・病後児保育事業

病気の回復期には至っていないが当面病状の急変のおそれが少ない児童又は病気の回復期にある児童を専用の施設、スペース等において、一時的に保育する事業です。児童が保育園等に登園できない期間、専用施設「おやすみ館」で児童を預かり、保育を行います。

この事業については、これまで市内の医院に市が委託をしていましたが、令和 2 年度から市の直営施設として諏訪中央病院の東側で運営を開始しました。実施施設の変更に伴い、施設運営の見直しをおこない、①利用定員を 6 名に増やすとともに、②開所時間を午後 6 時までに延長、③受け入れ対象児童を 6 年生までに拡大し、より利用しやすい体制を整えました。令和 6 年度における利用者は、延べ 495 名となっています。

(7) 一日保育士体験事業

茅野市では、たくましく、やさしい、夢のある子どもに育つことを願い、「第 3 次茅野市子ども・家庭応援計画（どんぐりプラン）」を推進しています。このどんぐりプランには「まなぶ」「支える」「つなぐ・つどう」「ひとそだち」の 4 つの施策がありますが、施策を具現化する 1 つとして、平成 23 年度から保育園では一日保育士体験を取り入れ実施しています。

保護者が一日保育士体験を通じ、我が子や他の子と触れ合うことで、子育ての楽しさや、家庭の育児を見直すきっかけとなり「親」としての役割や責任を感じてもらおうという取組です。この事業を通じ、保育士自身の資質向上にもつながっております。令和 6 年度における参加者は、父親 270 名、母親 690 名となっています。

(8) 保護者の保育所選択制度及び広域入所

平成 11 年度から各保育園の通園区域を廃止し、保護者が保育所を選択できるようになりました。また、勤務等の関係から、住所地以外の市町村に保育要件のある児童を相互に受け入れを行う広域入所を行っています。

令和 6 年度における他市町村からの受託児童は 16 名、他市町村への委託児童は 30 名となっています。

(9) 保育サポーター

児童を取り巻く社会環境は、核家族化による祖父母との疎遠ばかりに留まらず、家庭内においても特に父親と接する時間が少なくなっており、離婚等による母子家庭が増加していることから、男性職員がいない保育園において家庭機能を少しでも補うため、園児たちのおじいちゃん役となって、保育士の手助けをする「サポーター」制度を平成 15 年度から設けています。

この制度は、①児童の保育の充実、②保育士の資質向上、③保護者の安心感、④施設管理の充実等が期待されています。

令和 7 年度は、14 名のサポーターを雇用しています。

(10) 幼保小連携教育の推進

茅野市では、幼児期から児童期への育ちと学びが連続的につながっていくことを願い、平成 24 年 2 月に茅野市幼保小連携教育推進計画が策定されました。本計画に基づき、「学びの力」「生活する力」「かかわる力」の育成を柱に据え、接続期カリキュラム、異年齢交流、職員連携と保護者連携の四つの取り組みを小学校区ごとに推進しています。

幼児期の子どもが、遊びを通した学びの中で、自己選択、自己決定、自己実現を経験し、その学びで得られた自信や自己肯定感が、小学校の児童期に引き継がれるよう取り組んでいます。

(11) 保育園管理計画について

平成 29 年 3 月に、茅野市の公共施設全体の計画である「公共施設等総合管理計画」の個別計画として、また、平成 22 年度に策定した「茅野市保育園建設計画」を引き継ぐ計画として「茅野市保育園管理計画」を策定しました。

その後、令和 2 年度に「茅野市公共施設再編計画」が策定され、「茅野市保育園管理計画」は、「茅野市公共施設再編計画」を補完する計画として位置付けが変更になりました。

この計画は、子育て環境や保育園を取り巻く現状と課題から、施設整備及び統廃合の基本方針を基に、今後約 10 年間の個別保育園の計画や中長期管理計画を示したものです。

本計画に基づき、みどりヶ丘保育園の耐震改修工事を実施し、令和 2 年 10 月 30 日に竣工しました。また、笹原保育園の統廃合検討の中で、運営を民間に移管し、認定こども園として運営する事業者をプロポーザル方式で募集し、山ほいくに特化した認定こども園として、「野あそび保育ささはら」の名称で令和 3 年 4 月から開園し、有限会社ネイチャーセンターが運営しています。本計画における保育園の大規模改修と耐震改修は令和 2 年度までに完了しました。また、令和 3 年度には笹原保育園の民営化が完了しました。

令和 4 年度には、茅野市保育園管理計画の後期計画を策定し、前期計画から統廃合の基本方針の変更や社会情勢の変化などに対応した修正を行いました。

令和 6 年度は令和 5 年度から引き続き、泉野保育園と新たにみどりヶ丘保育園の 4、5 歳の合計人数が 20 人以下になることが予想されたため、後期計画で策定した統廃合等の基本方針に基づき、2 クラスを統合して 1 クラスの混合保育の準備を行いました。

今後は、公共施設再編計画で示したとおり、「公立と民間保育園の役割分担、公立保育園の配置のあり方、民間活力を活用した保育園の運営」などについて、検討、整理を進めます。

3. 保育の目標と重点活動		
	保 育 目 標	重 点 活 動
ちの保育園	<p>笑顔あふれる保育園 “一日の始まりは笑顔であいさつ”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつができる子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動できる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○元気にあいさつをする ○友達と一緒に楽しく遊ぶ ○自分のことは自分です ○様々な人と関わり触れ合いを楽しむ ○絵本に親しむ ○おいしく食べる
宮川保育園	<p>笑顔あふれる 保育園 “元気なあいさつ ギゅっと抱きしめ”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○元気にあいさつする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考えて生活する子ども ○絵本を楽しむ子ども ○楽しく食べる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども、保護者、地域の方々、職員が笑顔であいさつを交わし合う ○異年齢の友達と関わって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○様々な遊びや自然に興味を持ち、友達と夢中になって遊ぶ ○自分のことは自分です ○生活の中で様々なことに気付き、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○友達と楽しく食べる
宮川第二	<p>まんまるえがおの なかよし保育園 “明るいあいさつ ギゅっと抱きしめ”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○元気にあいさつする子ども ○自分で考え行動する子ども ○友達と思いきり遊ぶ子ども ○楽しく食べる子ども ○絵本を楽しむ子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○えがおで元気なあいさつをする ○自分のことは自分です ○友達の話の聞いたり、自分の気持ちを伝えたりする ○体を動かして夢中になって遊ぶ ○友達と工夫しながら楽しく遊ぶ ○地域の方や異年齢と関わる中で、優しくされたり、優しくしたりする ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○たくさんの絵本やお話に親しむ



水あそび



読み聞かせ



運動遊び

	保 育 目 標	重 点 活 動
玉川 保育園	<p>元気もりもり笑顔でつながる保育園 “手をつなぎあいさつを交わし合い ギュッと抱きしめ”</p> <p>○あいさつする子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考えて行動する子ども ○食の大切さがわかる子ども ○絵本を楽しむ子ども</p>	<p>○みんなで元気なあいさつをする ○身体を使って夢中になって遊ぶ ○同年齢や異年齢の友達と関わって遊ぶ ○自分のことは自分です ○人の話を聞いたり、自分の思いを言葉で表現したりする ○友達の気持ちを考え思いやりの気持ちをもつ ○地域の人と関わり親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食事と体の関係に興味や関心をもつ ○食育活動を通して食べる、育てることを体験する ○いろいろな絵本やお話に親しむ</p>
湖東 保育園	<p>広げよう笑顔の輪 “げんきなあいさつ えがおでだしめ”</p> <p>○あいさつできる子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○思いやりの気持ちを持てる子ども</p>	<p>○みんなで気持ちの良いあいさつをする ○身近な環境に関わり、夢中になって遊ぶ ○人の話を聞いたり、自分の思いや気持ちを伝えたりする ○自分のことは自分です ○異年齢の友達や地域の人と関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちを持つ ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○人や食べ物に感謝の気持ちを持ち、楽しんで食べる</p>
豊平 保育園	<p>子どもと保護者と保育士が心でギュッとつながる保育園 “明るいあいさつ、笑顔で抱きしめ”</p> <p>○自分で考え行動できる子ども ○友達と思い切り遊ぶ子ども ○豊かな心と思いやりの気持ちを持てる子ども ○食の楽しさ、大切さがわかる子ども</p>	<p>○自分のことは自分です ○生活の中でいろいろなことに気づき考えて行動する ○様々な遊びや自然に関心をもち友達と夢中になって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち様々な動きを経験して遊ぶ ○人の話を聞いたり自分の思いや気持ちを伝えたりする ○異年齢の友達や地域の人と関わり、相手の気持ちを考える ○いろいろな絵本やお話に親しむ ○野菜づくりを通して親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食べものと体の関係に興味をもち、バランスよく食べる ○地域の人や異年齢の友達と収穫や調理をして一緒に食べる</p>
北山 保育園	<p>にこにこ笑顔の保育園 “一日の始まりは元気な挨拶から”</p> <p>○あいさつをする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○思いやりの気持ちを持つ子ども</p>	<p>○みんなで気持ちの良い挨拶をする ○身近な環境に関わり、夢中になって遊ぶ ○人の話を聞いたり、自分の思いや気持ちを伝えたりする ○友達や地域の人と関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちを持つ</p>



三人の栄養マン



トマト収穫



さつまいも収穫

	保 育 目 標	重 点 活 動
中央 保 育 園	<p>やさしさあふれる保育園 “みんなで元気に笑顔で挨拶”</p> <p>○やさしさや思いやりの気持ちがもてる子ども ○思いきり遊ぶたくましい子ども ○人の話を聞き、自分の気持ちを伝えられる子ども</p>	<p>○異年齢の友達、やまびこ園の友達、地域の人と関わりながら遊ぶ ○ごっこ遊びを楽しみ、夢中になって遊ぶ ○運動あそびを通し、体を十分に動かす ○人の話を聞き、自分の気持ちを言葉で伝えられる</p>
米 沢 保 育 園	<p>居心地のいい保育園 “笑顔であいさつ ギゅっと抱きしめ”</p> <p>○思いきり遊ぶ子ども ○自分の力で生活できる子ども ○豊かな心と思いやりのある子ども</p>	<p>○保育者や友達との安定した関係の中で意欲的に遊ぶ ○体を動かして遊び、丈夫な体を作る ○身近な自然や環境の中で伸び伸びと遊ぶ ○自分から元気にあいさつをする ○基本的生活習慣を身につける ○自分のことは自分です ○人の話を聞いたり、自分の気持ちや考えを言葉で表現する ○楽しく食事をする ○同年齢や異年齢の友達と仲良く遊ぶ ○絵本やいろいろな経験を通して感性を豊かにする ○地域の高齢者や身近な人に親しみをもつ</p>
金 沢 保 育 園	<p>みんな仲良し 楽しい保育園 “いつでも どこでも 笑顔で挨拶”</p> <p>○あいさつをする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考えて行動する子ども</p>	<p>○友達、保護者、地域の方々、職員が笑顔であいさつを交わしあう ○異年齢の友達と関わって遊ぶ ○豊かな自然に関心をもち、友達と夢中になって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○自分のことは自分です ○生活の中で様々なことに気づき、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○畑づくりを通して食べ物に興味や関心をもつ ○友達と一緒に楽しく食事をする</p>



お店屋さんごっこ



一日保育士体験

	保 育 目 標	重 点 活 動
泉野 保育園	<p>笑顔あふれる保育園 “感じて・気付いて・関わって”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつをする子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動する子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで元気にあいさつをする ○体を使って夢中になって遊ぶ ○豊かな自然環境の中で、諸感覚を使って遊ぶ ○友達や地域の人たちと関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちをもつ ○人の話を聞き相手の思いに気付き、自分の気持ちを言葉で伝える ○栽培し食べることで食の大切さがわかり、楽しんで食べる ○いろいろな絵本やお話を楽しむ
小泉 保育園	<p>「輝く子どもたち」 げんきな挨拶 やさしい笑顔 みんな一緒にてをつなごう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつをする子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動する子ども ○食を大切に使う子ども ○絵本を楽しむ子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで元気な気持ちのよいあいさつをする ○身体を使って夢中になって遊ぶ ○同年齢や異年齢の友達と関わりながら遊ぶ ○自分のことは自分です ○人の話を聞いたり、自分の思いを言葉で表現したりする ○友達の気持ちを考え、思いやりの気持ちをもつ ○地域の人と関わり、親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食育活動を通して食べる、育てることを体験する ○いろいろな絵本やお話に親しむ
みどり ヶ丘 保育園	<p>みんなが楽しい笑顔あふれる保育園 “元気な挨拶 ギゅっと抱きしめ”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○元気に挨拶する子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考え生活する子ども ○絵本を楽しむ子ども ○楽しく食べる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども、保護者、地域の方々、職員が笑顔で挨拶を交わす ○異年齢の友達や地域の方々と関わって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○様々な遊びや自然に興味をもち、友達と夢中になって遊ぶ ○生活の中で様々なことに気づき、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○友達と楽しく食べる
中大 塩 保育園	<p>笑顔であいさつ手をつなごう “出会い ふれあい つながって”</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の力で生活できる子ども ○心豊かな子ども ○思い切り体を動かして遊ぶ子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分で考え行動する ○挨拶や返事をする ○人の話を聞いたり、自分の思いや考えを言葉で伝える ○絵本やお話を楽しむ ○感謝の気持ちをもつ ○運動遊びを楽しむ ○夢中になって遊ぶ ○友達と一緒に試し、考え、工夫して遊ぶ

4. 資料

(1) 保育所等児童数

令和7年4月1日現在

区分 園名	定員	入所児童数（人）						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
ちの	200	3	12	22	24	20	36	117
宮川	120		15	12	25	26	30	108
宮川第二	60	1	3	12	15	16	17	64
玉川	220	2	10	19	35	29	50	145
湖東	130		6	12	14	24	18	74
豊平	100	1	12	6	25	19	20	83
北山	100		4	5	18	8	15	50
中央	90		8	10	15	13	16	62
米沢	120		7	12	21	16	21	77
金沢	100	1	5	5	9	9	11	40
泉野	60			3	7	9	7	26
小泉	90		8	4	8	17	17	54
みどりヶ丘	90		3	4	14	4	15	40
中大塩	100		7	11	17	12	18	65
信学会どんぐりの森こども園	133	2	16	16	40	39	29	142
信学会わかばの森こども園	114		12	12	28	28	26	106
よこうち認定こども園	120	2	14	16	25	25	26	108
ちのせいぼ幼稚園	105				26	17	22	65
野あそび保育ささはら	25		2	1	10	12	4	29
計19園	2,077	12	144	182	376	343	398	1,455
2号・3号児童数		(12)	(144)	(181)	(319)	(301)	(364)	(1,321)

()内は保育の実施児童を再掲。受託児童12人を含む。広域入所で市外保育所入所児童7人は含めず。

(2) 保育所等の概要

令和7年4月1日現在

区分 園名	職員数（人）					園医			
	園長	主任 保育士	保育士	調理員	計	内科医			歯科医
ちの	1	2	13	5	21	櫻井 哲	池田輝明	菅原秀典	上條照恵
宮川	1	2	12	5	20	小口晋平	川井隆弘		堀 英彦
宮川第二	1	1	10	3	15	川井隆弘			藤森伸也
玉川	1	2	17	5	25	小口晋平	上原俊樹	小林正和	今井俊彦
湖東	1	1	7	3	12	三浦浩史			中村達弥
豊平	1	1	12	4	18	佐藤広樹			江川富士男
北山	1	1	7	2	11	安藤親男			有賀めぐみ
中央	1	1	10	3	15	知見秀雄			吉水知恵美
米沢	1	1	9	3	14	塚田良夫			林 清広
金沢	1	1	5	2	9	金井宏明			浅井伸二郎
泉野	1	1	4	2	8	武井義親			土橋博司
小泉	1	1	9	3	14	塚田良夫			小池良治
みどりヶ丘	1	1	5	2	9	菅原秀典			行田久美子
中大塩	1	1	10	3	15	上原俊樹			矢崎利英
信学会どんぐりの森こども園	1	2	16	4	23	土橋 正	林 直樹	渡邊達夫	石川喜一
信学会わかばの森こども園	1	2	13	5	21	河野浩貴	上原俊樹		酒井満明
よこうち認定こども園	1	2	21	6	30	塚田良夫	平岡正人		五味 章
ちのせいぼ幼稚園	1	2	10	4	17	菅原秀典			矢嶋幸弘
野あそび保育ささはら	1	2	8	7	18	長坂和彦			清水芳幸
幼児教育課	0	1	13	0	14				
計	19	28	211	71	329				

- ※1 信学会どんぐりの森こども園、信学会わかばの森こども園、よこうち認定こども園は、主任保育士は主幹保育士、保育士は保育教諭
ちのせいぼ幼稚園は、主任保育士は教育主任と保育主任、保育士は幼稚園教諭
野あそび保育ささはらは、主任保育士は1号と2.3号主幹保育教諭、保育士は保育教諭

- ※2 保育士の数は、常勤保育士のみ計上

(3) 保育所等児童数

各年4月1日現在

年度	区分	定員(人)	年齢別入所児童数(人)						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成26年	入所児童数(人)	2,175	13	106	189	439	453	470	1,670
	実施児童数(人)		13	106	189	402	431	457	1,598
平成27年	入所児童数(人)	2,145	12	113	165	454	453	453	1,650
	実施児童数(人)		12	113	165	330	344	362	1,326
平成28年	入所児童数(人)	2,145	12	136	163	457	464	453	1,685
	2号・3号児童数(人)		12	136	163	335	328	344	1,318
平成29年	入所児童数(人)	2,145	16	123	213	438	470	465	1,725
	2号・3号児童数(人)		16	123	213	313	343	357	1,365
平成30年	入所児童数(人)	2,145	14	135	187	464	440	473	1,713
	2号・3号児童数(人)		14	135	187	379	337	379	1,431
平成31年	入所児童数(人)	2,145	19	128	183	427	472	446	1,675
	2号・3号児童数(人)		19	128	183	344	386	360	1,420
令和2年	入所児童数(人)	2,240	18	128	202	413	464	497	1,722
	2号・3号児童数(人)		18	128	202	313	360	419	1,440
令和3年	入所児童数(人)	2,240	13	149	184	447	422	478	1,693
	2号・3号児童数(人)		13	149	184	347	323	384	1,400
令和4年	入所児童数(人)	2,240	19	121	213	368	450	417	1,588
	2号・3号児童数(人)		19	121	213	283	348	336	1,320
令和5年	入所児童数(人)	2,130	15	138	185	395	374	443	1,550
	2号・3号児童数(人)		15	138	183	317	300	368	1,321
令和6年	入所児童数(人)	2,077	17	126	204	331	393	376	1,447
	2号・3号児童数(人)		17	125	204	286	348	330	1,310
令和7年	入所児童数(人)	2,077	12	144	182	376	343	398	1,455
	2号・3号児童数(人)		12	144	181	319	301	364	1,321

(4) 保育所等の概要

各年4月1日現在

年度	区分	職員数(人)					
		園長	主任保育士	主幹保育士 主任教諭 1号・2.3号主 幹保育士	保育士	保育教諭 幼稚園教諭 保育者	調理員
平成26年		16	24	—	204	—	0
平成27年		17	28	—	216	—	0
平成28年		19	27	—	209	—	0
平成29年		19	23	2	216	18	0
平成30年		19	24	2	207	20	66
平成31年		17	24	2	199	20	68
令和2年		18	21	4	195	30	70
令和3年		19	21	5	196	37	71
令和4年		19	20	5	196	35	71
令和5年		19	18	10	149	82	73
令和6年		19	18	10	145	75	72
令和7年		19	18	10	143	68	71

※ 信学会どんぐりの森こども園、信学会わかばの森こども園、よこうち認定こども園は、主任保育士は主幹保育士、保育士は保育教諭

ちのせいぼ幼稚園は、主任保育士は教育主任と保育主任、保育士は幼稚園教諭

野あそび保育ささはらは、主任保育士は1号と2.3号主幹保育教諭、保育士は保育教諭

(5) 保育園の建設概要 (令和7年4月1日現在)

No.	園 名	所在地	許可年月日	定員 (人)	建築年月	築年 数	構造	耐震 診断	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
1	北 山 保 育 園	北山4810-1	昭和 35.10.1 (1960.10.1)	100	1973.12 2018.11 (大規改修)	51	木造1階	対応済	3,186.96	883.72
2	小 泉 保 育 園	玉川927-243	昭和 49.4.1 (1974.4.1)	90	1974.3 2018.11 (大規改修)	51	木造1階	対応済	2,358.77	838.45
3	みどりヶ丘 保 育 園	宮川8630-1	昭和 50.4.1 (1975.4.1)	90	1975.3 2020.10 (耐震改修)	50	木造1階	対応済	4,408.04	838.34
4	宮川第二 保 育 園	宮川1277-1	昭和 28.4.1 (1953.4.1)	60	1975.11 2019.11 (大規改修)	49	木造1階	対応済	1,814.74	672.70
5	中 大 塩 保 育 園	中大塩8-12	昭和 56.4.1 (1981.4.1)	100	1981.3 2019.11 (大規改修)	44	鉄骨造1階	対応済	4,246.59	1,271.03
6	玉 川 保 育 園	玉川3439	昭和 30.11.5 (1955.11.5)	220	1989.7	35	鉄骨造1階	対応済	6,229.84	1,377.58
7	湖 東 保 育 園	湖東5646-1	昭和 27.4.1 (1952.4.1)	130	1994.3 2001.12 2007.3	31	鉄骨造1階	対応済	4,673.27	1,083.54
8	泉 野 保 育 園	泉野2650-1	昭和 37.10.1 (1962.10.1)	60	1996.9	28	鉄骨造1階	対応済	3,500.00	853.20
9	米 沢 保 育 園	米沢6160	昭和 37.2.1 (1962.2.1)	120	1998.8 2003.7	26	鉄骨造1階	対応済	6,638.07	1,074.45
10	金 沢 保 育 園	金沢1164-1	昭和 37.10.1 (1962.10.1)	100	2002.1	23	鉄骨造1階	対応済	3,238.60	983.13
11	中 央 保 育 園	本町東15-14	昭和 37.2.1 (1962.2.1)	90	2005.3	20	鉄骨造2階	対応済	2,010.00	1,356.51
12	ち の 保 育 園	塚原1-13-5	昭和 25.3.23 (1950.3.23)	200	2007.9	17	鉄筋コンク リート造2 階	対応済	3,499.33	1,735.91
13	豊 平 保 育 園	豊平2486-1	昭和 34.1.1 (1959.1.1)	100	2011.1	14	鉄骨造1階	対応済	3,743.79	1,267.54
14	宮 川 保 育 園	宮川4458-2	昭和 27.6.20 (1952.6.20)	120	2014.2	11	鉄骨造1階	対応済	3,825.00	1,380.64
	(私)信学会 どんぐりの森 こども園	玉川2213-1	平成 18.4.1 (2006.4.1)	210	2006.3	19	鉄骨造1階	対応済	4,999.97	1,735.25
	(私)信学会 わかばの森 こども園	宮川11020	昭和 46.4.1 (1971.4.1) (H26.4～私)	200	2014.3	11	鉄骨造2階	対応済	5,717.25	1,555.53
	(私)よこうち 認定こども園	ちの2576-1	昭和 48.4.1 (1973.4.1) (H27.4～私)	120	2015.3	10	鉄骨造2階	対応済	2,796.40	1,339.38
	(私)ちの せいば幼稚園	仲町14-7	昭和 39.3.30 (1964.3.30)	105	1995.3	30	鉄骨・木造 2階	対応済	2,198.38	957.69
	(私)野あそび 保育さはら	湖東1298-1	昭和 33.12.1 (1958.12.1) (R3.4～私)	25	1983.10	41	鉄骨造1階	対応済	2,613.41	389.75
	病児・病後児 保育施設 おやすみ館	玉川4444-1	令和 2.4.1 (2020.4.1)	6	2020.3	5	木造1階	対応済	576.98	94.82

学校教育課

1. 基本方針

幼児期からの連続した発達に配慮し、次世代を担う子どもたちの『生きる力』を育む教育の実現を目指します。

そのために「自ら考え、判断し、表現する力を身につけ、未来を拓く確かな学力（知）」、「社会や時代がどのように変化しようとも、人としてまっすぐ生き、人を思いやれる豊かな心（徳）」、「心と体の健康を鍛え、たくましく主体的に生きるための人生を支える健やかな体（体）」、「健やかな心と体を育む食事（食）」の知・徳・体・食のバランスのとれた教育の実践に取り組みます。

2. 重点事業

縄文のビーナスプランを基調とした教育

多様性を包み込み一人ひとりの良さを伸ばす学校（教育）を目指し、縄文のビーナスプラン①、②を基本的な考え方として各種事業を進めています。

・縄文ビーナスプラン①

2030年の茅野市を見据え、これからの社会が共生社会の実現であることをふまえ、その共生社会に生きる学校を創り、共生社会づくりに参画する教育の実現を目指します。そのために一人ひとりの持つ多様性を大切にし、良さを伸ばすことができる学校と地域を具体的に目指していきます。

・縄文のビーナスプラン②

幼保小中（高）（大）の一貫教育を充実させるため、各中学校区の特色や教育的財産を活かした探究的な学びを充実させます。このことにより地域愛も育て、また一人ひとりの多様性を包み込む教育を目指します。

（1）幼保小連携教育の推進

幼児期から児童期への滑らかな移行を進めるため、幼保小連携推進計画に基づき、学校区ごとに幼保小連携教育の推進を図ります。

保育と教育の理念である、幼児期の「三つの自立（学び自立・生活上の自立・精神的な自立）」、児童期の「学力の三つの要素（基礎的な知識、技能・思考力、判断力、表現力・主体的に学習に取り組む態度）」のねらいに即して、保育所・認定こども園、学校、家庭が相互理解を深めながら、保育所・認定こども園から小学校の接続期における子どもの滑らかで連続的な育ちを支えています。

（2）幼保小連携教育から小中一貫教育を進めるための学校教育目標や学校長の学校経営方針が児童生徒の姿に具体的に実現する教育活動の展開

- ① 学校教育目標や学校長の学校経営方針を、児童生徒と教職員のみならず、保護者や地域の多くの人に理解が得られる地域とともに歩む工夫と努力をします。
- ② 学校教育目標や学校経営方針の、児童生徒の育ちを評価する機会や場面を定期的に設定し、学校評価が生きる教育を推進します。

（3）小中一貫教育への取り組み

義務教育の質的向上を目指し、小学校、中学校が連携して児童生徒の心身の成長を支援し、生きる力の育成につなげてまいります。

いじめ、中1ギャップの問題は、子ども同士のつながりから発生します。小学校と小学校、小学校と中学校の子どもや教員の交流を深めることによって、小学校・中学校9ヶ年の隔たりのない教育の取り組みを進めてまいります。

また、「縄文のビーナス」、「仮面の女神」2体の土偶が国宝に指定される茅野市は、縄文文化が栄えた地であります。「縄文文化を深く知る」「自らの生き方のヒントを得る」「故郷への誇りと愛着のもてる子どもを育む」ため、縄文人のたくましさ（自立）、やさしさ（協働）、高い生活力と芸術性（創造）にふれ、こどもたちが今の自分、これからの自分の生き方を深く見つめ直す縄文市民科学習を推進します。

（4）学力・体力の向上

- ① 学習指導要領の趣旨や内容の理解を深めるための研修会の開催の他、物的・人的環境整備など、

円滑な実施のための支援に努めます。

- ② 個に応じた丁寧な指導を実施するため、小学校は算数、中学校は数学、英語等の教科において習熟度別授業や少人数指導を実施して、基礎・基本の学力の習得や学習意欲の向上に努めます。
 - ③ 学力・学習状況調査の調査結果を活用し、児童生徒の学力や学習状況を多面的に把握・分析するとともに、教師の指導力向上や児童生徒ひとりひとりの学習状況の改善に努めます。
 - ④ 地域素材を教材化し、体験的な学習活動を通して地域の自然や産業・文化に学ぶと共に、地域に深く心を寄せる児童生徒を育む教育を推進します。このため、総合的な学習の時間の充実に努めます。
 - ⑤ 自他の生命を尊重し、自分の将来を考え、法やきまりの意義の理解を深め、主体的に社会の形成に参画しようとする自覚を身につける教育を実現します。特に中学校においては地域社会との連携を図りながら体験を通して学ぶキャリア教育（職場体験学習）を中核に、確かな進路指導に努めます。
- ⑥ 児童生徒の体力・運動能力がやや低下傾向にあることから、児童生徒の実態を把握し、体力の向上に努めます。
- (5) 信頼され地域に開かれた生きる力を育む学校づくり（コミュニティ・スクール）の推進
- ① 地域に根ざし、自校の歴史や伝統を基盤に具体的な活動やその成果が見える地域とともに歩む開かれた学校づくりに努めます。
 - ② 生きる力を育む学校づくりの活動計画とその成果を報告し、教職員の資質向上を図るとともに、学校教育目標が具体化する特色ある学校づくりに努めます。
 - ③ 地域の人材や学習ボランティアの力を生かした多様な教育課程の編成や指導法の工夫・改善に努めます。
- (6) ことばとこころを育てる読書活動の継続
- 朝の10分間読書をはじめとする読書活動の継続を通して、児童生徒のことばと心を育てる教育を推進します。
- (7) 命の大切さと相手を思いやる心を育み、人間性豊かな子どもの育成を目指す教育の推進
- ① 命の大切さがわかる心の教育を推進します。
 - ② 不登校やいじめなど悩みを抱える児童生徒を支援する体制を充実してまいります。
 - ③ 教育委員会の臨床心理士・スクールソーシャルワーカーによる保護者等の相談に応じると共に、学校へも定期的に訪問し、教職員への相談体制も充実してまいります。
- (8) 基本的生活習慣の向上と規範意識を高める生徒指導の充実
- ① 『「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えよう』の運動を学校・家庭・地域をあげて取り組みます。
 - ② 夏休みや冬休み等の長期休業の過ごし方について、茅野市PTA連合会や関係機関と連携し、児童生徒の規範意識を高める生徒指導に努めます。
- (9) Society5.0に対応したICT教育の充実と情報機器施設の整備
- 児童生徒が1人1台のパソコン・タブレット等の情報機器を授業で活用できることで、主体的・対話的で深い学びを実践すると共に、正しい情報を活用するための情報モラル及び情報リテラシー、プログラミング的思考の育成など、情報化社会に対応した情報活用能力の習得に努めます。
- (10) 児童生徒の登下校時の安全対策の推進
- ① 児童生徒の交通安全指導を定例化し、各学校における指導を強化します。
 - ② 不審者対策や通学路の危険箇所を点検し、「こどもを守る安心の家」等の地域ぐるみの活動を強化します。
 - ③ PTAの「茅野市防犯パトロール」や郵便局の「安全安心110番」、県タクシー協会の「子どもを守る安心の車」等各種団体との連携により、大勢の目で子どもを見守り、事件・事故を未然に防ぐ努力をします。
- (11) 障害のある児童生徒への理解と特別支援教育の充実
- ① 適正な就学指導を実現するため、教育支援委員会の充実に努めます。特に該当児童生徒を複数の目で観察して、一人一人の児童生徒をきめ細かく指導することのできる就学先を判断することに努めます。
 - ② 特別支援学級での指導は、社会参加や将来の自立に向けてきめ細かい指導に努めます。
- (12) 学校における生涯学習の実施と教職員の資質向上を図る教職員研修の推進

学校を生涯学習推進の「基礎的機関」と位置づけ、生涯学習課と連携し研究指定校による研究や、教職員の研修を充実してまいります。

(13) 小中学校の学習環境の充実

- ① 安全で快適な学校環境で学習できるよう、学校施設の整備・充実に努めます。
- ② 建替事業中の永明小学校・永明中学校校舎建設を進め、早期の事業完了を目指します。

(14) 縄文のビーナスプランの推進

- ① 子どもたち一人ひとりのよさや興味、関心に応じ子どもたちの多様性を包み込み、一人ひとりが輝く学校づくりを進めます。
- ② 全ての子どもの学びを保証するため、ICTの活用を含む子どもの多様な学びの場づくりを行います。また、学級づくり、学びの集団づくりに力を入れ、人間関係力の育成を目指します。

3. 学校の教育目標と生きる力を育む学校づくり



永明小学校



宮川小学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
永明小学校	<p>◆学校教育目標 ともに拓く ～なかよく かしくく たくましく～</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 子どもと創る「つむぎ合い」 ◎「にこにこ」なかよく ～つむぎ合う子どもたち・笑顔で登校～ 互いの人権を尊重できる感覚を持つ子ども ◎「のびのび」かしくく ～つむぎ合う学び・確かな学力～ 自分の行動を考えて判断できる力を持つ子ども ◎「すくすく」たくましく ～つむぎ合う心と体～ 困難にあっても勇気をもって挑戦する心を持つ子ども</p>	<p>テーマ：子どもと創る つむぎ合い ～学校目標「なかよく・かしくく・たくましく」と小中一貫教育でめざす子ども像「相手に生きる私」の実現に向けた教育実践～</p> <p>1 つむぎ合う学び・確かな学力 「かしくく」 (1) 主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくりと公開授業 ①授業改善～ICTの利活用～ ②指導と評価の一体化 ③永明中学校区の新たな小中一貫教育と修正と実践 ④教員の資質向上に関する取組（一人一公開授業）＋グループ研究 (2) 学力の充実・授業改善（校内研究）の研究 ①学年会における授業改善に向けた授業研究と学校長の指導による研修等 ②児童理解に基づき、子ども同士が主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくり ③ICTを活用した授業づくりの提案 ④学力テスト等（NINO、NRT）の結果を分析し、授業づくりに生かす。</p> <p>2 つむぎ合う心と体 「たくましく」 あいさつを核とした小中間及び学校と家庭、地域間の連携・協力による温もりある生活環境づくりの推進</p> <p>3 つむぎ合う子どもたち・笑顔で登校 「なかよく」 「つむぎ合いの時間」等における、学級・学年活動や異学年等との多様な価値観を認め合い、個に寄り添う交流を通したつむぎ合いによる豊かな人間関係性の育成</p>
宮川小学校	<p>◆学校教育目標 校是 「自立創造 自律実践」</p> <p>～一人一人が輝く宮川小学校～ ＜協働・創造・寛容＞</p> <p>○協働 友だちや自分自身と対話しながら探究的な学びに没頭できる子ども ○創造 試行錯誤しながら新たなことやものを創造できる子ども ○寛容 一人一人のちがいを尊重し、認め合える寛容な心をもった子ども</p> <p>みんなで やってみよう かんがえがちがっても大丈夫 わらった顔いっぱい の宮川小学校</p> <p>◆学校教育目標の具現化のための取組 ○一人を大事にする宮川小の土台の充実 ・幼保小のなめらかな接続（スタートカリキュラムの推進） ・読書活動の推進 ・「主体的・対話的で深い学び」でつなぐ小中一貫教育 ・「縄文のビーンズプラン」を受けた取組 ・学校運営協議会を中心とした開かれた学校 ・児童会活動を中心としたあいさつ・靴揃え ・家庭との連携 ○こどものための働き方改革に向けた取組 ・学校業務支援員・教頭マネジメント支援員の有効活用 ・効果的な教材研究・高学年教科担任制で授業の質の向上 ・こども課、こどもサポートコーディネーターによる子ども・家庭支援の充実 ・スピード感ある対応による家庭との連携 ・教職員のワークライフバランスの構築・ワークエンゲージメントの向上</p>	<p>(1) 学びの充実のために ①1時間1感動の授業 ○子どもたちにとって、できる、わかる、楽しい授業をつくる ○子どもとともに授業をつくる（教師は授業の伴走者） ②探究的な学び～体験して学ぶ～ ○児童が没頭し想像力を発揮する学級の柱（生活・総合・縄文科）の活動の充実 ○調べる学習 ③個別最適で協働的な学び ○ICT機器の有効利用</p> <p>○友だちと話したり、学び合ったりする場面の設定 ④一人一人の学びに寄り添う・学びの集団づくり ○宮川Basicで授業の基本</p> <p>○座席表の活用 (2) 多様性を包み込むために ①子どもの個性を理解する ○受容・肯定と共感 寄り添う ○その子の得意を伸ばす ○苦手を克服するのではなく、得意を伸ばすことで、自己肯定感を高め、自信を育む。 ○多様な価値観を共有する ○特別支援教育の充実 ②ユニバーサルデザイン化の推進 ○教室環境のUD化 黒板まわり 教室の整理整頓 ○教師による働きかけのUD化 その子に応じた声がけをする ○基本的な授業のUD化 学習問題・学習課題・学び合い・ふり返り ③リレーション ○子どもとの対話の時間の確保 ○担任だけでなく、いろいろな教職員とつながる ○安心できる学びの場 ○全校で取り組むSST (3) 生き方を学ぶ ①生き方教育の充実 ○宮川ドリームゼミ 将来の夢と希望を育む。強度を受する心を育む。 ②地域の方との交流 ○コミュニティー・スクールルームの活用 ③人権・福祉教育の充実 ○指導の適時・的確性を可能にする教職員自身の人権感覚の向上 ○相手意識を育む福祉・人権教育 ○お互いの良さを認め合う ○全校で学ぶ道徳 (4) 読書・図書館教育 ○ことばと心を育てる。</p>



米沢小学校



豊平小学校

	学校の教育目標	生きる力を育む学校づくり
米沢小学校	<p>◆学校教育目標 『ひとりでもできる みんなとできる』</p> <p>◆めざす子ども像 ○課題をもってとことん追究していく子ども ○友だちの考えや思いに心を寄せ、共感できる子ども ○地域に誇りをもち、地域と共に生きる子ども</p> <p>◆めざす学校像「明日も来なくなる学校」 ～子どもと教師、家庭・地域が ともに創り育てる学校～</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 「つながる ～人・地域・文化～」 ○いろいろな人と関わり合う（他学級・他学年・他校・園児・地域・保護者など） ～人とつながる～ ・一人ひとりの居場所のある学校づくり ・特別支援教育の視点に立ったどの子どもも安心できる学級づくり、授業づくり ・学級の枠を超えた関わり合い、学び合い（異年齢交流、小中一貫教育、幼保小連携教育・児童会による縦のつながりなど） ○生活科・総合的な学習の時間（つながりの時間）を核とした学級（学年）の探究活動 ～地域とつながる～ ・子どもから出発する生活科・総合的な学習の時間（つながりの時間）、縄文科学習 ○読書図書館教育の推進 ～文化とつながる～ ・心を育てる読書・図書館教育の充実 ・教科の中での読書図書館教育を中心とした探究学習</p>	<p>1 学力向上に向けた取組 ・授業改善への取組</p> <p>・既習内容の定着と自主学習の習慣化を目指す家庭学習</p> <p>・ICT機器の有効的な活用 ・縄文科学習、自然体験学習（丸山での遊びや栽培活動 等）を大切に探究的な学習の実践</p> <p>2 読書教育の充実 ・朝読書の充実 ・毎週水曜日の読み聞かせ ・「よねっこ これだけは120冊」</p> <p>・調べる学習 ・家族読書の位置づけ（毎月第3週末）</p> <p>3 特別支援教育の視点に立った指導 ・一人ひとりの違いを理解し、すべての子どもの居場所のある学校、学級づくり ・信州型ユニバーサルデザインを活用した授業づくり ・定期的な支援会議</p> <p>4 地域と連携した教育活動 ・米沢コミュニティ・スクールの推進 コミュニティ・スクールだよりの発行 学校運営協議会委員をはじめとした地域の方による、学校・児童会行事の参観</p> <p>・地域講師の協力によるふれあい教室 ・子ども・学校応援隊との連携・協力</p> <p>5 「つながりの日」を中心とした異年齢交流 ・遊びの日（月1回）の実践 ・子どもが創り上げる児童会活動（なかよしワールド） ・永明中学校区として、小中連携・小中連携のある活動（永明寺山遠足） 5 幼保小連携教育の推進 ・スタートカリキュラムの実践と改善</p> <p>・保育士体験研修、合同職員会による職員間の交流 ・保育園児との交流（各学年）</p> <p>6 小中一貫教育の推進 ・総合・生活科を中心とした探究的な学びの授業実践と学び方の共通理解、合同職員会 ・生徒指導、児童会と生徒会の連携 ・小中間、小学校同士の交流授業</p>
豊平小学校	<p>◆学校教育目標 「よく考えて めあてをもって ひとり歩きのできる子ども」</p> <p>めざす学校 こころのあたたかな豊平小学校</p> <p>めざす子どもの姿 = 「Let's Try」</p> <p>【こころ】 自分のいいところを見つけ、とことんよさを伸ばしていく子ども 【ふんばろう】 いいと思ったこと、やろうと思ったことを最後までやり抜くたくましい子ども 【いたわりあおう】 困ったときには助けを求め、友のよさを見つけることができる心優しい子ども 【ひびきあおう】 周りの人たちと認め合い、支え合いのできる子ども</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 （1）図書館教育・読書活動の充実 （2）豊かな体験からの学び（豊平塾） コミュニティ・スクールの一層の推進 （3）いじめ対策・不登校対応 （4）「生き方教育」の推進 （5）幼保小中の学びの連続性</p>	<p>(1) 図書館教育・読書活動の充実 ・多くの本に触れ「ことばとこころを育てる読書活動」の充実。 ・朝の10分間読書の例外なき継続。 ・一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学びを大切にする「調べる学習」。 ・目的に応じて情報を選び、課題解決を図ることができる情報活用能力の育成。 ・学習情報センターとしての学校図書館の機能を生かした学び方指導の充実。個人の興味関心に対して適切に助言できる司書教諭を中心とした指導体制づくり。</p> <p>(2) 豊かな体験からの学び（豊平塾） 豊平コミュニティ・スクールの一層の推進 ・体験的な活動にたつぷりと浸らせ、問題解決的な学習・教科横断的な活動の広がりをもてるような学習として、子ども自らの学びを保障する。 ・学校運営協議会、コミュニティ・スクール等との授業づくり（豊平塾）、豊平地区コミュニティセンターとの連携（避難所体験、文化祭、夏まつり、見守り活動など）。 ・縄文の心を知り、現代社会のあり方を考える「縄文・市民科学習」を位置づけ、地域に学ぶ時間とする。（「自立」「協働」「創造」） ・生活・総合的な学習や畑・田んぼづくり、クラブなどに外部講師（「ひと」）を活用。 ・個別最適な学びと協働的な学びを目指しICTの活用を積極的に進める。 ・子ども主体の授業を創造し、思考力・判断力・表現力を伸ばす。 ・学校外でも、公共施設主催の学びや国際化に向けた英語の基礎を培うなど、市内を子どもたちの学びの場に。</p> <p>(3) いじめ対策・不登校対応 ・相談週間を年3回とり、子どもたちが担任以外の職員とも話しやすい環境づくりをすすめる。 ・「子どもと向き合う時間」を確保し、子どもの話に耳を傾ける。 ・いじめ・差別のない学校・学級づくり。 ・「子どもの学びたい・考えたいという意識を位置づけた授業」と「人間関係づくり」が相互に関わり合う中での不登校への支援。所属感と居場所（ミニサポートルーム等）の獲得。 ・「こども家庭センター」との連携を大切に行う。</p> <p>(4) 「生き方教育」の推進 ・全校でいいと見つけの活動を行う。 ・頑張った自分の姿を振り返り、次への目標や課題を見いだす「キャリアパスポート」の蓄積。 ・自分達の生活をよりよいものにしていく児童会活動。 ・成就感→自己有用感→自己肯定感の高まり。</p> <p>(5) 「子どものための学校づくり」の推進 ・スタートカリキュラム、保育園との交流（豊平・中大塩保育園）、中学校区での交流教育を進め、縦・横のつながりの中でよりよい人間関係づくりを行う。 ・架け橋シートを使い、学びの連続性を意識した活動を行う。 ・中学校区での授業公開から学び合い、授業観・児童生徒観の意思統一を図りながら、小中一貫教育を推進する。</p>



玉川小学校



泉野小学校

学 校 の 教 育 目 標		生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
玉川小学校	<p>◆学校教育目標 「夢に向かって、輝く未来を切り拓く子ども」 ～探究的に学び、笑顔がいつばいの玉川小学校～ Well-beingを味わう子ども</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)自己決定し、自分らしく学ぶ子ども (2)利他的に行動するやさしい子ども (3)地域で学ぶ 地域に参画する子ども</p>	<p>1 自己決定し、自分らしく学ぶ子どもを目指して</p> <p>①子どものやりたいことができる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日〇〇がしたいから学校に行きたいと思える時間と場所の保障 ・自分で選び粘り強く取り組む「マイプラン学習」を各学年、各学期に1回は実施する。 ・ICT機器を活用した、個別最適な授業と友だちと一緒に追究する対話的で協働的な学びの創造 ・縄文の心を知り、自分の生き方を考える縄文科学習の推進 <p>②学力向上への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年教科担任制、小中連携教育 ・公開授業を通して授業力の向上 <p>③英語教育の充実</p> <p>2 利他的に行動するやさしい子どもを目指して</p> <p>①「ことば」と「ところ」を育む読書・図書館教育・歌声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学び方を大切にした調べる学習の充実 ・朝読書、読み聞かせの充実 <p>②子どもの多様性を包み込む教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内子どもサポートセンター、子どもサポートCoを機能させ、子どもたちのニーズに応じた学びの場、居場所づくり(サポートルーム) ・子どもたちの可能性の芽を伸ばす特別支援教育の充実 <p>③心のよつ葉クローバープランの推進</p> <p>④業務改善を通して支援の質の向上</p> <p>3 地域で学ぶ 地域に参画する子どもを目指して</p> <p>①玉川小コミュニティ・スクールとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケヤキフェスに参画する子ども ・小泉山を考えることも会議を開き、活性化していく子ども ・福祉等で学びを地域に開く子ども <p>②幼保小連携教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校体制で取り組むスタートカリキュラム ・地域で一緒に生きる園児と学ぶ相手を思いやる心 <p>③今の学びを未来につなぐ生き方教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分に自信をもち、未来に夢と希望をもつキャリアパスポート
	<p>◆学校教育目標 いずこにあっても、泉野人（いずみのびと）として愛され信頼され尊敬される生涯学習者としての資質の基礎を養うーチャレンジー ～やってみよう・続けてみよう～</p> <p>(1)自分の考えを持って自分らしく取り組む子ども (2)自分も友達も大切にすること (3)勇気をもって挑戦し、困難も乗り越える子ども (4)地域を大切にすること</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)「一人一人が探究」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の可能性を広げる ・自分の問いを持つ ・自分らしく追究する <p>(2)「チャレンジのサイクル」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ振り返り（認め、褒める）→新たなチャレンジへ <p>(3)「地域に学ぶ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉野のひと・もの・ことから学ぶ ・生き方に学ぶ <p>(4)「心の応援隊」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに寄り添い、見守り、励まし認める教師の姿勢 ・自立した学びの環境づくり 	<p>1 学びの充実</p> <p>(1)一人一人の課題や追究の多様性を支援 (2)自立した学びのための学習環境づくり (3)わかる、できる、楽しいが実感できる授業 (4)一人ひとりの興味関心と自分の学びを大事にした「調べる学習」 (5)学びのユニバーサルデザイン化の推進 (6)ICT機器を生かした個別学習・協働学習の推進と家庭学習の連携 (7)学校内での学びと地域での学びの連携</p> <p>2 魅力ある教育課程</p> <p>(1)地域とのつながりや地域文化等の学びを、子どもたちのやりがいや楽しみに (2)総合的な学習の時間と生活科を軸にした、教科横断的探究的な学習 (3)地域の方々とつくる「廻り舞台」 文化交流 学びの発表の場 (4)山間地の立地を生かした教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケート ・ハケ岳自然体験 ・地域めぐり <p>(5)学年・校種・年代をこえた交流活動</p> <p>3 学びの集団づくり・楽しい学校</p> <p>(1)授業改善、学級経営、子どものとらえ (2)少人数が故の「一人が何役も担う」「活動の場がある」ことを自己有用感や満足感に (3)柔軟な学びの場 ミニサポートルーム (4)プラス思考のキャリアパスポート (5)やりたいと思える学びや活動の場 (6)子どもの可能性を引き出す、好きや得意を伸ばす、個別の指導と支援の充実 (7)安心できるつながりをつくる相談週間</p>



金沢小学校



湖東小学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 きる 力 を 育 む 学 校 づ く り
金沢小学校	<p>◆学校教育目標 『深く豊かな心をもち、自らやりぬく子ども』</p> <p><めざす学校像> 夢を育み なりたい自分を見つけられる あたたかい学校</p> <p><合い言葉> (1)あたたかい心を広げよう (2)考えよう、伝えよう (3)大好き金沢</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)子どもを中心に据え、一人ひとりが安心していられる居場所としてのあたたかい学級・学校 ・少人数の良さを活かし、一人ひとりが活躍できる場がある。 ・学校全体が学年を越えて活動したり、共に学習したりすることができる。 (2)豊かな体験や人との触れ合いを通して、生き方を探究していく学校 ・ふるさと金沢の人、風土、自然、歴史や文化に積極的に触れたり、体験的な学習をしたりすることができる。 ・多様な価値観に触れ、自分の理想の姿を思い描き、より良い生き方を考えることができる。 (3)職員、保護者、地域の方々が協働し、子ども達の生き方や学びを支えるとともに、やりがいを感じたりつくり出したりすることができる場としての学校 ・大人も、地域で育てたい子どもの姿を共有しながら、学校づくり、地域づくりを協働して行っていくことで、やりがいを感じたり、新たな目標を見いだしていくことができる。</p>	<p>(1) あたたかい学級づくり・学校づくり ①あたたかい心でつながる学級・学校づくり ○あいさつの意味を考え、相手意識を持って自分から発する明るいあいさつ ○子どもを笑顔で迎え、送る教師 ○相手を尊重し、温かい言葉を交わし合う雰囲気づくり ○地域の方との交流の中で、礼儀正しい挨拶や接し方等を実践 ○学校全体へ、地域へと視野を広げる。 ○読書で心とことばを育てる ②人権教育・特別支援教育の充実 ○よさや頑張り、本来持っている光、違いを認め合い、自ら磨く雰囲気づくり ○可能性の芽を伸ばす子ども理解と一人一人に添った指導・支援の充実 ○その子らしさが生きる支援（柔軟な居場所づくり） ○授業のUD化の推進</p> <p>(2) 探究と対話を土台とし、表現力を伸ばす授業づくり ①個々の問いや願いから始まる探究的な学習 ○個別の課題から全体の学びにつなげ、深める学習 ○子どもの願いからゴールを明確にし、主体的に追究する生活科・総合的な学習 ○個々の課題を調べ、考え、まとめる学習 ○教科横断的なカリキュラムマネジメント ②少人数・地域の特色を活かした対話的な学びと表現のある授業 ○安心できるクラス作りを支えられて広がる対話的学び合い ○地域の材や地域の方との対話、友との対話を通して深まる学習 ○基礎基本の学習の充実 ○表現しなくなる場の意図的な設定</p> <p>(3) 地域と共に夢を育む教育活動 ①地域の方々の思いを知る・生き方を学ぶ ○子どもも地域の方も「ねらい」を共有して行事を実施 ○夢を育み、なりたい自分を見つける生き方探究教育としての評価（振り返り） ○キャリアパスポートの活用 ○支えて下さる方の思いを知り、感謝を伝える活動を子どもも主体で考える。 【米作り・スケート・わくわく金theワーク・金鶏グリーンデー】 ②地域とともに育つ子ども ○地域の方の思いを子ども達に伝える。 ○子どもをお客様にせず、子どもも地域行事に準備から関わり、「自分達の金沢」を盛り上げる。 ○行事の共催を模索。職員の参加【スケート大会・寺子屋泉長寺 等】 ○地域行事では子どもを地域に預ける【おむすびコンサート・おひがんフェス 等】</p>
湖東小学校	<p>◆学校教育目標 (1)考える子 (2)すすんで取り組む子 (3)思いやる子</p> <p>◆指導目標 明日もまた来なくなる学校 ～ふるさとに学び、次世代を担う心豊かで たくましい子どもの育成～</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 1 授業づくり ・「納得する」「学ぶ意味を感じ得る」 「知的好奇心が高まる」授業づくり。 ・友や他者との対話を重視した授業 ・自己調整力の育成（マイプラン学習） 2 活動づくり ・縄文科、生活科・総合的な学習の時間を軸にしたやりがい等「核」のある学校生活。 縄文のビーナスプラン2（北中区「心おどる学びの体験」 ・「創る」ことを取り入れた学校行事・児童会活動 3 ころづくり ・あいさつの価値を感じられる活動、児童会との協働で気持ちのよいあいさつを交わす。 ・良さを見つめ、認め、その子らしさが生きるための支援 ・違うことのよさを認め合う学級づくり ・豊かな言葉と心を育む読書活動の推進</p>	<p>○明日もまた来なくなる学校 学ぶことが楽しい、活動することが楽しい、安心できる自分の居場所がある、そんな学校で生活できるよう「児童理解」を大切に取り組んでいく。</p> <p>(1) わくわく講座（講座数7 参加4, 5, 6年のみ） 地域に根ざす活動をする講師の人柄や生き方に学ぶ。 ①地域講師の協力 ②地域文化に関わる講座 ③地域との交流につながる講座 （例）サンサン会郷土料理（地産地消） ④公民館祭り等の地域場で発表 (2) 「縄文・市民科学習」 （例）4年生 手作り土器で縄文人の生活を体験したいという願いから生まれた活動 (3) 地域に開かれた学校 ①学校便り、学年・学級だより、ホームページ等による学校情報の発信 ②湖東小学校運営協議会との連携 (4) 環境教育 （例：SDGs 児童会による環境を意識づけるための集会） (5) 地域各団体との連携 ①育ちあいちの ②湖東の教育を語る会 ③中ノ原遺跡花壇の花植え 「茅野警察署」「湖東コミュニティセンター」 「矢石縄文考古館」「市少年警察ボランティア」 (6) 地域に根ざした福祉教育 ①わくわく講座や出前福祉講座に障がいのある方を招いて ②議論する道徳 (7) その他 ①朝読書における読み聞かせ（PTA活動、読書ボランティア） ②児童の願いを大切にしたい保育園との交流</p>



北山小学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
北 山 小 学 校	<p>◆学校教育目標 『純朴にして たくましい子ども』 ～北山を愛し、 北山に誇りを持つ子どもの育成～</p> <p>◆育みたい子どもの姿 (1)自分で考え行動する (2)一人になる一つになる (3)人も自分も大切にする</p> <p>◆本年度の重点 自分の言葉で伝える</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 ○みんなでつくる、「自ら考える」授業 ○子ども達がつくる学級・学校生活 ○「わかる」「できる」手応えのある学習 ○みんなが生活しやすい環境づくり ○一人ひとりを大切にする支援 ○人とのつながりのなかで学ぶ ○ふるさと「北山」に学ぶ ○地域と共に子どもを育てる</p>	<p>《基本とする考え》 全ての職員で、全ての児童を育てる (一人ひとりの多様性とよさを捉え、伸ばす：縄文のビーナスプラン 1) 「北山」に生きる (地域における体験活動をもとに探究力を育成：縄文のビーナスプラン 2)</p> <p>1 「自ら考える」授業づくり</p> <p>(1)「願い」や「問い」から出発する追究 互いの実践に学び合う(校内研究の充実) 縄文・市民科学学習の充実</p> <p>(2)子どもが自ら動く環境構成</p> <p>(3)日常的なICTの活用(「個別最適な学び」「協働的な学び」の両立) 学習進度、興味・関心への細やかな対応 双方向性を生かした多様な意見の共有</p> <p>(4)豊かな心を育む読書・図書館教育 本が身近にある環境づくり 「思考力」を育む「調べる学習」 朝読書の充実</p> <p>(5)互いに学びあう教職員集団</p> <p>2 子どもたちがつくる学級・学校生活</p> <p>(1)「子どもの育ち」につながる学級活動、「学びの積み重ね」の先にある行事</p> <p>(2)自身の力を試す活動の充実 (児童会)〈地区子ども会〉〈縦割り班活動〉〈北山祭〉</p> <p>(3)心のゆとりを持つための業務改善(教師は、子どもにとっての最大の環境)</p> <p>3 「わかった」「できた」という手応えのある学習</p> <p>(1)友達と考え合う場面の日常化</p> <p>(2)学力差や得意不得意に応じた学習 課題のスマールステップ化 体験的な活動 ペア・グループ学習</p> <p>(3)視覚支援 学びの足あとが見える板書</p> <p>(4)学び直しによる基礎学力の定着 (家庭学習)〈ドリルタイム〉〈学力調査の結果の分析と活用〉</p> <p>(5)複数の職員で育む教科担任制 (連学年での指導)〈高学年教科担任制〉</p> <p>4 みんなが生活しやすい環境づくり</p> <p>(1)時間・ルールを守る行動の習慣化</p> <p>(2)受け止め、自ら考えさせる指導</p> <p>(3)教師自ら、気持ちの良いあいさつ</p> <p>(4)連学年で子ども達を育む</p> <p>5 一人ひとりを大切にする支援(大事にされている子どもは、他の子どもも大事にする) (支援会議)〈相談週間〉〈校内子どもサポートセンター〉〈カウンセリング〉 (ミニサポートルーム(居場所づくり))〈外部機関との連携〉 (児童アンケート(早期発見・早期対応の実現))〈ふわふわ言葉週間〉</p> <p>6 人とのつながりのなかで学ぶ</p> <p>(1)幼保小中の連続的な支援 幼保小での子ども観の相互理解 小中連携による「考える力を育む授業づくり」</p> <p>(2)縦割り班・異年齢集団による交流 (縦割り清掃・給食・遊び)〈保育園との交流〉〈デイサービスセンター等との交流〉 (ボランティア活動)〈「心のよつばのクローバープラン」の実践〉</p> <p>(3)お互いのよさを認める場作り</p> <p>7 ふるさと「北山」に学ぶ</p> <p>(1)北山の素材を教材化した授業 (稲作り)〈各種栽培活動〉〈学校林の活用〉〈遠足〉</p> <p>(2)縄文市民科学学習の展開</p> <p>(3)地域のために出来ることに取り組む 〈ビーナスライン周辺の花壇作り〉</p> <p>8 地域と共に子どもを育てる (外部講師)〈クラブ活動指導者〉〈いちばん星読み聞かせ〉〈全校習字〉 (「ひまわり会」(給食での地産地消の取り組み))</p> <p>(1)コミュニティ・スクールの運営 〈学校運営協議会〉</p> <p>(2)学校支援ボランティアによる支援 〈学習支援〉〈環境整備〉〈安全確保〉</p>



永明中学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
永明中学校	<p>◆学校教育目標 「響き合い 磨き合い 誠実に生きる」 響き合い：多様性を認め、互いの思いを感じ、敬い合う心の通い合い…「敬愛」 磨き合い：学習、部活動、生徒会活動、地域における活動などを通して、内なる自分と共に活動する人との切磋琢磨することによって、自分を含む皆が輝きをますように努力すること…「努力」 誠実に生きる：自分の生き方に対して誠実に向き合う、永中に引き継がれている精神…「誠実」</p> <p>めざす子ども像 「相手に生きる私」 ～一人ひとりが輝き みんなが輝く～</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 本校の精神「自分の頭で考え、判断し、行動する」をベースに、互いに思いを受け止め、切磋琢磨し、判断力ある自立した生き方を目指す。 ・授業の充実 授業改善 ・心と言葉を育てる ○永明中学校区小中一貫教育推進の7本柱 ※永明中学校区として、7本柱をベースに小中一貫教育を進め、新たな学校を創造する。 A 読書図書館教育 B 縄文・市民科 C 個別最適な学びと協働的な学び D 生き方教育 E 心の教育 F 体育・健康スポーツ G 地域づくりに参画する子ども</p>	<p>テーマ：「相手に生きる私」相手の気持ちや立場になって考え 相手の生き方の中に自分自身を高めることのできる私 ○授業の充実 授業改善 ・子どもが夢中になる授業 ・ゴールがはっきりした授与の充実 ・個で考える場、共に考える場のメリハリ ・単元内自由震度学習、グルーピング等の工夫 ・ICTの積極的な活用 ・週末課題やテストへの活用等積極的な工夫 ・スマートな導入（45分授業）とスタディタイム ・予習や振り返り学習の充実、教科相談、教え合い、探究的な学びなどスタディタイムの活用で分からないことをそのままにしない学習方法の習得 ○心と言葉を育てる読書図書館教育 ・「知の宝庫」「交流の基点」としてのメディアセンターの有効活用 ・探究的な学びの充実、調べる学習等 ・「読書教育・人権教育・交流活動」を通じて心を耕す ・朝読書の充実、家読の推奨 ○生き方を高める、縄文・市民科（探究的な学び） ・小中の接続した探究的な学びの構築 ・「自分が解決しなくては」という自分事の問題を基にした探究的な学習、協働的な学びと振り返りのくり返しパターン、探究発表会における外部評価と発信力強化、キャリアパスポート、調べる学習の充実 ○特別支援・生き方教育（キャリア教育） ・生き方教育（キャリア教育）の充実 ・「人・物・事」との出会いから生き方へ（ジョブギャラリー、職場体験学習等） ・個の背景に思いを寄せた特別支援教育 ・生徒の思いに寄り添い、多様な学びの場や学び方を大事にした支援（NINOの活用）、まなざしルーム、フリースクール等の連携 ・全職員で見守る温かな学校づくり ・全職員で行う教育相談、NINO（認知検査）を活用した生徒支援、いじめ防止対策推進法の遵守 ○学びの集団づくり・体育・健康・食育 ・行事を通した自己肯定感の高揚 ・生徒が「自分たちで創った行事」を実感できるようにする ・食育や人間関係づくりの充実、心と体の健康を育む ・入学時のリレーション、Q-100検査の活用、ソーシャルトレーニング、情報モラルの徹底、「食育」を通した食と健康教育 ○地域づくりへの参画、CSとの連携 ・生徒会活動や縄文市民科を通じた地域の一員として社会参画できる中学生 ・CSと連携し地域とのつながりを大事にしていく、教師は生徒がより充実感や達成感を高められるよう支援</p>



長峰中学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
長峰中学校	<p>◆学校教育目標 「開拓精神」</p> <p>・目指す生徒像</p> <p>試行錯誤する、自己有用感の高い、しなやかな生徒</p> <p>◆学校教育目標の具現化に向けた取組</p> <p>(1)「わかった・できた」を実感できる授業づくり</p> <p>①基礎的な学習内容の定着と自己表現力の育成</p> <p>②教科指導の効果を高めるICTの活用</p> <p>③長峰中学校区3校による研修を通しての学び合い、高め合い、一貫した学習指導の確立</p> <p>(2)認め合い、支え合う集団づくり～学級・学年づくり・部活動を通して～</p> <p>①生徒同士のコミュニケーションの量的・質的向上</p> <p>②生徒の実態把握の方法を具体化(「QU」や「いじめに関するアセスメント」と「人権意識の向上」に繋がる具体的な活動実践)</p> <p>③特別な支援を必要とする生徒・不登校不適応傾向の生徒への適切な支援の充実および校内システム作り</p> <p>(3)挨拶や清掃、服装や時刻厳守など日常生活の向上～師弟同行～</p> <p>①「挨拶・清掃・奉仕活動」の三本柱の充実。生徒会活動を中心に据えて継続的に取り組み、明るい雰囲気になった学校づくり。</p> <p>②規範意識の高揚・基本的生活習慣形成への足並みを揃えた指導・支援。</p> <p>③生徒の願いや思いから発し、主体的・対話的な活動を通して学校生活をよりよくする生徒会活動。</p> <p>(4)地域の資源(ひと・こと・もの)を最大限に活かしたコミュニティ・スクールの運用</p> <p>①「職場体験」・「地域奉仕活動」・「三校清掃」等の体験・奉仕活動の充実と交流を通した「学び」の深化</p> <p>②地域講師の発掘と、その専門性、生き方に学ぶ機会の充実</p> <p>③自分らしい表現によるまとめやプレゼン</p>	<p>1 授業改善・豊かな学び(重点1)</p> <p>主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を進めることにより、「はじめに子どもありき」の気持ちを持ち、子どもの存在に向き合う教師集団を育成する。</p> <p>(1)日常のアプローチ</p> <p>①年度当初に全学年でNRTを行い、その結果を基に、本校生徒にとって必要な学習指導、授業のあり方、家庭学習の方向を検討していく。また、生徒の学力の経年変化を分析し、指導に活かすようにする。</p> <p>②今までの一斉型の授業から「聴く・つなぐ・戻す」を軸とした協働的な学習への転換を図る。</p> <p>③生徒、教師ともに、「わからないことから出発する課題解決学習」「信頼し合い、自己有用感を高める人間関係づくり」「わからなさを追究する主体的な学び」のよさを実感する評価研究を進める。</p> <p>④総合的な学習の時間(縄文・市民科学学習)や調べる学習コンクール等において「探究的な学び」を位置づけ、興味・関心のあることについてとことん追究できる時間を設ける。</p> <p>(2)特別なアプローチ</p> <p>文化祭、強歩大会等の行事を通して、学年・学級づくりを基盤とした学校づくりを進める。行事についても「協働的な学びの場」であるという視点で支援し、生徒一人一人のうちに自己有用感や集団への帰属感が高まる機会としていく。</p> <p>①学級会、学年集会、全校集会等の話し合い活動において、自分の思いを伝え合い、発表し合う機会をできるだけ設ける。</p> <p>②活動後の振り返りの時間を確保することにより、価値を互いに把握し、共有・交流することで、「協働的な学び」のよさを実感できるようにしていく。</p> <p>(3)研修計画</p> <p>①南信教育事務所、総合教育センター等の指導主事や近隣の校長教頭を要請し、各教科で研究を深める。</p> <p>②長峰中学校区(宮川小、金沢小、本校)の3校で研修会や授業研究会等を行い、小中一貫校としての学習指導について高め合う機会を設定する。</p> <p>読書研修会：7月25日(金)</p> <p>縄文・市民科公開授業：10月22日(水)長峰中</p> <p>授業改善研究会：11月19日(水)宮川小</p> <p>③「授業のUD化」に係る研修を積み上げる。</p> <p>④日常にお互いの授業を参観し合い、授業の工夫を学ぶ。学期ごとに「授業を見合って学び合う旬間」の設定。</p> <p>2 信頼し合い、自己有用感を高めていく集団づくり(重点2)</p> <p>(1)かわり、つながり、課題を解決する学級づくり</p> <p>(2)QUやSST等を活かした人間関係づくり</p> <p>(3)「生徒間のコミュニケーション」の量と質の向上</p> <p>(4)生徒の発案を生かす「人権教育」の実践</p> <p>(5)「縄文のビーナスプラン1」の具現に向け、自分、級友、集団の良さを発表し合う。</p> <p>3 「サポートルーム」・「訪問支援」の充実を図る(重点3)</p> <p>(1)サポートルーム、自・情障学級等で適切な人間関係のあり方を学ぶとともに、学校に登校できなかった間の未履修部分を少しずつ補填することで進路実現を目指す。</p> <p>(2)特に発達障がい傾向のある生徒に対して、発達検査やその所見等を生かして積極的に支援する。</p> <p>4 地域との連携</p> <p>(1)たくましい体力と精神力を伸ばす強歩大会実施。(重点4)</p> <p>(2)地域奉仕活動</p> <p>(3)「縄文のビーナスプラン2(中学校区の特徴)」の具現に向けた生き方の探究(キャリア教育)(重点5)</p>



北部中学校

学 校 の 教 育 目 標		生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
北 部 中 学 校	<p>縄文のビーナスプラン① 「みんな同じ」から一人ひとりのもつ多様性と力・よさを伸ばす教育へ 多様性を包み込む学びの場 一人ひとりの個性の輝き 個別最適な学びと協働的な学び</p> <p>◆学校教育目標 『夢に向かってたくましく生き抜く生徒』 ◎自主…自分で考え判断して、自己に恥じない行動をしよう ◎忍耐…苦しさに負けず最後までやりぬき、他に対して寛容な心を持とう ◎審美…真実を求め続けて知性を磨き、心を磨こう</p> <p>◆学校教育目標の具現に向けた取組 「夢に向かって認め合い、支え合い、高め合う学校」 「ひと」「もの」「こと」との多様なつながりを感じ、自己の生き方を見つめ、課題を探究し続ける生徒の育成 (1) 確かな学びのある学校 主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の伸長 ワクワクする授業づくり (2) 豊かな心を育む学校 誰にも居場所があり、誰もが居心地良い、温かい学校 子ども理解と学級づくり (3) 地域とともにある学校 家庭や地域社会の教育力を生かした教育活動の推進</p> <p>縄文のビーナスプラン② ・心おどる学びの体験 ・小中一貫教育の推進</p>	<p>1 《確かな学びのある学校》 【学力向上推進プラン】 (1) 魅力ある授業を目指した授業改善 ・主体的・対話的で深い学びのある授業 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実（教材研究、追究方法の工夫） (2) 家庭学習の充実（自己調整力の育成） (3) 全国学力学習状況調査の分析 (4) 指導力向上のための研修 ・ICT機器の効果的な活用との研究と研修 ・お互いの授業を見合う機会の設定 【教科学習】 (1) 学習意欲の向上 ・学習問題、発問の工夫と学習課題の明確化 ・学びの集団づくり・・・個人追究、学び合い、振り返りの場の設定 ・基礎基本の確実な定着 ・言語活動の充実のための工夫 (2) 子ども理解をもとにした評価 ・記録の蓄積（席表）をもとにした評価 ・知識理解だけでなく思考力・判断力を評価できるテスト問題の工夫 (3) 学力調査等の評価と指導の一体化</p> <p>2 《豊かな心を育む学校》 【心の四つ葉のクローバープラン】 (1) 心豊かで ・「道徳」「審美の時間」の充実 (2) たくましく ・お互いの良い姿を認め合う場の設定 ・自己有用感を感じられる組織づくり (3) やさしい ・いじめを許さない教育、実態把握 ・行事や諸活動を通した仲間づくり (4) 夢のある ・多様性を包み込む学校づくり ・ていねいな支援体制 ・進路実現・社会的自立の支援 【心を磨く活動】 (1) 学級づくり…他喜力と受援力がある生徒の育成、支え合い安心できる学級 (2) 生徒会活動…自分たちで学校や社会を創るという意識の醸成 (3) 歌声づくり…自分を表現し、声を合わせ、心が響き合う合唱 (4) 人権教育…人権問題を自分の問題として考える生徒の育成 (5) 挨拶、清掃、読書など、隠れたカリキュラムを通した心の耕し</p> <p>3 《地域とともにある学校》 【総合的な学習の時間と図書館教育】 (1) 総合的な学習の時間（生き方を考える「縄文・市民科学習」） ・体験を通して、主体的に探究したり、課題を解決したりする力の向上 (2) 読書図書館教育（「調べる学習コンクール」） ・興味関心からスタートし、学ぶ意欲を醸成し、多様な方法で調査 ・相手意識に立ったまとめと発信 【地域との連携による生き方教育】 (1) キャリアパスポートの活用 (2) 地域の「ひと」「もの」「こと」から学んだこと、体験したことを他者や地域に発信 →自分の生き方や将来の夢へ (3) 適切な勤労観と職業観を身につけ、将来設計の実現に向けて主体的な進路選択ができるような支援 (4) 保護者、地域、学校との協働の場の設定（PTA親子作業、音楽会等） (5) 生徒による地域づくりへの参画（地域のイベント、祭、防災訓練等）</p>



東部中学校

学 校 の 教 育 目 標		生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
東 部 中 学 校	<p>◆学校教育目標</p> <p>『豊かな人間性と創造性を培う教育』</p> <p>(1)「開拓」…自己実現を目指し、進んで創造し実践しよう。</p> <p>(2)「敬愛」…自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心を持とう。</p> <p>(3)「連帯」…互いに協力し、高め合える人間関係をつくろう。</p> <p>(4)「感動」…美しさに共感する豊かな感性を養おう。</p>	<p>1 自ら学びに向かい、友と深めあう豊かな学びの構築</p> <p>① 生徒と教師とで作る「主体的・対話的で深い学び」の授業を推進することを大切にし「個別最適」と「協働的」な学びの視点から、誰にとっても充実感・達成感ある授業づくりを実施。</p> <p>② 生徒が主体的に取り組み、基礎学力が定着する家庭学習の工夫。</p> <p>③ 全国学力テスト・校内学力テスト等による、学力の評価・分析と授業改善を通してさらなる学力の向上を目指す。</p> <p>④ 全校、各教科の公開授業と日常的なリフレクションを通して、教師の指導力の向上をはかる。</p> <p>⑤ ICTを有効活用し、個別最適化された学び、協働的な学びの充実、および円滑な推進。</p>
	<p>◆学校教育目標の具現に向けた取組</p> <p>「縄文のピナスプラン」に沿った、生徒の個性を輝かせる教育を全職員で実現していく。</p> <p>「幸 動」(こうどう)</p> <p>～自ら学ぶ 凡事徹底 地域で学ぶ～</p>	<p>2 自分を大切にし、温かい他者意識のある仲間づくり</p> <p>① 「いしずえタイム」の「人間関係づくりの活動」や「情報モラル教育」を通年継続して行い、一人ひとりが自他を認め、安心して生活できる学校づくりを進める。</p> <p>② 特別の教科道徳を要として、学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や創造性の涵養に努める。(考え、自分の思いを伝え合う道徳。多様な価値観にふれる道徳。)</p> <p>③ Q-Uや各学期の生活実態調査、SOS郵便などを通して、生徒の実態を客観的につかみ、よりよい関係づくりに努め、また生徒の育ちを支える支援をしていく。</p> <p>④ 帰りの学活後に10分間の「いしずえの時間」を設け、相談の時間や生活アンケートを定期的に設定し、また、生徒のリレーションシップを広げられるような機会も設定し、生徒一人ひとりの関係づくりに努める。</p> <p>⑤ 多様な学びの場を保证することを学校の大きな柱とし、サポートルームや相談室を機能させるとともに、「育ちあいのち」と連携をして、個に応じた支援を充実する。</p>
	重点1 授業改善 自ら学びに向かい、友と深めあう豊かな学びの構築	
	重点2 学級づくり 自分を大切にし、温かい他者意識のある仲間づくり	<p>3 地域の一員として地域づくりに参画できる生徒</p> <p>① コミュニティ・スクールを通して、地域の人材の協力を得た学び。(キャリア教育・生き方教育)</p> <p>② 地域とのつながりと地域への発信。(より主体的な地域との関わり)</p> <p>③ 地域を知り、地域のために出来ることを考える総合的な学習の時間。(縄文・市民科)</p> <p>④ 地域コミュニティへの主体的な協力。(玉川ケヤキフェス・槻木廻り舞台・各種ボランティア等)</p> <p>⑤ DXの仕組みも活用し、諏訪中央病院や市当局と連携した「医療」「福祉」分野での地域参画の推進、及び、地域と協働した情報の発信。</p>
	重点3 地域づくりへの参画 地域の一員として地域づくりに参画できる生徒	

(1) 児童・生徒数及び学級数

令和7年5月1日現在

	児童数																										
	男												女												総数		
	学級数	1年			学級数	2年			学級数	3年			学級数	4年			学級数	5年			学級数	6年					
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
永明小学校	2	68	34	34	3	81	35	46	2	69	41	28	3	94	53	41	3	96	41	55	3	78	37	41	486	241	245
宮川小学校	3	90	51	39	3	100	50	50	3	107	52	55	3	108	54	54	4	119	67	52	4	129	66	63	653	340	313
米沢小学校	1	26	15	11	2	47	26	21	2	40	23	17	1	39	20	19	1	36	18	18	2	41	22	19	229	124	105
豊平小学校	1	32	12	20	1	33	12	21	1	32	11	21	1	36	19	17	2	42	20	22	1	29	16	13	204	90	114
玉川小学校	3	87	38	49	4	118	64	54	3	77	41	36	3	113	55	58	4	114	55	59	4	116	51	65	625	304	321
泉野小学校	1	9	8	1	1	11	7	4	1	9	7	2	1	13	7	6	1	17	9	8	1	13	6	7	72	44	28
金沢小学校	1	13	6	7	1	15	6	9	1	12	9	3	1	13	6	7	1	19	13	6	1	23	13	10	95	53	42
湖東小学校	1	32	13	19	1	21	11	10	1	31	18	13	2	37	24	13	1	30	17	13	1	33	19	14	184	102	82
北山小学校	1	16	9	7	1	11	3	8	1	23	9	14	1	14	8	6	1	24	12	12	1	20	14	6	108	55	53
計	14	373	186	187	17	437	214	223	15	400	211	189	16	467	246	221	18	497	252	245	18	482	244	238	2,656	1,353	1,303

	生徒数																								総数		
	学級 1 年				学級 2 年				学級 3 年																		
	数	計	男	女	数	計	男	女	数	計	男	女													計	男	女
永明中学校	4	114	58	56	3	108	55	53	3	103	59	44													325	172	153
長峰中学校	4	111	61	50	4	127	57	70	4	122	62	60													360	180	180
北部中学校	3	101	54	47	3	102	55	47	3	88	47	41													291	156	135
東部中学校	4	131	61	70	4	126	71	55	4	141	74	67													398	206	192
計	15	457	234	223	14	463	238	225	14	454	242	212													1,374	714	660
合 計																									4,030	2,067	1,963

(2) 教職員数

令和7年5月1日現在

		県 費										市 費						合 計	男 女 別		備 考	
		校 長	教 頭	教 諭	講 師	非常勤講師	養護	栄養士	事務	計	男 女 別		事務	栄養士	司書	計	男 女 別					
											男	女					男		女			
小 学 校	永明小学校	1	1	27	3	2	1	1	1	37	14	23	(1)	0	(2)	3	0	3	40	14	26	
	宮川小学校	1	1	28	3	4	1	1	1	40	16	24	(1)	0	(1)	2	0	2	42	16	26	育休1名
	米沢小学校	1	1	12	4	3	1	0	1	23	7	16	0	1	(1)	2	0	2	25	7	18	育休2名
	豊平小学校	1	1	10	2	4	1	0	1	20	8	12	0	1	(1)	2	0	2	22	8	14	
	玉川小学校	1	1	32	3	3	2	0	1	43	17	26	(1)	1	(1)	3	0	3	46	17	29	育休2名
	泉野小学校	1	1	7	1	1	2	0	1	14	6	8	0	1	(1)	2	0	2	16	6	10	
	金沢小学校	1	1	9	2	1	1	0	1	16	8	8	0	1	(1)	2	0	2	18	8	10	
	湖東小学校	1	1	11	3	3	1	0	1	21	4	17	0	1	(1)	2	0	2	23	4	19	育休1名
	北山小学校	1	1	9	3	2	1	0	1	18	7	11	0	1	(1)	2	0	2	20	7	13	
	計	9	9	145	24	23	11	2	9	232	87	145	(3)	7	(10)	20	0	20	252	87	165	
中 学 校	永明中学校	1	1	20	2	0	1	0	1	26	14	12	(1)	1	(1)	3	0	3	29	14	15	育休1名
	長峰中学校	1	1	19	9	0	2	1	1	34	18	16	(1)	0	(1)	2	0	2	36	18	18	育休3名
	北部中学校	1	1	15	7	0	1	1	1	27	16	11	(1)	0	(1)	2	0	2	29	16	13	育休1名
	東部中学校	1	1	20	7	1	1	1	1	33	19	14	(1)	0	(1)	2	0	2	35	19	16	育休1名
	計	4	4	74	25	1	5	3	4	120	67	53	(4)	1	(4)	9	0	9	129	67	62	
合 計		13	13	219	49	24	16	5	13	352	154	198	(7)	8	(14)	29	0	29	381	154	227	

※ 備考欄の産休者、育休者数は内数。()は会計年度任用職員数。

(3) 学校医・学校歯科医および学校薬剤師

令和7年7月1日現在

学校名	内 科 担 当 医 師 名				眼科担当医師名	耳鼻科担当医師名	歯 科 担 当 医 師 名			担当薬剤師名
永明小学校	櫻井 哲	池田 義明	矢嶋 哲		細田 源浩	窪田 志功	上條 照恵	藤森 伸也	有賀 めぐみ	寺澤 雅治
宮川小学校	林 直樹	菅原 秀典	矢嶋 哲		横井 秀俊	齋藤 穰	石川 喜一	小池 良治	江川 富士男	藤森 憲司
米沢小学校	原田 和郎	榎本 香織			藤森 千恵	窪田 志功	矢崎 利英	吉水 知恵美		笠原 直子
豊平小学校	小林 正和				藤森 千恵	三田 温	行田 久美子			松村 千恵美
玉川小学校	原田 和郎	浅川 清	渡邊 達夫	矢嶋 哲	細田 源浩	齋藤 穰	土橋 博司	酒井 満明	浅井 伸二郎	植松 美哉
泉野小学校	三浦 浩史				藤森 千恵	窪田 志功	今井 俊彦			小川 靖仁
金沢小学校	塚田 良夫				横井 秀俊	三田 温	矢嶋 幸弘			藤森 磨美
湖東小学校	三浦 浩史				藤森 千恵	三田 温	中村 達弥			秋月 茂樹
北山小学校	安藤 親男				藤森 千恵	窪田 志功	堀 晶彦			安井 真祐
計	13名(延17名)				3名(延9名)	3名(延9名)	16名(延16名)			9名(延9名)

学校名	内 科 担 当 医 師 名				眼科担当医師名	耳鼻科担当医師名	歯 科 担 当 医 師 名			担当薬剤師名
永明中学校	櫻井 哲	池田 義明			細田 源浩	窪田 志功	矢嶋 幸弘	藤森 伸也		秋月 茂樹
長峰中学校	池田 豊	上原 俊樹	平岡 正人		横井 秀俊	三田 温	五味 章	清水 芳幸		秋月 茂樹
北部中学校	三浦 浩史	長坂 和彦			藤森 千恵	窪田 志功	林 清広	堀 英彦		矢島 正士
東部中学校	浅川 清	林 直樹	小林 正和		細田 源浩	齋藤 穰	吉水 知恵美	浅井 伸二郎		矢崎 英明
計	10名(延10名)				3名(延4名)	3名(延4名)	8名(延8名)			3名(延4名)

(4) 学校の整備

本市の義務教育施設は、学校整備計画に基づき、小学校分校の廃止、本校への統合を昭和 47 年 4 月に終了し、中学校の統合整備は北部中学校が昭和 35 年、長峰中学校が昭和 40 年、永明中学校が昭和 44 年、東部中学校が昭和 61 年にそれぞれ建設を終了し統合が図られた。

今日の学校施設の整備については、生徒の学習能力を高める近代的な学習施設の整備、地域の生涯学習の拠点として積極的に学校を開放できる施設の整備が求められており、ゆとりや魅力のある学校生活を過ごすことができる快適な環境の整備を含めた学校の整備を進めている。

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

学校名	校長氏名	教頭氏名	創立年	所在地	標高 (m)	電話
永明小	松倉 和恵	北澤 洋一	明治 6 年	茅野市塚原 1-9-1	792.1	72-2207
宮川小	両角 祥子	加室 優	明治 5 年	茅野市宮川 4 6 3 2	808	72-3024
米沢小	木次 美穂	永井 亮	明治 6 年	茅野市米沢 4 1 8 8	878.89	72-2409
豊平小	宮坂 均	吉川 豪	明治 6 年	茅野市豊平 2 3 4 0	950	72-2924
玉川小	小林 俊男	大槻 織詠	明治 9 年	茅野市玉川 3 6 7 4	905	72-2702
泉野小	赤羽 素乃	中野 和樹	明治 5 年	茅野市泉野 2 6 4 3	1026.91	79-3712
金沢小	溝口 俊一	阿部 恵二	明治 6 年	茅野市金沢 1 1 4 1	850	72-3213
湖東小	服部 大輔	渡邊 聡美	大正 1 年	茅野市湖東 4 9 8 2	989	78-2620
北山小	宮坂 哲生	村瀬 敏行	明治 34 年	茅野市北山 4 3 6 2	985	78-2234
永明中	矢崎 知広	切石 泉	昭和 22 年	茅野市塚原 1-9-1	792.1	72-2364
長峰中	宮澤 良雄	吉澤 秀幸	昭和 38 年	茅野市宮川 1 1 2 8 8	838	72-4108
北部中	千野 憲一	荻原 正樹	昭和 35 年	茅野市湖東 5 6 4 3	980	78-2244
東部中	市川 寿	北條 度之	昭和 61 年	茅野市玉川 1 0 0 3 0	950.565	79-5050

学校名	主な整備内容
永明小学校	昭和 48 年 本館棟、給食棟、体育館竣工 昭和 49 年 特別教室棟、低学年棟、管理棟竣工 平成 2 年 プール竣工 平成 12 年 給食棟改修（ドライシステム化） 平成 18 年 耐震補強工事（校舎・体育館） 平成 23 年 プール改修工事 平成 27 年 体育館非構造部材耐震化工事 平成 29 年 管理棟及び普通教室棟防水等改修工事 令和 元年 空調設備設置工事 令和 6 年 校舎棟竣工 令和 7 年 サブグラウンド竣工
宮川小学校	昭和 51 年 本館棟 3 階、体育館竣工 昭和 52 年 給食棟 2 階、管理棟 2 階一部 3 階、低学年棟竣工 昭和 60 年 プール竣工 昭和 63 年 第 2 体育館竣工 平成 14 年 給食棟改修（ドライシステム化） 平成 19 年 体育館耐震補強工事 平成 20 年 校舎耐震補強工事 平成 21 年 太陽光発電設置工事 平成 27 年 第 1、第 2 体育館非構造部材耐震化工事 平成 29 年 管理棟、体育館棟及び第 2 体育館棟防水等改修工事 令和 元年 空調設備設置工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容
米沢小学校	昭和５６年 北校舎棟、南校舎棟、給食棟竣工 昭和５８年 体育館竣工 平成３年 プール竣工 平成１５年 給食棟改修（ドライシステム化） 平成１９年 プール改修工事 平成２１年 校舎耐震補強工事 平成２４年 太陽光発電設置工事 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年 北校舎棟防水等改修工事 令和元年 空調設備設置工事 令和２年 体育館昇降口防水改修工事 令和４年 南校舎棟防水等改修工事 令和５年 照明ＬＥＤ化工事
豊平小学校	昭和５５年 体育館竣工 昭和５７年 北校舎棟、給食棟竣工 昭和５８年 西校舎棟、南校舎棟竣工 平成８年 プール竣工 平成１５年 北校舎増築 平成１９年 体育館耐震補強工事 平成２４年 太陽光発電設置工事 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事 平成２８年 体育館屋根改修工事 平成２９年 西校舎棟防水等改修工事 令和元年 空調設備設置工事
玉川小学校	昭和５４年 北校舎棟、体育館竣工 昭和５５年 南校舎棟竣工 平成５年 プール竣工 平成１０年 給食棟改修（ドライシステム化） 平成１４年 家庭科室増築 平成１５年 北校舎増築 平成１６年 第２体育館増築 平成１８年 北校舎増築 平成１９年 体育館耐震補強工事 平成２０年 プール改修工事 平成２１年 校舎耐震補強工事 平成２１年 給食室改築工事（普通教室改修含む） 平成２１年 太陽光発電設置工事 平成２７年 第１、第２体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年 南校舎棟及び北校舎棟防水等改修工事 令和元年 南校舎等外壁改修工事 令和元年 空調設備設置工事 令和３年 校舎外壁等改修工事 令和４年 照明ＬＥＤ化工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容
泉野小学校	昭和５６年 プール竣工 昭和５７年 本館棟竣工 昭和５８年 給食棟竣工 昭和５９年 管理棟、体育館竣工 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事（つり天井撤去） 平成２８年 体育館入口屋根改修工事 平成２９年 本館棟及び管理棟防水等改修工事 令和 元年 管理棟屋根改修工事 令和 元年 空調設備設置工事 令和 ３年 本館棟屋根等改修工事
金沢小学校	昭和５５年 北校舎竣工 昭和５６年 南校舎、給食室竣工 昭和５８年 体育館竣工 平成 元 年 プール竣工 平成２０年 校舎耐震補強工事 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事 平成３０年 北校舎棟及び給食棟防水等改修工事 令和 元年 南校舎棟防水等改修工事 令和 元年 空調設備設置工事 令和 ３年 北校舎棟防水等改修工事 令和 ５年 照明ＬＥＤ化工事 令和 ５年 体育館・クラブハウス防水等改修工事
湖東小学校	昭和５７年 本館棟、給食棟、体育館竣工 昭和５８年 本館棟（二期）竣工 平成１３年 プール竣工 平成１５年 ＰＣ教室、図書館増築 平成２４年 太陽光発電設置工事 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事 平成２８年 給食室外壁改修工事 平成３０年 教室棟防水等改修工事 令和 元年 本館棟防水等改修工事 令和 元年 空調設備設置工事
北山小学校	昭和５６年 体育館竣工 昭和５９年 給食棟竣工 昭和６０年 北校舎棟、南校舎棟竣工 平成１１年 プール竣工 平成１９年 体育館耐震補強工事 平成２７年 体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年 北校舎棟、東校舎棟及び南校舎棟防水等改修工事 平成３０年 南校舎棟防水等改修工事 令和 元年 空調設備設置工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容	
永明中学校	昭和 4 3 年 昭和 4 4 年 平成 9 年 平成 1 3 年 平成 1 5 年 平成 1 7 年 平成 2 7 年 平成 2 9 年 令和 元年 令和 6 年	体育館竣工 本館棟、特別教室、給食室竣工 プール竣工 給食棟改修（ドライシステム化） 更衣室増築 耐震補強工事（校舎・体育館） 体育館非構造部材耐震化工事 管理教室棟防水等改修工事 空調設備設置工事 校舎棟竣工
長峰中学校	平成 2 2 年 平成 2 3 年 平成 2 3 年 平成 2 4 年 令和 元年	体育館竣工 校舎棟竣工 太陽光発電設置工事 プール・グラウンド竣工 空調設備設置工事
北部中学校	平成 6 年 平成 7 年 平成 2 1 年 平成 2 7 年 平成 3 0 年 令和 元年 令和 6 年	管理棟、普通教室、体育館竣工 特別北棟、東棟、西棟、室内プール竣工 太陽光発電設置工事 やつがねホール（つり天井撤去）、体育館非構造部材耐震化工事 特別教室棟及び管理普通教室棟防水等改修工事 空調設備設置工事 体育館棟外壁等改修工事
東部中学校	昭和 6 1 年 平成 1 8 年 平成 2 1 年 平成 2 3 年 平成 2 7 年 令和 元年 令和 元年 令和 2 年 令和 6 年 令和 6 年	南校舎棟、北校舎棟、給食棟、体育館、プール竣工 プール改修工事 太陽光発電設置工事 普通教室増築 体育館屋根葺替・体育館非構造部材耐震化工事 管理棟防水等改修工事 空調設備設置工事 南棟・給食棟防水改修工事 北棟屋根・外壁改修工事 照明 L E D 化工事

(5) 学校施設

校 地

令和7年4月1日現在

学校名	校地総面積(㎡)	内 訳		
		建物敷地(㎡)	屋外運動場(㎡)	実験実習地・その他(㎡)
永明小	29,884	17,821	12,063	0
宮川小	29,322	9,956	19,258	108
米沢小	13,552	7,102	5,708	742
豊平小	22,883	13,608	8,608	667
玉川小	36,683	13,013	19,406	4,264
泉野小	17,510	6,065	10,683	762
金沢小	19,775	8,057	11,718	0
湖東小	15,820	8,173	7,621	26
北山小	21,819	10,241	11,409	169
計	207,248	94,036	106,474	6,738

学校名	校地総面積(㎡)	内 訳		
		建物敷地(㎡)	屋外運動場(㎡)	実験実習地・その他(㎡)
永明中	6,690	6,690	0	0
長峰中	33,096	21,726	11,370	0
北部中	44,416	11,409	19,016	13,991
東部中	40,884	14,182	13,489	13,213
計	125,086	54,007	43,875	27,204

学校プール

項目 学校名	建設 年度	規 模				専 用 施 設			低学年用プール		
		長さ (m)	幅 (m)	深 さ (m)	コース	浄化装置	更衣 室	便 所	長さ (m)	幅 (m)	深さ (m)
永明小	平成2年	25	19	最深1.20 最浅1.00	9	砂ろ過	○	○	18	10	最深0.75 最浅0.65
宮川小	昭和60年	25	22	最深1.20 最浅1.00	11	砂ろ過	○	○	22	14	最深0.70 最浅0.60
米沢小	平成3年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	13	7	最深0.75 最浅0.65
豊平小	平成8年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	10	13	最深0.75 最浅0.65
玉川小	平成4年	25	21	最深1.20 最浅1.00	10	砂ろ過	○	○	18	10	最深0.75 最浅0.65
泉野小	昭和56年	25	13	最深1.10 最浅0.90	6	砂ろ過	○	○	10	8	0.5
金沢小	平成元年	25	11	最深1.20 最浅1.00	5	砂ろ過	○	○	15	8.5	最深0.70 最浅0.60
湖東小	平成13年	25	13	最深1.20 最浅1.00	5	砂ろ過	○	○	12	6.5	最深0.70 最浅0.65
北山小	平成11年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	15	10	0.5
長峰中	平成24年	25	16	最深1.35 最浅1.20	7	砂ろ過	○	○			
北部中	平成7年	25	13	最深1.40 最浅1.20	6	砂ろ過	○	○			
東部中	昭和61年	50	20	最深1.40 最浅1.20	9	砂ろ過	○	○			

校 舎 (小学校)

建物 区分 学校名	一 般 校 舎				屋 内 運 動 場				そ の 他				その他の建物の種類
	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	
永明小	14,499	7	0	14,506	0	1,235	0	1,235	0	84	0	84	プール専用付属室
宮川小	6,874	229	0	7,103	1,397	392	0	1,789	0	351	0	351	給食室・プール専用付属室
米沢小	4,231	26	33	4,290	0	1,003	0	1,003	197	297	0	494	給食室・プール専用付属室・ 地域学校連携施設
豊平小	3,737	382	9	4,128	24	995	0	1,019	0	283	0	283	給食室・プール専用付属室
玉川小	5,982	1,087	7	7,076	0	1,506	0	1,506	0	457	0	457	給食室・プール専用付属室
泉野小	2,879	23	13	2,915	0	1,010	0	1,010	0	227	0	227	給食室・プール専用付属室
金沢小	3,706	0	0	3,706	1,000	0	0	1,000	397	27	0	424	給食室・プール専用付属室・ 地域学校連携施設
湖東小	3,403	370	34	3,807	0	966	0	966	0	488	0	488	給食室・プール専用付属室・ 地域学校連携施設
北山小	4,070	105	23	4,198	0	1,004	0	1,004	0	292	0	292	給食室・プール専用付属室
計	49,381	2,229	119	51,729	2,421	8,111	0	10,532	594	2,506	0	3,100	

校 舎 (中学校)

建物 区分 学校名	一 般 校 舎				屋 内 運 動 場				そ の 他				その他の建物の種類
	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	鉄筋コン クリート	鉄 骨 その他	木 造	計	
永明中	5,508	5	0	5,513	0	0	0	0	0	0	0	0	
長峰中	6,540			6,540	2,082	0	0	2,082	90	0	0	90	プール専用付属室
北部中	6,321	22	0	6,343	0	1,526	0	1,526	603	522	767	1,892	給食室・武道場・プール専用 付属室(上屋付)・部室
東部中	5,682	449	7	6,138	0	1,620	0	1,620	0	331	0	331	給食室・プール専用付属室
計	24,051	476	7	24,534	2,082	3,146	0	5,228	693	853	767	2,313	

(6) 育英基金

- 1 基本総額 111,259,949 円 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
 本人又は本人と生計を一にする者が本市に居住していること。
 勉学に意欲があり、品行方正であること。
 経済的理由により就学困難であると認められること。
- 2 支給額・貸与額 支給額 月額 9,000 円以内 貸与額 月額 20,000 円以内
- 3 支給額・貸与期間 1 年間とする。
- 4 貸付金の償還
 貸付金については、高等学校卒業の日の属する月の翌月から起算して、12 ヶ月後から貸与を受けた
 2 倍の期間内にその金額を月賦で償還しなければならない。
 ただし、全額または一部を繰上償還することを妨げない。
 ※令和 4 年 4 月～「貸与」について、茅野市の発展と人材確保を図るため、制度改正。
 高校・大学等卒業後、3 年以上茅野市に居住し、就職すれば償還金が免除。

5 育英基金貸付償還状況 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

年 度	貸付又は支給金額			償還金額				貸付残額 (未償還金額)	基 金 利子収入
	人 員	当該年度分	累 計	人 員	当該年度分	減 免	累 計		
44	7	306,000	846,000	4	36,000		36,000	810,000	68,712
45	4	388,000	1,234,000	8	76,500	1人 54,000	166,500	1,067,500	315,026
46	7	432,000	1,666,000	14	125,500		292,000	1,374,000	533,055
47	5	576,000	2,242,000	19	187,000		479,000	1,763,000	619,933
48	9	756,000	2,998,000	24	269,000		748,000	2,250,000	741,820
49	6	699,000	3,697,000	31	347,000		1,095,000	2,602,000	881,764
50	8	1,350,000	5,047,000	34	450,000		1,545,000	3,502,000	1,199,163
51	4	1,020,000	6,067,000	33	582,000		2,127,000	3,940,000	1,234,004
52	10	1,740,000	7,807,000	35	812,000		2,939,000	4,868,000	1,206,310
53	8	1,717,000	9,524,000	39	1,145,000		4,084,000	5,440,500	1,118,860
54	6	1,935,000	11,459,000	38	1,251,000		5,335,000	6,124,500	988,546
55	6	1,710,000	13,169,000	36	1,481,000		6,816,000	6,353,000	1,420,417
56	9	1,800,000	14,969,000	30	1,411,000		8,227,000	6,742,500	1,883,575
57	13	2,430,000	17,399,000	20	1,275,000		9,502,000	7,897,500	1,619,038
58	4	2,370,000	19,769,000	22	1,250,000		10,752,000	9,017,500	1,874,256
59	10	2,850,000	22,619,000	24	1,207,500		11,959,500	10,659,500	2,072,580
60	8	2,400,000	25,019,000	34	2,216,500		14,176,000	10,843,000	1,719,253
61	11	3,180,000	28,199,000	35	2,549,000		16,725,000	11,474,000	1,873,829
62	8	3,000,000	31,199,000	37	2,536,000		19,261,000	11,938,000	1,870,588
63	6	2,760,000	33,959,000	35	2,402,000		21,663,000	12,296,000	1,450,493
元	4	1,980,000	35,939,000	36	2,442,000		24,105,000	11,834,000	2,120,401
2	2	1,320,000	37,259,000	39	2,558,000		26,663,000	10,596,000	2,496,276
3	4	1,080,000	38,339,000	26	2,032,000		28,695,000	9,644,000	4,196,576
4	4	1,200,000	39,539,000	31	2,191,000		30,886,000	8,653,000	3,394,917
5	1	1,080,000	40,619,000	25	1,994,000		32,880,000	7,739,000	2,721,808
6	7	1,152,000	41,771,000	25	1,814,000		34,694,000	5,925,000	3,372,017
7	13	1,248,000	43,019,000	18	1,215,000		35,909,000	4,710,000	1,903,750
8	8	752,000	43,771,000	13	912,000		36,821,000	3,798,000	698,046
9	10	912,000	44,683,000	10	980,000		37,801,000	2,818,000	528,189
10	11	992,000	45,675,000	8	640,000		38,441,000	2,178,000	426,170
11	12	1,152,000	46,827,000	6	485,000		38,926,000	1,693,000	405,588
12	9	864,000	47,691,000	3	80,000		39,006,000	1,613,000	646,692
13	12	1,296,000	48,987,000	1	5,000		39,011,000	1,608,000	888,471
14	17	1,782,000	50,769,000	0	0		39,011,000	1,608,000	1,217,599
15	14	1,716,000	52,485,000	0	0		39,011,000	2,028,000	2,171,103
16	14	1,716,000	54,201,000	1	90,000	1人 360,000	39,461,000	1,998,000	1,270,627
17	15	1,896,000	56,097,000	3	133,000		39,594,000	2,465,000	1,284,306
18	16	2,256,000	58,353,000	4	135,000		39,729,000	3,290,000	1,284,534
19	15	1,926,000	60,279,000	7	251,000		39,980,000	3,759,000	1,362,305
20	17	2,496,000	62,775,000	7	387,000		40,367,000	4,572,000	1,364,465
21	17	2,496,000	65,271,000	7	495,000		40,862,000	5,277,000	1,354,555
22	17	2,496,000	67,767,000	7	287,000		41,149,000	6,190,000	1,342,086
23	15	2,016,000	69,783,000	10	701,000		41,850,000	6,209,000	1,368,846
24	16	2,166,000	71,949,000	12	1,205,000		43,055,000	5,964,000	1,182,841
25	16	2,256,000	74,205,000	12	553,000		43,608,000	6,371,000	1,482,864
26	6	648,000	74,853,000	16	1,294,000		44,902,000	5,077,000	935,796
27	6	648,000	75,501,000	11	515,000		45,417,000	4,562,000	911,953
28	10	1,080,000	76,581,000	9	634,000		46,051,000	3,928,000	911,628
29	9	972,000	77,553,000	11	659,000		46,710,000	3,269,000	852,285
30	7	756,000	78,309,000	10	647,000		47,357,000	2,622,000	862,333
元	5	495,000	78,804,000	8	334,000		47,691,000	2,288,000	950,191
2	6	648,000	79,452,000	8	456,000		48,147,000	1,832,000	1,178,489
3	5	540,000	79,992,000	7	386,000		48,533,000	1,446,000	828,170
4	8	1,128,000	81,120,000	3	310,000		48,843,000	1,136,000	883,672
5	6	1,128,000	82,248,000	3	160,000		49,003,000	976,000	898,375
6	11	1,452,000	83,700,000	3	170,000		49,173,000	806,000	792,404

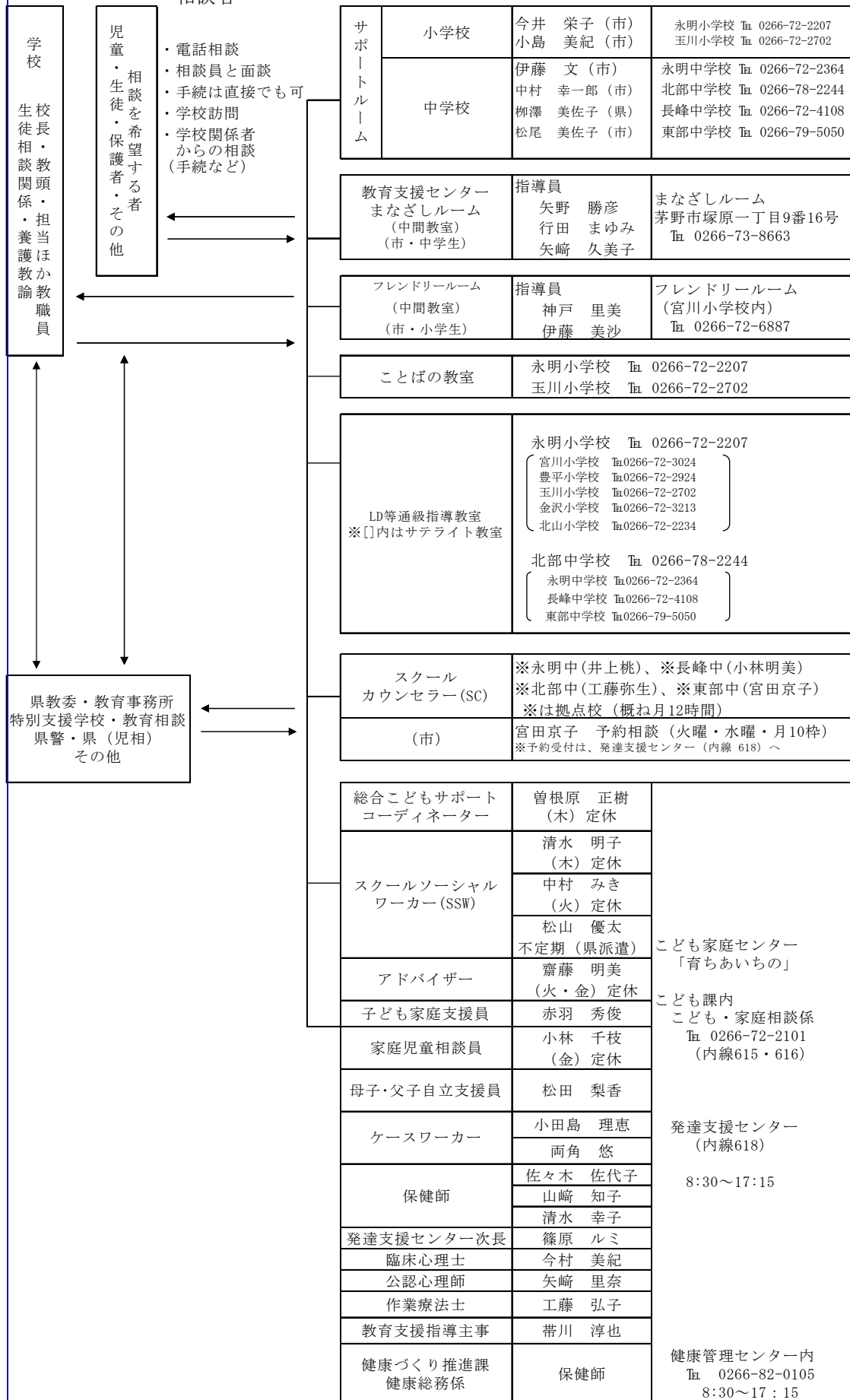
(7) 令和7年度 茅野市教育相談体制

—— 不登校・いじめ・非行等克服のために ——

令和7年5月1日

茅野市教育委員会

『教育相談体制』
相談者



(8) 令和6年度 要保護及び準要保護児童生徒援助費支給額

(単位：人・円)

学校名	対象 人数	学校給食費	新入学用品費	学用品費等 (通学用品)	卒業 アルバム代	体育実技 用具費	修学旅行費	校外活動費 (宿泊あり)	校外活動費 (宿泊なし)	オンライン 学習通信費	合計
永明小学校	52	2,322,000	1,038,420	599,305	57,420	0	293,284	12,252	30,400	387,200	4,740,281
宮川小学校	113	5,652,828	1,872,480	1,454,763	140,360	0	870,933	64,116	51,200	888,800	10,995,480
米沢小学校	27	1,192,500	369,120	324,546	24,800	0	157,468	0	12,800	199,650	2,280,884
豊平小学校	25	1,116,000	621,180	281,213	45,500	0	265,006	0	8,000	152,900	2,489,799
玉川小学校	68	3,015,000	1,281,660	783,831	64,900	0	288,150	10,368	32,000	481,800	5,957,709
泉野小学校	8	432,000	258,000	106,660	33,880	0	163,976	0	3,200	78,100	1,075,816
金沢小学校	13	527,328	120,120	134,460	0	0	0	0	4,800	67,100	853,808
湖東小学校	16	760,500	249,060	195,569	19,800	0	110,247	300	12,800	124,300	1,472,576
北山小学校	31	1,237,500	897,480	316,460	45,500	0	227,700	0	11,200	169,400	2,905,240
計	353	16,255,656	6,707,520	4,196,807	432,160	0	2,376,764	87,036	166,400	2,549,250	32,771,593
永明中学校	27	1,574,961	126,000	629,570	36,000	0	385,395	43,823	0	270,050	3,065,799
長峰中学校	80	4,853,460	252,000	1,905,742	174,000	0	2,156,657	138,850	0	664,400	10,145,109
北部中学校	38	2,166,215	126,000	896,632	68,000	0	683,540	0	15,936	374,000	4,330,323
東部中学校	40	2,380,911	126,000	958,358	78,650	0	688,790	11,529	53,130	363,000	4,660,368
その他市外中学校	4	27,872	0	92,423	34,820	0	273,002	6,210	0	33,000	467,327
計	189	11,003,419	630,000	4,482,725	391,470	0	4,187,384	200,412	69,066	1,704,450	22,668,926
合計	542	27,259,075	7,337,520	8,679,532	823,630	0	6,564,148	287,448	235,466	4,253,700	55,440,519

(9) 令和6年度 特別支援教育就学奨励費

(単位：人・円)

学校名	対象 人数	学校給食費	新入学 用品費	学用品費 ・通学用品費	体育実技 用具費	通学費	修学旅行費	校外活動費 (宿泊あり)	校外活動費 (宿泊なし)	オンライン 学習費	合計
永明小学校	19	288,000	0	62,080	0	76,921	21,580	2,042	3,200	50,600	504,423
宮川小学校	13	508,500	51,110	116,400	0	117,976	21,580	4,932	5,825	66,000	892,323
米沢小学校	9	270,000	25,555	58,200	0	48,430	0	0	2,400	26,400	430,985
豊平小学校	8	162,000	0	34,920	0	75,445	0	0	3,200	13,200	288,765
玉川小学校	24	648,000	153,330	151,320	0	68,982	24,996	4,320	6,400	56,100	1,113,448
泉野小学校	2	54,000		11,640	0	4,800			1,600	6,600	78,640
金沢小学校	3	81,000	0	17,460	0	0	0	0	800	0	99,260
湖東小学校	8	162,000	25,555	34,920	0	61,785	32,370	75	800	26,400	343,905
北山小学校	5	108,000	0	23,280	0	95,631	21,580	0	0	17,600	266,091
計	91	2,281,500	255,550	510,220	0	549,970	122,106	11,369	24,225	262,900	4,017,840
永明中学校	13	325,067	182,940	170,550	0	66,364	86,580	5,063	0	66,000	902,564
長峰中学校	13	451,332	60,980	181,920	0	29,684	57,720	12,862	0	33,000	827,498
北部中学校	8	419,094	213,430	159,180	0	125,664	0	0	6,972	48,400	972,740
東部中学校	19	450,399	91,470	181,920	0	53,261	230,880	1,282	6,930	62,700	1,078,842
計	53	1,645,892	548,820	693,570	0	274,973	375,180	19,207	13,902	210,100	3,781,644
合計	144	3,927,392	804,370	1,203,790	0	824,943	497,286	30,576	38,127	473,000	7,799,484

(10) 令和6年度 茅野市小中学校通学費補助金

(単位：人・円)

学校名	1期（4月～7月）		2期（8月～11月）		3期（12月～3月）		長峰中支援便（4月～3月）		合計支給額
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	
永明小学校	1	12,432	1	763	14	162,920			176,115
宮川小学校	26	457,607	23	400,285	66	759,794			1,617,686
米沢小学校	0	0	0	0	0	0			0
豊平小学校	0	0	0	0	8	3,090			3,090
玉川小学校	2	10,856	2	9,553	3	13,313			33,722
泉野小学校	2	7,164	2	6,303	2	9,666			23,133
金沢小学校	2	1,516	2	1,334	6	8,017			10,867
北山小学校	23	747,380	24	761,124	27	767,297			2,275,801
計	56	1,236,955	54	1,179,362	126	1,724,097	0	0	4,140,414
永明中学校	34	605,352	33	592,526	50	835,229			2,033,107
長峰中学校	1	7,609	1	6,983	7	15,925	50	3,726,000	3,756,517
北部中学校	22	311,249	21	305,512	27	358,104			974,865
東部中学校	8	26,109	8	23,882	15	44,931			94,922
計	65	950,319	63	928,903	99	1,254,189	50	3,726,000	6,859,411
合計	121	2,187,274	117	2,108,265	225	2,978,286	50	3,726,000	10,999,825

(11) 通学区域

①小学校

学校名	通 学 区 域
永明小学校	上原・横内・茅野町・仲町・塚原・本町・城山・下古田・造始川（福沢一部、長倉一部）・中沖・赤田・丁田
宮川小学校	高部・新井・安国寺・中河原・茅野・西茅野・坂室・両久保・田沢・丸山・ひばりヶ丘・西山・鏡湖・向ヶ丘・長峰・雇用促進住宅・東向ヶ丘・みどりヶ丘
米沢小学校	埴原田・鋳物師屋・北大塩・塩沢・福沢・米沢台・中大塩（1区、2区）
豊平小学校	南大塩・下菅沢・上古田・御作田・塩之目・上場沢・大日影・長倉・山寺・山寺団地・中大塩（3区）グリーンヒルズヴィレッジ
泉野小学校	下槻木・上槻木・小屋場・中道・南蓼科台・若葉台
玉川小学校	山田・中沢・田道・栗沢・神之原・北久保・上北久保・子之神・菊沢・穴山・農場・小泉・南小泉・小堂見・緑区・美濃戸
金沢小学校	大沢・青柳・御狩野・金沢（上）・金沢（下）・大池・木舟・金沢台・新金沢・旭ヶ丘・雇用促進住宅
湖東小学校	上菅沢・中村・山口・花蒔・堀・新井・金山・須栗平・笹原・白井出・広見・松原・東平・三井の森・中大塩（4区）・奥蓼科
北山小学校	柏原・湯川・芹ヶ沢・糸萱・鉄山・白樺湖・蓼科・車山・みどりの村・奥蓼科

②中学校

学校名	通 学 区 域
永明中学校	永明小学校通学区域 米沢小学校通学区域の内（埴原田・鋳物師屋・北大塩・米沢台・福沢） 豊平小学校通学区域の内（長倉）
長峰中学校	宮川小学校通学区・金沢小学校通学区
北部中学校	北山小学校通学区域 湖東小学校通学区域 米沢小学校通学区域の内（塩沢） 豊平小学校通学区域の内 （南大塩・塩之目・上場沢・下菅沢・山寺・山寺団地・グリーンヒルズヴィレッジ） 中大塩
東部中学校	玉川小学校通学区域 泉野小学校通学区域 豊平小学校通学区域の内（上古田・御作田・大日影）

(12) 学校給食実施状況

小中学校には栄養士（栄養教諭）が1名ずつ配置されており、各校で工夫された献立による自校給食、食育が実施されています。調理業務は平成11年度より茅野市総合サービス（株）に委託しており、学校、教育委員会と連携を図りながら、安心・安全でおいしい給食提供に努めています。

平成26年度からは給食室及び給食室休憩室への冷房機設置を計画的に行い、令和元年度までに設置が完了しました。

平成30年度、温度調整機能付き回転釜や揚げ物機（フライヤー）の未設置校全てに、温度調整機能付き回転釜の設置が完了しました。

給食食材について、野菜等生産者との地域交流を行い、地元でとれた新鮮な野菜を提供していただき将来を担う子どもたちにより安全でおいしい給食を実施しています。教育的地産地消を目的に平成13年度より地場産連絡協議会を発足し、現在は7団体から、小中学校に野菜を提供いただいています。

平成23年度から茅野市食育推進計画「元気もりもり食育プラン」に従って、各校で食育活動を進めています。

令和7年5月1日現在

学校名	給食人数 (人)	栄養士 (人)	調理員 (人)	1食当り給食費 (円)	年間給食日数 (日)
永明小学校	535	1 栄養教諭	10 (1)	330	199
宮川小学校	712	1 (県)	8 (1)	330	199
米沢小学校	255	1 (市)	3	330	199
豊平小学校	224	1 (市)	3	330	198
玉川小学校	685	1 (市)	7	330	199
泉野小学校	89	1 (市)	2	330	197
金沢小学校	115	1 (市)	2	330	197
湖東小学校	206	1 (市)	3 (1)	330	200
北山小学校	127	1 (市)	2	330	197
計	2,948	9	40 (3)		
永明中学校	346	1 (市)		390	198
長峰中学校	403	1 栄養教諭	5 (1)	390	197
北部中学校	328	1 栄養教諭	4	390	198
東部中学校	437	1 栄養教諭	5	390	198
計	1,514	4	14 (1)		
合計	4,462	13	54 (4)		

※ () はパートの数、内数

(13) 学校林

名 称	所 在 地	面 積 (ha)
ちの学校林	茅野市ちの字永明寺 2 3 4 5 - 2	20.00
宮川学校林	諏訪郡原村字原山 1 7 2 1 7 - 9 8 7	0.36
	〃 1 7 2 1 7 - 9 8 8	1.14
	〃 1 7 2 1 7 - 9 8 9	1.00
	上伊那郡高遠町大字藤沢字本沢、臼田、守屋嶽、立石、 赤井沢、疫病平、平沢、水無、峰水無、峰樽、大平、 峰樽、大平、横見山、大持坂 7 0 5 1 - 1 7	8.13
	諏訪郡富士見町富士見字大沢山 1 1 4 0 4 - 1 9 2	8.93
	計	19.56
米沢学校林	茅野市米沢字藤原 8 4 5 7 - 1	4.50
	〃 字豊石 8 4 5 6 の内	1.20
	計	5.70
豊平学校林	茅野市豊平字東嶽ノ内古田山 7 7 0 2 - 3 5	3.40
	〃 7 7 0 2 - 3 6	
	〃 7 7 0 2 - 5 4	
	〃 7 7 0 2 - 3 2 0	
	茅野市豊平字東嶽 4 7 3 4 - 2 8 2 0	6.50
	〃 4 7 3 4 - イ - 6 の内	
	〃 4 7 3 4 - イ - 7	
	〃 4 7 3 4 - イ - 8	
	〃 4 7 3 4 - イ - 1 0	
	〃 4 7 3 4 - イ - 1 1	
	計	9.90
玉川学校林	茅野市玉川字原山 1 1 4 0 9	9.00
泉野学校林	茅野市豊平字東嶽ノ内古田山 7 6 9 5 - 1 0 9	1.94
	〃 7 6 9 5 - 2 7 9	0.35
	〃 7 6 9 5 - 2 8 0	0.05
	〃 7 6 9 5 - 2 8 1	0.68
	〃 7 6 9 5 - 2 8 2	0.04
	〃 7 6 9 5 - 2 8 3	0.03
	〃 7 6 9 5 - 2 8 4	0.01
	〃 7 6 9 5 - 2 8 5	0.001
	〃 7 6 9 5 - 2 8 6	0.004
	〃 7 6 9 5 - 2 8 7	0.25
	〃 7 6 9 5 - 2 8 8	0.18
	〃 7 6 9 5 - 2 8 9	0.08
	〃 7 6 9 5 - 2 9 0	0.79
	〃 7 6 9 5 - 2 9 1	0.04
	〃 7 6 9 5 - 2 9 2	0.44
	〃 7 6 9 5 - 2 9 3	0.003
	〃 7 6 9 5 - 2 9 4	0.006
	〃 7 6 9 5 - 2 9 5	0.12
	〃 7 6 9 5 - 2 9 6	0.09
	計	5.104

名 称	所 在 地	面 積 (ha)
金 沢 学 校 林	諏訪郡富士見町富士見大沢 1 1 4 0 4 - 1 8 8	4.16
	〃 1 1 4 0 4 - 1 8 9	3.06
	〃 1 1 4 0 4 - 1 9 0	1.58
	計	8.80
湖 東 学 校 林	茅野市豊平字東嶽 4 7 3 4 - 1 8 6 0 の内	1.21
	〃 4 7 3 4 - 3 8 8 1 の内	0.72
	〃 4 7 3 4 - 3 8 8 2 の内	0.94
	〃 4 7 3 4 - 3 8 8 3 の内	0.32
	茅野市北山字多々羅沢本道 3 4 1 5 - 8 の内	1.98
	〃 字栗平ヨリ横谷迄 5 5 2 2 - 1 の内	0.71
	計	5.88
北 山 学 校 林	茅野市北山字多々羅沢本道 3 4 1 6 - 2 3	2.60
	〃 字本木 4 0 2 9 - 1 の内	1.72
	〃 字栗平ヨリ横谷迄 5 5 2 2 - 1 の内	2.43
	計	6.75
合 計		90.694

ICT 教育サポートセンター

茅野市内小中学校の教育の情報化に係る事務を分掌するため、令和3年（2021年）に ICT 教育サポートセンターがこども部内に設置されました。

「第1次茅野市 ICT 教育推進計画」「第1次茅野市 ICT 教育推進計画改定版」を経て、現在、「茅野市内小中学校 ICT 教育推進方針」に基づき、高度情報化が進む中において、学校教育を通じて子どもたちが情報活用能力を身に付け、情報社会において主体的に対応する力を備えられるよう、学校現場や家庭を支援します。

1 基本方針・重点事業

（1）教育の情報化の推進

- ・茅野市 ICT 教育推進計画を策定し、計画的な教育の情報化を推進
- ・学校・家庭・地域での情報モラルの向上やセキュリティ確保を含む ICT 活用の充実に向けた物的・人的両面での総合的な支援体制の充実を図る
- ・プログラミング教育の実践
- ・世情や国の動向を鑑み、時勢に沿った適切な ICT 教育の推進

（2）教職員及び児童生徒の ICT 利用に係る環境整備

- ・教職員や児童生徒が利用するパソコン等の各機器の保守と環境構築
- ・学校のネットワーク環境に係る保守や環境改善
- ・ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）を各校へ配置し、日々の校務や授業の支援
- ・教職員へシステムに関する研修会を行うことで、学校での日常的な ICT 利用のサポート
- ・ICT 利用に係る学校や保護者からの相談受付

（3）学校のセキュリティポリシーに関すること

- ・学校において教職員や児童生徒が端末等を使用する際、セキュリティ上の危険から守るためのセキュリティポリシーの作成
- ・セキュリティポリシーに沿った適正な情報処理の確認
- ・教職員へのセキュリティ研修の実施

2 令和7年度の事業計画

- ・文部科学省の「GIGA スクール構想」による児童生徒の1人1台端末利用の一層の推進
- ・2nd Giga に向けた端末更新の準備（設定内容の精査、キッティング等）
- ・校務システム環境のフルクラウド化・ゼロトラスト化の推進
- ・4 学年への WeD0 を用いたプログラミング講座の実施
- ・5 学年へのプログラミング授業（Scratch）の実施
- ・小中学生向けプログラミング講座の実施（学校教育課 多様な学び創造事業）
- ・文部科学省製作の CBT（Computer Based Testing）システム「MEXCBT」の運用
- ・小中学校ネットワーク環境の定期的な見直し
- ・ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）による学校への支援の充実

3 令和6年度の実績

- ・ ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）9名の配置による学校への支援
- ・ ICT サポートスタッフ会議を開催し、ICT 支援員や保守業者を含め課題解決に向けた情報の共有
- ・ 1人1台利用できる端末を学校から家庭へ持ち帰ることの確認、オンライン学習を行う際の支援
- ・ 小学4～6年生に対するプログラミング授業支援
- ・ 情報リテラシー教科書の発行
- ・ Scratch 用テキストの発行
- ・ 授業支援ツール「ロイロノート」の整備
- ・ 「統合型校務支援システム（C4th）」の導入、活用
- ・ 各種機器及びサービスに対する保守対応
- ・ 茅野市内小中学校 ICT 機器環境や各種サービスに関する教職員研修の実施（約40回）
- ・ 各種アカウント発行業務
- ・ 健康に配慮した ICT 機器活用に関する学校関係者向けの啓発
- ・ 2nd GIGA に係る整備計画の策定、公表
- ・ 校務システムの更新に向けた整備計画の策定と更新準備

Ⅲ 生涯學習部

生涯学習課

1 基本方針

(1) 教育委員会における生涯学習の推進

- ①教育委員会の生涯学習に関する計画策定・進行を行い、各部署と連携を図りながら生涯学習の推進に努めます。
- ②市民が自ら学ぶ機会と意欲を高め、様々な課題解決のための取組や生きがいのある生活の創造に寄与します。
- ③地域づくり・人づくりを目指して、生涯にわたる多様な学習意欲に応える環境を整備します。

(2) 各社会教育施設等の活動連携

中央公民館、図書館、尖石縄文考古館、青少年自然の森、八ヶ岳総合博物館・八ヶ岳麓文芸館、神長官守矢史料館、美術館等の社会教育施設及び市民館が有機的にそれぞれの特徴を生かした活動が行えるよう連携を図ります。

(3) 男女共同参画社会の推進

男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれの個性や能力を発揮し、男女平等の理念により、いきいきと生きる男女共同参画社会の実現を目指します。

2 重点事業

(1) 公民協働による生涯学習事業の推進

①豊かな人生の礎となる生涯読書活動の推進

ア 読書の森 読りーむ in ちの

小中学校の朝読書・学校図書館の充実、保育園・認定こども園における朝の絵本の時間等、市民（地域）・学校・行政の公民協働による市民読書活動の推進
行財政改革の推進に伴い、公民協働のあり方を再検討するほか、団体と協議して事業の見直しを実施する。

イ 本のプレゼント事業

- ・ファーストブックプレゼント（出生届時・4か月児健診時に絵本のプレゼント）
- ・セカンドブックプレゼント（小学校入学時に本のプレゼント）

②子ども体験学習の場の活動推進

里山体験ゾーン・身近な自然体験学習の場として、小泉山を「小泉山体験の森創造委員会」との協働により整備し、親子や地域の人々のふれあいと学習の場となるよう活用を図る。
行財政改革の推進に伴い、公民協働のあり方を再検討するほか、団体と協議して事業の見直しを実施する。

③文学的遺産と自然を活かした憩いと安らぎの場の活動推進

多留姫の滝周辺を「多留姫文学自然の里創造委員会」との協働により整備し、市民が歌碑等の文学に触れ、景勝地の自然を楽しめる場となるよう活用を図る。
行財政改革の推進に伴い、公民協働のあり方を再検討するほか、団体と協議して事業の見直しを実施する。

(2) 生涯学習推進事業

生涯学習社会をたくましく生きぬく基礎学力を培い、生きる力（自己教育力）の育成に努め、地域に根ざし地域に生きる「開かれた学校教育」の実現をめざし事業を推進する。

①開かれた学校づくり（「ようこそ先生」を含む）

地域の方々の持っている専門的な知識や技能を教育課程の展開に提供していただき、学校教育の活性化や開かれた学校づくりに役立てる。また、その道の匠である専門家や技術者を学校に招き、社会の第一線で活動している方の生き方や人柄を子どもたちが直接見聞きしたり、体験したりすることで生涯にわたる学習活動のきっかけを得られるような授業の展開をめざす。（総合的な学習の時間・特色ある学校づくり等に活かす）

②読書教育推進事業

ことばとところを育てる読書活動に資するため、教職員対象の読書教育研修会や読書教育指定校による研究と公開授業を行う。

③早寝・早起き・朝ごはん推進事業

子どもたちの望ましい基本的生活習慣を育成することと、たくましく健やかに成長するために推進していく。

(3) 文化・芸術推進事業

優れた芸術に触れ、子どもたちの豊かな心を育むことを目的として、学校施設を利用した芸術団体の巡回公演や茅野市民館への招待公演等を開催する。

(4) 人権教育

茅野市人権教育推進委員会の事務局として、社会人権教育を始めとし、家庭、学校、社会などのあらゆる場における人権教育の啓発、推進活動を行う。

(5) 男女共同参画推進事業

茅野市男女共同参画推進会議の事務局として、第4次茅野市男女共同参画計画（はつらつプラン21）の進捗管理及び男女共同参画の啓発、推進活動を行う。

(6) 社会教育施設の整備充実

生涯学習実践の拠点となる中央公民館、図書館等各社会教育施設の整備充実を図る。

(7) 市民館・美術館の管理運営

市民館・美術館の管理運営は、指定管理者である株式会社地域文化創造に委託をしている。指定管理者、NPO法人サポートCとの協働による運営を行い、市民参加による事業の企画、実施を推進していく。また、美術品寄附等検討委員会を開催し、美術館への受け入れの審査・検討等を行う。

3 資料

(1) 令和7年度事業計画

① 委員会等

委員会名	回数	内容	委員数
社会教育委員の会議	2回	社会教育委員の役割・事業計画について 社会教育関係主要事業計画及び事業報告 社会教育関係団体への補助金交付について 社会教育推進計画進行管理	8名
美術品寄附等 検討委員会	1回	寄贈申込作品の審査 茅野市美術館事業報告・事業計画について	11名

②生涯学習推進事業

ア 開かれた学校づくり（「ようこそ先生」を含む）

地域の方をはじめとした社会で活躍されている方を講師に、57講座を開講予定。

イ 読書教育推進事業

ことばとところを育てる読書活動に資するため、教職員対象の読書教育全体研修会（4月17日）や読書教育研修会（夏休み：中学校区毎）、読書教育指定校（泉野小学校）において公開研究授業（11月21日）を行う。

ウ 早寝・早起き・朝ごはんの啓発

エ 学校開放施設の貸出し（永明小・中学校及び北部中学校の特別教室等）

③文化・芸術推進事業

事業名	期日	趣旨内容	場所
青少年のための 優良芸術鑑賞 (学校巡回公演)	5月19日(月)～ 5月23日(金)	○市内全小中学生対象の音楽鑑賞 ・小中学校共通 「THE BEAT CARNIVAL」 (株式会社 東京音楽鑑賞協会)	市内全小中学校
青少年のための 優良芸術鑑賞 (市民館招待公演)	6月19日(木)	○「ちえんじ・図書館のすきまから」 (劇団風の子)	市内全小学校 4学年

④一般社会教育

ア 二十歳の式典

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
令和8年 茅野市二十歳の式典	式典 祝賀行事 他	平成17年4月2日生 ～平成18年4月1日生	令和8年1月11日(日) 成人の日の前日	茅野市民館

イ 人権教育

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
茅野市人権教育推進委員会	人権教育の推進・啓発	行政職員・学校長	8月4日	市役所
茅野市人権教育研修会	行政に携わる職員・労務担当者 を対象に人権教育の正しい理解 を深める。	行政・労務担当職員 等人権に関わる関係 者すべて	2月	市役所

⑤その他

ア 関係機関の連絡会議・研修会の開催

イ 社会教育関係団体への指導・助言

ウ 共催・後援の受付

(2) 令和6年度実施事業

①委員会等

委員会名	回数	内容	委員数
社会教育委員の会議	4回	社会教育委員の役割・事業計画について 社会教育関係主要事業計画及び事業報告 社会教育関係団体への補助金交付について 社会教育推進計画進行管理	9名
美術品寄附等 検討委員会	1回	寄贈申込作品の審査 茅野市美術館事業報告・事業計画について	11名

②生涯学習推進事業

ア 学校開放講座

市内の各小中学校において実施し、9講座(延べ9回)開催され延べ272名の参加があった。

イ 開かれた学校づくり(「ようこそ先生」を含む)

市内の小中学校において実施し、52講座、(延べ177回)が開催され延べ2,928人の児童・生徒が指導を受けた。

ウ 読書教育推進事業

⑦読書教育全体研修会

期日	テーマ・内容	開催場所
4月11日 (木)	茅野市読書教育の基本方針 茅野市における調べる学習、図書館の活用について こども読書活動応援センターセンター長代理 名取 元子	市役所

⑧読書教育研究指定校の公開研究会

期日	テーマ・内容	開催校
11月11日 (月)	「『問い』や『願い』をもち、自ら追究し、学びを深めていく子ども」をテーマに掲げ、①学びの対象にはじめて出会った時に、子どもたちが興味関心を持ち、「調べたい」という必要感をもてる「問い」や「願い」にどのように高めていくのかということ。②「問い」や「願い」をもって子どもたちが追究する過程で、図書資料やインターネット、専門家などの情報資源を自分で選び、得られた情報の価値を見極め、必要な情報を用いて自分が設定した課題を解決した達成感を感じることを通して、自己決定力を育成していくこと。これらを授業実践通しながら研究を深め、「問い」や「願い」をもち、自ら追究し、学びを深めていく子どもとその成果を発表しました。 授業 5年3部 社会科 『わたしたちの生活と工業生産』 授業者 常田 琴乃 教諭 講演 『「問い」や「願い」をもち、自ら追究し、学びを深めていく子どもと教師』 「自分ごとにする」「資料を活用して、意欲的に調べ、考える」 講師・指導者 塩谷京子 放送大学客員准教授	玉川小学校

⑨読書教育研修会

期日	テーマ・内容	開催場所
7月24日 (水)	演題 「読書のすすめ」 講師 萩原英記 先生（書肆 朝陽館 6代目店主） 参加者 60名	東部中学校区 (東部中学校)
7月24日 (水)	演題 「学校における著作権」 講師 原口 直 先生（東京学芸大学こども未来研究所） 参加者 77名	長峰中学校区 (長峰中学校)
7月31日 (水)	演題 「子どもたちに広げたい本の世界」 講師 宮坂順子 先生（原中学校司書 原村図書館司書） 参加者 49名	永明中学校区 (永明小学校)
8月20日 (火)	演題 「読書教育を通して、自ら思考する子どもを育てる」 講師 塩谷京子 先生（放送大学客員准教授） 参加者 62名	北部中学校区 (北部中学校)

エ 学校開放施設利用状況

学校名	施設名	利用回数	利用団体数
永明小学校 永明中学校	音楽室 1～3	91回	6団体
	理科室 1・2	0回	-
	美術図工室・技術図工室	0回	-
	調理室	1回	1団体
	地域連携室	0回	-
	えいめいホール	21回	4団体
北部中学校	天体観測ドーム	1回	1団体
	やつがねホール	8回	6団体
	音楽室 1・2	5回	2団体
	美術室 1・2	0回	-

③文化・芸術推進事業

事業名	期日	趣旨内容	場所
青少年のための 優良芸術鑑賞講座 (演劇鑑賞)	5月13日(月)～ 5月24日(金)	○市内全小中学生対象の演劇鑑賞 ・小学校「妖怪影絵劇『ゲゲゲの鬼太郎』」 (株式会社劇団影法師) ・中学校「Hand Shadows ANDERSEN」 (有限会社劇団かかし座)	市内全小中学校

④生涯学習のまちづくり推進補助事業（地域づくり推進事業）

対象者	内容	補助金額
栗沢区	伝統文化の継承発展事業（長持飾りの購入）	113,000
中村区	歴史的文化整備事業（のぼり旗竿更新事業）	187,000
小堂見区	歴史的文化整備事業（「小堂見区誌」の編纂及び発行）	300,000

⑤一般社会教育

ア 茅野市二十歳の式典

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
令和7年 茅野市二十歳の式典	式典 祝賀行事 他	平成16年4月2日生 ～平成17年4月1日生	令和7年1月12日(日) 成人の日の前日	茅野市民館

イ 社会教育委員に係る研修会及び総会

期日	会議名	会場
6月12日	長野県社会教育委員総会・講演会	長野県総合教育センター
6月18日	社会人権教育研修会	伊那市生涯学習センター
7月2日	諏訪・上伊那地区合同研修会	富士見町コミュニティ・プラザ
8月29日	地域連携・協働フォーラム	諏訪市文化センター
9月11日	県社会教育研究大会	長野県総合教育センター
10月10日	諏訪地区社会教育委員連絡協議会視察研修会	岡谷市

ウ 人権教育の推進

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
茅野市人権教育推進委員会	人権教育の推進・啓発	行政職員・学校長	7月26日	市役所
茅野市人権教育研修会	行政に携わる職員・労務担当者 を対象に人権教育の正しい理解 を深める。	行政・労務担当職員 等人権に関わる関係 者すべて	2月5日	市役所

公民館

1 基本方針

(1) 役割

公民館は、地域の住民が自由に集い、学び、交流する場であり、住民の自己実現と地域社会の発展を目的としています。そのために、学習機会の提供やコミュニティづくり、文化の振興、情報発信などの機能を担っています。

また、「いつでも、どこでも、だれでも」学べる環境づくりを目指して、各種講座等多様な学習活動を支援しながら、人々の交流を通しての人づくり、地域づくりを目指して公民館活動を展開しています。

各地域では、地区公民館主事が中心となり、地区館と本館、分館と地区館の連携を一層深め、定期的な分館長主事連絡会（分主会）等を開催し、各球技大会、文化祭等の地区事業の実施、地区公民館講座の開催、また分館で活発に行われている運動会や球技大会、伝統行事、学習活動等を支援し公民館活動を進めます。

(2) 運営の基本

①本館活動の推進

平成30年度(2018年度)に「茅野市中央公民館」として新たなスタートを切りました。今後も市民の学習要求を的確に把握し、計画的な各種講座等を開催します。また、子ども対象の講座等を企画し、学校等と連携した活動を推進するとともに、生涯学習活動の場、人々の交流の拠点としての役割を担います。

併せて、事業の評価と改善を図り、今後益々多様化する住民ニーズを的確に捉え、人づくりを担うために各種事業の推進を図ります。

②地区公民館・各分館活動の推進

地区公民館、各分館は、地域住民にとって学習の場や活動の場として最も身近な施設です。地域における生涯学習推進の拠点として、地域の実情に即し、地域の特徴を尊重しながら活動を展開しています。また、住民相互の連帯や世代間交流を通して、地域の連帯を広げる学習や、伝統行事等の継承に努め、人づくり、地域づくりに取り組んでいます。そのためにも、本館と地区館、地区館と分館をつなぐ要としての専門委員の活動の充実を図ります。コロナ禍での活動状況から前に進められるように支援し、また、「お宝マップ」等のような新たな学びが生まれることを提案し、地域づくり活動に結び付くように働きかけます。

③学習グループの育成・援助

生涯学習は、継続して学習することに意義があります。学級・講座等を通じて自主的な学習グループの育成を促し、継続した学習活動が発展的に行えるような環境整備や活動が縮小した団体への支援に努めます。

④生涯学習指導者の養成と人材活用

地域住民の自主的な学習活動を援助するため、新たな人材の発掘・養成・活用を図り、複雑化、多様化する学習ニーズに対応します。

⑤施設及び機器の有効活用と学習環境の整備

公民館は、学習を組織的に展開する場であることから、グループ活動の支援を行っています。こうしたグループが活動しやすいよう支援を進めます。

施設の有効使用、多目的活用について考慮し、住民の学習活動を効果的に進めるための各種学習メニューの立案、学習情報の提供、学習資料の収集、各種教育機器の積極的な活用等を図りながら要求に対応します。

また、施設の老朽化を踏まえ、計画的な修繕等による長寿命化に努めるとともに、今後のあり方についても検討します。

⑥文化の振興と普及

人と人とのふれあい、絆を大切にし、各種グループ・団体の活動や地域活動を活性化し、市民文化の振興を図ります。

2 令和7年度重点事業

令和7年度の公民館活動は、「地元を学ぶ」「地域で子どもを育てる」「公民館活動を楽しむ」「活動が地域に笑顔を」の「地学(じがく)」・「地育(ちいく)」・「公(こう)楽(らく)」・「継続」をキーワードとして推進していきます。

(1) 会議と研修

①公民館関係の会議と研修

会 議 ・ 研 修	会 議 の 内 容	対 象	回 数
公民館運営審議会	年間事業計画の策定及び公民館運営についての審議	審議会委員	年4回
合同専門委員会	公民館の事業にかかわる専門的な研究検討、事業実施のための具体的活動計画、各専門委員会間の情報交換	専門委員	年1回～2回
学習専門委員会	学習資料の提供・学習課題の提示	学習専門委員	月1回
広報専門委員会	毎月発行している「茅野市公民館報」の企画・取材・編集・校正、特集記事などの計画・実施	広報専門委員	月1回
体育レクリエーション専門委員会	ニュースポーツ講習会、夏に行われる野排球大会の開催内容の検討、大会運営、地域づくりスポーツの検討研究	体育レクリエーション専門委員	随 時
分館長・主事連絡会(分主会)	分館事業運営のための学習、地区事業の計画実施、情報交換	分館長・主事	随 時
地区専門部長会	分館専門部の情報交換及び地区事業の企画運営	分館専門部長	随 時
地区連絡会長(地区館長)会議	各地区公民館事業の運営研修、地区事業の推進と情報交換	地区館長(分館長主事連絡会長)	年1回～2回
茅野市公民館分館職員研修会	公民館における生涯学習の基礎理念の習得、分館活動の進め方及び運営方法の学習	分館役職員	年1回(2月)
公民館使用団体説明会	公民館使用の説明、事業への協力、運営方法、団体育成	使用団体	年1回

②公民館職員の会議と研修

- ・毎月本館と地区館職員の定例会を開催し、事業についての協議や意思疎通を図ることで活動を推進します。
- ・職員研修を計画的に実施。各種研修会への参加
- ・各種事業の研究及びその調整

(2) 事業内容

①少年の教育

地域の分館活動の中に少年教育を位置づけ、少年の自主性を尊重し、郷土の自然や歴史、伝統文化の伝承、世代間交流などを通して地域の一員として生活していく力を身につけることを図ります。

- ・伝統文化の継承等
- ・地域の歴史、文化、自然を知る学習(茅野学講座)等の開催
- ・長期休暇期間中の学習支援事業
(地区寺子屋講座、夏休みこども体験教室、春休みこども体験教室の開催)
- ・学校等との連携事業の推進
(出前講座、縄文アート講座等の連携講座の開催及び芸術祭参加促進)

②青年の学習

若者を対象に、仲間との出会いを通し、地域課題や若者の持つ共通課題に立ち向かい、よ

りよい人間関係、人間形成を図ることを支援します。

- ・公民館での若者を対象とした講座の開催

③女性の学習

身近な問題から政治経済等の一般教養、技能を修得する講座の開催、グループ活動などの学習活動や仲間づくりを通して、女性としての生きがいをもち心豊かな生活を送ることができるように支援します。

- ・公民館での女性を対象とした講座の開催
- ・各学習グループへの支援

④成人の学習

「いつでも どこでも だれでも」を公民館活動の基本として、住民の様々な学習要求に応え、教養、趣味、職業、技術等の幅広い学習、講座を開催します。また学習グループへの支援をします。

- ・中央公民館講座（地元茅野を学び郷土への愛着を育み、その良さを発信する「茅野学講座」等の開催）
- ・地区公民館講座の開催
- ・学習グループの育成と人材活用

⑤高齢者の学習

高齢者が、教養、技能、体育レクリエーション等の学習を通して、仲間づくりの輪を広げ、社会的活動に積極的に参加し、健康で生きがいのある生活を送ることができるような講座を開設しています。

- ・第52市高齢者大学（5月～10月 全17回）
- ・高齢者大学冬の講座

⑥文化・芸術の学習成果の発表機会の提供

市民の日頃の創作・学習活動の成果を発表する機会や音楽・芸能・芸術鑑賞の機会を設け、芸術文化の向上を図ります。

- ・第38回市民音楽祭（10月5日）
- ・第38回市民芸能祭（10月12日）
- ・第51回茅野市芸術祭（作品展示）（10月25日～10月29日）
- ・各種展示・展覧会・地区文化祭・地区芸能祭・区民祭など

⑦体育レクリエーション活動

市民を対象にした健康づくりや体育レクリエーション講座の開催、新しいスポーツの普及、野外学習講座等を実施し、各地区での健康管理、体力づくり、親睦を目的にした各種大会を行っています。

- ・ニュースポーツ講習会 5月9日（金）
- ・茅野市公民館野排球大会 8月31日（日）
- ・各地区スポーツ大会など

⑧広報調査活動

市民への学習素材の提供、グループ等の紹介並びに公民館における活動や地域情報などの提供を行っています。

- ・公民館報の発行（毎月1回、20日頃発行）による情報の収集と提供
- ・分館報編集技術講習会（2月）分館報の意義及び編集技術の習得
- ・分館報コンクール（2月）
- ・茅野市公民館講師名簿の提供（3年毎に更新）

⑨人権教育

各種講演会、研修会等への参加、公民館報による市民への啓発、各種講座等での学習を行っています。（学校との連携による出前講座の開催）

⑩分館役員に対する支援

公民館活動の基本を学習し、地域における公民館活動の実践力を養うことを目的に、全分館の館長・主事・専門部長等を対象に、毎年研修会を実施しています。

- ・第72回分館職員研修会 令和8年2月15日（日）

3 資料

(1) 中央公民館施設の概要

階	室 名	面積(㎡)	収容人員 (人)	備 考
1 F	事 務 室	80		
	応 接 室	31	10	
	図 書 室	57	36	茅野市図書館宮川分室、宮川地区こども館
	児 童 室	42	20	
	第 1 会 議 室	72	30	
	第 2 会 議 室	54	30	
	生きがいサロ ン	69	30	スクリーン
	ロ ビ ー	203	30	ガラスケース・新聞掛
2 F	学 習 室	150	140	スクリーン
	料 理 実 習 室	100	50	調理台・レンジ・冷蔵庫
	第 1 和 室	74	35	水屋・茶道具
	美 術 実 習 室	69	30	実習用機材
	視 聴 覚 室	109	60	ピアノ・スクリーン
	講 堂	344	300	放送設備・バレーコート一面・ステージ・ピアノ
	ロ ビ ー	122	20	
3 F	相 談 室	15	10	
	談 話 室	49	40	
	第 3 会 議 室	60	45	
	音 楽 室	64	45	ピアノ
	第 2 和 室	40	30	姿見
	体 育 室	140	150	卓球台・壁面鏡
	ロ ビ ー	76	15	

※中央公民館は建設から 47 年が経過し、経年劣化により施設の老朽化が進んでいます。今後も改修が必要な箇所について計画的に工事や修繕等の対策を図ります。

(2) 令和 6 年度事業報告

①本館事業

ア 公民館講座

	講座名	期日	回 数	講師	受講 人数	延 人数
1	ピラティス入門講座	4 月 3 日 (水) ～4 月 24 日 (水)	4	宇治 和世	17	60
2	アート思考を磨く！立体切り絵講座	4 月 23 日 (火) ～5 月 14 日 (火)	4	濱 直史	12	46
3	茅野学講座「郷土の財産 養川堰を知る」	5 月 10 日 (金) ～5 月 17 日 (金)	2	関 雅一	18	34
4	初心者でも楽しめるマクラメ編み講座	5 月 12 日 (日) ～6 月 2 日 (日)	4	林 美里	9	36
5	はじめての空手道講座	5 月 29 日 (水) ～6 月 19 日 (水)	4	江尻 昌弘	23	71

	講座名	期日	回数	講師	受講人数	延人数
6	身近な法律講座	6月5日(水) ～6月26日(水)	4	西村 崇伸	27	94
7	銅版画入門講座 共催：茅野市美術協会・茅野市芸術文化協会	6月9日(日) ～9月8日(日)	4	柄澤 博章	10	36
8	茅野どんぱん唄い手養成講座	6月25日(火) ～7月30日(火)	6	坂井 美代子	9	46
9	夏やすみこども体験教室① 「親子で手話を学ぼう」	7月27日(土)	1	金井 秀雄	12	12
10	夏やすみこども体験教室② 親子茅野学講座 「地元の歴史遺産を学ぼう」	7月28日(日)	1	宮坂 敏郎 竹内 心郁	17	17
11	夏やすみこども体験教室③ 「切り枝を使って工作しよう」	7月31日(水)	1	矢崎 昌彦	16	16
12	縄文アート講座 「縄文！土(ど)クッキーづくり」	8月4日(日)	1	京都芸術大学 田中 梨枝子・由井 武人・矢島 史織 尖石縄文考古館 小池 岳史 康耀堂美術館 高井 万優子	25	25
13	陶芸講座	8月21日(水) ～10月2日(水)	5	伊藤 彰敏	15	70
14	大切な方への「エンディングノート」 書き方講座	8月21日(水)	1	第一生命保険	28	28
15	やさしいスマートフォンの使い方講座	8月28日(水)	1	KDDI スマホ・ケータイ安全教室	18	18
16	世界の文化講座【欧州編】フランス 文化の魅力	9月4日(水) ～9月25日(水)	4	吉田 正明	13	52
17	自然災害講座「土砂災害を回避し賢く 生き残るための方法論」	9月10日(火)	1	信州大学 平松 晋也	20	20
18	リラックスヨガ講座	9月19日(木) ～10月10日(木)	4	宮澤 佳子	18	61
19	筋膜リリース&バレトン講座	11月1日(金) ～11月22日(金)	4	唐木田 由紀	17	53
20	親子で楽しむ運動あそび講座	11月4日(月・祝)	1	橋本 小百合	18	18

	講座名	期日	回数	講師	受講人数	延人数
21	和の伝統文化講座（煎茶道編） 共催：煎茶道方円流「雅会」	11月15日（金） 11月22日（金）	2	春日 寿園	10	18
22	諏訪らしい未来を考えるワークショップ（会場：茅野市役所）	11月21日（木）	1	羽山 信宏 武田 正利	32	32
23	天然酵母パン作りとコーヒーの淹れ方講座（中級編）	11月25日（月） ～12月10日（火）	6	中村 茂 中村 由香	16	92
24	はじめての囲碁講座 共催：茅野子ども囲碁クラブ	11月27日（水） ～12月18日（水）	4	井上 亮	16	46
25	親子で学ぶ！お金のキホン講座 ※申込少数により中止	12月7日（土）	-	明治安田生命	-	-
26	縄文文化講座～「縄文」から「弥生」への転換点、時代や文化の移り変わりを巡って～	1月15日（水） 1月22日（水）	2	市文化財課職員	30	53
27	あなたは大丈夫？フレイル予防講座	1月28日（火） 2月4日（火）	2	明治安田生命	17	27
28	和の伝統文化講座（俳句編） 「小林一茶の生涯と句碑」 共催：沖南信濃支部俳句会	3月8日（土）	1	小池 博子 矢崎 すみ子	20	20
29	春やすみこども茅野学講座 「まちなか美術館めぐり～矢崎虎夫の世界～」	3月23日（日）	1	川田 和弘 竹内 心郁	10	10
30	春やすみこども体験教室 「世界の文化講座（中国編）」	①3月26日（水） ②3月28日（金）	2	小泉 岩翠	12	12
				計	505	1,123

※番号欄の■は新規講座です。

○成果と今後の課題

（a）講座開設に当たっての考慮点

- ・今年度はコロナ禍以前に縮小していた募集人員を従来通りに戻し、講座を実施しました。
- ・概ね20歳から35歳程度の若い世代に公民館を使用してもらうこと等を目的として、退勤後に受講できる夜の講座を計画し、受付初日の開始時間を昼休みの時間帯に設定して募集をしました。講座によっては参加者の平均年齢が下がったことから一定の効果がありました。今後も受付方法や内容を見直しながら若い世代の使用を促していきます。
- ・昨年に引き続き、申込受付を電話と併せインターネットでの申込を行いました。講座によっては定員まで申込件数が緩やかに推移した一方、インターネットのみですぐに定員に達した講座もあったことから、講座内容や想定申込者の年齢層を考慮したうえで、今後も効果的な申込方法を検討していきます。

- ・ 地元を学び、地元を知り、地元に愛着を持ってもらい、さらにはまちづくりの担い手に成長してもらいたいという願いを込めて地元茅野市を学ぶ講座「茅野学講座」を継続して開講しています。今年度は茅野市において戦時中に開発された諏訪鉄山に着目し「諏訪鉄山の現地巡り」の講座を夏休みの小中学生向けに開催しました。また、昨年度に引き続き、「郷土の財産 養川堰を知る」講座と「縄文文化講座」を開催しました。また、春休みには小中学生の親子を対象に、茅野市名誉市民で彫刻家の矢崎虎夫さんについて「矢崎虎夫作品 まちなか美術館めぐり」講座を開催予定です。今後も地元を学ぶ講座を継続していきたいと考えています。
- ・ 受講者数については、全 30 講座中 21 講座が定員に達しました。特に、運動に関する講座は受付開始日に定員に達するものもあり、健康管理に係る関心の高さを感じました。また、コロナ禍以前には若干及ばないものの、個々の講座の受講者数は令和 5 年度より回復傾向にあります。
- ・ 年度当初に上半期（4～9 月）と下半期（10～3 月）、また、昼の部と夜の部のバランスを考えて企画しました。
- ・ 例年のことながら、全体的には 50 歳～70 歳代に比べて 20 歳～40 歳代の受講者が少ない傾向が見られます。今年度は夜の時間帯に開催した講座のうち、運動に関する 3 つの講座では平均で 54.2%（昨年度は 29.7%）の参加者が 40 歳代以下となりました。また、同じ夜の時間帯に開催した縄文文化講座では 40 歳代以下の参加者が 3.2%（昨年度は 12.5%）人でした。現役世代の中でも若い世代は、そもそも公民館と接点が少なく、育児等のため参加が難しい現状があります。公民館との接点を作り、参加しやすい講座を計画し公民館に足を運んでもらいながら、幅広く様々な講座へ参加してもらえよう引き続き工夫をしていきたいと考えています。また、高校生や大学生世代へのアプローチも検討していきます。
- ・ 縄文のビーナスプラン事業（子どもたちの多様な学び創造事業）として長期休暇中の子どもたちの居場所として以前から開催していた「夏休み子ども体験教室」に加え、「春やすみ子ども体験教室」を開催しています。来年度以降も引続き内容を見直ししながら開催していきたいと考えています。
- ・ 講座終了時に、アンケート形式で受講生の意見や要望を集約して実施講座の評価を行いました。結果は次の講座立案の参考資料として今後も活用していきます。今年度新規（ここ数年実施していない講座を含める）講座は 17 講座で、約 57%を新規講座とし、参加者がリピーターに偏らないよう、また、様々な学習要求に応えられるよう努めました。その結果、今まで何らかの公民館講座に参加した経験があるか、初めての参加かをアンケート項目で伺ったところ、約 54%が初めての参加という結果となりました。

（b）今後、さらに充実を図る必要のある講座

- ・ 技能習得的な講座の他、防災・法律・空き家対策など日常生活で役立つ知識や、スマートフォンの使い方等デジタル化に係る教養講座等、多種多様な講座を企画していきます。
- ・ 学んだことをボランティアやまちづくり、社会貢献、地域貢献に生かせる講座を企画していきます。
- ・ 世代間交流のできる講座の企画に努め、講座の充実を図っていきます。

- ・今まで参加が少なかった世代が気軽に受講できる講座を企画していきます。
- ・来館が難しい状況でも受講できるネット配信やデジタルアーカイブ等により「いつでも」「どこでも」「だれでも」受講できる講座を企画していきます。
- ・講座終了後も出会った仲間でサークル活動が継続できるように後押しします。
- ・団体支援、新規会員加入につながるよう社会教育関係団体との共催事業を検討します。

夏休みこども体験教室
親子茅野学講座
「地元の歴史遺産を学ぼう」→



← やさしいスマートフォンの使い方講座

諏訪らしい未来を考える
ワークショップ →



イ 茅野市芸術祭

事業名	期 日	会 場	備 考
第50回記念プレイベント ミニコンサート	8月28日（水） 9月11日（水）	市役所1階ロビー	参加 2団体
第50回記念プレイベント プレ展示	9月19日（木） ～30日（月）	市役所1階ロビー	参加 8団体
第37回市民芸能祭	10月6日（日）	茅野市民館	参加 21団体
第37回市民音楽祭	10月13日（日）	茅野市民館	参加 25団体
第50回作品展示	10月26日（土） ～30日（水）	中央公民館	出品 546点 参加 45団体・個人4名 高齢者大学・講座作品
菊花展	10月25日（金） ～31日（木）	中央公民館 講堂下	出品 約180点 参加 茅野市秋楽会、一般、 永明小、宮川小

○成果と今後の課題

茅野市芸術祭は 50 回の記念の年となりました。プレイベントとして、市役所ロビーでのミニコンサート及びプレ展示を初めて実施し、芸術祭周知拡大を図り、大変好評でした。

茅野市芸術祭は茅野市芸術文化協会との共催事業です。市民芸能祭及び市民音楽祭については、今年度もできる限り実施に係る会議を行わない等、コロナ禍を機に運営方法の見直しを行いながら実施し、前年度より多くの団体に参加いただくことができました。また、演奏順をいれたチラシを別途製作配布するなど、周知を図り、昨年度よりも来場者が増加しました。今後とも、茅野市芸術文化協会と共に、より良い実施方法を検討しながら進めていきたいと考えています。

作品展示については、昨年度同様展示の際の搬入日程を工夫するなど対策を講じて開催し、催し物コーナーについても、土・日曜日を中心に、関係団体の協力によりお茶席、フラワーアレンジメント・折り紙体験、ミニコンサート、縄文おはなし会、制作ワークショップなどを実施し、昨年度よりも多くの来場者でにぎわいました。

芸術祭全てに共通して言えることですが、参加団体の高齢化、固定化という課題があります。運営方法については毎年見直しをしているところですが、茅野市芸術文化協会ははじめ参加団体の皆さんの意見を伺いながら共に進めていきたいと考えています。

ウ 茅野市高齢者大学 5月～10月 全17回 学生80名

今年度についても、定員を講堂に全学生が集まった際にソーシャルディスタンスを保てる人数とする、教養講座と技能講座を別の日にすることで昼食をはさまないなど、感染症予防対策を講じて開講し、理科大へ出向いた講座も再開することができました。

（a）教育の方針

・高齢者大学開設の趣旨

「高齢者が教養・技能・運動等の学習を通して個性や能力を伸ばし、仲間づくりの輪を広げ、健康で豊かな生きがいのある生活を送ることができる」ことを目的とする。

・重点課題

茅野市の生涯学習を支える「市民の学びを支える 学びの成果の活用を支える つながりを支える」の3つの「支える」と、本学の重点課題「語り継ぐ」を踏まえ、自己研鑽とともに自分のできる社会参加やまちづくり推進を考える機会とする。

・学習の重点

学生自身による自治会活動を推進する。励まし助け合い、楽しく意欲的に学習に取り組む。

学んだ経験を活かし、社会的活動に積極的に参加する。仲間による継続学習ができる。

(b) 開講した講座

・教養講座 9:30 ～ 11:30 (含休憩 10 分)

開催日	演 題	講 師 (敬称略)
5月16日(木)	入学式・オリエンテーション	講師紹介・運営委員紹介
5月21日(火)	前宮の御室の話し	神長官守矢史料館館長 鵜飼 幸雄
5月31日(金)	茅野市の自然災害に学び、防災意識を高めよう	茅野市防災課職員
6月13日(木)	尺八概論 ～尺八音楽の歩みとその周辺～	尺八奏者 福田 輝久 三味線奏者 杵屋 子邦
6月26日(水)	茅野市の水道水、その水源から蛇口までを学ぶ	茅野市水道課職員
7月5日(金)	星と惑星の誕生 ～どこから来てどこへ行くのか～	東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所所長 小林 尚人
8月29日(木)	事故に学ぶ (会場 公立諏訪東京理科大学)	公立諏訪東京理科大学工学部機械電気工学科教授 今村 友彦
9月13日(金)	「満蒙開拓」という歴史が語りかけてくるもの	満蒙開拓平和祈念館事務局長 三沢 亜紀
10月17日(木)	卒業証書授与式	挨拶、式辞、送辞、答辞 技能講座講師・運営委員お礼

・技能講座《選択》 全7回 13:30～15:45

講座名	講師	学 習 内 容	開 講 日
書道	藤森 千恵子	漢字、かな等の基本実技	①5月16日(火) ⑤8月7日(月)
水墨画	中野 昭彦	筆と墨で表現する芸術作品づくり	②6月7日(金) ⑥8月20日(火)
フラワーアレンジメント	生原 加代子	リースやブーケ等の制作実習	③7月11日(木) ⑦9月3日(火)
籐手芸	矢崎 美知子	籐籠等の制作実習	④7月23日(火) ⑧9月20日(金)
リメイク	伊藤 かな子	古着等の再生技術習得	※茅野市芸術祭作品展参加
俚謡・文芸	河西 允人	俚謡の基礎、作謡法の基礎習得	
絵手紙	川田 和弘	絵手紙の基本技術習得と作品制作	

※水彩画・料理講座は開講なし

・運動講座

開催日	演 題	講 師（敬称略）
6月18日（火）	たのしく運動しましょう① 「ウォーキング」	茅野市スポーツ推進委員 丸山 順子・寺島 達子
9月26日（木）	たのしく運動しましょう② 「頭と体を使うトレーニング」	茅野市スポーツ推進委員 丸山 順子・寺島 達子

○成果と今後の課題

感染症等のリスクが高い高齢者を対象とした講座ではありますが、令和7年度については感染症及び夏季の暑さ対策も考慮しながら、定員を100名に増やして、内容・時間等を検討し、感染対策を行いながら開催する予定です。

技能講座については、作品制作の時間確保のため、技能講座の回数をできる限り確保したいと考えています。また、日帰り研修をコロナ前以来久々に実施する予定で計画を進めています。

エ 高齢者大学 冬の講座 受講者 61名

令和6年度については、技能講座に加えて、教養講座を1回開催することができました。

・開講式 11月26日（火）13：15～15：30

・技能講座《選択》 全6回 13：30～15：30

講 座 名	講 師	学 習 内 容	開 講 日
水墨画	小澤 富九衛	基本描法と作品制作	①11月26日（火）
書道	藤森 千恵子	漢字、かな等の基本実技	②12月10日（火）
俚謡	河西 允人	俚謡の基礎、作謡法の基礎習得	③ 1月 7日（火）
手あみ	高木 美登子	かぎ針、棒針あみの作品制作	④ 1月21日（火）
絵手紙	川田 和弘	絵手紙の基本技術習得と作品制作	⑤ 2月 4日（火）

・教養講座

開催日	内 容	講 師
12月3日（火）	投資詐欺の実態、投資とは何か、贈与・相続について	長野証券茅野営業所 小澤 青空・五味 宏充

○成果と今後の課題

平成30年度まで、高齢者大学の開校時期が農作業の繁忙期と重なり受講できなかったり、中央公民館が遠く受講しにくかったりする方のために、冬期にいくつかの地区で高齢者大学地区学部として開講してきました。令和元年度は、地区学部としてではなく、高齢者大学冬の講座と位置づけ、教養講座を開講するなど内容の見直しを行い、2地区コミュニティセンターを会場に実施しました。

しかし、地区外からの参加が多く、コミュニティセンターの駐車スペースが確保できないことから、令和3年度から会場を中央公民館に移して開講しています。引き続き、技能講座だけでなく、教養講座の実施も検討していきます。

オ ロビー展

展 示 名 / 団 体 名	開 催 日
山からのメッセージ展（写真サークル茅野教室）	4月17日（水）～ 4月23日（火）
水墨画展（趣墨会）	4月26日（金）～ 5月 7日（火）
知らなかった！諏訪ことば（総合博物館）	5月14日（火）～ 5月31日（金）
ウクライナの子どもの絵画展（くるみーず）	6月 3日（月）～ 6月10日（月）
スケッチ展（楽しく絵を描こう会）	6月12日（水）～ 6月21日（金）
第17回諏訪がくりゅう会展（諏訪がくりゅう会）	7月 4日（木）～ 7月11日（木）
美術展（Rの会23）	7月12日（金）～ 7月18日（木）
美術展（美術研究会「美研」）	7月19日（金）～ 7月26日（金）
作品発表会（書写サークル・かきかたサークル）	7月28日（日）～ 8月 3日（日）
第5回水彩K作品展（水彩K）	8月 7日（水）～ 8月21日（水）
水墨画展（趣墨会）	8月22日（木）～ 8月29日（木）
キノコ展（博物館市民研究員キノコグループ）	9月 7日（土）～ 9月 8日（日）
縄文アート「縄文土（ど）クッキー」作品展	9月 9日（月）～ 9月16日（月）
ニホンリス写真展および活動報告（茅野市ニホンリスの会）	9月17日（火）～10月 1日（火）
茅野市美術展受賞者作品展（茅野市美術協会）	11月 5日（火）～11月14日（木）
水墨画展（趣墨会）	11月25日（月）～12月 4日（水）
俚謡作品展（茅野市俚謡会）	12月 5日（木）～12月17日（火）
公民館分館報展	1月17日（金）～ 2月 7日（金）
作品発表会（書写サークル・かきかたサークル）	2月 9日（日）～ 2月15日（土）
公民館分館報展（会場：茅野市役所）	2月14日（金）～ 2月21日（金）
高齢者大学冬の講座作品展	2月19日（水）～ 3月 3日（月）
一茶の生涯と句碑（八十二文化財団）	3月 4日（火）～ 3月18日（火）

○成果と今後の課題

公民館主催以外のロビー展は、団体の皆さんが地域の問題や学習の成果を発表できる場です。今年度は新たな団体の出展もありました。今後も茅野市公民館と社会教育関係団体等や地域が連携したロビー展を充実させて、より多くの団体に適切かつ有効にご利用いただけるように努めていきます。

カ 公民館報発行

4月1日	680号発行	10月1日	686号発行
5月1日	681号発行	11月1日	687号発行
6月1日	682号発行	12月1日	688号発行
7月1日	683号発行	1月1日	689号発行
8月1日	684号発行	2月1日	690号発行
9月1日	685号発行	3月1日	691号発行

○成果と今後の課題

中央公民館や各地区公民館で実施する講座や地元に着目した話題・自然・グループなどを取り上げています。今年度は、各専門委員会の取組・取材報告、公民館報で振り返る昭和の茅野を特集、公民館の今後についての座談会報告など、紙面を工夫しました。

今後も社会教育関係団体の活動紹介、公民館講座の誌面紹介など時節に配慮したタイムリーな特集を企画していきます。

キ 第71回分館職員研修会

期 日 令和7年2月16日(日)

会 場 茅野市役所庁舎、茅野市ひと・まちプラザ

内 容 ミニ講演会「公民館役員のゆううつ」

松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 白戸 洋 教授

学習・広報・体育レクリエーション分科会、茅野市の生涯学習について

分館報コンクール表彰(申込37分館 表彰12分館)

○成果と今後の課題

市内の各分館役員・公民館関係者等、200人以上の参加が見込まれることから、昨年度と同様に地区により参加者を分け一度に集まる人数を減らすとともに、昼食をはさまないように計画し、午前・午後に各1回、同一内容で分科会の実施を中心に開催しました。

また、分館報コンクールを開催し、入賞分館の表彰を行いました。

年単位で交代することが多い分館役員の方に、公民館活動の基本的な考え方・手法などを理解していただく貴重な機会です。一日日程への移行も含め、感染症対策を考慮しながら、引き続き開催方法・内容を検討していきます。

② 地区事業

ア 大会、文化祭等

期 日	開催事業名
5月19日(日)	宮川地区球技大会(野球・バレーボール)
5月26日(日)	ちの地区球技大会(バレーボール)
5月26日(日)	泉野地区ソフトボール大会
5月26日(日)	中大塩地区スポーツウオーキングラリー
6月29日(土)	泉野地区紙ヒコーキ大会
6月30日(日)	北山地区球技大会(野球)
7月7日(日)	豊平地区球技大会(野球・ゲートボール)
7月14日(日)	米沢地区球技大会【中止】
7月21日(日)	湖東地区球技大会(野球)
8月4日(日)	玉川地区球技大会(野球・バレーボール)
8月15日(木)	金沢地区盆野球大会
9月1日(日)	金沢地区体育祭【台風中止】
10月5日(土) ～10月13日(日)	玉川ケヤキウイーク
10月6日(日)	玉川ケヤキフェス(玉川コミュニティまつり)
10月13日(日)	中大塩地区ふるさと祭り
10月20日(日)	米沢地区コミュニティまつり

期 日	開催事業名
10 月 27 日（日）	宮川地区歴史学習会 【選挙のため中止】
10 月下旬	北山地区少年剣道大会 【中止】
11 月 3 日（日）	豊平地区文化祭～とよひらまつり～
11 月 3 日（日）	金沢地区文化祭
11 月 3 日（日）	湖東公民館まつり
11 月 10 日（日）	泉野ふるさと祭り・作品展示
11 月 10 日（日）	北山地区詩吟発表会
1 月 18 日（土）	金沢地区スケート大会
3 月 2 日（日）	宮川地区卓球大会
3 月 9 日（日）	湖東地区卓球大会

イ 地区公民館講座

	地区	講座名	期日	回数	講師	(延)人数
1	米沢	夏休み寺子屋	7 月 24 日（水） ～7 月 26 日（金）	3		70
2	北山	防災研修会	7 月 24 日（水）	1	茅野市防災課職員	31
3	米沢	子ども防災教室&水遊び	8 月 5 日（月）	1	茅野消防署北部分署署員	60
4	金沢	家族で楽しむクリスマスリース作り講座	11 月 30 日（土）	1	金沢地区こども館職員	10
5	米沢	冬休み寺子屋	12 月 24 日（火） ～12 月 26 日（木）	3		50
6	米沢	春休み寺子屋	3 月 19 日（水） ～3 月 21 日（金）	2		60
計						281

○成果と今後の課題

例年各種スポーツ大会や文化祭等の地区事業は、分館長主事連絡会（地区公民館）と茅野市公民館が主催、また、文化祭やふるさとまつりはコミュニティ運営協議会との共催により開催する地区もあります。今年度については、天候等による事業の中止もありましたが、球技大会なども含めコロナ禍で中止していた事業を再開することができました。地区公民館講座についても、職員体制の変更から、取組ができない部分もありましたが、地区の状況やニーズを見ながら各地区で実施しました。

地域でも高齢化・担い手不足により地区事業の内容等実施についての検討が必要になってきています。

来年度以降については、各地区それぞれの実情を踏まえ、社会教育法の趣旨に鑑み、内容、日数、開催時期等も考慮しながら各地域のニーズに応じた事業・講座を計画していきたいと思います。

③ その他の事業

- ・ニュースポーツ講習会 5月8日（水） 参加 42 名
（ボッチャ・ヘルスバレー・ディスクゲッター）
- ・茅野市公民館野排球大会 8月25日（日） 参加 野球 8 チーム・バレーボール 5 チーム
- ・文化講演会「落語二人会」（茅野市芸術文化協会・茅野市中央公民館主催）6月15日（土）
会場 市民館コンサートホール 参加 221 名
- ・「茅野市公民館講師名簿 2025 年版」 12 月発行（3 年ごとに更新）
個人講師 147 名、指導・発表可能団体 41 団体を紹介

（3）令和 6 年度 茅野市中央公民館使用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数		29	30	29	30	30	29	30	29	27	27	27	30	347 日
有料団体	回数	26	35	34	44	37	48	22	55	37	34	30	44	446 回
	人数	284	418	483	392	289	835	382	614	437	364	338	932	5,768 人
	使用料金額	21,660	35,990	24,820	31,300	24,040	48,890	20,020	40,590	27,590	19,390	19,780	40,430	354,500 円
社会教育関係団体	回数	254	226	240	258	234	257	202	258	215	237	230	252	2,863 回
	人数	2,478	2,311	2,424	2,455	2,225	2,578	1,953	2,737	2,313	2,437	2,296	2,622	28,829 人
市役所	回数	0	4	5	2	9	4	0	1	2	1	0	2	30 回
	人数	0	65	186	15	238	33	0	8	50	40	0	39	674 人
公民館	回数	18	25	32	39	27	33	27	24	14	25	16	19	299 回
	人数	301	527	661	573	419	539	1,104	336	227	338	135	170	5,330 人
その他	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2 回
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	9	25 人
使用状況合計	回数	298	290	311	343	307	342	251	338	269	297	276	318	3,640 回
	人数	3,063	3,321	3,754	3,435	3,171	3,985	3,439	3,695	3,043	3,179	2,769	3,772	40,626 人

※令和 7 年 10 月からは施設使用料の一部負担を始める

図書館

1 基本方針

「行きたくなる、ころおどる図書館」を目指します。

～子ども・本・資料・情報・学び・人～

性別・年齢・障害の有無等に関係なく、全ての市民に平等に開かれ、個人の思想の自由と多様性を尊重し、市民一人ひとりの資質向上に寄与し、個人の自立を助け、ひいては地域社会の豊かさ、住みやすさ、幸せにつながる図書館運営に取り組めます。

また、市民の居場所として茅野市図書館に訪れた誰もが気軽に過ごせるよう工夫を重ねていきます。

2 重点事業

(1) どんぐり図書室の充実と子どものための図書館

- ①次世代を担う子どもが本や図書館に親しむことのできる環境づくり
- ②おはなし会を中心に0歳から楽しめる様々な講座やイベントを企画し、本や図書館に親しむ機会と場を提供
- ③茅野市こども読書活動応援センターと連携し調べる学習や学校図書館等への支援等
- ④「読書の森 読りーむinちの」が企画する事業への応援と共催及び連携

(2) 憩いの場、拠り所、交流の場となる図書館づくり

- ①市民の生活や仕事、生きがいに役立つ情報が手に入る機会と場の提供
- ②様々な年代を対象に、生活や仕事、生きがいなど課題解決の手助けとなる事業や講座の開催
- ③展示コーナーの設置と広報紙などへの記事掲載による情報発信
- ④行きたくなる憩いの場の提供、図書館に行けば何か発見できると思える拠り所や本とともにゆっくり過ごせる心地よい環境の整備

(3) 地域の文化施設等と手を取りあう図書館

- ①公民館・考古館・博物館等社会教育施設との連携の充実
- ②保育園・認定こども園・学校図書館との連携を推進
- ③公立諏訪東京理科大学、市内高校等との連携を推進
- ④読書活動ボランティアグループ、図書館ボランティアグループ等との連携を推進

(4) 縄文・寒天・八ヶ岳・・・ふるさとに関わる資料の収集、保存、提供

- ①縄文文化に関わる縄文資料の利活用促進
- ②縄文・寒天・のこぎりを重点に地域の貴重な資料を積極的に収集・保存・提供
- ③地域の歴史、文化、行政、市民生活に関する新刊本、研究資料等の積極的な収集
- ④所蔵する郷土資料を精査し、貴重な資料を利活用できるよう博物館等と連携したデジタル化の検討

(5) 電子書籍等の利用拡大

- ①デジとしょ信州の利用拡大
- ②信毎データベースの周知

(6) 読書バリアフリーサービスへの取組

- ①サピエ図書館の利活用
- ②読書補助器具等の配置

(7) 職員の資質向上

- ①レファレンス（調査内容について資料の提供による回答）、レフェラル（調査内容に回答できる施設、人の紹介）サービスのための職員研修
- ②笑顔で気持ちの良い対応

(8) 永明小中学校図書館との連携

- ①永明小中学校図書館の充実支援と連携

3 資料

(1) 令和7年度事業計画

①定例おはなし会

- ・0.1.2おはなし会（絵本の読み聞かせなど）
開催日時 毎月第1・3・4土曜日 午前10時30分～午前11時
上演者 おはなしくれよん（おはなしボランティア団体）
対象者 3歳児未満
- ・おはなしわ～るど（絵本の読み聞かせ、語り聞かせなど）
開催日時 毎月第1・3・4土曜日 午前11時～午前11時30分
上演者 おはなしくれよん
対象者 3歳児以上
- ・にじいろのろうそく（絵本の読み聞かせ、語り聞かせなど）
開催日時 毎月第1土曜日 午前11時30分～正午
上演者 おはなしくれよん
対象者 小学生以上
- ・おなかの赤ちゃんおはなし会（絵本の読み聞かせなど）
開催日時 毎月第3土曜日 午前11時30分～正午
上演者 おはなしくれよん
対象者 おなかに赤ちゃんがいるお母さんとその家族
- ・紙芝居だいすき！（紙芝居の実演）
開催日時 毎月第2土曜日 午前10時30分～午前11時
上演者 紙芝居を楽しむ会（ボランティア団体）
対象者 誰でも
- ・パネルシアターであそぼう！
開催日時 毎月第3火曜日 午前10時45分～午前11時15分
上演団体 紙ふうせん（ボランティア団体）
対象者 誰でも
- ・どんぐりちいさなおはなし会
開催日時 毎月第2木曜日 午前10時45分～午前11時15分
上演者 図書館職員
対象者 誰でも

②特別おはなし会

- ・子ども読書の日おはなし会（こども読書活動応援センター主催）
開催日時 4月26日(土)午前10時30分～午前11時30分
上演者 こども読書活動応援センター職員、ボランティア、図書館職員
対象者 誰でも
- ・七夕おはなし会
開催日時 7月5日(土)午前10時30分～午前11時30分

上 演 者 図書館職員

対 象 者 誰でも

・ハロウィンおはなし会

開催日時 10月25日(土) 午前10時30分～午前11時30分

上 演 者 茅野高校生徒・図書館職員

対 象 者 誰でも

・メリークリスマスおはなし会

開催日時 12月20日(土) 午前10時30分～午前11時30分

上 演 者 東海大学付属諏訪高校生徒・図書館職員

対 象 者 誰でも

・ひなまつりおはなし会

開催日時 2月28日(土) 午前10時30分～午前11時30分

上 演 者 図書館職員

対 象 者 誰でも

・図書館たのしいおはなし会(読りーむ in ちの主催)

開催日時 11月29日(土)・1月31日(土) 午前10時30分～午前11時

上 演 者 読りーむ in ちの

対 象 者 誰でも

③講座関係

・茅野市図書館の花壇で学ぶハーブの楽しさ

開催日時 6月12日(木) 午前10時～正午

内 容 ハーブの知識を学ぶ

講 師 萩尾 エリ子先生

対 象 一般

・親子でチャレンジ調べる学習講座(こども読書活動応援センター主催)

開催日時 6月14(土)・15日(日)・7月5日(土)・6日(日) 午後1時～午後4時30分

内 容 親子で一緒に調べる学習を体験。調べる学習の進め方のアドバイスなど

講 師 こども読書活動応援センター職員、図書館職員

対 象 茅野市内在住の小学1年生～中学3年生と保護者

・夏休み講座「ゲームで図書館のお仕事体験」

開催日時 7月27日(日) 午前10時15分～11時45分

内 容 ゲーム形式でお仕事の体験や宝探しゲーム

講 師 図書館職員

対 象 茅野市内在住小学生・中学生

・公立諏訪東京理科大学出前授業

開催日時 ①9月20日(土) ②10月18日(土)

午後1時30分～午後3時

内容講師 ①「えんぴつで奏でる紙オルガンを作ろう」田邊 造 教授

②「大学の先生というお仕事」板橋 正章 教授

対 象 一般

・子どもと楽しむ絵本

開催日時 5月31日(土)・11月29日(土)・1月31日(土) 午後1時30分～午後3時

8月30日(土) 午前10時30分～正午

内 容 絵本の魅力や絵本の読み聞かせが育むものを学ぶ

講 師 おはなしくれよん(読書ボランティア)

対 象 一般

④その他の事業

・(市民の憩いの場となる事業) 図書館でティータイムを

開催日時 5月～11月までの毎月第2木曜日(8月は休み) 午前10時30分～午前11時30分

内 容 ボランティアサークル「レモングラス」の方のご協力により図書館の花壇で採れたハーブも使ったハーブティー等をふるまう

対 象 誰でも

- ・図書館探検隊「図書館へ行ってみよう！やってみよう！」
開催日時 11月2日(日)午前・午後2回開催
内 容 普段は入ることができない図書館の書庫見学と司書体験など
対 象 小学1年生～6年生
- ・おはなし会カード
開催日時 年間通して
内 容 「おはなし会参加カード」にシールを貼って、目標達成時に小さなプレゼント
対 象 乳幼児・児童
- ・本の紹介（テーマ図書 エントランスホールを中心に展示）
（一般）

展示月	正面展示	ミニ展示・コーナー展示
4月下旬～5月下旬	こんな本があったのね 令和6年貸出ベスト	ラリーチャレンジ in 八ヶ岳茅野
5月下旬～6月下旬	はぐくむ ～毎日の暮らしに役立つ知識～	鈴木まもるさんワークショップ& 講演会とのコラボ展示
6月下旬～8月下旬	夜空を眺めよう	アウトドア
8月下旬～10月下旬	旅する本	手話言語の国際デー
10月下旬～11月上旬	歴史を繋ぐ	「よりそう 2025」 コラボ展示
11月下旬～12月下旬	クリスマス	クリスマスツリー
12月下旬～1月下旬	芥川賞/直木賞/本屋大賞受賞作	
1月下旬～3月下旬	ミステリーの世界	

（児童）

展示月	正面展示	ミニ展示・コーナー展示
4月～5月	セカンドブック/アートに触れてみよう	アジアの料理（中央公民館とのコラボ展示）
5月下旬～7月中旬	色々な本	めぐる水
7月中旬～8月下旬	調べる学習作品展	課題図書
8月下旬～9月中旬	健康について考えよう	妖怪/怪談
9月中旬～10月下旬	ハロウィン	古墳（博物館とのコラボ展示）
12月上旬～12月下旬	調べる学習コンクール優秀作品の展示	きのこの本
1月下旬～2月下旬	ねこの本（2/22 猫の日）	仕組みがわかる本
2月下旬～3月下旬	セカンドブック	戦国武将特集

・ 広報

図書の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・「広報ちの図書館だより」に新着図書の紹介を掲載 ・長野日報「この一冊」のコーナーに毎週職員のおすすめ本を掲載 ・LCV FMのライブラリー情報コーナーで職員のおすすめ本を紹介 ・ティーン向けに市内4中学校図書委員作成おすすめ本コーナー及び図書面置き棚設置
図書館情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ図書、四季折々の展示物を館内掲示し情報発信（毎月更新） ・行事や企画展示等の案内を広報ちの、SNS（図書館ホームページ、すわズラ〜、市のLINE）、地元新聞、タウン誌に掲載 ・公共施設、保育園・認定こども園、小中学校にポスターの掲示 ・各種講座・事業等の催事のお知らせや館内の展示等の情報発信 ・デジとしょ信州の利用登録案内 ・信濃毎日新聞データベースの館内利用周知
寄贈のお願い	・ホームページや館内掲示等で人気本・雑誌・CD等の寄贈願を周知

・ 保育園・認定こども園・学校との連携

対象	内 容
保育園・認定こども園	市内全園へ出張おはなし会の実施、大型絵本・紙芝居等の貸出
小学校・中学校	学校司書会へ参加し学校図書館への支援と情報共有を図る 調べる学習の支援
中学校・高校	職業体験・職場体験の受入
高校	特別おはなし会への参加
大学	相互貸借・茅野市図書館で借りられた本の返却受付（受け取りのみ）

(2) 令和6年度事業報告

①おはなし会

(単位：人)

お は な し 会	開 催 日	時間	対 象 者	開催回数	参加者数		
					大人	小人	計
0.1.2 おはなし会 (協力：おはなしくれよん)	毎月第1・3・4土曜日	10:30～	0歳から2歳まで	30	162	146	308
おはなしわ〜るど (協力：おはなしくれよん)	毎月第1・3・4土曜日	11:00～	3歳以上	23	88	90	178
おなかの赤ちゃんおはなし会 (協力：おはなしくれよん)	毎月第3土曜日	11:30～	妊婦とその家族	6	11	—	11
紙芝居だいすき！ (協力：紙芝居を楽しむ会)	毎月第2土曜日	10:30～	誰でも参加可能	11	87	79	166
にじいろのろうそく (協力：おはなしくれよん)	毎月第1土曜日	11:30～	小学生以上	8	11	17	28
パネルシアターであそぼう！ (協力：紙ふうせん)	毎月第3火曜日	10:45～	誰でも参加可能	9	45	63	108
どんぐりちいさなおはなし会	毎月第2水曜日	10:45～	誰でも参加可能	9	25	28	53

②特別おはなし会

(単位：人)

事業名	内 容	開催日	定員	上演団体(者)	参加者数		
					大人	小人	計
子ども読書の日おはなし会	パネルシアター・大型絵本読み聞かせなど	4月20日(土)	25人	応援センター職員、図書館職員、ボランティア	14	11	25
茅野高校生図書委員によるわくわくおはなし会	絵本の読み聞かせ	9月19日(木) 11月21日(木) 1月23日(木)	—	茅野高校図書委員	延べ11	延べ13	延べ24
七夕おはなし会	パネルシアター・紙芝居・大型絵本読み聞かせなど	7月6日(土)	25人	図書館職員	13	9	22
図書館の怪談	暑い夏の夜を、涼しく過ごす読み聞かせなど	8月22日(木)	30人	図書館職員	13	12	25
メリークリスマスおはなし会	パネルシアター・紙芝居・大型絵本読み聞かせ・サンタクロースからのプレゼント	12月21日(土)	30人	東海大学諏訪高校生 図書館職員	12	17	29
ひなまつりおはなし会	春の絵本の読み聞かせ・パネルシアター・紙芝居など	3月1日(土)	25人	図書館職員	12	17	29
読りーむinちの 図書館たのしいおはなし会	手遊び・パネルシアター・紙芝居・大型絵本読み聞かせなど	6月29日(土) 8月31日(土) 11月30日(土) 3月29日(土)	—	読りーむinちの	6 10 4 3	5 11 7 7	11 21 11 10

③講座関係

(単位：人)

事業名	内 容	開催日	対 象	講師	受講者数
防災対策講座 ウッドガストロブ	災害時や野外で使える手作りストロブをつくる	6月8日(土)	一般	中野あや先生	20
ハーブを活用した講座	ハーブを使用したスキンケア用品をつくる	6月27日(木)	一般	萩尾エリ子先生	20
親子でチャレンジ調べる学習講座(主催：子ども読書活動応援センター)	調べる学習の基礎を学び、ミニ調べる学習を体験する	6月22日(土) 6月23日(日) 7月6日(土) 7月7日(日)	小学1年生～中学3年生と保護者	応援センター職員・図書館職員	延べ32
夏休みクラフト講座	空木を使った笛作り、ロープの結び方体験	7月26日(金) 午前・午後各1回	市内在住の小学生(保護者同伴可)	矢崎靖雄先生	13
健康づくり講座 オーラルフレイル	歯の健康を維持しよう	9月5日(木)	一般	(株)ロッテ中央研究所 嚙むこと研究部先生	12
防災対策講座 藁たわし	災害時や野外で使える手作りたわし	10月12日(土)	一般	中野あや先生	中止
公立諏訪東京理科大学出前授業講座	防災・減災のための災害地質学 火災から身を守る 未来の農業(SDGs)を考えよう	9月19日(木) 10月19日(土) 11月7日(木)	一般	公立諏訪東京理科大学 菊地輝行 准教授 上矢恭子 准教授 来須孝光 准教授	13 10 13
読み聞かせを楽しもう	読み聞かせのための絵本の選定と読み聞かせの仕方について学ぶ	6月29日(土) 8月31日(土) 11月30日(土)	一般	牛山 圭吾先生	17 中止 10

④その他の事業

事業名	内容	開催日	講師等	参加者数等	備考
図書館でティータイムを	ボランティアの方による、利用者へのハーブティー等のふるまい	5月～11月までの毎月第2木曜日	レモングラス(環境美化ボランティアグループ)	－	8月を除く
出張おはなし会	図書館職員が市内保育園・認定こども園へ出向いて絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどを行う	各園、年1回を原則とする。	図書館職員	19園	市内保育園・認定こども園
図書館探検隊～図書館へ行ってみよう！～	図書館の裏側やカウンター業務を体験し図書館を知ってもらう	11月3日(日) 午前・午後各1回	図書館職員	5人/1回	小学1年～6年生対象
おはなし会カード	おはなし会に参加した子供たちに特製カードを配り、スタンプやシールの数により特典をつける	1年間	－	－	

⑤テーマ図書（玄関入口展示コーナーをメインに展示） （一般）

テーマ	期間	場所
令和5年度貸出ベスト20	4月下旬～6月中旬	正面玄関
パリオリンピック特集	6月中旬～9月中旬	正面玄関
フレイル特集	9月中旬～11月下旬	正面玄関
クリスマス特集	11月下旬～12月下旬	正面玄関
今年の干支（巳）	12月下旬～1月下旬	正面玄関
はじまりを読んでみよう！ （起源・文化・食・人類・宇宙）	1月下旬～3月下旬	正面玄関

（児童）

テーマ	期間	場所
セカンドブック/外国の本を読んでみよう	4月中旬～5月下旬	どんぐり図書室入口
さとうわきこさん 追悼展示	6月上旬～7月下旬	どんぐり図書室入口
地球温暖化	7月下旬～8月下旬	どんぐり図書室入口
調べる学習作品展	8月下旬～11月中旬	どんぐり図書室入口
防災について考えよう	11月中旬～12月上旬	どんぐり図書室入口
調べる学習コンクール優秀作品の展示	12月上旬～12月下旬	どんぐり図書室入口
冬の本をたのしもう/ひなまつり	1月上旬～2月下旬	どんぐり図書室入口
セカンドブック	3月上旬～3月下旬	どんぐり図書室入口

⑥利用・運営状況

(ア) 登録者数

(単位：人)

区 分		本館	玉 川	泉 野	湖 東	米 沢	金 沢	豊 平	北 山	宮川	中大塩	ち の	市民館	計
			分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	分 室	図書室	
児 童	未就学児	599	30	18	7	15	29	9	11	2	35	14	19	788
	小 学 生	2,280	56	27	22	116	89	80	73	67	80	184	58	3,132
	計	2,879	86	45	29	131	118	89	84	69	115	198	77	3,920
一 般	中 学 生	1,204	55	11	19	56	48	50	57	67	67	150	55	1,839
	高 校 生	1,273	105	21	30	56	55	67	47	65	81	146	76	2,022
	成 人	10,604	80	41	52	48	37	62	43	48	48	58	958	12,079
	計	13,081	240	73	101	160	140	179	147	180	196	354	1,089	15,940
合計		15,960	326	118	130	291	258	268	231	249	311	552	1,166	19,860

(イ) 蔵書数

(単位：冊、点)

分 類	0. 総 記	1. 哲 学	2. 歴 史	3. 社会科 学	4. 自然科 学	5. 技 術	6. 産 業	7. 芸 術	8. 言 語	9. 文 学	その他	E. 絵 本	図書計
冊 数	5,422	4,440	15,981	22,186	14,164	12,281	5,713	17,645	2,645	73,262	1,870	35,818	211,427
分 類	(N) 郷土資料	(F) 日本小 説	(L) 大活字 本	(B) 文庫本	(G) 外国の 本	(M) マンガ	(R) 参考資 料	(Y) ヤング	(J) 児 童	(K) 紙芝居		視聴覚 資料	CD, DVD CT, VT
冊 数	16,016	24,267	1,538	5,776	899	3,000	2,906	6,910	77,827	1,839			3,709

(ウ) レファレンス

内 訳	件数 (件)
口 答	1,548
電 話	63
文 書	3
計	1,614

(エ) 団体貸出

貸 出 団体数	3,399 (団体)
貸 出 冊 数	16,487 (冊)

(オ) 資料複写サービス

件 数	359 (件)
枚 数	1,406 (枚)

(カ) 希望図書件数

() 内はインターネットからの予約件数

(単位：件)

本 館	玉川 分 室	泉野 分 室	湖東 分 室	米沢 分 室	金沢 分 室	豊平 分 室	北山 分 室	宮川 分 室	中大塩 分 室	ちの 分 室	市民館 図書室	計
29,890 (27,833)	373	76	448	113	171	110	130	53	240	87	54	31,745

(キ) 相互貸借冊数

区 分	市立岡谷 図書館	諏訪市 図書館	信州風樹 文庫	下諏訪町 立図書館	富士見町 図書館	原 村 図書館	郡内計	郡外計	大学	合計
貸 出	2,416	3,852	887	2,538	1,848	1,486	13,027	13	0	13,040
借 入	4,153	6,960	28	3,904	4,019	2,703	21,767	138	1	21,906

(ク) 館内インターネット利用者数 (単位：人)

利用者数	176
------	-----

(ケ) 本館入館者数 (単位：人)

計	99,561
---	--------

(コ) 貸出人数

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計	
本館	開館日数	16	26	25	26	26	24	26	25	23	22	22	24	285
	児 童	385	431	485	675	801	470	481	529	489	519	450	595	6,310
	一 般	2,809	3,734	3,805	3,911	4,281	3,664	3,962	3,844	3,575	4,010	3,724	4,464	45,783
	計	3,194	4,165	4,290	4,586	5,082	4,134	4,443	4,373	4,064	4,529	4,174	5,059	52,093
	一日平均	200	160	172	176	195	172	171	175	177	206	190	211	183
玉川分室	開館日数	21	21	21	23	18	20	22	21	21	19	19	21	247
	児 童	11	53	36	48	23	24	38	20	19	12	66	20	370
	一 般	10	28	29	31	22	28	26	18	19	24	14	28	277
	計	21	81	65	79	45	52	64	38	38	36	80	48	647
	一日平均	1	4	3	3	3	3	3	2	2	2	4	2	3
泉野分室	開館日数	22	22	20	23	17	20	23	21	19	18	19	21	245
	児 童	3	20	44	20	4	6	5	6	7	4	18	6	143
	一 般	14	12	15	19	14	11	17	7	9	3	13	18	152
	計	17	32	59	39	18	17	22	13	16	7	31	24	295
	一日平均	1	1	3	2	1	1	1	1	1	0	2	1	1
湖東分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	18	19	20	238
	児 童	3	8	8	15	22	8	8	7	21	11	11	13	135
	一 般	28	29	34	36	26	38	51	31	36	26	26	37	398
	計	31	37	42	51	48	46	59	38	57	37	37	50	533
	一日平均	2	2	2	2	3	2	3	2	3	2	2	3	2
米沢分室	開館日数	21	21	20	22	18	19	22	20	20	19	18	20	240
	児 童	8	23	14	15	10	14	14	10	6	13	10	7	144
	一 般	13	13	15	12	11	17	20	10	10	13	20	15	169
	計	21	36	29	27	21	31	34	20	16	26	30	22	313
	一日平均	1	2	1	1	1	2	2	1	1	1	2	1	1
金沢分室	開館日数	21	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	239
	児 童	13	40	39	37	22	1	54	18	0	30	53	3	310
	一 般	18	24	18	25	21	20	21	17	15	32	29	20	260
	計	31	64	57	62	43	21	75	35	15	62	82	23	570
	一日平均	1	3	3	3	3	1	3	2	1	3	5	1	2
豊平分室	開館日数	21	21	19	21	17	19	22	20	20	19	18	20	237
	児 童	9	8	18	13	5	8	11	10	16	12	23	11	144
	一 般	4	7	8	6	13	9	18	13	17	15	18	12	140
	計	13	15	26	19	18	17	29	23	33	27	41	23	284
	一日平均	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1
北山分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	238
	児 童	5	16	20	11	4	9	6	11	23	15	13	11	144
	一 般	13	13	16	11	13	18	13	8	14	22	21	9	171
	計	18	29	36	22	17	27	19	19	37	37	34	20	315
	一日平均	1	1	2	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
宮川分室	開館日数	21	21	20	22	17	19	22	20	19	19	18	20	238
	児 童	5	6	3	3	2	1	1	3	8	3	25	6	66
	一 般	11	26	15	16	15	13	11	14	11	22	15	8	177
	計	16	32	18	19	17	14	12	17	19	25	40	14	243
	一日平均	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
中大塩分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	238
	児 童	2	19	18	20	17	20	38	8	19	39	35	23	258
	一 般	16	25	31	45	32	31	32	30	32	37	33	42	386
	計	18	44	49	65	49	51	70	38	51	76	68	65	644
	一日平均	1	2	2	3	3	3	3	2	3	4	4	3	3
ちの分室	開館日数	25	24	25	26	26	23	26	24	23	22	22	25	291
	児 童	4	6	3	0	0	6	9	10	8	10	11	15	82
	一 般	10	9	7	0	0	6	6	12	7	8	8	9	82
	計	14	15	10	0	0	12	15	22	15	18	19	24	164
	一日平均	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
市民館図書室	開館日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
	児 童	1	5	7	8	10	8	11	5	12	6	4	9	86
	一 般	92	113	129	145	145	119	127	115	124	126	149	138	1,522
	計	93	118	136	153	155	127	138	120	136	132	153	147	1,608
	一日平均	4	4	5	6	6	5	5	5	6	6	6	5	5
分室計	児 童	64	204	210	190	119	105	195	108	139	155	269	124	1,882
	一 般	229	299	317	346	312	310	342	275	294	328	346	336	3,734
	計	293	503	527	536	431	415	537	383	433	483	615	460	5,616
合計	児 童	449	635	695	865	920	575	676	637	628	674	719	719	8,192
	一 般	3,038	4,033	4,122	4,257	4,593	3,974	4,304	4,119	3,869	4,338	4,070	4,800	49,517
	計	3,487	4,668	4,817	5,122	5,513	4,549	4,980	4,756	4,497	5,012	4,789	5,519	57,709

(サ) 貸出冊数

(単位：冊)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1月	2 月	3 月	計	
本館	開館日数	16	26	25	26	26	24	26	25	23	22	22	24	285
	児 童	2,372	2,513	2,810	3,672	4,289	2,789	2,934	3,030	2,889	2,872	2,556	3,535	36,261
	一 般	10,969	13,908	13,931	14,452	15,901	13,355	14,013	13,748	13,301	14,782	13,817	16,229	168,406
	計	13,341	16,421	16,741	18,124	20,190	16,144	16,947	16,778	16,190	17,654	16,373	19,764	204,667
	一日平均	834	632	670	697	777	673	652	671	704	802	744	824	718
玉川分室	開館日数	21	21	21	23	18	20	22	21	21	19	19	21	247
	児 童	42	94	110	150	107	61	121	62	58	52	168	78	1,103
	一 般	27	61	92	86	83	84	86	45	56	59	36	84	799
	計	69	155	202	236	190	145	207	107	114	111	204	162	1,902
	一日平均	3	7	10	10	11	7	9	5	5	6	11	8	8
泉野分室	開館日数	22	22	20	23	17	20	23	21	19	18	19	21	245
	児 童	4	54	90	35	7	10	15	6	20	8	33	9	291
	一 般	35	30	43	55	34	38	54	22	17	6	51	26	411
	計	39	84	133	90	41	48	69	28	37	14	84	35	702
	一日平均	2	4	7	4	2	2	3	1	2	1	4	2	3
湖東分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	18	19	20	238
	児 童	17	49	62	99	77	55	52	58	127	76	73	109	854
	一 般	57	85	83	102	61	109	138	76	117	73	79	107	1,087
	計	74	134	145	201	138	164	190	134	244	149	152	216	1,941
	一日平均	4	6	7	9	8	9	9	7	12	8	8	11	8
米沢分室	開館日数	21	21	20	22	18	19	22	20	20	19	18	20	240
	児 童	36	53	30	66	33	37	30	38	9	36	19	20	407
	一 般	19	21	31	25	26	32	46	27	15	25	39	27	333
	計	55	74	61	91	59	69	76	65	24	61	58	47	740
	一日平均	3	4	3	4	3	4	3	3	1	3	3	2	3
金沢分室	開館日数	21	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	239
	児 童	25	43	48	42	29	1	56	18	0	30	54	12	358
	一 般	33	53	53	60	45	36	76	40	37	73	81	50	637
	計	58	96	101	102	74	37	132	58	37	103	135	62	995
	一日平均	3	5	5	5	4	2	6	3	2	5	8	3	4
豊平分室	開館日数	21	21	19	21	17	19	22	20	20	19	18	20	237
	児 童	18	16	50	59	7	26	21	24	35	25	69	31	381
	一 般	17	26	33	19	38	29	54	41	66	72	68	54	517
	計	35	42	83	78	45	55	75	65	101	97	137	85	898
	一日平均	2	2	4	4	3	3	3	3	5	5	8	4	4
北山分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	238
	児 童	17	44	41	37	25	34	27	33	62	56	39	40	455
	一 般	33	30	36	24	32	36	49	20	28	51	44	20	403
	計	50	74	77	61	57	70	76	53	90	107	83	60	858
	一日平均	3	4	4	3	3	4	3	3	5	6	5	3	4
宮川分室	開館日数	21	21	20	22	17	19	22	20	19	19	18	20	238
	児 童	19	37	8	12	11	10	1	14	30	14	34	49	239
	一 般	47	46	68	67	61	33	34	59	31	77	65	46	634
	計	66	83	76	79	72	43	35	73	61	91	99	95	873
	一日平均	3	4	4	4	4	2	2	4	3	5	6	5	4
中大塩分室	開館日数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	20	238
	児 童	4	24	26	38	23	58	69	42	29	81	41	37	472
	一 般	42	60	86	107	86	79	94	65	72	112	76	99	978
	計	46	84	112	145	109	137	163	107	101	193	117	136	1,450
	一日平均	2	4	6	7	6	7	7	5	5	10	7	7	6
ちの分室	開館日数	25	24	25	26	26	23	26	24	23	22	22	25	291
	児 童	25	39	15	0	0	24	47	34	46	45	43	42	360
	一 般	55	24	17	0	0	45	35	84	36	51	55	36	438
	計	80	63	32	0	0	69	82	118	82	96	98	78	798
	一日平均	3	3	1	0	0	3	3	5	4	4	4	3	3
市民館図書室	開館日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
	児 童	3	37	43	44	54	59	67	26	58	34	16	52	493
	一 般	237	265	300	366	396	308	329	254	288	313	428	326	3,810
	計	240	302	343	410	450	367	396	280	346	347	444	378	4,303
	一日平均	10	11	13	16	17	14	15	11	14	14	19	14	14
分室計	児 童	210	490	523	582	373	375	506	355	474	457	589	479	5,413
	一 般	602	701	842	911	862	829	995	733	763	912	1,022	875	10,047
	計	812	1,191	1,365	1,493	1,235	1,204	1,501	1,088	1,237	1,369	1,611	1,354	15,460
合計	児 童	2,582	3,003	3,333	4,254	4,662	3,164	3,440	3,385	3,363	3,329	3,145	4,014	41,674
	一 般	11,571	14,609	14,773	15,363	16,763	14,184	15,008	14,481	14,064	15,694	14,839	17,104	178,453
	計	14,153	17,612	18,106	19,617	21,425	17,348	18,448	17,866	17,427	19,023	17,984	21,118	220,127

こども読書活動応援センター

子どもの読書活動推進に関する総合的な連携推進及び連絡調整にかかわる事務を分掌するため、平成18年（2006年）茅野市図書館内に、茅野市こども読書活動応援センターが設置されました。

「第4次茅野市こども読書活動推進計画（こども読書の森づくりプラン）」に基づき、読書活動推進組織「読書の森 読み一む in ちの」等と連携しながら、保育園・認定こども園、学校、地域、家庭などでの子どものための「ことばとところを育てる読書活動」推進の応援をしています。

1 業務内容

- (1) 第4次茅野市こども読書活動推進計画（こども読書の森づくりプラン）の推進
- (2) 読書活動に関する助言、コーディネート
- (3) 茅野市小中高校生調べる学習コンクールの実施
- (4) 調べる学習の推進にあたり、
研修会の開催、出前授業の実施
- (5) 司書教諭、学校司書への助言、研修会参加
- (6) 学校図書館の運営に関わる相談、支援
- (7) 読書ボランティアの養成、活動支援、
交流会の開催
- (8) 「子ども読書の日」の取組推進・相談・
特別おはなし会の開催
- (9) 家庭での読書の推進



親子でチャレンジ調べる学習講座

2 令和7年度こども読書活動応援センター事業計画

- (1) 第4次茅野市こども読書活動推進計画（こども読書の森づくりプラン）の推進
- (2) 学校訪問、保育園・認定こども園訪問による読書活動に関する助言
- (3) 第19回 茅野市小中高校生調べる学習コンクールの実施
実施・審査委員合同会議 5月15日（木）
調べる学習審査会 10月14日（火） 表彰式11月7日（金）
- (4) 調べる学習の推進にあたり、研修会の開催、出前授業の実施
調べる学習研修会 5月27日（火）
学校司書・司書教諭合同研修 6月6日（金）
親子でチャレンジ調べる学習講座 6月14日（土）15日（日）7月5日（土）6日（日）
出前授業 学校からの要請に応じて随時実施
- (5) 司書教諭連絡会、学校司書研修会への参加・助言
- (6) 学校図書館の運営に関わる相談、支援
- (7) 読書ボランティア交流会の開催 ① 6月26日（木） ② 12月14日（日）
- (8) 「子ども読書の日」特別おはなし会の開催 4月26日（土）
- (9) 家庭での読書の推進
- (10) 茅野市こども読書のつどいへの協力

3 令和6年度こども読書活動応援センター事業報告

	事業名	内容	開催日	備考
①	子ども読書の日 特別おはなし会 (図書館共催)	読み聞かせボランティアさんのご協力をいただき、大型絵本・ペープサート・親子あそびを交えて実施	4月20日(土)	各分室・園・学校においても、子ども読書の日になんだイベントを実施
②	親子でチャレンジ 調べる学習基礎講座 (図書館共催)	親子で楽しみながら、身近な疑問を図書館の資料を使って調べ、四つ切画用紙にまとめる「ミニ調べる学習」にチャレンジする講座。6月は基礎講座としてテーマ決りを重点に、7月はまとめを重点に内容を変えて実施	6月22日(土) 6月23日(日)	茅野市図書館
	親子でチャレンジ 調べる学習講座 (図書館共催)		7月6日(土) 7月7日(日)	

	事業名	内容	開催日	備考
③	読書ボランティア交流会 (読書の森 読りーむ in ちの 共催)	第1回：ミニおはなし会と情報交換会 ・元茅野市保育園園長・読りーむ in ちの 荒木 真理子先生の手あそび・わらべうたと読み聞 かせ：「わらべうた」って なぁに？	6月26日(日)	市内で読書ボランティア 活動をしているグループ の情報交換と研修の会
		第2回：手あそびと情報交換会 1 コロナ禍以前と以後で活動に変化はありましたか？ 2 特別おはなし会 どんなことをやっていますか？ 著作権への配慮は？ 3 活動費はどうしていますか？ 4 活動メンバー増えていますか？ 募集方法は？	2月22日(土)	会場： 市民活動センター ゆいわーく茅野 3階集会室
④	第18回 茅野市小中高校生 調べる学習 コンクール	①調べる学習実施・審査委員合同会議	5月16日(木)	茅野市役所8階大ホール
		②調べる学習研修会 講師：八洲(やしま)学園大学非常勤講師 藤田節子先生 テーマ：著作権法にのっとった 引用する方法とその出典の書き方	5月30日(木)	茅野市役所8階大ホール
		③調べる学習審査会	10月15日(火)	茅野市役所8階大ホール
		④調べる学習コンクール表彰式	11月5日(火)	茅野市役所ロビー
		⑤調べる学習コンクール 優秀作品展	11月5日(火)～ 12月3日(火)	茅野市役所ロビー 茅野市図書館
⑤	茅野市子ども 読書のつどいへの 協力	①市内小中学校の人気本の紹介 調べる学習コンクール作品展示 ②市内小中学校の読書活動に関する展示 ②学校長、学校司書 お勧めの本の展示 ③鎌田實先生 講演会 『本は 人生をおもしろくする』 ④ 宮川小学校 4年生の合唱 「図書館で会いましょう」 ⑤子ども実行委員による読み聞かせ	11月17日(土)	永明小学校・永明中学校 メディアセンター

第18回 茅野市小中高校生調べる学習コンクール応募状況

部門	学校提出作品数(人数)	市提出作品数(人数)	入選作品数	入賞作品数
小学生の部	991 (983)	87 (89)	14	21
中学生の部	398 (398)	43 (43)	7	6
高校生の部	0	0	0	0
親子の部	0	0	0	0
計	1389 (1381)	152 (153)	21	27

第18回 茅野市小中高校生調べる学習コンクール入賞、入選数一覧

賞	部門	作品数	全国コンクール受賞状況
茅野市長賞	小学生の部(中学年)	1	奨励賞
茅野市教育委員会賞	小学生の部(低学年)	1	佳作
	小学生の部(中学年)	1	佳作
	小学生の部(高学年)	1	優良賞
	中学生の部	1	奨励賞
	小学生の部(低学年)	1	佳作
審査委員長賞	小学生の部(中学年)	1	奨励賞
	小学生の部(高学年)	1	佳作
	中学生の部	1	佳作
	小学生の部(中学年)	1	佳作
読書の森読りーむ in ちの賞	小学生の部(中学年)	1	佳作
	小学生の部(高学年)	1	佳作
縄文賞	小学生の部(高学年)	1	佳作
茅野市図書館賞	中学生の部	1	奨励賞
子ども読書活動応援センター賞	小学生の部(低学年)	1	佳作
審査員特別賞	小学生の部	10	5作品応募(佳作)
	中学生の部	3	2作品応募(佳作)
入選	小学生の部	20	
	中学生の部	7	

文化財課

1 基本方針

文化財は、長い歴史のなかで、人間の営みの結果として今日に伝えられてきた貴重な遺産です。地域の歴史や文化を正しく理解するために欠くことのできない財産であり、未来を創造する礎となるものです。こうしたかけがえのない文化財を保護・保存し、後世に伝えるとともに、尖石縄文考古館・八ヶ岳総合博物館・神長官守矢史料館を中心に、文化財の公開と普及活動を推進し、文化財を活用したまちづくり・人づくりを目指します。

2 重点事業（文化財係）

（１）文化財保護の推進

貴重な郷土の歴史・自然を後世に伝え保護するために文化財の調査・研究を進め、重要なものは文化財保護条例に基づき指定（有形文化財、無形文化財、民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物）を行い、保存と活用を図ります。

（２）埋蔵文化財の発掘調査

茅野市には国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡など 300 箇所以上の遺跡（埋蔵文化財包蔵地）があります。これらの遺跡のうち、開発等でやむを得ず破壊される遺跡については発掘調査を行い、記録保存を行います。また、発掘された遺構・遺物等の資料の整理と研究を行い、学術研究や市民の生涯学習のための基礎資料の作成と資料提供を行います。

（３）国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の整備・活用

国特別史跡尖石遺跡は、縄文中期に最も栄えた八ヶ岳西麓の中心遺跡であり、「縄文時代集落研究発祥の地」として考古学研究史上記念すべき遺跡です。第２期整備基本計画に基づき、史跡公園の改修を行います。また、「縄文の里 史跡整備活用基本計画」にしたがい、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の史跡整備を進め、「縄文の里」として整備・活用の基盤を整えます。

3 資料（文化財係）

（１）令和７年度事業計画

① 文化財の保護

- ア 文化財審議委員会の開催
- イ 文化財の調査・指定
- ウ 市指定文化財の保護と保全
- エ 文化財パトロール
 - ・ 国県指定文化財
 - ・ 市指定文化財
- オ 文化財防火デーの実施
- カ 県天然記念物等の保護監理
- キ 『茅野市史』『茅野市の文化財』の販売
- ク 普及活動

② 埋蔵文化財の保護（発掘調査等）

- ア 市内遺跡緊急発掘調査（民間・公共）－ 発掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘調査受託事業）
- イ 市内遺跡試掘・範囲確認調査－ 試掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘等調査事業）
- ウ 市内遺跡個人住宅等関連発掘調査－ 発掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘等調査事業）
- エ 永明中学校校庭遺跡整理作業（令和３～６年度分）
- オ 『市内遺跡 18－令和６年度 埋蔵文化財発掘調査報告書－』作成

③ 史跡等整備事業

- ア 国史跡駒形遺跡の管理
 - ・ 草刈り委託等
- イ 国史跡上之段遺跡の管理
 - ・ 草刈り委託等
- ウ 中ッ原縄文公園の管理運営

- ・湖東小学校児童と茅野少年警察ボランティア協会による植栽管理と花壇整備
 - ・トイレの清掃委託
 - ・国宝「土偶」（仮面の女神）出土状態露出展示土層断面の補修
 - ・草刈り等
- エ 古墳の管理
- ・市史跡「王経塚古墳」「釜石古墳」、永明寺山古墳・一本樫古墳の草刈り等

(2) 令和6年度事業報告

① 文化財の保護

事業	期 日	内 容
県文化財パトロール	9月12日	県史跡 池ノ平御座岩遺跡、国史跡 上之段石器時代遺跡、国史跡 駒形遺跡
市文化財パトロール	9月19日 令和7年 3月27日	達屋酢蔵神社境内社叢、峰の湛のイヌザクラ中ッ原遺跡、永明寺山古墳
文化財防火デー (消防訓練、特別査察)	令和7年 1月26日	尖石縄文考古館
市天然記念物「達屋酢蔵神社境内社叢」樹木医診断	令和7年 2月14日	達屋酢蔵神社境内社叢の伐採、枝打ちなどの樹木保護のための調査。

② 文化財補助事業

補助対象文化財	内 容	交付先	補助金額
市天然記念物「達屋酢蔵神社境内社叢」	倒壊の恐れのある樹木伐採	達屋酢蔵神社評議委員会	387,200 円
市天然記念物「傘松」保護	日常的な維持管理	高部林野利用農業協同組合	20,000 円
市史跡「御小屋之久保遺跡・朽窪岩陰遺跡」環境整備	日常的な維持管理	柏原遺跡保存会	20,000 円
市天然記念物「傘松」環境整備	剪定・樹勢回復等	高部林野利用農業協同組合	206,800 円

③ 文化財の指定件数

令和7年3月31日現在

区分	有形文化財		無形文化財	民俗文化財		記念物			計
	建造物	美術 工芸品		有形	無形	史跡	名勝	天然 記念物	
国指定	0	2	0	0	0	4	0	3	9
県指定	1	2	0	0	1	3	0	12	19
市指定	9	25	2	5	2	19	2	11	76
計	10	29	2	5	3	26	2	27	103

④ 埋蔵文化財の保護

④-1 市内遺跡試掘・範囲確認調査

	遺 跡 名	期 間	原 因	面 積 (m ²)	備 考
1	中村 (宮川)	6月5日	宅地造成	19.2	遺構：なし 遺物：なし
2	小堂見 (玉川)	7月16日	宅地造成	12	遺構：なし 遺物：なし
3	高部 (宮川)	8月19日	倉庫建設	18	遺構：なし 遺物：古墳土師器
4	藤塚 (玉川)	9月4日	宅地造成	112	遺構：なし 遺物：縄文土器
5	トクアミ (豊平)	10月28日 ～31日	学校用地開発	246	遺構：なし 遺物：なし
6	上原城下町 (ちの)	11月5日	集合住宅建設	51	遺構：なし 遺物：縄文～近世 土器他
7	トクアミ (豊平)	12月24日 ～令和7年1月 11日	学校用地開発	525	遺構：なし 遺物：なし
8	上原城下町 (ちの)	1月11日	宅地造成	48	遺構：なし 遺物：弥生～近世 土器他
9	上原城下町 (ちの)	2月18日	宅地造成	29	遺構：なし 遺物：なし

④-2 市内遺跡個人住宅等関連発掘調査

	遺 跡 名	期 間	原 因	面 積 (m ²)	備 考
1	前宮 (宮川)	12月13日	個人住宅建設	20.5	遺構：住居址 遺物：古墳～近世 土器他

④-3 市内遺跡受託発掘調査（民間）

なし

④-4 市内遺跡受託発掘調査（公共）

	遺 跡 名	期 間	原 因	面 積 (㎡)	備 考
1	永明中学校 校庭 (ちの)	4月25日 ～5月21日	グラウンド造成	524	遺構：住居址 遺物：弥生土器、中近世陶器

④-5 報告書等作成

	遺 跡 名	原 因・内 容	備 考
1	市内遺跡 17	個人住宅・試掘調査・受託調査	令和7年3月刊行

⑤ 史跡及び中ッ原縄文公園等の管理

事 業	期 日	内 容	備 考
国史跡「駒形遺跡」草刈管理作業委託	6月15日～ 10月27日	30,683㎡年4回草刈管理	(有)森友林業
国史跡「上之段遺跡」管理作業委託	6月21日～ 10月27日	11,032㎡を荒廃させない ための維持管理	農事組合法人 湯川
国史跡「上之段遺跡」草刈作業委託	6月15日～ 10月27日	12,499㎡年4回草刈管理	(有)森友林業
市史跡「王経塚古墳・一本榎古墳・釜石古墳」、永明寺山古墳・中ッ原縄文公園草刈管理	6回	草刈管理	直営
中ッ原縄文公園トイレ清掃委託	4月11日～ 12月10日	公園内トイレ清掃管理	個人
中ッ原縄文公園花壇植栽管理委託	5月16日～ 10月27日	花壇植栽管理	茅野少年警察ボラン ティア協会茅野
中ッ原縄文公園国宝「土偶」（仮面の女神）出土遺構露出展示補修委託	6月16日～ 11月30日	露出展示の補修	株式会社トリアド 工房



茅野市天然記念物「傘松」



中ッ原縄文公園花壇植栽
湖東小学校児童とともに（5/28）

茅野市の文化財一覧表

【国指定文化財】 9件

令和7年3月31日現在

区 分	名 称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
国特別史跡	とがのいしせつきじだいせいせき 尖石石器時代遺跡	豊平南大塩	茅野市	昭和27年3月29日 (平成5年4月6日 追加指定、令和3年3 月26日追加指定)
国史跡	うえのだんせつきじだいせいせき 上之段石器時代遺跡	北山湯川	茅野市	昭和17年10月14日
	こまがたいせき 駒形遺跡	米沢北大塩	茅野市	平成10年1月16日 (平成26年10月6日 追加指定、平成27年10 月7日追加指定)
	たかしまはんしゅすわけぼしよ 高島藩主諏訪家墓所	ちの上原	頼岳寺	平成29年2月9日
国 宝 (考古資料)	どぐう 1 箇 土偶	豊平南大塩	茅野市 (尖石縄文考古館保管)	平成7年6月15日
	どぐう つけたり どき 土偶 1 箇 附 土器 8 点	豊平南大塩	茅野市 (尖石縄文考古館保管)	平成26年8月21日
国特別天然記念物 (動物)	カモシカ	地域定めず		昭和30年2月15日
国天然記念物 (動物)	イヌワシ	地域定めず		昭和40年5月12日
	ヤマネ	地域定めず		昭和50年6月26日

【県指定文化財】 19件

区 分	名 称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
長野県宝 (古文書)	しほんぼくしよもりやけもんじよ 紙本墨書守矢家文書 155点	宮川高部	茅野市 (神長官守矢史料館保管)	昭和41年8月11日
長野県宝 (建造物)	しらいわかんの んどう 白岩観音堂 1 棟	ちの塚原	塚原林野利用 農業協同組合	平成元年2月23日
長野県宝 (考古資料)	しんしゅうのとくしよくあるじょうもんどき 信州の特色ある縄文土器 てん てん (158点のうち47点)	豊平南大塩	茅野市 (尖石縄文考古館保管)	平成30年9月27日
県史跡	いけのだいらごさいわいせき 池ノ平御坐岩遺跡	北山柏原	柏原財産区 池の平土地改良区	昭和37年9月27日
	すわたいしやかみしやまえみやごうどのあと 諏訪大社上社前宮神殿跡	宮川安国寺	諏訪大社	昭和39年8月20日
	すわしじょうせき うえはらじょう 諏訪氏城跡 上原城	ちの上原	上原区	昭和46年5月27日
県無形民俗文化財	すわたいしやのおんぼしらまつり 諏訪大社の御柱祭り	茅野市 他	諏訪大社式年造営 御柱大祭保存会	平成6年8月16日
県天然記念物 (動物)	ミヤマシロチョウ等10種	地域定めず		昭和50年2月24日
	ホンシュウモモンガ	地域定めず		昭和50年11月4日
	ホンドオコジョ	地域定めず		昭和50年11月4日

【市指定文化財】 75件

区 分	名 称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
有形文化財 (彫刻)	あみだによらい 阿弥陀如来	豊平南大塩	心光寺	昭和42年2月1日
	あみだによらい 阿弥陀如来	豊平下古田	真徳寺	昭和42年2月1日
	やくしによらい 薬師如来	玉川穴山	長円寺	昭和42年2月1日
	ふるみどうのしゅみだんとらんま 古御堂の須弥壇と欄間	玉川北久保	北久保区	昭和42年2月1日
	みわじんじや 三輪神社	宮川茅野	東西三輪社総代代表	昭和42年2月1日
	はくさんしゃのもくぞうぶつぞう びしやもんでんぞう 白山社の木造仏像 毘沙門天像 せんじゅかんのんぼさつりゅうぞう 千手観音菩薩立像	豊平山寺	南大塩区	昭和42年10月5日

区 分	名 称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
有形文化財 (彫刻)	じょうがんじのもくぞうぶつぞう だいごちによらいざぞう 常願寺の木造仏像 大日如来坐像	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和42年10月5日
	ばとうかんぜおんぼさつぞう 馬頭観世音菩薩像			
	もくぞうやくしによらいざぞう 木造薬師如来像	北山湯川	功德寺	昭和42年10月5日
	にっこうがっこうぼさつりゅうぞう 日光月光菩薩立像	泉野上槻木	槻木区	昭和61年6月24日
	もくぞうあみだによらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像	玉川荒神	神之原下方組薬師庵	昭和61年6月24日
	もくぞうふどうみょうおう 木造不動明王	玉川神之原	昌林寺	昭和61年6月24日
	びんずるそんじゃぞう 賓頭盧尊者像	玉川神之原	昌林寺	昭和61年6月24日
	もくぞうふげんぼさつきしょうぞう 木造普賢菩薩騎象像	玉川穴山	昌林寺（長円寺保管）	平成4年8月5日
市有形 (絵画彫刻)	もくぞうじゅういちめんかんぜおんぼさつりゅうぞう 木造十一面観世音菩薩立像 1躯	宮川田沢	田沢区	平成7年10月2日
	らいがくじほうこはくかんのんぞう 頼岳寺宝琥珀観音像 他2点	ちの上原	頼岳寺	昭和47年12月26日
市有形 (古文書)	つきのきしんでんかみいりまつかんけいもんじょ 槻ノ木新田開発関係文書	泉野下槻木	槻木区	昭和42年2月1日
	ちのむらかんけいもんじょ 千野村関係文書 2書 2巻	宮川茅野	茅野林野利用農業協同組合・ 西茅野林野利用農業協同組合	昭和42年2月1日
	やまだしんでんかみいりまつもんじょ 山田新田開発文書 1書	豊平下古田	個人（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和42年2月1日
	く ずい だゆうこもんじょ 九頭井大夫古文書 1書	豊平下古田	茅野市（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和42年2月1日
	すわよりだはつと 諏訪頼忠法度 1巻	宮川安国寺	安国寺区	昭和42年2月1日
	じんちょうもりやけもんじょ 神長守矢家文書 50点	宮川高部	茅野市（神長官守矢史料館保管）	昭和56年3月31日
市有形 (筆跡)	いとうさちお たてしなさんかじくもの 伊藤左千夫 蓼科山歌軸物	北山湯川	個人	昭和58年1月24日
市有形 (建造物)	おうえいのせきひ 応永の石碑	宮川田沢	個人	昭和42年2月1日
	じんちょうもりやけきとうでん 神長守矢家祈祷殿	宮川高部	個人	昭和56年3月31日
	つばいはちまんしゃ 壺井八幡社	玉川山田	山田区	昭和60年7月16日
	せじんじゃ ほんでん 瀬神社（本殿）	米沢塩沢	塩沢財産区	昭和63年7月29日
	たざわいなりじんじはいでん 田沢稲荷神社拝殿	宮川田沢	田沢区	昭和63年8月31日
	つきのきのぶたい 1棟 つけたり ひきまく 槻木の舞台 附 引幕 2枚	泉野下槻木	槻木区	平成7年10月2日
	せじんじゃぶたい 1棟 つけたり ひきまく 瀬神社舞台 附 引幕 1枚	米沢塩沢	塩沢区	平成7年10月2日
	しちしゃみょうじんしゃほんでん 七社明神社本殿	玉川神之原	神之原区	平成8年5月24日
	だいてんばくしゃほんでん 大天白社本殿	ちの横内	大矢嶋氏	平成13年3月1日
市有形 (その他歴史 資料)	つばいはちまんしゃたちえず 壺井八幡社立絵図 2幅	玉川山田	山田区	平成5年10月29日
	かみすじしんせぎえずめん 上筋新汐絵図面	宮川田沢	田沢区	平成11年2月24日
	さかもとようせんのみずまわしけいやくえず 坂本養川の水廻し計画絵図	泉野下槻木	槻木区	平成11年2月24日
無形文化財 (芸能)	えーよーぶし エーヨー節	茅野市	エーヨー節・天屋節保存会	平成22年3月1日
	てやぶし 天屋節			
民俗文化財 (風俗慣習)	どぶろくまつり(やがさきまつり)うどまつり どぶろく祭（矢ヶ崎祭）独活祭	ちの本町	本町区	昭和42年2月1日
	かみふったのひとぼし 上古田の火とぼし	豊平上古田	上古田区	昭和60年7月16日
民俗文化財 (信仰)	ちようえんじのせきぶつひやくかんのんほか 長円寺の石仏（百観音外23体2基）	玉川穴山	長円寺	昭和52年12月1日
	よこうちかさじぞう 横内笠地藏	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和57年2月26日

区 分	名 称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
民俗文化財 (信仰)	しおざわつじござてんのう 塩沢辻牛頭天王	米沢塩沢	塩沢区	昭和57年4月30日
	しらいでのぼとうかんぜおん 白井出の馬頭観世音	湖東白井出	白井出区	昭和58年1月24日
民俗文化財 (娯楽)	めいじしょきのしゃしんきとたねいた 明治初期の写真機と種板	豊平下古田	個人（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和58年1月24日
史 跡 (遺物包含地、住 居跡及び古墳)	おこやのくばいせき 御小屋之久保遺跡	北山柏原	柏原財産区	昭和42年2月1日
	つかのこしこふん 塚の越古墳	ちの本町	本町林野利用農業協同組合	昭和42年2月1日
	かまいしこふん 釜石古墳	ちの塚原	茅野市	昭和42年2月1日
	やあなこふん 矢穴古墳			昭和46年3月16日
	とちくばいむかぜいせき 栃窪岩陰遺跡	北山柏原	個人	昭和46年3月16日
	おうぎょうづか 王経塚	ちの塚原	茅野市・ 本町林野利用農業協同組合	昭和52年12月1日
	ひざわこふん 樋沢古墳	宮川安国寺	茅野市	昭和52年12月1日
	じんちょうかんうらこふん 神長官裏古墳	宮川高部	個人	昭和52年12月1日
	ほうそうがみつかこふん 疱瘡神塚古墳	宮川高部	高部区	平成11年2月24日
史 跡 (城跡)	ひさわじょうせきゆかく 千沢城跡（主郭）	宮川安国寺	安国寺・安国寺区	昭和63年7月29日
	あさくらやまじょうあと 朝倉山城跡	米沢塩沢・ 北山湯川	塩沢財産区・湯川財産区	昭和63年8月31日
史 跡 (祭祀に関する 遺跡)	いぬいつばらしや 犬射原社	ちの塚原	諏訪大社	昭和42年10月5日
	ございしんじや 御座石神社	ちの本町	本町区	昭和44年11月1日
	さかむろじんじや 酒室神社	宮川坂室	坂室区	昭和44年11月1日
	くずいじんじや 葛井神社	ちの上原	上原区	平成6年12月26日
	おおとししゃ 大年社	ちの駅前	本町区・諏訪大社	平成6年12月26日
史 跡 (その他)	すわしあんこくじごびようしよ 諏訪氏安国寺御廟所	宮川安国寺	個人	昭和47年12月26日
	ごんげんのもり 権現の森	金沢金沢	金沢区	昭和58年4月26日
	じんちょうかんもりやていあと 神長官守矢邸跡 1件	宮川高部	個人	令和3年3月3日
名勝 (瀑布)	たるひめのたき 多留姫の滝	玉川中沢	中沢区・田道区ほか	昭和63年7月29日
名勝 (峡谷)	とけんきよう 杜鵑峡	北山湯川	湯川財産区ほか	昭和3年7月29日
天然記念物 (植物)	ふるみどうのしだれざくら 古御堂の枝垂桜	玉川北久保	北久保区	昭和47年12月26日
	からかさまつ 傘松	宮川高部	高部区	昭和47年12月26日
	なかむらのにほんまつ 中村の二本松	湖東中村	中村区	昭和52年12月1日
	たつやすぐらじんじやけいだいしやそう 達屋酢蔵神社境内社叢	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和55年3月14日
	じんちょうかんていのみさくじけいだいしやそう 神長官邸のみさく神境内社叢	宮川高部	個人	昭和55年3月14日
	なかみちのしんめいぐう 中道の神明宮のサワラ	泉野中道	中道区	昭和55年3月14日
	らいがくじさんもんまえすぎなみき 頼岳寺山門前杉並木	ちの上原	頼岳寺	昭和57年2月26日
	かめいししゅうへん だいもんじ・亀石周辺のカタクリの群生	宮川西茅野	姫宮社氏子総代ほか	昭和57年4月30日
	ちようえんじ 長円寺のセンダンバノボダイジュ	玉川穴山	長円寺	昭和58年4月26日
	みね 峰たたえのイヌザクラ	宮川高部	高部区	昭和63年7月29日
	しもすげさわのそれいざくら 下菅沢の祖霊桜	豊平下菅沢	木川氏	平成30年10月24日

尖石縄文考古館

1 基本方針

尖石縄文考古館は、国特別史跡「尖石石器時代遺跡」の出土品をはじめ、わが国の縄文時代のものとしては最初の国宝「土偶」（縄文のビーナス）と平成26年8月に国宝指定を受けた「土偶」（仮面の女神）など八ヶ岳西山麓の縄文遺跡から発掘された優れた考古学資料の展示や、縄文時代の収蔵資料を活用した企画展を開催し、市民が郷土の縄文文化の素晴らしさを知り、郷土の誇りを持てるような様々な縄文文化学習事業を展開します。また、国特別史跡「尖石石器時代遺跡」、国史跡「上之段石器時代遺跡」・「駒形遺跡」などを核とした縄文文化を意識したまちづくりを進めます。

2 令和7年度重点事業

① 文化財を活用した生涯学習の推進

ア 催し物（展示等）

事業名	期 日	内 容
あの土偶この土偶 レプリカと写真で見るさまざまな土偶展	9月6日（土） ～11月3日（月祝）	国宝「土偶」（縄文のビーナス）の国宝指定30周年を記念して、当館所蔵のレプリカや日本全国の特徴的な土偶の写真を展示し、土偶のさまざまな造形を見ていただく展覧会

イ 催し物（講座関係）

講	座	名	期	日	会	場	講	師
1 縄文ゼミナール								
第1回 対談 「縄文のビーナス」の国宝指定を語る			6月15日(日)		尖石縄文考古館		原田 昌幸 氏 (元文化庁調査官) 考古館職員	
第2回 宮坂英弉の軌跡を振り返る			7月12日(土)				文化財課職員	
2 縄文教室								
第1回 「縄文のビーナス」を作ってみよう			5月24日(土)・25日(日)		尖石縄文考古館		土器サークル	
第2回 「仮面の女神」を作ってみよう			6月28日(土)・29日(日)				土器サークル	
第3回 あんぎんでマフラーを作ってみよう			9月27日(土)・28日(日)				尖石縄文編布の会	
第4回 黒曜石で石器を作ってみよう			10月26日(日)				尖石ボランティア	
3 若手職員研究発表会								
第1回 今、私たちはこういう調査・研究をしています!①			7月26日(土)		尖石縄文考古館		文化財課職員	
第2回 今、私たちはこういう調査・研究をしています!②			8月30日(土)				商工課職員	
第3回 今、私たちはこういう調査・研究をしています!③			9月27日(土)				考古館職員	
4 国宝指定30周年記念事業								
シンポジウム 尖石縄文文化賞受賞者が語る土偶			1月25日(日)		茅野市民館 コンサートホール		瀬口眞司氏 (滋賀県文化財保護協会) 阿部昭典氏 (千葉大学文学部) 三上徹也氏 (大昔調査会) 佐賀桃子氏 (山梨県埋蔵文化財調査センター) 藤森英二氏 (明治大学黒曜石研究センター)	

ウ 尖石縄文文化賞の開催

名誉市民故宮坂英弐の考古学上の業績を顕彰する考古学賞。第 25 回宮坂英弐記念尖石縄文文化賞の募集、選考委員会と授賞式の開催。授賞式は 11 月 3 日（月）に開催。

エ 受け入れ事業

- ・館内展示説明・体験学習指導・館内での校外授業、総合学習等の校外授業の支援
- ・小中学校及び各種団体の要請による学芸員の派遣による学習支援
- ・インターン実習、博物館実習の受け入れ
- ・考古学専攻生および研究者の資料調査

① 縄文プロジェクトの推進

「縄文プロジェクト」に掲げられている「縄文文化」をキーワードとした「まちづくり・ひとづくり」を目指した事業の推進。

- ・縄文検定初級・中級・上級の実施（予定）
- ・「ちの縄文遺産市民ガイドの会」

2 年間のカリキュラムを終えた「ちの縄文遺産市民ガイド育成講座」受講生 28 名によりスタート。館内解説ボランティア、解説希望の団体見学の対応のほか、考古館職員による勉強会等の下記日程で実施する。

講	座	名	期	日	会	場	講	師
1 市民ガイド講座 1 「もう一度、専門家の講義を聴く」								
第 1 回	ハヶ岳山麓の縄文文化		4月19日（土）		尖石縄文考古館	考古館職員		
第 2 回	宮坂英弐の軌跡を振り返る		5月14日（土）			三上徹也氏 （大昔調査会）		
第 3 回	「えっ縄文ってこんなにすごかったんだ」 （縄文文化発信会議主催シンポジウムの聴講）		6月21日（土）		茅野市民館 マルチホール		縄文文化発信会議ほか	
第 4 回	宮坂英弐の軌跡を振り返る		7月12日（土）		尖石縄文考古館	文化財課職員		
第 5 回	原村 阿久遺跡について		8月23日（土）			佐々木 潤 氏 （原村教育委員会）		
第 6 回	原村 阿久遺跡の現地見学		9月20日（土）		阿久遺跡		佐々木 潤 氏 （原村教育委員会）	
第 7 回	富士見町の縄文遺跡		10月11日（土）		尖石縄文考古館		小松 隆史 氏 （井戸尻考古館 館長）	
第 8 回	井戸尻考古館 高原の収穫祭の見学		10月18日（土）		井戸尻遺跡		小松 隆史 氏 （井戸尻考古館 館長）	
第 9 回	縄文時代に争いはあったのか		11月8日（土）		尖石縄文考古館	考古館職員		
第10回	石器作り体験		12月13日（土）			市民ガイド1期生		
第11回	土器作り体験		1月17日（土）			市民ガイド1期生		
第12回	縄文時代の食、病気、寿命		2月14日（土）			考古館職員		
第13回	いろいろな土偶 「縄文のビーナス」を持ってみよう		3月14日（土）			考古館職員		
市民ガイド講座 2 「＜ガイドお気に入り＞＜ガイドイチオシ＞を紹介 おすすめ縄文パンフレット作り」								
2								
第 1 回	いろいろなパンフレットを持ち寄って見比べてみる		5月10日（土）		尖石縄文考古館	考古館職員		
第 2 回	パンフレットのイメージを描いてみる どんな情報を載せるのがよいか？（1）		7月5日（土）			考古館職員		
第 3 回	どんな情報を載せるのがよいか？（2）		8月2日（土）			考古館職員		
第 4 回	デザインとレイアウトを考えてみよう（1）		9月6日（土）			考古館職員		
第 5 回	デザインとレイアウトを考えてみよう（2）		10月4日（土）			考古館職員		
第 6 回	デザインとレイアウトを考えてみよう（3）		11月1日（土）			考古館職員		
第 7 回	デザインとレイアウトを考えてみよう（4）		12月6日（土）			考古館職員		
第 8 回	デザインとレイアウトを決める		1月10日（土）			考古館職員		
第 9 回	仕上げ確認		2月7日（土）			考古館職員		
第10回	お披露目会		3月7日（土）			考古館職員		
3 市民ガイド講座 3 パンフレット英訳と英語アテンドのための勉強会								
第 1 回～第12回			毎月第1木曜日		尖石縄文考古館		考古館職員	

講	座	名	期	日	会	場	講	師
4 市民ガイド講座 4 「梨ノ木遺跡から出土した土器のカラー画像の撮影」								
第1回			5月18日	(日)	尖石縄文考古館		考古館職員	
第2回			6月8日	(日)			考古館職員	
第3回			7月13日	(日)			考古館職員	
第4回			9月21日	(日)			考古館職員	
第5回			10月5日	(日)			考古館職員	
第6回			11月9日	(日)			考古館職員	
第7回			12月14日	(日)			考古館職員	
第8回			1月18日	(日)			考古館職員	
第9回			2月8日	(日)			考古館職員	
第10回			3月8日	(日)			考古館職員	
5 市民ガイド講座 5 「実物と同じ作り方で「縄文のビーナス」を作る」								
第1回	土偶作り		7月19日	(土) ～21日(月・祝)	尖石縄文考古館		尖石ボランティア 考古館職員	
第2回	野焼き		10月25日	(土)			尖石ボランティア 考古館職員	

② 市民参加活動の支援・推進

- ・尖石サークル活動の支援
- ・尖石ボランティア活動の推進

③ 収蔵資料の整備充実

- ・出土遺物の修復
- ・収蔵資料のデータベース化

④ 資料の貸出し

- ・実物資料・写真資料等の貸出し

3 資料

(1) 市内の歴史

市域の東側には赤岳を主峰とする八ヶ岳連峰がそびえ、山麓は雄大な台地となり、北側の車山・霧ヶ峰山塊には扇状地が、西側には赤石山脈の北端部にあたる守屋山塊が立地する。

特に八ヶ岳西山麓は縄文文化の宝庫といわれ、市内 348 ヲ所の遺跡の内 237 ヲ所が縄文時代の遺跡である。その代表的な遺跡が国特別史跡「尖石石器時代遺跡」(豊平)、国史跡「上之段石器時代遺跡」(北山)、国史跡「駒形遺跡」(米沢)であり、国宝「土偶」(縄文のビーナス：米沢棚畑遺跡出土)や国宝「土偶」(仮面の女神：湖東中ッ原遺跡出土)などの縄文時代を代表する遺物も出土している。また、歴史時代になっても県史跡「諏訪大社上社前宮神殿跡」や県史跡「諏訪氏城跡上原城」を中心に諏訪の歴史の跡を探ることができ、諏訪神社筆頭神官であった神長官守矢家には、諏訪神社の信仰や中世の諏訪を知る上に重要な県宝「紙本墨書守矢家文書」が残されている。

○ 旧石器時代 (約 30,000～12,000 年前)

八ヶ岳周辺で人類が生活を始めたのは旧石器時代である。遺跡は霧ヶ峰や冷山の黒曜石原産地周辺に多く、八ヶ岳中腹の渋川遺跡や白樺湖畔の御小屋之久保遺跡等がある。

○ 縄文時代草創期・早期 (約 12,000～6,000 年前)

縄文時代に入ると土器が生活用具として普及し、人々の生活は大きく変化した。しかし集落はまだ数軒と小さなものであった。洞穴や岩陰なども住居として利用され、御座岩岩陰遺跡(北山)や栢窪岩陰遺跡(北山)では数千年にわたる文化層の重なりが明らかにされている。

○ 縄文時代前期 (約 6,000～5,000 年前)

集落を設けて堅穴住居に定住し、土器は底が平らで安定したものが作られるようになる。この時期の駒形遺跡(米沢)、高風呂遺跡(北山)では、発掘調査の結果、黒曜石を通じて関東や東海方面との交流があったと考えられている。

○ 縄文時代中期（約 5,000～4,000 年前）

尖石遺跡のような大集落が発達し、文化も高揚した時期であり、集落も台地の中央を広場として環状または馬蹄形につくられている。「縄文のビーナス」等の土偶や石棒のほか、石壇や埋甕といった祭祀施設をもつ住居もある。土器の製作技術も向上し、顔面把手や蛇体把手などで飾られた力強く豪華なものが作られる。しかし、中期も後半になると土器の文様は退化し、形も単純な深鉢形のものが多くなる。

○ 縄文時代後期・晩期（約 4,000～2,300 年前）

八ヶ岳西山麓一帯の遺跡は減少し、規模も小さくなり、中部山岳地帯の独自性をもつ文化は失われていく。土器は薄手で文様も簡素なものとなり、関東、東北や東海地方の影響を受けたものになる。その原因は気候の寒冷化に伴う食料の減少などが考えられている。「仮面の女神」はこうした時代背景の縄文後期の所産である。

○ 弥生時代から平安時代

遺跡は更に少なく、わずかに上川沖積地の周辺に認められている。こうした現象は奈良時代まで続くようで、八ヶ岳西山麓が再び賑わいを取り戻すのは平安時代になってからである。また、永明寺山麓・守屋山麓などに多くの古墳がつくられている。

○ 中世

守屋山麓が諏訪神社の本拠地として栄えた。前宮に諏訪神社大祝の居館が構えられ、この周辺には「大町」と呼ばれる中世の町が形成され、安国寺が建立された。また、戦国時代には諏訪氏の居城上原城をめぐり信州侵攻を謀る武田信玄との攻防が繰り返された。

○ 近世

八ヶ岳西山麓に汐の開削が行われ、新田開発がなされ、現在の集落の基が形づくられた。

（2）尖石遺跡と尖石縄文考古館の概要

① 尖石遺跡

八ヶ岳西山麓の標高 1,070m の台地に営まれた縄文時代中期の代表的集落遺跡である。故宮坂英弼先生により、わが国で最初に縄文集落を明らかにする発掘と研究が行われた。また、尖石遺跡に隣接する与助尾根遺跡で縄文集落を発掘した。宮坂先生による尖石・与助尾根遺跡の研究は、日本考古学史に重要な意義をもつ、縄文時代集落研究の原点と評される。

尖石遺跡は縄文時代の学術研究上の価値が高く、わが国文化の象徴とされる特別史跡に指定されている。

② 尖石縄文考古館

故宮坂英弼先生は昭和 26 年に自宅に陳列室として「尖石館」を開設した。その後、昭和 30 年に南大塩区内に出土品収蔵庫が建設され、図書室兼研究室を増設して昭和 33 年に「尖石考古館」として完成した。昭和 54 年には現在地へ新たに移転建設され、さらに平成 12 年 7 月 20 日に「尖石縄文考古館」としてリニューアルオープンした。現在の考古館は尖石遺跡を中心とする市内の縄文遺跡から発掘された出土品、わが国最古の国宝「土偶」（縄文のビーナス）と国宝「土偶」（仮面の女神）をはじめとして、八ヶ岳山麓の縄文文化の素晴らしさと質的な高さをうかがわせる 2,000 点余の遺物を展示公開している。

（3）常設展示の概要

① 展示室 A（特別史跡「尖石石器時代遺跡」）

故宮坂英弼先生の尖石遺跡、与助尾根遺跡の発掘と業績を中心に、尖石縄文考古館の歴史も展示している。また、平成に入り行われた試掘調査で出土した土器なども展示している。宮坂先生が発掘した尖石遺跡を代表する蛇体把手付土器も展示している。

② 展示室 B（縄文のビーナスと仮面の女神）

2 体の国宝「土偶」（縄文のビーナス・仮面の女神）を展示している。また、仮面の女神の出土状態を示す復元模型と、仮面の女神とともに国宝に指定された中ッ原遺跡出土の浅鉢形・鉢形土器 8 点も展示している。

③ 展示室C（ハヶ岳山麓に花開いた縄文文化）

ハヶ岳西山麓に繁栄した縄文時代中期を中心に、山麓に生きた人々の歴史をわかりやすく解説する。縄文土器の年代的な展示、縄文人の技術や文化、暮らしぶり、精神性などがうかがわれる様々な縄文土器、まつりに使われたとみられる土偶、吊り手土器、有孔鏝付土器などのほか、黒曜石を通してみられる人と物の交流について、黒曜石を中心にヒスイ・コハクの装飾品などを展示している。

④ 展示室D（縄文時代の人々の暮らし）

縄文土器や石器などの実物資料に加え、映像や写真、各地で出土した資料をもとに、縄文時代の人々の生活や習俗などについて考えられるような展示としている。また、簡単な体験ができるコーナーも設置し、縄文時代の技術についても学べるよう配慮している。

（4）考古館系の活動

① 令和6年度事業報告

ア 史跡公園整備

- ・与助尾根遺跡復元住居くん蒸作業
- ・史跡公園樹木枝払い作業及び危険木伐採作業
- ・特別史跡「尖石石器時代遺跡」有識者会議の開催

イ 縄文プロジェクト

縄文プロジェクトに係る様々な関連事業の推進

(a) 実施事業

事業名	期 日	内 容
茅野市尖石縄文検定 (第13回初級・ 第12回中級・ 第11回上級)	第13回初級 3月23日(日) 第12回中級 3月23日(日) 第11回上級 3月23日(日)	・初級は、茅野市の縄文文化を幅広く発信していくための基礎知識を身につける機会として、教科書の内容が一定程度理解できれば回答可能な内容で、特別史跡尖石遺跡、国宝「土偶」、縄文時代の暮らしについて出題。 ・中級は、初級よりも専門的な問題を深く掘り下げ、国宝「土偶」のみならず茅野市の縄文文化について考古館内の展示全般から出題。 ・上級は、茅野市やハヶ岳山麓の縄文文化についての豊富な知識があることを前提に、全国の縄文時代遺跡や縄文文化全般について出題。
第4回茅野市縄文かるた大会	11月24日(日)	縄文プロジェクト実行市民会議「縄文」を識る部会が作成したかるたを使ったかるた大会。

(b) ちの縄文遺産市民ガイド

解説希望のあった予約団体の解説対応を延4人で2回、館内の随時解説を10人で延105日実施した。

ウ 教育普及活動

(a) 館運営一般

項 目	内 容
観覧料の無料化	平成15年7月1日から諏訪6市町村の小・中学生及び市内の高校生の観覧料無料
臨時開館	7月16日(火)・22日(月)・29日(月)、8月5日(月)・13日(火)、3月21日(金)
ロビー展示	「日本遺産認定」平成30年7月14日(金)～
常設展示 展示室A	特別史跡尖石遺跡
常設展示 展示室B	国宝「土偶」(縄文のビーナス)、国宝「土偶」(仮面の女神)・中ッ原遺跡出土国宝「土器」の展示
常設展示 展示室C	ハヶ岳西南麓に花開いた縄文文化
常設展示 展示室D	縄文時代の人々の暮らし
学習コーナー	粘土を使った体験学習、ビデオの視聴、図書の閲覧

(b) 催し物（展示等）

催 事 名		期 日	会 場
1	国宝指定十周年 造形と埋納が語る「仮面の女神」	8月23日（金） ～12月22日（日）	尖石縄文考古館
2	巳年ロビー展 蛇体装飾の土器	1月4日（土） ～3月2日（日）	
3	『諏訪史』第一巻刊行100年記念合同企画展 「尖石の誕生」	2月1日（土） ～3月30日（日）	
4	ロビー展「日本遺産認定」	平成30年7月14日（金） ～	

(c) 催し物（講座）

講	座	名	期	日	会	場	講	師	参加人数
1 縄文ゼミナール									
第1回	国宝仮面の女神を掘るー出土状態から導き出されたものー		11月10日(日)		尖石縄文考古館		文化財課職員	38名	
第2回	第2回 縄文世界の土偶 ー仮面土偶を取り混ぜてー		11月30日(土)				原田 昌幸 氏 (元文化庁調査官)	52名	
第3回	「仮面の女神」と縄文をいかしたまちづくり		3月29日(土)				文化財課職員	48名	
2 縄文教室									
第1回	「縄文のビーナス」を作ってみよう		5月25日(土)・26日(日)		尖石縄文考古館		土器サークル	14名	
第2回	「仮面の女神」を作ってみよう		6月29日(土)・30日(日)				土器サークル	10名	
第3回	縄文時代の糸作りに挑戦してチャームを作ってみよう		7月20日(土)・21日(日)				尖石縄文編布の会	3名	
第4回	縄文風サコッシュを作ろう		9月28日(土)・29日(日)				尖石縄文編布の会	5名	
第5回	竹ざるを作ってみよう		10月26日(土)・27日(日)				尖石ボランティア	5名	
3 親子向け体験講座									
第1回	親子で手形足形アート		7月28日(日)		尖石縄文考古館		考古館職員	2名	
第2回	小さい「仮面の女神」を作ってみよう		8月3日(土)				考古館職員	2名	
第3回	あんぎんでコースターを作ってみよう		8月10日(土)				考古館職員	0名	
第4回	縄文風ミサンガを作ってみよう		8月12日(月)				考古館職員	0名	
第5回	土器の接合復元をしてみよう		8月16日(金)・17日(土)				考古館職員	4名	
第6回	親子でオリジナル土偶缶バッジをつくってみよう		11月17日(日)				考古館職員	4名	
第7回	縄文を塗ろう～缶バッジ編～		3月20日(木)				考古館職員	9名	
4 縄文土器を語ろう									
第1回	梨ノ木遺跡 人体文土器		4月17日(水)		尖石縄文考古館		考古館職員	23名	
第2回	辻屋遺跡 土偶装飾付土器		5月15日(水)				考古館職員	19名	
第3回	辻屋遺跡 抽象文土器		6月19日(水)				考古館職員	17名	
第4回	梨ノ木遺跡 把手付深鉢形土器		7月17日(水)				考古館職員	17名	
第5回	梨ノ木遺跡 把手付深鉢形土器		8月21日(水)				考古館職員	21名	
第6回	中ッ原遺跡 有孔鏝付土器		9月18日(水)				考古館職員	16名	
5 尖石Jomonフリートーク									
第1回	ついに決着！？縄文のビーナス派？仮面の女神派？		6月9日(日)		尖石縄文考古館		考古館職員	2名	
第2回	縄文食って美味しいの？		7月14日(日)				考古館職員	7名	
第3回	土器総選挙開催します！		8月11日(日)				考古館職員	2名	
第4回	与助尾根遺跡で想像する縄文ライフ		9月8日(日)				考古館職員	1名	
第5回	ついに決着！？縄文のビーナス派？仮面の女神派？		10月6日(日)				考古館職員	2名	

(d) その他のイベント等

催 事 名	期 日	会 場	内 容	参加者数
縄文遺跡を巡るバスツアー	4月14日（日）、3月30日（日）	尖石縄文考古館 及び市内各所	文化財課職員による解説付きで市内各所の縄文遺跡を巡るツアー	35名 (合計)
特別展ギャラリートーク	9月23日（月・祝）、 11月17日（日）・30日（土）、 12月1日（日）	尖石縄文考古館	文化財課職員による特別展の解説	52名 (合計)
第25回宮坂英弐記念 尖石縄文文化賞授与式	11月16日（土）	尖石縄文考古館	受賞者：小川忠博氏（東京都） 受賞者による記念講演	50名
縄文文化大学講座	11月16日（土）	尖石縄文考古館	前年度「尖石縄文文化賞」を受賞された佐々木由香氏（東京都）の講演会 【演題】縄文時代の植物利用－新たに開いた植物考古学の扉－	31名
”あの” 特別館長が栽培 した！エゴマを使ったお はぎ おすそわけします	12月1日（日）	尖石縄文考古館	史跡公園内で栽培したエゴマを使ったおはぎの試食会	100名
巳年ロビー展連携 蛇体把手付土器を作ろう	1月19日（日）	尖石縄文考古館	尖石遺跡出土の蛇体把手付土器を作る講座 （午前・午後各1回の合計2回開催）	20名 (合計)
『諏訪史』第一巻合同企 画展ギャラリートーク	2月8日（土）、3月9日（日）	尖石縄文考古館	『諏訪史』第一巻合同企画展「尖石の誕生」につ いてのギャラリートーク	18名 (合計)
『諏訪史』第一巻合同企 画展ウォーキングツアー	3月9日（日）・23日（日）	市内各所	『諏訪史』第一巻合同企画展「尖石の誕生」に関 係する市内各所を歩いて巡るツアー	20名 (合計)



縄文文化大学講座（講師を務めた佐々木由香氏）

(e) 第 25 回宮坂英弐記念「尖石縄文文化賞」

特別史跡尖石遺跡の発掘と集落研究に情熱を注いだ名誉市民故宮坂英弐氏の業績を記念し、縄文時代の研究の更なる発展を願い、研究に功績のあった者を表彰する。

- ・選考委員 小林達雄氏（國學院大學名誉教授）会田 進氏（尖石縄文文化賞受賞者）
勅使河原彰氏（尖石縄文文化賞受賞者）泉 拓良氏（弘前大学客員研究員・京都大学名誉教授）
高橋龍三郎氏（早稲田大学教授）佐川正敏氏（東北学院大学教授） 設楽博己氏（東京大学大学院人文社会系研究科教授）
- ・選考委員会 8月31日（木）
- ・受 賞 者 小川 忠博 氏（フリーカメラマン）
- ・授 賞 式 11月16日（土）
- ・過去の受賞者 第 1 回 縄文時代文化研究会（日本大学芸術学部鈴木研究室）
第 2 回 勅使河原 彰 氏（西東京市立田無第 3 中学校）
第 3 回 会田 進 氏（岡谷市教育委員会）
第 4 回 山本 暉久 氏（昭和女子大学）
第 5 回 堀越 正行 氏（市立市川考古博物館）
第 6 回 谷口 康浩 氏（國學院大學）
第 7 回 池谷 信之 氏（沼津市戸田造船郷土資料博物館）

- 第 8 回 藤田 富士夫 氏（富山市埋蔵文化財センター）
 第 9 回 山崎 純男 氏（福岡市教育委員会文化財部専門調査員）
 第 10 回 三上 徹也 氏（諏訪実業高校）
 第 11 回 サイモン・ケーナー 氏（英国・セインズベリー日本文化藝術研究所）
 第 12 回 今福 利恵 氏（山梨県埋蔵文化財センター）
 第 13 回 小林 圭一 氏（財団法人山形県埋蔵文化財センター）
 第 14 回 大工原 豊 氏（國學院大學兼任講師・東京学芸大学非常勤講師）
 第 15 回 瀬口 眞司 氏（滋賀県文化財保護協会）
 第 16 回 水沢 教子 氏（財団法人長野県埋蔵文化財センター）
 第 17 回 大竹 幸恵 氏（長和町教育委員会）
 第 18 回 矢野 健一 氏（立命館大学文学部教授）
 第 19 回 西野 雅人 氏（千葉市埋蔵文化財調査センター所長）
 第 20 回 上條 信彦 氏（弘前大学人文社会科学部准教授）
 第 21 回 阿部 昭典 氏（千葉大学文学部准教授）
 第 22 回 福永 将大 氏（九州大学助教）
 第 23 回 高田 和徳 氏（岩手県御所野縄文博物館長）
 第 24 回 佐々木 由香 氏（金沢大学古代文明・文化資源学研究所特任准教授）

(f) 受入れ事業等
 ・体験学習

	使 用 目 的				合計(人)
	土器	土笛・ふくろう笛	土鈴	土偶	
団体(20)	0		502	0	502
個人	488		477	321	1,286
計	488		979	321	1,788

※団体体験は土器・土鈴のみ、個人体験は事前予約制で実施、土笛・ふくろう笛は中止

・考古館職員講師派遣

派 遣 講 座 名	期 日	担 当 職 員
1 長野県シニア大学諏訪学部	9月18日（火）	山科考古館係長
2 ひらいで遺跡まつり	9月22日（日）	山科考古館係長
3 新潟県・長野県・山梨県・静岡県 四県連携 令和6年度山の洲文化財交流事業「のこされたすこしのもの なされたたくさんのこと」	1月13日（月・祝）	両角主任 堀川主任 吉村主事
4 八戸市是川縄文館考古学講座（後期） 合掌土偶国宝指定15周年記念 縄文後期の土偶 第2回 「「仮面の女神」と縄文をいかしたまちづくり」	1月13日（月・祝）	小池課長

・縄文学習支援

(小学校での縄文学習の指導要請に応え、学芸員を派遣しての縄文学習の支援)

小 中 学 校 名	期 日	回数
金沢小学校 6 年生 (仮面の女神 製作体験指導及び野焼き)	8 月 28 日・29 日・11 月 22 日	3
豊平小学校 6 年生 (火おこし体験指導)	11 月 27 日	1
北山小学校 4 年生 (土器作り体験指導)	11 月 28 日	1
宮川小学校 5 年生 (土器作り体験指導)	12 月 6 日・10 日	2
泉野小学校 6 年生 (黒曜石の矢じり作り体験指導)	1 月 22 日	1
北山小学校 3・4 年生 (土器作り体験指導)	2 月 18 日	1
湖東小学校 わくわく講座 縄文体験講座	5 月 28 日・6 月 4 日・7 月 9 日・9 月 3 日・10 月 8 日・11 月 5 日・12 月 3 日	7
北山小学校 縄文遺跡クラブ	6 月 14 日・7 月 5 日・8 月 23 日・10 月 4 日・11 月 1 日	5
豊平小学校 縄文体験クラブ	7 月 16 日・8 月 27 日・10 月 1 日・11 月 19 日	4

・諏訪地方の小学校・中学校・高校・大学の利用

【茅野市】

学校名	学年	利用日	学校名	学年	利用日
永明小学校	5 年生	7 月 4 日	永明中学校	1 年生	5 月 15 日
永明小学校	3 年生	9 月 19 日	長峰中学校	1 年生	5 月 28 日
宮川小学校	5 年生	5 月 30 日	長峰中学校	1 年生	7 月 18 日
宮川小学校	3 年生	11 月 6 日	北部中学校	1 年生	5 月 24 日
宮川小学校	2 年生	10 月 18 日	北部中学校	1 年生	7 月 14 日
宮川小学校	2 年生	10 月 31 日	東部中学校	1 年生	5 月 21 日
米沢小学校	5 年生	8 月 29 日			
豊平小学校	5 年生	6 月 4 日			
玉川小学校	3 年生	10 月 22 日			
玉川小学校	3 年生	10 月 23 日			
玉川小学校	5 年生	10 月 25 日			
泉野小学校	5 年生	7 月 10 日			
泉野小学校	3 年生	11 月 28 日			
金沢小学校	3 年生	6 月 11 日			
金沢小学校	5 年生	6 月 27 日			
金沢小学校	4 年生	8 月 27 日			
湖東小学校	2 年生	11 月 21 日			
北山小学校	3・4 年生	4 月 9 日			
北山小学校	3・4 年生	4 月 24 日			
北山小学校	3・4 年生	5 月 2 日			
北山小学校	3・4 年生	6 月 7 日			
北山小学校	2 年生	6 月 8 日			
北山小学校	5 年生	8 月 28 日			
北山小学校	1・4 年生	11 月 20 日			
北山小学校	3・4 年生	2 月 13 日			

【諏訪市】

学校名	学年	利用日
中洲小学校	5 年生	9 月 6 日

【下諏訪町】

学校名	学年	利用日
下諏訪南小学校	5 年生	6 月 20 日

・資料調査等

来 館 者	目 的	期 間
山梨県 小野 正文 氏	棚畑遺跡出土の土器 研究のため（論文執筆のため）	令和6年8月24日
明治大学 白川 諒太 氏	発掘調査報告書『一本榎ー永明寺墓地公園取付道路内埋 藏文化財調査概報ー』、『王経塚』 研究のため（卒業論文執筆のため）	令和6年11月16日

・ボランティア活動

活 動 内 容	活 動 日	団 体 名
管理地内側溝清掃及び落枝回収	4月13日(土)	尖石縄文考古館のさまざまな活動を応援する会
外来植物駆除	5月19日(日)	尖石縄文考古館のさまざまな活動を応援する会
外来植物駆除	6月27日(木)	トヨタ工業学園
外来植物駆除	10月13日(日)	トヨタ関連企業
館内展示解説	随 時	ちの縄文遺産市民ガイド
縄文教室・各種講座の指導等	随 時	土器サークル 尖石縄文編布の会 個人ボランティア

・サークル活動

考古館が活動を支援する考古学的興味に基づくサークル活動 4サークルが活動

サ ー ク ル 名	活 動 日	活 動 内 容
土器サークル	毎週火曜日	土器・土偶作り
土器楽会	毎月第3金・土・日曜日	土器・土偶作り
尖石縄文編布の会	毎週木曜日 (毎月最終週のみ水曜日)	カラムシの栽培、編み方復元研究
尖石自然観察クラブ	毎月第1日曜日	史跡公園内の野鳥及び植物の観察

・尖石学習講座
実施せず

・その他の活動

活 動 名	内 容	活 動 日
尖石サロンの開催	12月1日「”あ”の” 特別館長が栽培した！エゴマを使ったおはぎ おすすめわけします」の打ち合わせ	11月23日(土)

(g) 資料整備
実施せず

(h) 資料の貸出

貸出先展覧会名等	貸出資料	展覧会会期等
ハケ岳美術館 没後40年建築展「建築家 村野藤吾と ハケ岳美術館」	宮坂英弐資料 旧尖石考古館 写真の画像データ11点 宮坂英弐資料 堀口捨己 与助尾根遺跡復元住居設計図面 画像データ1点 茅野市尖石縄文考古館新館工事の際の旧館正面復元部分 立面図データ1点 中ッ原遺跡出土土器 1点	令和6年4月1日 ～6月2日
福島県立博物館 夏の企画展「縄文DX 一会津・法正尻遺 跡と交流の千年紀」	国宝「土偶」（縄文のビーナス）1点 国宝「土偶」（縄文のビーナス）レプリカ 1点 八幡坂遺跡出土 土偶装飾付土器片 1点 長峯遺跡出土 容器形土偶 1点	令和6年7月6日 ～9月1日
豊田市博物館 開館記念展「旅するジョウモンさん -5 千年前の落とし物-」	長野県宝「信州の特色ある縄文土器」（尖石遺跡出土蛇体 把手付土器 1点、尖石遺跡出土抽象文土器 1点、長峯遺 跡出土有孔鏢付土器 1点） 中ッ原遺跡出土土器 1点	令和6年10月12日 ～12月8日
井戸尻考古館 「『諏訪史』第一巻刊行100年記念展 縄 文時代観1」	藤内遺跡第3号住居址出土 顔面把手付土器破片 1点 藤内遺跡第7号住居址出土 釣手土器 1点	令和7年2月1日 ～3月30日
ハケ岳美術館 「『諏訪史』第一巻刊行100年記念展 縄 文時代観と原始芸術」	フランス共和国レスピューグのビーナス像 レプリカ1点 同 ブラッサンブイのビーナス像 レプリカ1点	令和7年2月1日 ～3月30日

(i) 写真資料の貸出・掲載・撮影・転載放映等 依頼 135 件

(j) 月別入館者数

月	個人			団体			有料 入館者数	減免 入館者数	無料 入館者数	合計
	大人	高校	小中	大人	高校	小中				
4	2,450	21	211	32	0	1	2,715	143	733	3,591
	2,682			33						
5	3,584	54	363	193	0	251	4,445	245	1,423	6,113
	4,001			444						
6	2,637	13	128	281	0	620	3,679	319	1,013	5,011
	2,778			901						
7	3,781	46	420	130	224	1,179	5,780	327	1,035	7,142
	4,247			1,533						
8	6,533	208	1,197	103	0	108	8,149	107	1,382	9,638
	7,938			211						
9	4,394	31	284	172	0	366	5,247	205	999	6,451
	4,709			538						
10	4,041	21	209	373	32	255	4,931	178	1,301	6,410
	4,271			660						
11	3,084	24	172	212	0	1	3,493	57	1,175	4,725
	3,280			213						
12	1,137	19	103	66	0	0	1,325	11	345	1,681
	1,259			66						
1	812	10	79	104	20	60	1,085	11	419	1,515
	901			184						
2	1,044	17	107	41	0	0	1,209	9	400	1,618
	1,168			41						
3	1,559	48	236	36	0	0	1,879	32	632	2,543
	1,843			36						
計	35,056	512	3,509	1,743	276	2,841	43,937	1,644	10,857	56,438
	39,077			4,860						



尖石縄文考古館展示室C

青少年自然の森

1 基本方針

「青少年自然の森」は、生涯学習都市構想の一環として人間性豊かな青少年の育成と教育研修を目的とした施設です。

市内の八ヶ岳西山麓一帯は、縄文文化の宝庫であり 230 か所余の遺跡が発見されています。当施設は、その中でも代表的な遺跡である国特別史跡「尖石石器時代遺跡」に隣接した豊かな自然に恵まれています。

このような環境を最大限に活用し、「縄文の里・ふれあい体験の森」をテーマとして、次代を担う青少年のための原体験施設として、尖石縄文考古館と融合した運営を進め、縄文や自然その他学術研究の拠点として、研修会・ゼミナール・講演会・体験学習など、多彩な教育普及活動の場・生涯学習の場として運営します。

2 令和6年度重点事業

(1) 青少年自然の森施設の利用促進

家族・企業・グループ等への利用の呼び掛け

(2) 原体験の場としての自然環境の整備

動植物等に配慮した環境整備

3 資料

(1) 施設内容

① 使用開始 平成3年8月1日

② 敷地面積 54,563 m²

ア 管理棟 751.95 m²

- ・事務室
- ・会議室 (70名)
- ・実習室 (48名)
- ・保健室 (ベッド × 2床)
- ・身障者便所
- ・男女浴室 (同時使用各 20名)
- ・機械室 (ボイラー × 1基)

イ 炊飯棟 140.14 m²

- ・薪用かまど × 8基 (別に 13か所の野外炊飯場所あり)
- ・調理台 × 4台
- ・流し台 × 8台
- ・食事テーブル × 8卓

ウ 宿泊棟 322.41 m² × 5棟 (同タイプ) 最大収容人員 230名

- ・宿泊室 15畳間 × 4室
- ・指導員室 6畳間 × 1室 (1棟 46人可能)
- ・多目的ホール室 66 m² × 1室 (折たたみテーブル 16台)
- ・厨房室 29 m² × 1室 (調理流し台 × 4台 釜、鍋、食器類完備)
- ・外炊事場 薪用かまど × 4基 (別に 8箇所 of 野外炊飯場所あり)
- ・身障者便所・暖房施設・放送施設・シャワー・寝具一式設置

エ 研修棟 728 m²

- ・研修室 (アリーナ) 608 m² × 1室 バスケットボール・バレーボール・卓球使用可能
- ・ミーティングルーム 22 m² × 1室 身障者便所

オ キャンプファイヤー場付近 3,700 m²

- ・キャンプファイヤー場 × 3箇所
- ・縄文池 × 1箇所
- ・東屋 × 1箇所

カ その他の施設

- ・キャンプ広場 (テントは持ち込み) 10人用 4張り設置可能。炊飯棟併用。
- ・集合広場 (管理棟南側芝地)
- ・駐車場 (20台駐車可能)

・アスレチック遊具（５種）他に自然観察の場

（２）使用規程

① 休業日

月曜日、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月3日）、12月～2月冬季閉鎖（平成26年度から）

② 使用料

区分	市 民		市 民 以 外	
宿 泊 棟	日帰り	宿 泊	日帰り	宿 泊
	高校生以下 免 除	高校生以下 免 除	小中高校生 1人 450円	小中高校生 1人 700円
	大 人 1人 300円	大 人 1人1泊 560円	大 人 1人 840円	大 人 1人1泊 1,300円
炊 飯 棟	日帰り	宿泊棟利用者	日帰り	宿泊棟利用者
	高校生以下 免除	高校生以下 免除	小中高生 1人1日 60円	小中高生 免除
	大人 1人1日 90円	大人 免除	大人 1人1日 130円	大人 免除
実会 習議 室	日帰り・宿泊		日帰り・宿泊	
	1団体 1時間 60円		1団体 1時間 90円	
研 修 棟	日帰り・宿泊		日帰り・宿泊	
	1団体 1時間 670円		1団体 1時間 1,000円	

備考 上記の金額の他に、寝具使用料1200円を実費として徴収。

宿泊棟利用者の炊飯棟使用料は無料。

会議室・実習室、研修棟の使用時間が1時間に満たない場合も1時間分の使用料を徴収。

③ 申込み

仮予約は使用日の1ヶ月前までに申請する。

申込みは当所より渡す関係書類に活動計画書を添えて仮予約から10日以内に申請する。

教育団体などの事業の場合は計画時に相談。

※利用者は5名以上のグループ又は家族で、未成年者の団体の場合は成人の引率責任者が必要。

（３）令和7年度事業計画

① 利用者の受入れ

○ 炊飯・宿泊・オリエンテーリング・体験学習などの集団訓練

○ 炊飯・体験学習など、日帰りの集団訓練

○ 生涯学習にかかわる会議・研修会・講演会などに会議室・研修棟の利用

○ 考古館との関連事業

・考古館の平常時の体験コーナー利用者に対する協力、又は共同運営

② 利用者対象講座

講 座 名	期日・時間	内 容	定員・対象・参加料
利用団体の	開所日	土笛・土鈴	利用団体
クラフト教室	希望により随時	土器	焼成料50円 粘土代320円（1kg）

③ 環境整備

・施設内整備と安全対策（各棟、野外施設、林内、遊歩道などの整備）

・施設案内、植物案内表示の整備

- ・草刈り、除雪

(4) 令和6年度実施事業

- ① 利用者の受入れ 宿泊体験学習
- ② 利用者対象講座

期 日	講 座 名	内 容	参加人員
4月～3月	各種クラフト教室	土器・土鈴・土笛作り	780

(人)

- ③ 考古館事業での施設利用
 - ・土器製作などの体験学習など
- ④ 環境整備
 - ・自然観察遊歩道や自然園の整備
 - ・広葉樹林復元のための間伐、植栽

(5) 令和6年度 青少年自然の森利用者数 (12月～2月冬期閉鎖)

月	宿泊使用			日帰使用			合 計	体験参加		
	高校以下	一般	計	高校以下	一般	計		高校以下	一般	計
4	15	6	21	67	47	114	135	0	0	0
5	572	44	616	80	156	236	852	227	7	234
6	457	62	519	166	168	334	853	297	0	297
7	226	62	288	80	94	174	462	76	0	76
8	189	95	284	134	118	252	536	87	0	87
9	93	34	127	0	50	50	177	86	0	86
10	233	42	275	101	130	231	506	0	0	0
11	0	4	4	49	90	139	143	0	0	0
12										
1										
2										
3	0	0	0	16	38	54	54	0	0	0
計	1,785	349	2,134	693	891	1,584	3,718	773	7	780

(人)



青少年自然の森 管理棟



青少年自然の森 炊飯棟

八ヶ岳総合博物館

1 基本方針

(1) 役割

八ヶ岳総合博物館は、「りんどうの里高原生涯学習都市」構想の一環として、調査・研究・資料収集・展示・教育普及などの活動を通して市民に茅野市の自然、風土、文芸及びそれとともに生きてきた人々の生き方に関する学習を支援するために設置された機関です。

ここでは、八ヶ岳とそれを巡る山々やその広大な裾野の豊かな自然と、その風土を舞台にして展開されてきた人々の営みの所産としての歴史・産業・民俗の資料を収集・収蔵し、それらの調査・研究の結果を展示し、市民が郷土の自然（大地・水・生物など）や、人（歴史・産業・民俗・文芸など）を正しく理解し、問題解決活動を助けることができるようにしています。

市民の自ら学習する意欲や意思を高め、その文化的資質の向上を図り、継続的発展的に学習を深化、拡充できるようにと心がけています。

(2) 運営の基本

博物館は、郷土の自然、風土と人々の生活について、市民の学習及び研究の手助けとなるよう、茅野市生涯学習の科学・文化の情報提供の場の一つとして設置されています。特に、諏訪地方唯一の自然系の展示を有する総合博物館として、学校教育と連携して活動していきます。

2 重点事業

・調査研究・資料収集保管活動

市民研究員養成講座と連動させ、植物調査、キノコ相調査、シダ植物調査、コケ植物調査、星空天体観察、おもしろ実験工作調査開発、古老からの聞き取り調査等を行い、そのことに伴う資料を収集し、保管、研究します。

また、市民からの地域の自然・文化・歴史に関する資料の寄贈・寄託を受け入れていきます。また、収蔵資料の整理作業を進めていきます。

3 令和7年度事業計画

(1) 特別展、企画展、講演会の実施

・企画展

企画展名	開催期間	内容	備考
写真展「信州に届いたオーロラの光」	7月5日（土）～9月7日（日）	独立行政法人国語研究所との協定により進めている「市民科学プロジェクト」の企画展。SNS総フォロワー数100万人のオーロラ写真家KAGAYAの海外でのオーロラ写真と「長野県は宇宙県」メンバーによる県内で撮影したオーロラ写真の展示。日本でも観測できる低緯度オーロラの紹介やオーロラが発生する仕組みを展示します。	長野市立博物館・国立国語研究所ユニット・長野県は宇宙県連絡協議会と共同開催
国立文化財機構所蔵品貸与促進事業「古墳の茅野-地域のなかの古墳」	10月4日（土）～12月14日（日）	明治時代に発掘された宮川高部区の痲痺神塚古墳の出土品は、東京国立博物館に収蔵されています。今年度、国立文化財機構所蔵品貸与促進事業に採択され、出土品9件をお借りできるようになりました。実に114年ぶりの帰郷展となります。	特別協力 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館
研究・創意工夫展	10月25日（土）～11月24日（月・休） 審査会 10月23日（木） 表彰式 11月23日（日）	市内小中学校児童生徒の研究・絵画・工作の優秀作品を一堂に展示します。	
博物館活動展	2月15日（日）～3月14日（土）	博物館で活動したみなさんの1年間の活動成果を紹介します。最終日は、イベントデーとし、その活動の一端を紹介するワークショップを開催します。	

・講演会 5回

(2) 自然観察会 14回 (探鳥会7回、植物2回、キノコ3回、シダ1回、コケ1回、)

①探鳥会 4回 4月6日(日)運動公園、5月3日(土)尖石史跡公園と竜神池、
12月14日(日)守矢史料館周辺、2月1日(日)上川・諏訪湖

②植物 2回 4月12日(土)博物館桜ツアー、7月5日(土)横谷溪谷

③キノコ 3回 6月22日(日)吉田山、9月5日(金)吉田山
11月9日(日)吉田山

④シダ 1回 6月22日(日)富士見町

⑤コケ 1回 9月7日(日)横谷観音

⑥キノコ展 9月6日(土)・7日(日)

⑦早朝探鳥会 3回 4月27日(日)、5月4日(日)・11日(日)

尖石縄文考古館・青少年自然の森周辺

(3) 天文関係事業

- ・星空観望会 北部生涯学習センターで、毎月1回 年12回
- ・昼間の星を見る会 北部生涯学習センターで、年4回
- ・特別星空観望会 6回 総合博物館で。雨天の場合、室内で星・宇宙のお話。

(4) 古文書関係事業 (神長官守矢史料館と共催)

- ・古文書解説講座 年6回
- ・古文書研究会 毎月1回 年12回
- ・古文書相談会 毎月1回 年12回

(5) さきおりでランチョンマット 毎週第2土・日曜日 午前・午後 年間24回

このほか、開館中、随時さきおりコースター体験を行います。

(6) 講座

- ・子ども自然研究クラブ 年12回 (年度初めに募集、継続参加)
- ・子ども科学工作クラブ 年12回 (年度初めに募集、継続参加)
- ・ワクワク科学工作 年9回 毎回違う内容で違う児童
- ・夏休み子ども教室 6回 7月25日(金)～8月6日(水)
- ・語り手講座 10回

(7) 市民研究員養成講座

地域の自然史研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するための講座で、1期3年で活動し、現在5期の初年の活動を行っています。1期目から4期目までで101人が認定されました。今後も、さらに多くの認定者を目指し、博物館の活性化を図ります。認定者には、養成講座の指導者の補助として関わっていただくとともに、資料収集や保管、自然観察会や実験工作の出張講座といった博物館活動に関わっていただくようにしています。

★認定の条件

- ①各グループの活動に年8回以上、3年間で24回以上参加すること。
- ②指導者に推薦され、企画運営会議の承認を得ること。

各グループの活動予定

植物 13 回、きのこ 19 回、シダ 12 回、コケ 14 回、天文 34 回、
実験工作 39 回、語り伝承 12 回

(8) 科学教育振興事業

・モバイルプラネタリウム

天体、宇宙を通した科学教育の普及の一つとして、モバイルプラネタリウムを運用しています。
博物館で投影するほか、市内学校や公民館等に出張し、投影します。

館内投影 毎週土・日曜日及び祝日。各日 10 時 30 分～ と 13 時 30 分～の 2 回。

・科学実験工作

科学実験工作室では、様々な科学工作・実験を行うことができます。

やさしい科学工作を通じて、科学の不思議さやおもしろさを体験してもらいます。

・展示解説動画配信

展示物の説明を補完する動画を配信します。案内板のQRコードでインターネットに接続し、タブレットなどの端末機器により、詳細な展示解説や現地の様子などを視聴できます。

(9) 博物館活用学習（小中学校）

- ・坂本養川と大河原せぎ
- ・昔の暮らし
- ・モバイルプラネタリウムによる天文学習
- ・科学工作

(10) その他

・毎月お楽しみ会

4 月 さくら Week、5 月 こどもまつり、6 月 初夏の北八ヶ岳観察会

7 月 夏の子ども教室、8 月 エプソン×八ヶ岳総合博物館夏の親子工作教室、
かごづくり、草木染め、博物館の縁日

9 月 秋の北八ヶ岳観察会、10 月 ウォークイベント

11 月 勾玉づくり、12 月 しめ飾り作り・博物館でクリスマス、

1 月 博物館の書初め教室、博物館のお正月

(11) 館・学・民連携事業

- ・公立諏訪東京理科大学の授業との連携
- ・国立国語研究所との連携
- ・文化芸術推進事業
- ・職場体験学習、博物館実習受入れ・博物館子ども展示解説
- ・出前講座 出前星空観察会、その他

4 常設展示内容の概要

(1) 自然

茅野市域は、フォッサマグナの西縁に当たり、中央構造線と斜交する位置にあります。また、八ヶ岳火山列、守屋山、諏訪盆地など地質学上複雑な大地を形成しています。この変化に富んだ大地と、中部高地の特異な気象条件が我が国でも屈指の豊かな動植物相を育んできました。こうした恵まれた自然環境は、人々の生活基盤となり、独自の文化を形成し、未来への創造力を生み出す源となっています。

ここでは、茅野の大地、豊かな水、八ヶ岳の生物を模型・ジオラマにより統括的に理解できるように展示するとともに、実物やグラフィック等による系統的展示を組み合わせ、楽しみながら理解することができます。

(2) 歴史

広大な八ヶ岳山麓に展開された目をみはるような縄文文化の隆盛から、人々が生きていく舞台としての山麓集落を形成した堰^{せぎ}の開削と新田開発に至るまでを、実物やグラフィックによって展示し、山麓の歴史を探ります。

(3) 産業と民俗

標高 1,000m前後の厳しく寒い冬、冷涼で温度の低い夏、水の少ないやせた火山灰地の厳しい自然環境に耐えてきた人々の生きていく知恵を、なりわいや暮らしの道具、民家の復元、グラフィック、映像などを展示し、体験的に理解できるようにしてあります。

(4) 坂本養川コーナー

宮川田沢生まれの坂本養川が江戸時代に「くりこしせぎ」と呼ばれる水廻し計画により、八ヶ岳山麓の水田に水を引いた様子を展示パネル、模型、大型スクリーン映像で紹介しています。

(5) 八ヶ岳山麓文芸館

昔に学び、文芸を尊び、今につながる館として、この風土（岳麓）にゆかりのある今昔の歌人、俳人、文人たちの文化資料を展示・紹介しています。



低山帯・亜高山帯



囲炉裏のある暮らし・昔の道具

5 令和6年度事業報告

(1) 特別展、企画展、関連イベントの実施

No.	企画展名	開催期間	内容	参加人数	備 考
1	企画展 「星の風景 2024」 日本星 景写真協会 全国巡回展	4月27日(土) ～5月26日(日)	国内外で撮影された星空と地上の風景 が1つの画面におさめられた星景写真開 催。4月27日にはギャラリートークとミ ニ講演会を開催した。	期間中の来館者数 1,424人 ギャラリートーク 22名	
2	企画展 『星の和名』 信州で発見された新天体 ～星の名前と市民科学～	7月7日(日) ～9月8日(日)	独立行政法人国語研究所との協定によ り進めている「市民科学プロジェク ト」企画展 ・天文民俗学者・英文学者の野尻抱影 の星の和名収録帳(大佛次郎記念館所 属)を展示する。同時に県内の研究 者、矢崎才治(諏訪)の「イッショボ シ(すばる)」「ツリガメボシ(ヒア デス星団)」「ゴンゴボシ(?)」宇 都宮貞子(長野)の「三ツレン様(三ツ 星)」「モツレン様(すばる?)」「す きから星(≠からすき星?)」石井堅 (上田)の「さむらい星(オリオン 座)」や長野県のコメットハンター、 信州にちなんだ名前の小惑星などの紹 介展示と星の和名ワークシートを作成 した	期間中の来館者数 3,664	
3	講演会 「海の不思議」	7月15日 (月・祝)	コスモス商事株式会社所属 正木裕香 先生(海洋地球物理学博士)による講 演会 正木先生は、原村出身の地球物理学博 士 長野県人は海に興味を持ち、深海 の調査の現状を知りたいと切望してい る。南海トラフ地震の発生確率も高ま る中で、国民の祝日「海の日」に海の 日講演会を実施した。	一般参加者 51人	
4	講演会 「ブラッドリー・ジェイ ファー博士天文講演会」	9月28日(土)	独立行政法人国立国語研究所との協定 により進めている「市民科学プロジェ クト」の一環である講演会。歴史資料 をもとに探る新星、超新星爆発、かん むり座T制についての講演。 同日、諏訪清陵高等学校天文気象部に よる県内天文資料についての発表も行 う。	一般参加者 43人	
5	プラネタリウム100周年記念 事業 企画展 「イトカワ・リュウグウ ダ ブルサンプル展示in茅野市」	9月28日(土) ～10月14日 (月・祝)	日本プラネタリウム協議会(JPA)・ JAXA・東京大学協力による巡回展。イ トカワ粒子(50 μ m)とリュウグウ粒子 (2.8mm)の同時展示。リュウグウ粒子 は長野県内初公開。 公立諏訪東京大学地域連携プロジェク ト作成による3D模型の展示も行う	期間中の来館者数 2,322人	

No.	企画展名	開催期間	内容	参加人数	備 考
6	第36回 研究・創意工夫展	10月26日（土） ～12月1日（日）	茅野市小中学生の研究・工作・絵画 展示公開 作品は、各学校推薦作品を展示した。 ・自分の目的を持ち、最後まで根気よく取り組む作品が多く集まった。 ・優れた研究や作品には、市長賞・教育長賞・博物館長賞・審査員特別賞を11月23日（土・祝）に授与した。 ・学校博物館担当教諭と作品研究を11月7日（木）に実施。	応募数 研究の部55点 工作の部145点 絵画の部48点 総数248点 期間中の来館者数 1,754人	
7	八ヶ嶽岳麓文芸館常設展	11月16日（土） ～	4月21日から中断していた常設展示を再開。新年にあわせ年賀状を中心とした展示をおこなっている。		
8	企画展 西村 豊 写真展「干す」	12月14日（土） ～2月2日（日）	茅野市の郷土食「寒天」は、この地の冬の一日の寒暖差を利用して作られる。このようにその土地どちの気候を巧みに利用する「干す文化」を西村豊氏の写真を通して紹介し、日本の秋から冬にかけての文化を紹介する企画展	期間中の来館者数 1,408人 12/22ギャラリートーク38人 1/13ミニトーク 92人 1/26ギャラリートーク 30人	
9	ミニ展示 「まだまだあったよ 知らなかった！諏訪ことば」	1月4日（土）～2月28日（金）	独立行政法人国語研究所との協定により進めている「市民科学プロジェクト」のシンポジウムに併せたミニ展示。諏訪地方の方言で作ったカードや方言の分布、方言かるたを展示。 2月24日にはミニトークを開催	期間中の来館者数 1,600人 2/24ミニトーク 24人	
10	企画展 「博物館活動発表展」	2月16日（日） ～ 3月15日（土）	総合博物館に関わる市民の1年間の活動成果を紹介します。最終日はイベントデーとし、その活動の一端を紹介するワークショップを開催	期間中の来館者数 790人 イベントデー参加者 114人	

(2) 自然観察会

No.	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者	備考
1	探鳥会	4月7日(日)	講師：両角英晴先生 運動公園周辺で探鳥 冬鳥・夏鳥・留鳥など21種の観察	大人10人 子ども1人	
2		5月3日(金)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	大人4人	
3		12月15日(日)	講師：両角英晴先生 守矢史料館周辺で探鳥 観察できた野鳥は19種 温暖化の影響か？	大人6人 子ども1人	
4		2月2日(日)	講師：両角英晴先生 上川・諏訪湖周辺で冬鳥・留鳥などを観察	大人2人 子ども1人	
5	3週連続 早朝探鳥会1～6	4月28日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥 32種	大人12人 子ども1人	
6		5月5日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥 32種	大人7人	
7		5月12日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	大人7人	
8	博物館 サクラツアー	4月13日(土)	講師：市民研究員 植物Gの皆さん 指導者 岩波 均先生 博物館に咲く桜の特徴を知るツアー	大人10人 植物G10人	
9	バスハイクツアー 「八ヶ岳西麓を知らずして縄文文化は語れない @茅野」	6月16日(日)	茅野市役所を8時30分に出発し峠の茶屋で諏訪盆地を眺望し、諏訪湖の成因や黒曜石のでき方に思いを巡らせ、博物館と考古館で学びを深めた。 講師：博物館専門員 岩波 均先生 博物館館長 両角徹生 尖石縄文考古館館長 小池岳史	大人19名	
10	キノコ観察会	6月30日(日)	講師：市民研究員 キノコGの皆さん 指導者 小山明人先生 鳥居平やまびこ公園	大人5人 高校生・子ども2人 キノコG11人	
11	シダ観察会	8月25日(日)	講師：市民研究員 シダGの皆さん 指導者 大塚孝一先生 市民の森(吉田山)	3人 シダG5人	
12	キノコ観察会	9月6日(金)	講師：市民研究員 キノコGの皆さん 指導者 小山明人先生 市民の森(吉田山)	大人14人 キノコG16人	
13	きのこ展	9月7日(土) ～8日(日)	中央公民館ロビーで展示 パネル設置 ・キノコ同定 展示 顕微鏡で菌糸観察ができるようにする。	1日目 大人48人 小人18人 キノコG13人 2日目 大人75人 小人4人 キノコG14人	中央公民館
14	コケ観察会	9月8日(日)	講師：市民研究員 コケGの皆さん 指導者 上野 健先生 奥蓼科 横谷溪谷	大人5人 コケG10人	
15	守矢史料館周辺を歩く	9月16日 (日・祝)	講師：文化財課職員 守矢史料館周辺の文化財を学ぶ	大人19人 子ども1人	
16	秋の植物観察会	10月13日(日)	講師：市民研究員 植物Gの皆さん 指導者 岩波 均先生 横谷溪谷 乙女滝～横谷温泉	大人6人 子ども1人 植物G7人	
17	キノコ観察会	10月20日(日)	講師：市民研究員 キノコGの皆さん 指導者 小山明人先生 鳥居平やまびこ公園	大人6人 キノコG10人	

(3) 天文関係事業

① 星空観望会 北部生涯学習センターで、毎月1回、年12回

No.	開催日・開催期間	内容	備考	
			参加者数	
1	4月13日(土)	1 双眼鏡でボン・ブルックス彗星観望 2 星座のたどり方説明 春の星座探訪 3 天体望遠鏡による天体観察 ドーム：月面 ι Cnc M44 M3 屋上望遠鏡：月面 α Boo α CVn β Gem	大人9人 高校生1人 小学生6人	天文G3人
2	5月25日(土)	観望途中から雲が多くなる 1 レクチャー①春の星座のたどり方 2 天体観測 二重星 (ι Cnc) ：雲が広がり観望できず。 3 星座観察 曇りの空で位置を示し解説 星空の見え方を説明する	大人7人 子ども3人	天文G3人
3	6月8日(土)	曇天につき中止		
4	7月6日(土)	曇天につき中止		
5	8月10日(土)	・ 星空解説, 星空の見方解説と星空探訪 夏の大三角 こと わし はくちょう へびつかい さそり 北斗七星 北極星 カシオペア てんびん いて ・ 天体観望 天体望遠鏡で ベガ アルビレオ M27 M57 M11 ・ スピカ食の観望 ・ 星空解説、星座の見方解説と星空探訪 復習とまとめ	大人13人 高校生2人 子ども8人	天文G2人
6	9月28日(土)	曇天につき中止		
7	10月26日(土)	・ 星空解説, 星空の見方解説と星空探訪 夏の大三角 へびつかい 秋の四辺形 アンドロメダ フォーマルハウト 土星 北極星 カシオペア ・ 紫金山・アトラス彗星 (C・2023A3) 観望 へびつかい座 α 星近く 双眼鏡で尾も観察 ・ 天体観望 40cm：土星 アルビレオ M27 M15 双眼鏡：M45 コードハンガー(散開星団Cr399) h- χ 彗星 木星 ・ 復習まとめ	大人13人 高校生1人 子ども6人	天文G3人
8	11月9日(土)	1 月の観察 2 星空解説, 星空の見方解説と星空探訪 夏の大三角 秋の四辺形 土星 3 天体観望 40cm：ベガ アルビレオ 土星 M15 カペラ アルマク 双眼鏡：月 M45 h- χ 木星 4 復習まとめ	大人14人 子ども2人	天文G3人
9	12月7日(土)	曇天につき中止		
10	1月18日(土)	1 星座解説と観望 冬の大三角 冬のダイヤモンド 木星 火星 一角獣 うさぎ 2 天体望遠鏡による観望 40cm：木星 M42 M1 R1ep M35 火星 リゲルB 小型：金星 木星 火星 M42 M79 M35 リゲルB シウスB	大人7人	天文G4人
11	2月1日(土)	曇天につき中止		
12	3月8日(土)	曇天につき中止		

②昼の星を見る会 北部生涯学習センターで、 年4回

No.	開催日・開催期間	内容	備考	
			参加者数	
1	7月14日（日）	曇天につき中止		
2	10月13日（日）	1. 小型天体望遠鏡で太陽黒点観察 コロナデジタル画像で太陽表面観察 コロナ望遠鏡を使い太陽表面観察 2. 40cm反射望遠鏡で金星観察	大人7人 子ども4人	天文G4人
3	12月8日（日）	曇天につき中止		
4	3月9日（日）	1. 説明 昼見える星は季節逆の星座の星 内惑星 金星 彗星について 望遠鏡で昼でも星が見えるわけ 2. 観望 金星 水星 ベガ アルタイル デネブ サドル アルビデオに挑戦したが確認できず	大人2人	天文G2人

③特別星空観望会 6回 総合博物館で。

雨天の場合、室内で星・宇宙のお話

No.	開催日・開催期間	内容	備考	
			参加者数	
1	5月11日（土）	1 レクチャー ①私たちの宇宙旅行（室内） ②春の星座のたどり方 星座の見方 2 星空観察 星空探訪 春の大曲線 春の大三角 春のダイヤモンド 春の大円 3 天体観測：月面 ミザール α Boo α Vir M3	大人6人 子ども7人	天文G5人
2	7月13日（土）	曇天により室内講義のみ ・今晚の星空と星空の見方 ・流星について Per流星群 ・流星群観測練習 質疑応答	大人4人	天文G3人
3	8月31日（土）	曇天 台風10号の影響で雲が広がる観望会 1 小惑星リュウグウの3D模型の観望 2 夏の星座と星座の見方 ・星空に見えるもの ・北斗七星とカシオペア ・実視等級と絶対等級 ・夏の星座 ・星座とは ・星の距離、星の進化、系外惑星 3 紫金山彗星について ・彗星とは ・周期彗星と非周期彗星 ・短周期彗星と長周期彗星 4 小惑星リュウグウの3D模型再観望	大人9人 子ども1人	天文G2人
4	10月5日（土）	1 木曾観測所開所50年記念応援事業について 2 今宵の星座解説 3 紫金山・アトス彗星情報 4 小型天体望遠鏡操作指導	大人9人 子ども2人	天文G3人

No.	開催日・開催期間	内容	備考	
			参加者数	
5	12月8日（日）	土星食観察会 最初雲があったが快晴 1 土星食と今夜の星空解説 室内 2 土星食 潜入と出現観察 小型望遠鏡使用 潜入と出現の合間に星空解説と探訪 木星観察 参加者全員が観察でき、満足な観察会となる。	大人15人 子ども2人	天文G6人
6	12月21日（土）	曇天により室内活動 1 冬の星座解説 冬の大三角 冬のダイヤモンド 星座とは 星空はタイムマシーン 星の一生 系外惑星 2 冬至は一番日が遅く、日の入りが一番 早い日ではない。	大人5人 子ども1人	天文G3人
7	2月22日（土）	1 室内 今夜の星座と星の一生 2 屋外 星座探訪 天体観望 金星 木星 火星 M41 M79 M42 M1	大人3人 子ども1人	天文G4人

（４） 古文書関係事業（神長官守矢史料館と共催） 講師：柳川 英司(当館職員)

①古文書解説講座 全6回 延べ60人

古文書の解説方法を、当館や神長官守矢史料館所蔵の古文書を使用しながら学習する。

No	開催日	参加者数
1	5月11日（土）	大人13人
2	6月29日（土）	大人13人
3	7月27日（土）	大人10人
4	8月31日（土）	大人7人
5	9月21日（土）	大人7人
6	10月5日（土）	大人10人

②古文書研究会 毎月1回 年12回 延べ73人

当館で収蔵している古文書を会員が解読し発表する。

No	開催日・開催期間	参加者数	No	開催日・開催期間	参加者数
1	4月21日（日）	大人7人	7	10月27日（日）	大人6人
2	5月26日（日）	大人6人	8	11月17日（日）	大人6人
3	6月23日（日）	大人7人	9	12月22日（日）	大人5人
4	7月7日（日）	大人6人	10	1月26日（日）	大人6人
5	8月25日（日）	大人6人	11	2月9日（日）	大人6人
6	9月29日（日）	大人6人	12	3月16日（日）	大人6人

③古文書相談会 毎月1回 年12回 延べ7人

古文書の読み方などをアドバイスする。

No	開催日・開催期間	参加者数	No	開催日・開催期間	参加者数
1	4月21日（日）	1人	7	10月27日（日）	1人
2	5月26日（日）	2人	8	11月17日（日）	0人
3	6月23日（日）	0人	9	12月22日（日）	0人
4	7月7日（日）	0人	10	1月26日（日）	0人
5	8月25日（日）	2人	11	2月9日（日）	0人
6	9月29日（日）	0人	12	3月16日（日）	1人

(5) さきおりでランチョンマット 毎週第2土・日曜日 午前・午後 延べ190人 48回
博物館所蔵の機織り機を使い、裂き織りの体験を行う。

講師：ハヶ岳総合博物館 はたおりボランティア「ねじばな」会員

No	開催日	参加者数	No	開催日	参加者数	No	開催日	参加者数
1	4月13日(土)	大人10人	9	8月11日(土)	大人9人	17	12月7日(土)	大人8人
2	4月14日(日)	大人5人	10	8月12日(日)	大人9人	18	12月8日(日)	大人1人
3	5月11日(土)	大人10人	11	9月14日(土)	大人10人	19	1月18日(土)	大人6人
4	5月12日(日)	大人6人	12	9月15日(日)	大人8人	20	1月19日(日)	大人4人
5	6月8日(土)	大人10人	13	10月12日(土)	大人5人	21	2月8日(土)	大人6人
6	6月9日(日)	大人4人	14	10月13日(日)	大人7人	22	2月9日(日)	大人1人
7	7月13日(土)	大人9人	15	11月9日(土)	大人4人	23	3月8日(土)	大人8人
8	7月14日(日)	大人7人	16	11月10日(日)	大人3人	24	3月9日(土)	大人5人

※10/12は秋祭りのため、通常の講座は午後のみ

(6) 語り手養成講座 延べ 31 人

この地方に伝わる昔ばなしを語る「語り手」の養成講座。

講師：飯田 美智子（市民研究員養成講座 語り伝承グループ講師）

No	開催日・開催期間	参加者数	No	開催日・開催期間	参加者数
1	5月18日（土）	大人1人	7	11月23日（土）	大人4人
2	6月22日（土）	大人2人	8	12月21日（土）	大人3人
3	7月20日（土）	大人3人	9	1月13日（月）	大人4人
4	8月24日（土）	大人2人	10	2月15日（土）	大人2人
5	9月21日（土）	大人4人	11	3月15日（土）	大人4人
6	10月19日（土）	大人2人			

さくらツアー



プラネタリウム 100 周年記念事業 企画展
「イトカワ・リュウグウ
ダブルサンプル展示 in 茅野市」

(6) 子ども講座

①子ども自然研究クラブ 9人

年 12 回 (年度初めに募集、継続参加)

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	開校式 講演	4月20日(土)	山田利幸教育長 挨拶 両角館長「ハヶ岳の成り立ち・植物・動物」紹介	クラブ員6人 保護者6名	講堂
2	野鳥観察Ⅰ	5月11日(土)	講師：両角英晴先生 尖石考古館周辺の 初夏の野鳥を観察しよう！	クラブ員9人 保護者9名 理科大生4人	尖石縄文 考古館周辺
3	昆虫観察	6月9日(日)	講師：藤山静雄先生 虫の不思議をみつけよう！～虫たちの巧みな生活 の知恵の紹介	クラブ員8名 保護者8名 理科大生4名	実験工作室
4	臨湖実験場	7月6日(土)	講師：臨湖実験場 興石庸行先生他 諏訪の海の研究拠点 臨湖実験場でどんな研究が 行われているかじっくり見てみよう	クラブ員6名 保護者7名 理科大生4人	臨湖実験場
5	きのご観察	8月18日(日)	講師：市民研究員きのごグループ 小山明人先生 上原裕雄先生 きのごについて学ぼう！	クラブ員8名 保護者8名	青少年自然 の森
6	高山・亜高山の植 物観察	9月7日(土)	講師：白鳥保美先生 北ハヶ岳ロープウェイに乗り、横岳坪庭の植物や 溶岩を観察しよう。	クラブ員9名 保護者8人名	北ハヶ岳 坪庭
7	地層観察Ⅰ	10月6日(日)	講師：小池春夫先生 諏訪盆地の成り立ちを学び、守屋山で化石を探そ う！	クラブ員5名 保護者5名	杖突 峠の茶屋 守屋山
8	リスの観察	10月26日(土)	講師：古沢昌宏先生 運動公園のリスを観察しよう！	クラブ員6名 保護者6名	運動公園
9	星の観察とハヶ岳	11月19日(日)	講師：渡辺主査 両角館長 星の観察と、ハヶ岳の成り立ちについて学ぼう！	クラブ員5名 保護者5名	実験工作室 駐車場
10	野鳥観察Ⅱ	12月7日(土)	講師：両角英晴先生 神長官守矢史料館周辺の初冬野鳥を観察しよう！	クラブ員5名 保護者5名	神長官 守矢史料館 周辺
11	雪の結晶	1月11日(土)	講師：両角館長 雪の結晶と氷に花咲くチンダル花の観察	クラブ員5名 保護者3名	実験工作室
12	化石レプリカ 閉講式	2月22日(土)	講師：両角館長 三葉虫・アンモナイト・ツリテラ三大化石のレプリ カを作ろう	クラブ員6名 保護者6名 クラブ員の妹 1名	実験工作室

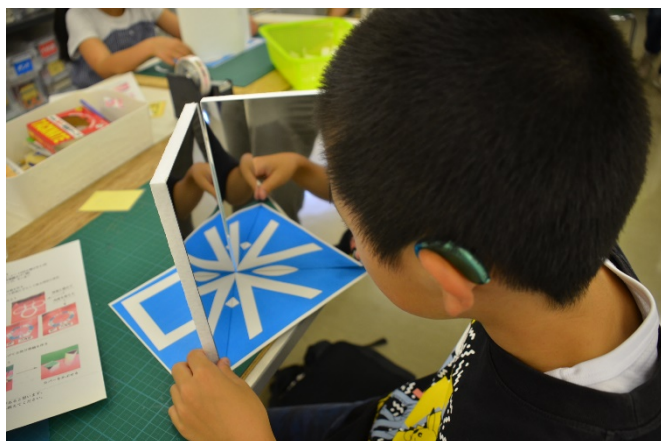


高山・亜高山の植物観察 (坪庭)

②子ども科学工作クラブ 年 12 回（年度初めに募集、継続参加） 18 人

実 G＝市民研究員実験工作グループ

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	開校式 講演	4 月 20 日（土）	山田利幸教育長 挨拶 両角館長「ハヶ岳の成り立ち・植物・動物」紹介	クラブ員17人 保護者17名	講堂
2	上手な道具の使い方	5 月 18 日（土）	講師：両角館長 カッターナイフとハサミの基本的な使い方をマスターしよう！	クラブ員15人 保護者5名 実験工作G1名	実験工作室
3	かがみの不思議	6 月 15 日（土）	講師：吉江利彦先生（市民研究員実験工作G） 鏡の不思議をいろいろな実験で体験しよう！	クラブ員16名 保護者4名 実験工作G4名	実験工作室
4	生き物のような動きをする機械	7 月 13 日（土）	講師：伊佐山隆先生（市民研究員実験工作G） 不思議な動きを楽しもう！	クラブ員16名 保護者3名 実験工作G4名	実験工作室
5	サイエンスショー	7 月 20 日（土）	講師：東海大学付属諏訪高校 科学クラブ 指導：両角紀子先生 いろいろな科学実験を取り入れた科学ショーを見て学ぼう！	クラブ員18名 保護者8名 高校生10名 指導者1名	講堂
6	RGB-LED内臓のランプシェードを作ろう	9 月 14 日（土）	講師：赤坂行男先生（子どもの遊び工作クラブ） 割りばしでランプシェードを作り、赤・緑・青色のLEDで明かりを工夫しよう！	クラブ員15名 保護者4名 実験工作G1名	実験工作室
7	牛乳の秘密をさぐろう！	10月19日（土）	講師：田名網理恵先生（市民研究員実験工作G） 牛乳でいろいろな実験をしてみよう！	クラブ員15名 保護者4名 実験工作G4名	実験工作室
8	空気の不思議を実験で考える	11月16日（土）	講師：宮阪清人先生（市民研究員実験工作G） 手品のような予想外の現象の謎を考えよう！	子ども14名 保護者2名 実験工作G3名	実験工作室
9	走行対戦型ロボットを組み立てようじゅうしよう！	12月14日（土）	講師：岡谷工業高校 電気クラブ 指導：竹内一郎先生 電子部品キットを使って、対戦型走行型ロボットを作ろう。	子ども15 保護者3 高校生17	実験工作室
10	セキュリティーたんてい団	1 月 18 日（土）	講師：両角 健先生（市民研究員実験工作G） 暗号を解読し、解読のルールを考えよう！	子ども14 保護者2 実験工作G4	実験工作室
11	ふしぎなしんどうの世界	2 月 8 日（土）	講師：吉江利彦先生（市民研究員実験工作G） 振動を利用したいろいろな実験を楽しもう！	子ども12 保護者2 実験工作G3	実験工作室
12	落ちない車	3 月 8 日（土）	講師：松本光夫先生（市民研究員実験工作G） 机から落ちそうでもなぜか落ちない不思議な車を作ろう！	子ども13 保護者3 実験工作G4	実験工作室



かがみの不思議

③ワクワク科学工作 年9回 毎回違う内容で違う児童

実G=市民研究員実験工作グループ

	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	
1	RGB-LED内装のランプシェードを作る	5月19日(日)	講師：赤坂行男先生(子どもの遊び工作クラブ) 割りばしでランプシェードを作り、赤・緑・青色のLEDで明かりを工夫しよう！	子ども3人 大人2人	実験工作室
2	砂時計	6月16日(日)	講師：平賀今夫先生(市民研究員実験工作G) 時計の歴史を知ろう。ペットボトルと砂を使って自分だけの3分計を作ろう！	子ども10人 大人6人 実験工作G4人	実験工作室
3	ふしぎなメリーゴーランド	7月14日(日)	講師：宮阪清人先生(市民研究員実験工作G) 巻き付いたりほどけたりする不思議なメリーゴーランドを作ろう！	子ども5人 大人3人 実験工作G3人	実験工作室
4	バネのおもちゃ	9月15日(日)	講師：伊佐山隆先生(市民研究員実験工作G) バネで動くおもちゃを作ろう！	子ども1人 大人1人 実験工作G3人	実験工作室
5	光る不思議なコマ	10月20日(日)	講師：笠原 修先生(市民研究員実験工作G) 回転させると三色にチカチカ光るコマを作ろう！	子ども11人 大人6人 実験工作1人	実験工作室
6	日時計を作ろう	11月17日(日)	講師：吉江利彦先生(市民研究員実験工作G) 太陽の影で時刻を知ろう！	子ども1人 大人1人 実験工作G2人	実験工作室
7	Xmasイルミネーション	12月15日(日)	講師：笠原 治先生(市民研究員実験工作G) Xmasイルミネーションを作ろう！	子ども3人 大人2人 実験工作G3人	実験工作室
8	ホバークラフト	1月12日(日)	講師：松本光夫先生(市民研究員実験工作G) ホバークラフトを作って遊ぼう！	子ども5人 大人2人 実験工作G2人	実験工作室
9	入浴剤で潜水艦を作ろう	2月9日(日)	講師：田名網理恵先生(市民研究員実験工作G) ペットボトルを使って浮いたり沈んだりする潜水艦を作ろう！	子ども7人 大人3人 実験工作G3人	実験工作室



Xmas イルミネーション

④夏休み子ども教室 全8回 毎回違う内容で違う児童 実G=市民研究員実験工作グループ

	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	食べる宝石『こはく糖』	7月28日(日)	講師：考古館職員 山科・両角 館職員 正木 諏訪の特産品「寒天」を使って、食べられる 宝石「こはく糖」を作ろう！	子ども34人 大人4人	実験工作室
2	ストリングアート	7月31日(水)	講師：両角 健先生（市民研究員実験工作G） 糸で描く、手作りアート作品に挑戦しよう！	子ども15人 大人10人 実験工作G3人	実験工作室
3	分光器を作って 光の観察	8月1日(木)	講師：若宮崇令先生（市民研究員実験工作G） いろいろな光を分光してみよう！	子ども2人 大人2人 実験工作G2人	実験工作室
4	水時計タワー	8月2日(金)	講師：平賀今夫先生（市民研究員実験工作G） 時計の歴史を知って自分だけの水時計タワーを作ろう！	子ども23人 大人17人 実験工作G2人	実験工作室
5	草木染	8月4日(日)	講師：考古館職員 両角 館職員 正木 「あいを生葉」を使って、オリジナルハンカチを作ろう！	子ども11人 大人11人 中学生1名	実験工作室
6	光の箱	8月6日(火)	講師：両角館長 太陽にかざすと宝石のように輝く「光の箱」を作ろう！	子ども19人 大人15人 大学生3人 中学生2人	実験工作室
7	竹で水鉄砲を作ろう	8月7日(水)	講師：両角館長 館職員 田中 昔ながらの水鉄砲を竹で作って遊ぼう！	子ども39人 大人39人 大学生3人 中学生2人	実験工作室

(7) 市民研究員養成講座

地域の自然史研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するための講座で、1期3年で活動し4期目の中間の年となりました。学びを広める活躍期に入った研究員さんも多くなってきました。養成講座の指導者の補助として関わっていただくとともに、資料収集や保管、自然観察会や実験工作の出張講座といった博物館活動に関わっていただくよう提案していきます。

★認定の条件

①各グループの活動に年8回以上、3年間で20回以上参加すること。

②指導者に推薦され、企画運営会議の承認を得ること。

各グループの活動（グループ例会。他観察会・講座あり）

植物13回、きのこ19回、シダ12回、コケ13回、天文12回、実験工作12回、語り伝承20回



博物館活動展

(8) 科学教育振興事業

①モバイルプラネタリウム

天体、宇宙を通した科学教育の普及の一つとして、モバイルプラネタリウムを運用しています。博物館で投影するほか、市内学校や公民館等に出張し、投影します。

館内投影 毎週土・日曜日及び祝日。各日 10時30分～ と 13時30分～ の2回。

・館内投影

開催月	内 容	参加人数	開催月	内 容	参加人数
4月	二重星のひみつ	8人	10月	信州の天文台	15人
5月	いちばん遠くの銀河	27人	11月	土星の輪のふしぎ	25人
6月	最新太陽系探査	15人	12月	小惑星の姿	15人
7月	諏訪の七夕	23人	1月	白色わい星	10人
8月	諏訪で見つけた星の和名	33人	2月	オーロラ	28人
9月	彗星の正体	37人	3月	昼間の星をみよう	21人

5月～9月	あの夏太陽がくれたもの	73人
10月～11月	トモエゴゼンは眠らない	73人
10月	メガスター特別上映	53人
3月	桜プラネタリウム	6人

・出前プラネタリウム

No	開催日	内容	参加者数	備考
1	5月23日(木)	茅野市立東部中学校	大人8人 子ども129人	2年生 8回投影
2	6月26日(水)	茅野市立永明小学校	大人11人 子ども96人	4年生 4回投影
3	6月29日(土)	長野県立諏訪清陵高等学校	大人20人 高校生45人 子ども20人	清陵祭 4回投影
4	6月30日(日)	長野県立諏訪清陵高等学校	大人40人 高校生35人 子ども40人	清陵祭 6回投影
5	7月10日(水)	茅野市立米沢小学校	子ども35人	4年生 2回投影
6	7月11日(木)	茅野市立北山小学校	大人4人 子ども38人	3・4年生 3回投影
7	7月17日(水)	茅野市立豊平小学校	大人5人 子ども46人	4年生 2回投影
8	8月28日(水)	茅野市立永明小学校	大人4人 子ども95人	4年生 3回投影
9	9月7日(土)	塚原区公民館	大人10人 子ども5人	
10	9月20日(金)	つくば開成学園高等学校	大人2人 高校生15人	
11	9月29日(日)	埴原田区公民館(2回)	大人14人 子ども6人	2回投影
12	10月3日(木)	茅野市立米沢小学校	大人4人 子ども69人	4・6年生 4回投影

No	開催日	内容	参加者数	備考
13	10月6日（日）	柏原区公民館	大人20人 子ども1人	2回投影
14	10月11日（金）	茅野市立金沢小学校	大人1人 子ども19人	6年生、2回投影
15	10月17日（木）	茅野市立泉野小学校（PTA）	大人17人 子ども16人	2回投影
16	10月19日（土）	本町区公民館	大人15人 子ども15人	3回投影
17	10月29日（火）	茅野市中央公民館（トモエゴゼンは眠らない）	大人28人	芸術祭 4回投影
18	10月30日（水）	茅野市立北山小学校	大人2人 子ども48人	4・6年生 4回投影
19	11月3日（日）	茅野市湖東地区コミュニティセンター	大人15人 子ども45人	湖東まつり 3回投影
20	11月9日（土）	北山こども館	大人15人 子ども37人	3回投影
21	11月15日（金）	茅野市立豊平小学校	大人4人 子ども80人	4・6年生 4回投影
22	12月18日（水）	長野県立岡谷南高等学校	大人5人 高校生30人	2回投影
23	1月18日（土）	岡谷市キッズクラブ	大人5人 子ども5人	岡谷市教育委員会

・特別上映

	開催日	利用団体	参加者数	備考
1	5月5日（日）	こどもの日	67人	7回上映
2	7月13日（土）	ともそだちプラネット	20人	
3	7月21日（日）	神之原公民館	35人	3回上映
4	7月25日（木）	ぽこあぽこ	21人	2回上映
5	8月10日（日）	博物館の縁日	44人	3回上映
6	8月11日（日）	にじのわ	17人	
7	8月12日（日）	らららんど	14人	
8	8月13日（日）	中大塩公民館	36人	3回上映
9	12月7日（土）	アプリコ	12人	
10	1月13日（月）	博物館のお正月	51人	3回上映
11	3月6日（木）	小泉保育園	14人	
12	3月15日（土）	イベントデー（市民研究員による解説）	37人	2回上映
13	3月25日（火）	JPA関東ワーキンググループ	18人	
14	3月27日（木）	アプリコ	17人	

②観望会

	開催日・開催期間	内 容	参加者数	備考
1	9月7日（土）	塚原公民館 観望会 観望 屋上と天文室 星座観望・解説	大人10人 子ども4人	北部中 天体ドーム 屋上

③科学実験工作

科学実験工作室では、様々な科学工作・実験を行うことができます。
やさしい科学工作を通じて、科学の不思議さやおもしろさを体験してもらえます。

④展示解説動画配信展示物の説明を補完する動画を配信します。案内板のQRコードでインターネットに接続し、タブレットなどの端末機器により、詳細な展示解説や現地の様子などを視聴できます。

⑤天文学習

	開催日	内容	参加者数	備考
1	6月25日(日)	諏訪清陵高校天文 気象部 プラネタリウム解説指導	高校生11人 大人1人	総合博物館
2	8月24日(木)	北部中学校 学校開放講座	雨天中止	
3	9月15日(金)	北部中学校 学校開放講座	雨天のため室内で星座の話	大人15人 小中生25人 高校生1人 天文G1人 北部中 やつがね ホール
4	10月15日(日)	諏訪清陵高校天文 気象部 プラネタリウム解説指導	高校生9人	総合博物館
5	11月16日(金)	北部中学校 学校開放講座	曇天中止	
6	12月7日(木)	北部中学校PTA講座	①レクチャー ・夜空に見えるもの・今晚の星座 ・星空の見方・ふたご座流星群について ②星座探訪 秋の星座を中心に ③双眼鏡 h- γ 星団 M45 M42 星の色 (α Ori α Tau β Ori) ④大型天体望遠鏡 木星 アルマク M31 ⑤小型望遠鏡 土星 M42	生徒と保護者 40人 天文G2人 北部中 天体ドーム 屋上
7	2月9日(金)	北部中学校 学校開放講座	①講義 やつがねホール 冬の星座と星空の見え方 シリウスB ②星空観察 屋上 冬の星座観察 ③大型天体望遠鏡観望 天文室 木星 145CMa M42 α CMa 快晴の空 終了間際少し雲広がる	大人11人 北中生13人 天文G2人 北部中 天体ドーム 屋上



メガスター特別上映
ウォークスループラネタ
リウム

(9) 博物館活用学習

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者数	備考
1	茅野市立 東部中学校2年生	5月22日(水)	ハヶ岳の自然とプラネタリウム	生徒129人 先生8人	東部中学校
2	川村小学校	5月23日(木)	展示解説	児童64人 先生7人	博物館
3	公立東京理科大学田原ゼミ	6月7日(金)	展示解説 地域の学習	80人	博物館
4	茅野市立 金沢保育園	6月13日(木)	茅野市の自然 保育士研修	20人	金沢保育園
5	茅野市立 北部中学校2年生	6月19日(水)	ハヶ岳登山事前学習	生徒88人 先生6人	北部中学校
6	茅野市立 永明中学校2年生	6月21日(金)	ハヶ岳登山事前学習	生徒105人 先生5人	永明中学校
7	茅野市立 宮川小学校4年3組	6月23日(日)	科学工作 クラスレク	大人30人 子ども45人	宮川小学校
8	茅野市立 永明小学校	6月26日(水)	出前プラネタリウム	児童96人 先生11人	永明小学校
9	茅野市立 米沢小学校	7月10日(水)	出前プラネタリウム	児童35人	米沢小学校
10	茅野市立 北山小学校	7月11日(木)	出前プラネタリウム	児童38人 先生4人	北山小学校
11	公立東京理科大学北原ゼミ	7月13日(土) 11月16日(土)	機織りについて	7月15人 11月3人	博物館
12	茅野市立 豊平小学校	7月17日(水)	出前プラネタリウム	児童46人 先生5人	豊平小学校
13	岐阜県立恵那高等学校	7月17日(水)	展示解説 茅野市の自然と産業	生徒116人 先生6人	博物館
14	茅野市立 永明小学校	8月28日(水)	出前プラネタリウム	児童95人 先生4人	永明小学校
15	茅野市立 北部中学校	9月10日(火)	観望会 学校開放講座	大人30人 子ども30人	北部中学校
16	諏訪市立 豊田小学校	9月11日(水)	展示解説 昔のくらし	児童57人 先生9人	博物館
17	つくば開成高校	9月20日(金)	出前プラネタリウム	生徒15人 先生2人	つくば開成 高校諏訪校
18	茅野市立 金沢小学校	9月20日(金)	出前プラネタリウム	児童9人 先生2人	金沢小学校
19	茅野市立 米沢小学校	10月3日(木)	出前プラネタリウム	児童69人 先生4人	米沢小学校
20	茅野市立 金沢小学校	10月5日(土)	展示見学とプラネタリウム クラスレク	大人15人 子ども21人	博物館
21	茅野市立 金沢小学校	10月11日(金)	出前プラネタリウム	児童19人 先生1人	金沢小学校
22	茅野市立 泉野小学校	10月17日(木)	出前科学工作・プラネタリウム・観望会 クラスレク	大人10人 子ども20人	泉野小学校
23	宮川ドリームゼミ	10月18日(金)	宮川小学校の「宮川ドリームゼミ」に参加する	児童60人	宮川小学校
24	茅野市立 北山小学校	10月30日(水)	出前プラネタリウム	児童22人 先生2人	北山小学校
25	茅野市立 豊平小学校	11月15日(金)	出前プラネタリウム	児童80人 先生4人	豊平小学校
26	茅野市立 北山小学校	11月28日(木)	出前工作	児童15人	北山小学校
27	長野県立 岡谷南高校	12月18日(水)	出前プラネタリウム	生徒30人 先生5人	岡谷南高校
28	茅野市立 北部中学校	1月30日(木)	学校開放講座	大人20人 子ども25人	北部中学校
29	茅野市立 泉野小学校	2月28日(金)	村芝居の学習	児童14人 先生2人	博物館

(10) 毎月お楽しみ会

	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者数	備考
1	さくらかざぐるま	4月13日14日 (土・日)	さくら型のかざぐるま作り	15人	ロビー
2	博物館の「子ども祭り」	5月5日(日)	博物館で子どもの日を楽しもう！ 科学工作・マッピング・めんこ・紙芝居・プラネタリウム	219人	ロビー 講堂 古民家
3	博物館の「夏の緑日」	8月10日(日)	博物館で緑日を楽しもう！ 科学工作・プラ版工作・釣りゲーム・紙芝居・プラネタリウム	182人	ロビー 講堂
4	草木染	8月18日(日)	講師：館職員 正木 草木染の実践体験(博物館栽培の藍の葉使用)	大人3人	工作室 整理工作室
5	かごづくり	8月24日(土)	講師：館職員 田中 PPバンドを使って本格的な「びく」作り	大人8人	工作室 整理工作室
6	博物館の「秋祭り」	10月12日(土)	博物館の秋祭り 科学工作・「シダ・コケ・植物」の秘密を知ろう！・市民研究員による太陽黒点観察・ガウス鉄砲体験・「リュウグウ・イトカワ」サンプルを見よう！・おはなし会・ウォークスループラネタリウム	192人	ロビー 第2展示室 講堂 古民家
7	メガスタードーム特別投影	10月13日(日)	メガスターによるプラネタリウム投影 ゆっくり鑑賞・ごろ寝で鑑賞 各3回上映	ゆっくり 大人16人 子ども2人 ごろ寝 大人32人 子ども3人	講堂
8	しめ飾りづくり	12月1日(日)	講師：平澤 治先生泉野穴倉運営委員会 自作のしめかざりで新年を迎えよう	大人9人 子ども1人	実験工作室
9	博物館でXmas	12月14日・15日 (土・日)	まつぼっくりツリーとオーナメントを作ろう	23人	ロビー
10	博物館の「書初め教室」	1月4日(火)	博物館で今年の学びをスタートさせよう！ 諏訪ユネスコ協会と共催	大人20人 子ども21人	講堂
11	博物館の「お正月」	1月13日 (月・祝)	博物館で新春のお正月行事を楽しもう！ ・めんこ・写真展ミニトーク・縄文かた・紙芝居・プラネタリウム・語り手講座受講生の語り・AR体験	96人	ロビー 第2展示室 講堂 養川コーナー 古民家

(11) 館・学連携事業

①文化芸術推進事業

②職場体験学習受入れ

5月23日(木)～24日(金)	北部中学校2年生	3名
7月3日(木)～4日(金)	永明中学校2年生	延べ6名
8月6日(火)～7日(水)	インターンシップ受入れ	1名
10月22日(火)～23日(水)	東部中学校2年生	4名

③学校-博物館担当者会

6月20日(木)	・第36回研究・創意工夫展作品募集のお願い ・博物館「子ども教室」募集のお願い
11月7日(木)	・第36回研究・創意工夫展出品作品から学ぶ
3月6日(木)	・博物館の見どころ見学～展示見学ガイド・収蔵庫見学

④博物館実習受入れ

7月28日(日)～8月4日(日)	跡見女子大学	1名
------------------	--------	----

⑤学術協定

令和4年度から 「大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立研究所と茅野市教育委員会との連携・協力に関する協定」

⑥事業協力

国立国語研究所 共同研究プロジェクト「横断的・融合的地域文化研究の領域展開：新たな社会の創発を目指して」「開かれた人間文化を目指した社会共創コミュニケーションの構築」

⑦共同事業

公立東京理科大学地域連携プロジェクト
イベント補助
3Dプリンターによる小惑星の模型作成

(12) 学習会員・3館周遊券

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館 三館共通学習会員募集

学習会員数 200人

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館 三館周遊券販売（11月1日～3月30日）

販売数 72枚

(14) 令和6年度展示・収蔵資料点数

	人文科学資料				文芸館 関係資料	自然科学資料					図書	合計
	考古	歴史	民俗	教科書		自然	天文	河内晋平 関係資料	小平萬栄 関係資料	伊東昭介 関係資料		
展示資料	312	35	783			1,327						2,457
収集資料		13,508	7,276	3,727	1,108	5,978	1,341	15,103	800	251	9,942	59,034
合計	312	13,543	8,059	3,727	1,108	7,305	1,341	15,103	800	251	9,942	61,491

(15) 年間入館者数

月	個人			団体			有料入館 者数	減免入館 者数	合計
	大人	高校生	小・中学生	大人	高校生	小・中学生			
4	329	2	14		0	0	345	402	747
	345			0					
5	504	9	12	0	0	309	834	977	1,811
	525			309					
6	216	1	11	31	0	90	349	1062	1,411
	228			121					
7	297	1	18		116	426	858	858	1,716
	316			542					
8	570	16	126	40	0	22	774	882	1,656
	712			62					
9	351	3	27	0	0	53	434	770	1,204
	381			53					
10	1011	5	38	2	0	272	1328	1,622	2,950
	1054			274					
11	267	1	14	17	0	0	299	1,027	1,326
	282			17					
12	168	1	7	14	0	0	190	466	656
	176			14					
1	306	1	11	15	0	0	333	577	910
	318			15					
2	224	0	15	18	0	0	257	433	690
	239			18					
3	185	6	28	9	0	0	228	510	738
	219			9					
合計	4,428	46	321	146	116	1172	6,229	9,586	15,815
	4,795			1434					

神長官守矢史料館

1 基本方針

守矢家に伝わる古文書をはじめとする史料を永久的に保存し、展示などの公開をとおしてこの地の文化の向上に資するものとする。

また、史料館周辺の歴史的環境の整備を行い、将来はこの史料館が諏訪大社上社本宮から前宮にかけての歴史的ゾーンの学術センターとなることを目指す。

2 重点事業

企画展示を3回開催し、守矢文書の重要性について紹介する。

令和4年度に守矢文書が茅野市に寄贈されたことにより、一層、理解を深めていただくために、古文書の解説を作成し、何らかの形で公開していきたい。

守矢史料館周辺は、守矢家の土地・家屋があり、重要な史跡であるため令和3年度に茅野市指定文化財となった。これまでに引き続き、周辺養生を行っていく。

守矢家周辺の史跡などを案内し、守矢文書の背景となる歴史的環境を説明する。

(1) 令和7年度計画事業

① 企画展事業

企画展名	開催期間	企画展内容
武田勝頼の時代の古文書	令和7年4月26日(土)～6月29日(日)	令和6年度末から5月にかけて、山梨県立博物館で開催された特別展「武田勝頼―日本に隠れなき弓取」に守矢文書(天正10年12月24日 武田勝頼書状願文)を貸し出した。 守矢文書には、貸し出しをした武田勝頼の古文書の他に、戦国武将から神長官へ宛てられた手紙や、武田氏統治下の諏訪地方・諏訪神社に関する記録など、同年代の古文書が多く遺されている。 本企画展では、武田勝頼時代の古文書を展示し、当時の武田家と諏訪神社について紹介する。
守矢家の書	令和7年8月9日(土)～10月3日(金)	明治4年まで諏訪上社の神職「神長官」を務めていた守矢家は、明治5年に神職の世襲が廃止された後も、人々の崇敬を集めていたと思われ、各地に守矢家の人たちが揮毫した、書や石碑が遺されている。最後の神長官だった守矢実顕と、子の実久、真幸の書や、各地に遺る石碑を紹介する。
古墳の茅野―地域のなかの古墳―	令和7年10月4日(土)～12月19日(金)	八ヶ岳総合博物館で開催される企画展「古墳の茅野―地域のなかの古墳―」にあわせた関連した展示。史料館のある高部地区で発掘された頭無古墳を中心に周辺の古墳について展示を行う。
午年の古文書	令和7年12月20日(土)～2月23日(月)	午年に作成された古文書や、起こった事件などを守矢文書により展示を行う。

② 企画展開連事業

- ・ギャラリートーク
- ・ウォークイベント「茅野の古墳を歩く―守屋山麓編―」(八ヶ岳総合博物館と共催)

③ 古文書関係事業(八ヶ岳総合博物館と共催)

- ・古文書解説講座 史料館学芸員が、古文書を解説する講座を初級者を対象に行う。

全6回

- ・古文書研究会 研究会会員により、博物館に所蔵している古文書の解説や研究を行う。

毎月1回 年12回

- ・古文書相談会 史料館学芸員が、古文書等の内容や保存についての相談を受ける。

毎月1回 年12回

④ 館内環境調査

展示室・第1収蔵庫の温度・湿度調査の継続

3 資料

(1) 収蔵史料

守矢早苗氏寄贈史料 古文書 2,207 点

両角庸子氏寄贈史料 1 点 藤森照信氏寄贈史料 1 点 甘利麗子氏寄贈史料 8 点

藤森忠之氏寄贈資料 1 点 守矢早苗氏寄贈刀剣 1 点 小松美沙子氏寄贈資料 3 点

矢島子郎氏寄贈資料 2 点 仲町区寄贈資料 1 点 五味功氏寄贈資料 50 点

(2) 展示史料

- ・第1展示室 — 鹿食免版木、鹿食箸版木、稗田頭A遺跡出土遺物、神長官邸遺跡出土遺物、武田晴信名字状写真、武田晴信書状写真、武田晴信判物写真

- ・第2展示室 — 鹿頭・猪頭・その他獣鳥魚の贅類、御贅柱、根曲の太刀 ほか

- ・史料館周辺の文化財 — 神長官裏古墳（市史跡）、神長守矢家祈祷殿（市有形文化財）、神長官邸のみさく神境内社叢（市天然記念物）・神長官守矢邸跡（市史跡）

4 令和6年度実施事業

(1) 企画展事業

企 画 展 名	開 催 期 間	企 画 展 内 容	入館者数
江戸時代の武士の手紙	令和6年4月27日（土）～6月30日（日）	令和4年に市民から寄贈された資料から、贈り物に関する手紙の他、江戸時代の諏訪上社に関する古文書を展示した。	3,032人
南北朝時代の守矢文書	令和6年8月3日（土）～10月14日（月）	集英社週刊『少年ジャンプ』で連載中の松井優征著「逃げ上手の若君」の主人公北条時行（1325?－1353）は、諏訪上社ゆかりの人物であり、マンガでも諏訪地方が舞台になっている。当館が所蔵する北条時行の数少ない資料を中心に守矢文書にある南北朝時代の資料を展示した。	3,333人
巳年の古文書	令和7年1月4日（土）～2月24日（月）	巳年に作成された古文書や、起こった事件などを守矢文書により展示を行った。	720人

(2) 古文書解説講座・古文書研究会・古文書相談会

- ・古文書解説講座 博物館学芸員が、古文書を解説する講座を行った。

全6回 参加人数延べ60人

- ・古文書研究会 研究会会員により、博物館に所蔵している古文書の解説や研究を行った。

年12回 参加人数延べ80人

- ・古文書相談会 博物館学芸員が、古文書等の内容や保存についての相談を受けた。

年12回 参加人数7人

(3) 守矢史料館周辺を歩く

- ・守矢文書の背景となった高部地区を案内するウォークイベント。（ハヶ岳総合博物館共催）

令和6年9月16日（月）開催。参加者20人

(4) 資料の閲覧・貸出等

- ・出版物への写真掲載・テレビ撮影等

14件

- ・資料閲覧 4件

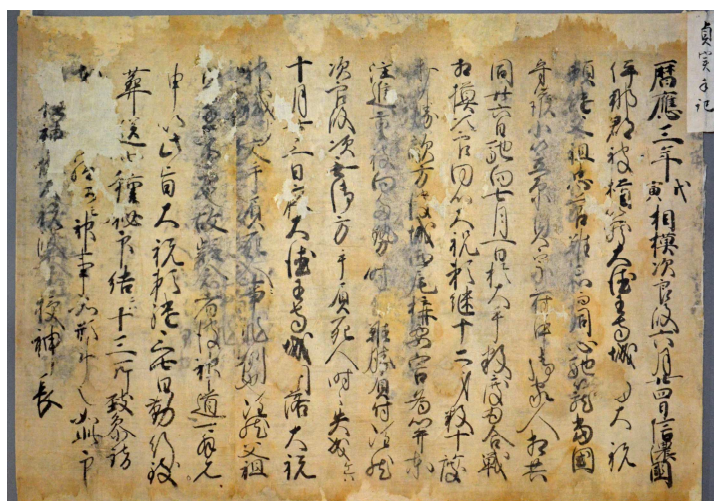
- ・資料貸出 1件

(5) 販売物等の実績

販売物名	冊数・枚数
しおり	721
守矢史料館周辺ガイドブック	426
クリアファイル	250

(5) 入館者数

月	個 人			団 体			有 料 入館者数	減 免 入館者数	合 計
	大人	高校	小中	大人	高校	小中			
4	1,032	6	39	28	0	0	1,105	9	1,114
	1,077			28					
5	1,223	13	47	165	121	0	1,569	116	1,685
	1,283			286					
6	968	2	14	131	0	0	1,115	20	1,135
	984			131					
7	1,065	8	48	42	0	0	1,163	31	1,194
	1,121			42					
8	1,919	48	174	109	12	54	2,316	42	2,358
	2,141			175					
9	1,565	14	35	80	0	0	1,694	15	1,709
	1,614			80					
10	1,193	8	28	80	0	0	1,309	13	1,322
	1,229			80					
11	1,230	10	30	37	0	0	1,307	33	1,340
	1,270			37					
12	494	7	28	14	0	0	543	15	558
	529			14					
1	621	10	14	63	0	0	708	12	720
	645			63					
2	666	5	37	17	0	0	725	30	755
	708			17					
3	925	21	46	50	0	0	1,042	28	1,070
	992			50					
計	12,901	152	540	816	133	54	14,596	364	14,960
	13,593			1,003					



(上) 「暦応3(1340)年」 守矢貞実手記

(左上) 神長官守矢史料館 外観

(左下) 第2展示室

縄文プロジェクト推進室

1 基本方針

縄文プロジェクトは、当市の特徴的な地域資源である“縄文”を考古学の分野にとどめず、私たちの生活の中で広く「まちづくり」や「ひとづくり」にいかしていく取組です。

未来にわたり、やさしさと活力あるまちを目指していくためには、長く豊かな暮らしをしていたとされる、縄文時代の文化や縄文人の精神性について、市民の皆さんに関心を持っていただくことが重要であり、そのために“縄文”を意識した取組が課題となっていました。

縄文プロジェクトにおける5つの視点①縄文を識る、②縄文を広める、③縄文を産み出す、④縄文を楽しむ、⑤縄文を守る、から事業を推進し、縄文によるまちづくり、ひとづくりに取り組みます。

この取組を進めるため、平成26年度に市民と行政が協働し、縄文プロジェクト実行市民会議を組織し、①識る、②広める、③産み出す、④楽しむ、⑤守る、⑥世界文化遺産の6つの部会で具体的に取組を検討・展開してきました。

なお、令和3年4月から教育委員会へ所管が変わり、これまでの取組の成果、課題、反省を踏まえた縄文プロジェクトの見直しを進めていきます。

① 縄文を識る

縄文プロジェクトを「識る」の視点から、縄文人の生き方を識り、現代社会の課題の解決につなげていきます。

② 縄文を広める

縄文プロジェクトを「広める」の視点から、縄文の価値を国内外に向けて強力に発信します。

③ 縄文を産み出す

縄文プロジェクトを「産み出す」の視点から、縄文時代から育まれた自然環境や縄文文化遺産、縄文人が選んだ豊かな土地を産業に活かします。

④ 縄文を楽しむ

縄文プロジェクトを「楽しむ」の視点から、縄文を通じた芸術やお祭りなどにより、人々が集い、楽しみ、親しみ、地域への愛着心を醸成します。また、縄文文化の広域的な発信の取組として、「縄文文化発信サポーターズ」や「甲信縄文文化発信・活性化協議会」へ参画し、事業を進めていきます。

⑤ 縄文を守る

縄文プロジェクトを「守る」の視点から、縄文の遺跡や縄文時代から続く八ヶ岳を中心とする豊かな自然・風景を後世に継承し、茅野市の宝を守ります。

2 令和7年度重点事業

これまでの取組の成果、課題、反省を踏まえ、6つの部会で構成する実行市民会議を見直し、新たな組織体制を構築して縄文プロジェクトを推進していくことを検討します。

取組	部会の開催状況		成果	反省等
	縄文プロジェクトに位置づけた取組			
全体	実行委員会12回 ・「縄文」の価値を考古学の世界だけにとどめず、私たちの生活の中で普遍性を持たせる ・茅野市の「宝」を磨き、育てる		・「縄文」の価値を考古学の世界だけにとどめず、私たちの生活の中で普遍性を持たせる取組、茅野市の「宝」を磨き、育てる取組」という縄文プロジェクト構想をさらに力強く推進するため「識る」「広める」「産み出す」「楽しむ」「守る」の5つの視点で取組み、新たに、行政のみではなく市民の方々と協働して取組む「縄文プロジェクト」実行市民会議」組織して展開してまいりました。 縄文のまち茅野市」が内外に認知され、茅野市の文化遺産とそれを活かしたまちづくりが市民のなかに根付いてきたことが一番の成果です。 しかしながら「縄文」の認知を進めるにあたり、イベント中心に展開をしてきたことは否めません。茅野市第4次総合計画後期計画から縄文プロジェクトが特定の分野に限らず、「福祉」「教育」「環境」「国際化」などの複数の分野にまたがる事業展開に取り組み、第5次茅野市総合計画でも政策横断プロジェクトとして進めてきましたが、「縄文プロジェクト」の位置付け及び方向性について、アフターコロナを見据えてここで原点に戻り改めて整理をする必要があります。	
	新規事業検討会2回 ガイドブック・かるた分科会78回 竪穴住居分科会18回 副読本分科会3回 ・竪穴住居での体験宿泊 ・尖石縄文考古館の整備と充実 ・縄文科の取組（副読本の作成） ・市民総学芸員化の更なる推進（ガイドブックの作成）		・「縄文ガイドブック」第1版（A4判、75ページ）1000冊発行、以降改定・増刷し、販売。またガイドブックを片手にガイドツアーを実施 ・「縄文かるた」第1版1000組発行、以降増刷し、販売。また、「茅野市縄文かるた大会」を毎年開催 ・「縄文風小屋づくり体験会」、「縄文を語る講演会」の実施 ・小中学校への「縄文・市民科」による学習支援	・メンバーが固定化傾向にあり、新しい発想に基づく活動の機運がやや乏しいので、新しいメンバーの参画により幅と幅を広げることが必要。 ・活動を通じてやりたことを実行できなかった。キャンプ広場の水溜まりの場所にピオターを作りたい。 ・限られた人材での事業の継続は危うさを感じる。熱意がある市民の力が必要。市議員は異動があり、継続・実施が敬遠しがち。 ・最近の縄文検定受験者は小学生のが主で、市民の方の受験者は少なかった。 ・ボランティア活動への参加を増やすためにも茅野市以外の各種講座等への参加者を増やす。 ・「縄文かるた」、「縄文ガイドブック」は茅野市の縄文文化を学ぶためには効果があったが、小学生向けのイラストが入ったガイドブックがあったらいい。 ・縄文時代は戦争がなく、自然と共存共生した持続可能なSDGsを実践していたかも。ウクライナの戦況を日本の縄文時代の平和を世界中に発信し、学んでほしい。
識る				
広める	16回（最終H30.11月） ・縄文専用ホームページの開設 ・尖石縄文考古館の周辺整備（竪穴住居） ・縄文広場の開設 ・写真、本、映像、メディアの活用		・縄文プロジェクトホームページの作成・公開 ・散策路「縄文めぐりコース」の作成 ・年賀状、暑中見舞いはがきの作成 ・縄文フォトギャラリー投稿者プレゼント ・尖石縄文考古館及び関連史跡研修の実施 ・縄文LINEスタンプの作成 ・茅野市縄文ふると応援団の募集 ・茅野市縄文ふると大使の委嘱 ・高速バスラッピング ・バルーン「ビーナ」、「カメラナ」のイベント貸出	・今後の年間を通した安定した情報発信に向けて、多くの情報を保有する文化財課に管理、編集権限を付与して、更なる情報発信を図っていく。 ・小・中学校で取り組む「縄文・市民科」の情報発信の強化と連携。 ・令和4年度の尖石遺跡特別史跡指定70周年記念事業などタイムリーな話題をフックにPRを行ってきたい。 ・縄文プロジェクトとして、茅野市の縄文をPRしていくためのターゲットやコンセプトを決めることができれば良いのではないかと。
産み出す	6回（最終H29.6月）（メールによる情報共有） ・縄文に学んだ商品の開発 ・縄文に学んだ事業の開発 ・縄文を感じられる公共施設等の空間（環境）づくり		・「縄文関連商品開発支援事業補助金活用」による商品開発 ・茅野商工会議所創立50周年事業の記念品、国宝土偶2体のレプリカ寄贈を受け、茅野市民館イベントスペース南側に設置 ・日本商工会議所「feel NIPPON」（東京ビックサイト）、ちの会議所ニュース、よいてこよ！すわいcin県庁などで縄文関連商品のPR ・東京国立博物館の特別展「縄文・一万年の美の鼓動」ミュージアムショップに商品を出品 ・縄文焼きを題材高岡映画祭プレイベント及び長和町ふるさと祭りで販売 ・日本遺産（星降る中部高地の縄文世界）の商店街フラッグを作製・設置	・一昨年の縄文祭で配布しようとした計画し準備した「カルビーの縄文じゃがりこ」が、コロナ禍のため未完成のまま現在に至っている。茅野北部中学校の生徒による力作であったが残念である。コロナ禍が去ったところで、再度カルビーに話を持ち掛けたい。 ・令和3年10～12月開催の特別展「縄文」於：江戸東京博物館 ミュージアムショップに、縄文関連商品を一出品した。 ・縄文関連商品のテーマが、国宝土偶2体に集中するのは当然のことであるが、今後は、数々の素晴らしい土器造形をテーマとした商品開発を工夫して進める必要がある。ここをクリアすれば商品開発の幅が格段に広がることは間違いないと考える。
楽しむ	19回（最終H30.9.7） ・（仮）縄文総合芸術祭の開催 ・縄文アートプロジェクトによる実演芸術の上演 ・縄文の日の制定とイベントの実施		・第0回「ハケ岳JOMONライフフェスティバル」の実施。主に「尖石縄文の里 夜の火まつり部会」、「アート・パフォーマンス部会」 「まちなか賑わい部会」を中心に、企画・運営に携わった ・縄文アートプロジェクトの縄文科と「縄文アート」を市民館で実施	・連絡と受け継がれている縄文のメンタリティーやライフスタイルがある。これを楽しみながら今の暮らしに取り入れて「JOMON」のビジョンとして表出し、楽しみながら未来につなげていく（創出していく）ことが重要である。 ・コロナ禍のためあっても、縄文の精神を茅野市の市民文化として定着させる活動が途中でとまってしまうこと。
守る	14回（最終H31.2月） ・縄文の里史跡整備と活用事業の推進 ・国史跡の学術調査と保存活用計画の策定 ・市民参加による埋蔵文化財の発掘と保存		・縄文史跡を地域づくりに活用するため「縄文の里史跡整備・活用基本構想」としてまとめ、提言、提言後は「縄文の里史跡整備・活用基本計画」策定委員として協力。市の行政計画に位置づけることができた。 ・国史跡「高島藩主諏訪家墓所」及び国史跡「胸形遺跡」説明板製作、国史跡「上之段遺跡」説明板設置に協力 ・辻屋遺跡の発掘調査に協力 遺跡を整備活用基本計画」は、縄文プロジェクトの根幹をなすものであり、この策定をもって当部会の役目を果たしたと考えている。	・縄文プロジェクトの根幹となる構想（計画）であるため、他の部会の意見を聴取するなどして策定すべきであったかもしれない。 ・計画の策定をもって、当部会の役割を果たしたと考えている。今後、市がこの計画をどのように実施していくか見守ると共に、必要に応じて協力していきたい。
世界遺産	9回（最終R1.6月） 日本遺産担当者会議 ・世界文化遺産登録に向けた取組 ・日本遺産認定への取組		・茅野市を含む長野・山梨両県の14市町村がシリアル型（複数の市町村にまたがってストーリーが展開）として共同申請した「星降る中部高地の縄文世界～数千年を遡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅～」が日本遺産に認定。認知度を高め、地域活性化を図るため「魅力発信推進事業」を展開。	・文化庁に世界遺産登録について協議をしたが、国の採択がなければ登録できない。また、北海道、北東北の縄文遺跡群との協議もこの地域だけに絞った登録を目指していたため進まなかった。 ・史跡としての点はできたが、面として他の文化遺産との連携、他の市町村との日本遺産の有効活動などを広げる活動ができなかった。

スポーツ健康課

1. 基本方針

茅野市では、2018 年3 月に策定した「茅野市スポーツ推進計画（第1 次計画）」（2018～2022）に基づき、各々のライフステージやライフスタイルに応じたスポーツの推進やスポーツによる地域経済の活性化など、様々な施策を通して地域スポーツの興隆に取り組んできました。

スポーツには生活や心を豊かにする力があります。また、スポーツは人と人との交流及び地域と地域との交流を創出し、地域の一体感や活力を生み出す力も持っています。

このようなスポーツの持つ力や価値を発揮することで地域社会をより豊かにしていくために、茅野市のスポーツの施策の指針として、新たに「第2 次茅野市スポーツ推進計画」（2024～2028）を策定しました。本計画は「すべての市民が『市民1 スポーツ』によって豊かなスポーツライフで生涯を楽しく健康に生きる」をテーマとしており、この基本計画に基づいて地域スポーツの推進を図っていきます。

2. 重点事業

（1）国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の準備

当市は、令和10 年（2028 年）に長野県で開催される第82 回国民スポーツ大会の軟式野球競技と第27 回全国障害者スポーツ大会のフライングディスク競技の会場として内定しています。前年の令和9 年（2027 年）にリハーサル大会を予定しており、3 年前となる本年は実行委員会の立ち上げが求められています。

競技関係者、商工会議所、運輸業者、宿泊業者、スポーツに関連する各種団体等、様々なステークホルダーに参画していただき、機運を高めるとともに、大会運営や開催準備を進めます。

（2）運動公園施設管理事業

スポーツ施設を利用者が安全に利用できるよう管理運営を行います。消耗品等の購入、設備や備品類の保守・点検、清掃、受付業務等の発注のほか、故障した施設・備品の修繕を行うとともに、「公園施設長寿命化計画」や「公共施設保全指針」等に基づき、老朽化した施設の改修工事を計画的に実施します。

また、スポーツ施設利用者のほか、散策等で来園する市民へ快適な環境を提供するため、芝生・樹木管理等、公園環境の整備を進めます。

3. 資料

（1）令和7 年度事業計画

①スポーツ・レクリエーション大会

事業名	月 日	会 場	備 考
第34回 長野県市町村対抗駅伝競走大会	4 月26 日（土）	松本平広域公園やまびこドーム	
第20回 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会		松本平広域公園やまびこドーム	
第44回 諏訪地方ジュニア陸上競技大会	5 月24 日（土）	陸上競技場	
第70回 茅野市総合体育大会総合開会式	6 月1 日（日）	野球場	
第76回 諏訪地方陸上競技選手権大会	8 月31 日（日）	陸上競技場	
第47回 茅野市民スポーツ祭	10 月13 日（月）	陸上競技場他	
第24回 茅野市ふらば～る大会	10 月19 日（日）	総合体育館	
2025-2026 全信州スピードスケート選手権大会	12 月20・21 日（土・日）	小海町松原湖高原スケートセンター	
2025-2026 国スボ強化競技会小学生の部（旧長野県ジュニアスケート中南信大会）	1 月17 日（土）	茅野市運動公園国際スケートセンター（NAO ice OVAL）	
第75回 諏訪地方スケート大会	2 月11 日（水・祝）	茅野市運動公園国際スケートセンター（NAO ice OVAL）	

② コミュニティスポーツ教室

地区	教室名	日 時	定員 (人)	内 容	会 場
ちの	ニューススポーツ教室 (初心者向け①)	6/9～11/17 月曜日 全16回 19:00～20:00	20	レクゲーム、ニューススポーツ（モルック、ボッチャ、インディアカ）	永明小学校体育館
	ニューススポーツ教室 (初心者向け②)	4/8～12/9 火曜日 全16回 12:30～13:30	15	ニューススポーツ（ボッチャ、モルック、ネットパスリレー）	ちの地区コミュニティセンター
	ニューススポーツ教室 (初心者向け③)	4/24～12/18 木曜日 全9回 14:00～15:00	20	ニューススポーツ、チャレンジ・ザ・ゲーム、レクリエーションゲーム	中央公民館
	春と秋の登山教室	5/10、9/27 土曜日 9:30～13:00	20	ハイキングしながら草花観察・名所旧跡	永明寺山
	親子3B体操	7/12・27、11/1・8 土曜日 10:00～11:00	20	3B体操の用具を使用して親子で楽しく体を動かそう	中央公民館
玉川	小泉山登山	5/17（土） 8:30～13:00	20	下古田登り口より二本松へ	玉川小泉山
	鷲ヶ峰登山	7/26（土） 7:30～13:00	20	八島湿原より登ります	鷲ヶ峰
	守屋山登山	10/4（土） 8:00～13:00	20	松尾峠より登ります	守屋山
	健康いきいき体操	11/15（土） 10:00～11:30	20	椅子を使つてのいきいき体操	玉川地区コミュニティセンター
北山	前期インディアカ教室	4/21～7/23（4/28、4/30、5/5を除く） 毎週月・水曜日 18:15～21:00	20	インディアカのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館 北部中学校体育館
	ニューススポーツ教室	7/2（水） 18:15～21:00	20	ソフトバレーなどのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	後期インディアカ教室	8/25～11/19（9/15、10/13、11/3を除く） 毎週月・水曜日 18:15～21:00	20	インディアカのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	ノルディックウォーキング教室	9/30（火） 9:30～12:00	20	ノルディックポールの使い方を知り、ウォーキングを楽しむ	吉田市民の森
中大塩	ニューススポーツ教室	4/10～11/13 木曜日 全8回 19:30～11:30	20	ふらば～るを中心にニューススポーツを紹介し、楽しくプレーする	北山小学校体育館
	モルック教室	6/15、9/7 日曜日 9:30～11:30	10	モルックを楽しむプレーする	中大塩保育園園庭
	諏訪湖半周ウォーク	11/8（土） 8:00～12:00	20	諏訪湖畔を楽しくウォーキングする	諏訪湖畔

③ 生涯スポーツ健康講座

講 習 会 内 容	期 日	講 師	会 場
走り方教室	5月22日（木）	陸上指導者	陸上競技場 (サブ体育館)
体力測定①	6月15日（日）	ファミリー健康体力向上アドバイザー	総合体育館 メイン体育館
ストレッチ教室	6月27日（金）	インストラクター	総合体育館 柔剣道場
親子幼児運動教室	7月5日（土）	幼児体育指導者	総合体育館 サブ体育館
トレーニング教室①	7月18日（金）	インストラクター	総合体育館 トレーニング室
体力測定②	9月6日（土）	ファミリー健康体力向上アドバイザー	総合体育館 メイン体育館
スポーツ指導者等講習 (テーピング)	9月16日（火）	柔道整復師	総合体育館 第一会議室
ニューススポーツ①	10月19日（日）	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館
スポーツ指導者等講習 (スポーツ栄養学)	11月7日（金）	アスリートフードマイスター	総合体育館 第一会議室
トレーニング教室②	11月25日（火）	インストラクター	総合体育館 トレーニング室

講 習 会 内 容	期 日	講 師	会 場
ニュースポーツ②	12月7日(日)	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館
ニュースポーツ③	R8年1月24日(土)	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館

④ その他の教室

教 室 名	期 日	内 容	会 場
小学生エンジョイ スポーツ教室	6月2日 ～ 10月6日 月曜12回	身体能力を高めるための基本運動と簡単なスポーツ	総合体育館
前期幼児トリム(年長)	5月14日 ～ 7月30日 水曜12回	基本的運動能力を、楽しい運動遊びを通して養う	総合体育館
前期幼児トリム(年中)	5月13日 ～ 7月29日 火曜12回		
後期幼児トリム(年長)	9月3日 ～ 11月19日 水曜12回		
後期幼児トリム(年中)	9月2日 ～ 11月25日 火曜12回		
にこにこ教室	体操 5月 ～ 9月 10回	障害を持つ子とその親の体操遊び	総合体育館
	スケート 12月 1回		国際スケートセンター
トレーニング室 利用説明会	4月～3月 (月3回)	トレーニング室利用にあたっての説明	総合体育館

⑤ 第70回茅野市総合体育大会

種 目	月 日	会 場
総合開会式	6月1日(日)	野 球 場
居合道		総合体育館剣道場
ゲートボール		屋内ゲートボール場
ソフトボール		広場野球場
マレットゴルフ		マレットゴルフ場
弓道		弓 道 場
空手		ほしともテラス
軟式野球	6月22日(日)	広場野球場
卓球	6月29日(日)	総合体育館サブ
硬式テニス	7月5日(土)	庭 球 場
ソフトテニス	7月6日(日)	庭 球 場
ゴルフ		中央道晴ヶ峰カントリー倶楽部
柔道	7月13日(日)	ちの地区コミュニティセンター2階
剣道	7月27日(日)	ちの地区コミュニティセンター2階
バレーボール		総合体育館メイン・サブ
陸上競技	8月2日(土)	陸上競技場
ボッチャ		総合体育館サブ
バドミントン	8月3日(日)	総合体育館メイン・サブ
自転車トライアル	8月10日(日)	蓼科トライアルパーク
グラウンドゴルフ	9月2日(火)	自 由 広 場
杖道	9月13日(土)	ちの地区コミュニティセンター2階
サッカー(小学生4.5.6年)	9月21日(日)	陸上競技場
サッカー(小学生1.2.3年)	9月23日(火・祝)	陸上競技場
ウォーキング	9月24日(水)	上社～西山公園ウォーク
山岳	10月19日(日)	車坂峠～高峰山～地蔵峠
バスケットボール	10月26日(日)	総合体育館メイン・サブ
サッカー(一般)	11月2日(日)	陸上競技場
サッカー(中学)	11月23日(日)	陸上競技場

種 目	月 日	会 場
ハンドボール	令和 8年 1月25日(日)	総合体育館メイン・サブ
スケート	令和 8年 2月15日(日)	茅野市国際スケートセンター(NAO ice OVAL)
カーリング	令和 8年 2月 8日(日)	カーリングホールみよた
少林寺拳法	令和 8年 3月 1日(日)	総合体育館柔剣道場
パワーリフティング	令和 8年 3月(予定)	未定
スキー	令和 8年 3月(予定)	未定

(2) 令和6年度実施事業

① スポーツ大会・レクリエーション大会

事 業 名	期 日	参加人数 (人)	会 場
第33回 長野県市町村対抗駅伝競走大会	4月27日(土)	11/52チーム	松本平広域公園やまびこドーム
第19回 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会		33/61チーム	松本平広域公園やまびこドーム
第43回 諏訪地方ジュニア陸上競技大会	5月19日(日)	497	陸上競技場
第69回 茅野市総合体育大会総合開会式	6月2日(日)	200	野球場
第75回 諏訪地方陸上競技選手権大会	9月1日(日)	※中止	陸上競技場
第46回 茅野市民スポーツ祭	10月14日(月)	430	陸上競技場他
第23回 茅野市ふらば〜る大会	9月16日(月)	68	総合体育館
2024-2025 全信州スピードスケート選手権大会	12月21・22日 (土・日)	100	茅野市運動公園国際スケートセンター (NAO ice OVAL)
2024-2025 国体強化競技会 小学生の部 (旧長野県ジュニアスケート中南信大会)	1月19日(日)	130	茅野市運動公園国際スケートセンター (NAO ice OVAL)
第74回 諏訪地方スケート大会	2月11日(火・祝)	187	岡谷市やまびこ国際スケートセンター

② コミュニティスポーツ教室

地区	教 室 名	日 時	延 べ 参 加 数 (人)	内 容	会 場
ちの	ニュースポーツ教室 (前期)	5/14～8/27 火曜日 全11回 19:00～21:00	22	インドアモルック、ボッチャ	永明小学校体育館
	ニュースポーツ教室 (後期)	9/2～12/9 月曜日 全7回 19:00～21:00	60	インドアモルック、ボッチャ、チャ レンジ・ザ・ゲーム	永明小学校体育館
	春と秋の登山教室	5/25、9/28 いずれも土曜日 10:00～13:00	18	ハイキング	永明寺山
	ラジオ体操・親子3B 体操	7/13、7/27 いずれも土曜日 10:00～11:00	16	ラジオ体操、3B体操(用具使用)	中央公民館
	ニュースポーツ教室	10/17、11/14 いずれも木曜日 14:00～15:00	24	インドアモルック、ボッチャ、チャ レンジ・ザ・ゲーム	中央公民館
米 沢	ニュースポーツ教室 (前期)	4/5～8/30 金曜日 全20回 19:00～21:30	157	ふらば〜るを中心にニュースポーツ を楽しむ	米沢小学校体育館
	ニュースポーツ教室 (後期)	9/6～12/20 金曜日 全16回 19:00～21:30	104	ふらば〜るを中心にニュースポーツ を楽しむ	米沢小学校体育館
	諏訪湖ウォーキング	6/15(土) 8:30～12:00	4	自然観察と交流を楽しむ	諏訪湖
玉 川	富士見高原ハイキング	5/11(土) 8:30～14:00	19	自然観察をしながらハイキングを楽 しむ	富士見高原リゾート
	上社めぐり	6/29(土) 8:30～12:00	15	鎌倉道遊歩道・神長官守矢史料館を めぐる	前宮・本宮
	霧ヶ峰ハイキング	8/24(土) 7:30～13:00	15	高原の風にあたろう	霧ヶ峰高原
	永明寺山ハイキング	10/26(土) 8:30～13:00	17	展望台まで歩いて登ろう	永明寺山

地区	教室名	日 時	延べ参加数 (人)	内 容	会 場
北 山	インディアカ教室	4/15～11/20 毎週月・水曜日 全45回 18:00～21:00	304	インディアカのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	ノルディックウォーキング教室 (蓼科湖周辺)	6/29 (土) 9:30～12:00	12	ノルディックポールの使い方を知り、ウォーキングを楽しむ	蓼科湖周辺
	ニュースポーツ教室 (ソフトバレー)	9/28 (土) 13:30～16:00	6	ソフトバレーのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
中 大 塩	ニュースポーツ教室	4/13～12/12 土曜日 全9回 19:00～21:00	76	ふらばへるを中心にニュースポーツの紹介をし、楽しくプレーする	北山小学校体育館
	モルック教室	6/16、10/6 いずれも日曜日 9:30～11:30	6	モルックを楽しくプレーする	中大塩保育園園庭

③ 生涯スポーツ健康講座

講 習 会 内 容	期 日	講 師	参加人数 (人)	会 場
体力測定①	6月23日(日)	ファミリー健康体力向上 アドバイザー	18	総合体育館 メイン体育館
走り方教室	6月29日(土)	陸上指導者	16	陸上競技場 (サブ体育館)
体力測定②	7月27日(土)	ファミリー健康体力向上 アドバイザー	7	総合体育館 メイン体育館
親子幼児運動教室	8月24日(土)	幼児体育指導者	35	総合体育館 サブ体育館
トレーニング教室①	10月16日(水)	インストラクター	13	総合体育館 トレーニング室
ニュースポーツ教室①	10月27日(土)	スポーツ推進委員	※中止	総合体育館 サブ体育館
ニュースポーツ教室②	12月7日(土)	スポーツ推進委員	5	総合体育館 サブ体育館
トレーニング教室②	12月18日(水)	インストラクター	11	総合体育館 メイン体育館
ニュースポーツ教室③	R7年1月25(土)	スポーツ推進委員	14	総合体育館 サブ体育館

④ その他の教室関係

教室名	対 象 者	期 日	参加人数 (人)	延べ参加 人数(人)	会 場
小学生エンジョイ スポーツ	小学生	5月13日 ～ 10月28日 月曜12回	33	337	総合体育館
前期幼児トリム	幼児年長	5月7日 ～ 7月23日 火曜12回	8	91	総合体育館
	幼児年長	5月8日 ～ 7月24日 水曜12回	13	127	
	幼児年中	5月9日 ～ 7月25日 木曜12回	18	175	
後期幼児トリム	幼児年長	8月28日 ～ 11月13日 水曜12回	18	192	総合体育館
	幼児年中	8月29日 ～ 11月14日 木曜12回	17	164	
ひよこ教室	障害を持つ子と その親	水泳 5月25日 ～ 9月14日 土曜12回	5	77	アクアランド茅野
		体操 5月13日 ～ 11月11日 月曜12回	3	45	総合体育館
		スケート 12月7日 1回	3	3	国際スケートセンター
トレーニング室 利用説明会	トレーニング室 利用者	4月 ～ 3月 (全36回)	273	273	総合体育館

⑤ 第 69 回茅野市総合体育大会

種 目	月 日	参加人数 (人)	会 場
総合開会式	6 月 2 日 (日)	200	野 球 場
居合道		16	総合体育館剣道場
インディアカ		23	総合体育館サブ
ゲートボール		22	屋内ゲートボール場
ソフトボール		152	広場野球場
弓道		22	弓 道 場
空手		45	ちの地区コミュニティセンター 2 階
ゴルフ		62	蓼科東急ゴルフコース
マレットゴルフ		46	マレットゴルフ場
軟式野球	6 月 23 日 (日)	※中止	広場野球場
バドミントン	6 月 30 日 (日)	113	総合体育館メイン・サブ
硬式テニス	7 月 6 日 (土)	53	庭 球 場
ソフトテニス	7 月 7 日 (日)	87	庭 球 場
卓球		77	総合体育館サブ
柔道	7 月 14 日 (日)	16	ちの地区コミュニティセンター 2 階
陸上競技	7 月 27 日 (土)	296	陸上競技場
バレーボール	7 月 28 日 (日)	191	総合体育館メイン・サブ
ボッチャ	8 月 4 日 (日)	22	総合体育館メイン
山岳	9 月 8 日 (日)	44	飯縄山
バスケットボール	9 月 15 日 (日)	62	総合体育館メイン
グラウンドゴルフ	9 月 17 日 (火)	25	自 由 広 場
サッカー (少年)	9 月 22 日 (日)	156	陸上競技場
サッカー (一般)	11 月 3 日 (日)		
サッカー (中学)	11 月 24 日 (日)		
剣道	9 月 29 日 (日)	13	ちの地区コミュニティセンター
ウォーキング	10 月 12 日 (土)	27	諏訪湖一周ウォーキング
合気道	10 月 20 日 (日)	9	総合体育館柔道場
ハンドボール	1 月 26 日 (日)	148	長峰中学校・茅野高等学校
カーリング	2 月 9 日 (日)	25	カーリングホールみよた
スケート	2 月 16 日 (日)	200	茅野市国際スケートセンター (NAO ice OVAL)
少林寺拳法	3 月 9 日 (日)	56	総合体育館柔剣道場
パワーリフティング	3 月 14 日 (金)・ 15 日 (土)	16	3/14 総合体育館トレーニング室 3/15 蓼科パワーリフティングGYM
スキー		※中止	
合 計		2, 224	

(3) 社会体育施設

① 施設概要

施設名	施設概要
野球場	面積 19,690 m ² 外野天然芝生化 7,575m ² (H24.7.14供用開始) グラウンド 両翼92m、センター120m、スコアボード (デジタル) メインスタンド 収容3000人、事務室、放送室、便所 外野芝生席 収容7000人 供用開始 昭和51年8月8日
広場野球場	面積 19,640 m ² メインスタンド 収容500人、バックネット4面 供用開始 昭和52年7月11日
弓道場	面積 2,000 m ² 射的場 54.65 m ² 10人立 射場棟 267.74 m ² 供用開始 昭和54年4月1日
総合体育館	敷地面積 11,286.71 m ² 建物面積 4,998.86 m ² 延床面積 7,259.75 m ² 1 F 4,909.50 m ² 2 F 2,350.25 m ² メイン体育館 1,886.88 m ² バレーボール6人制3面、9人制1面 バスケットボール2面、バドミントン8面 固定観覧席 820 席 2 F 走路 200 m サブ体育館 840.00 m ² バレーボール6人制2面・9人制1面 バスケットボール1面、バドミントン4面 卓球室 172 m ² 卓球台5台 トレーニング室 215 m ² ウェイト、サーキット器具一式 柔道場 144 m ² 剣道場 144 m ² 供用開始 昭和55年8月7日
庭球場	面積 9,220 m ² 人工クレーコート8面、砂入り人工芝コート2面、夜間照明灯8基 供用開始 昭和56年3月31日
陸上競技場	面積 34,580 m ² 日本陸上競技連盟三種公認 (2021.12.1公認) 400m×8レーン インフィールド 収容人員 メインスタンド1000人、芝生スタンド3000人 供用開始 昭和57年3月31日
自由広場	面積 17,070 m ² グラウンド140m×120m バックネット4面、サッカー2面 ソフト4面 供用開始 昭和57年3月31日
屋内ゲートボール場	面積 2,468 m ² コート2面 唐松集成材 供用開始 平成2年12月15日
相撲場	面積 2,400 m ² 日本相撲連盟規格 供用開始 昭和58年3月31日
国際スケートセンター	面積 31,500 m ² (春～秋ゴルフ練習場) 400m×16m (トラック)、24m×60m (初心者) アイスパネル方式 観覧席 800 席 供用開始 平成元年12月1日
バッティングセンター	面積 2,311 m ² ピッチングマシン10台 (ソフトボール1台含む) 供用開始 昭和56年5月22日
集合広場	面積 9,830 m ² シンボルタワー高さ20m・時計3面、タイムカプセル 供用開始 昭和52年3月31日

施 設 名	施 設 の 概 要
第 1 駐車場	面積 5,890 m ² 普通車155台 大型 8 台 供用開始 昭和53年12月2日
第 2 駐車場	面積 6,870 m ² 普通車200台 大型 9 台 供用開始 昭和53年10月13日
野外音楽堂	面積 161.50 m ² 収容人員 770 人 供用開始 昭和60年3月31日
子供の遊び場	面積 4,240 m ² 遊具、芝生、運動広場 供用開始 昭和54年5月31日
S K 8 パーク	面積 800 m ² セクション・SENER BOX・ストレート他 供用開始 平成14年7月20日
その他施設	マレットゴルフ場（2 コース36ホール） 焼肉広場 芝生広場（東屋、外灯） せせらぎ、ジャブジャブ池
永明社会体育館	面積 2,018.49 m ² バスケットボール 2 面、バレーボール 6 人制 2 面、バドミントン 6 面 供用開始 令和6年4月1日

② 体育施設利用者数

(人)

施設名 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
野球場	13,774	8,678	10,783	9,351	6,108	4,377	3,750	6,503	6,842	5,168
広場野球場	20,062	17,329	22,969	16,259	13,658	3,624	6,155	7,746	9,244	6,044
プール	16,638	16,003	14,236	17,796	15,118	0	0	10,181	13,942	17,761
庭球場	19,289	16,034	17,500	13,099	17,515	14,315	18,455	21,888	24,505	23,915
弓道場	3,448	3,873	3,503	5,545	5,614	2,881	2,651	3,075	4,904	5,047
総合体育館	105,093	94,121	106,731	100,122	102,045	53,494	62,504	75,960	91,508	66,450
陸上競技場	27,416	25,588	31,296	32,442	26,514	20,638	22,202	18,983	20,493	21,531
自由広場	16,212	10,912	14,891	13,811	7,392	4,617	6,670	9,179	7,951	7,369
相撲場	314	504	758	1,575	1,505	1,259	1,483	1,509	1,800	1,538
ゲートボール場	5,851	5,405	4,512	3,305	3,150	1,852	1,399	1,831	2,295	2,795
野外音楽堂	198	49	16	51	22	277	78	160	123	123
体育練成館	8,652	8,958	12,244	9,186	8,656	5,956	4,342	2,874	-	-
焼肉広場	2,628	2,189	2,386	2,546	2,326	985	635	1,074	1,706	1,571
国際スケートセンター	36,324	38,406	35,815	37,020	35,762	31,101	23,389	31,707	29,573	31,131
ゴルフ練習場	31,307	26,591	28,759	27,901	30,979	24,002	31,819	36,666	29,470	28,103
永明社会体育館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,835
合 計	307,206	274,640	306,399	290,009	276,364	169,378	185,532	229,336	244,356	218,546

※体育練成館は令和 5 年 1 月に廃止

※永明社会体育館は令和 6 年 4 月から利用開始

③ 近隣公園利用者数

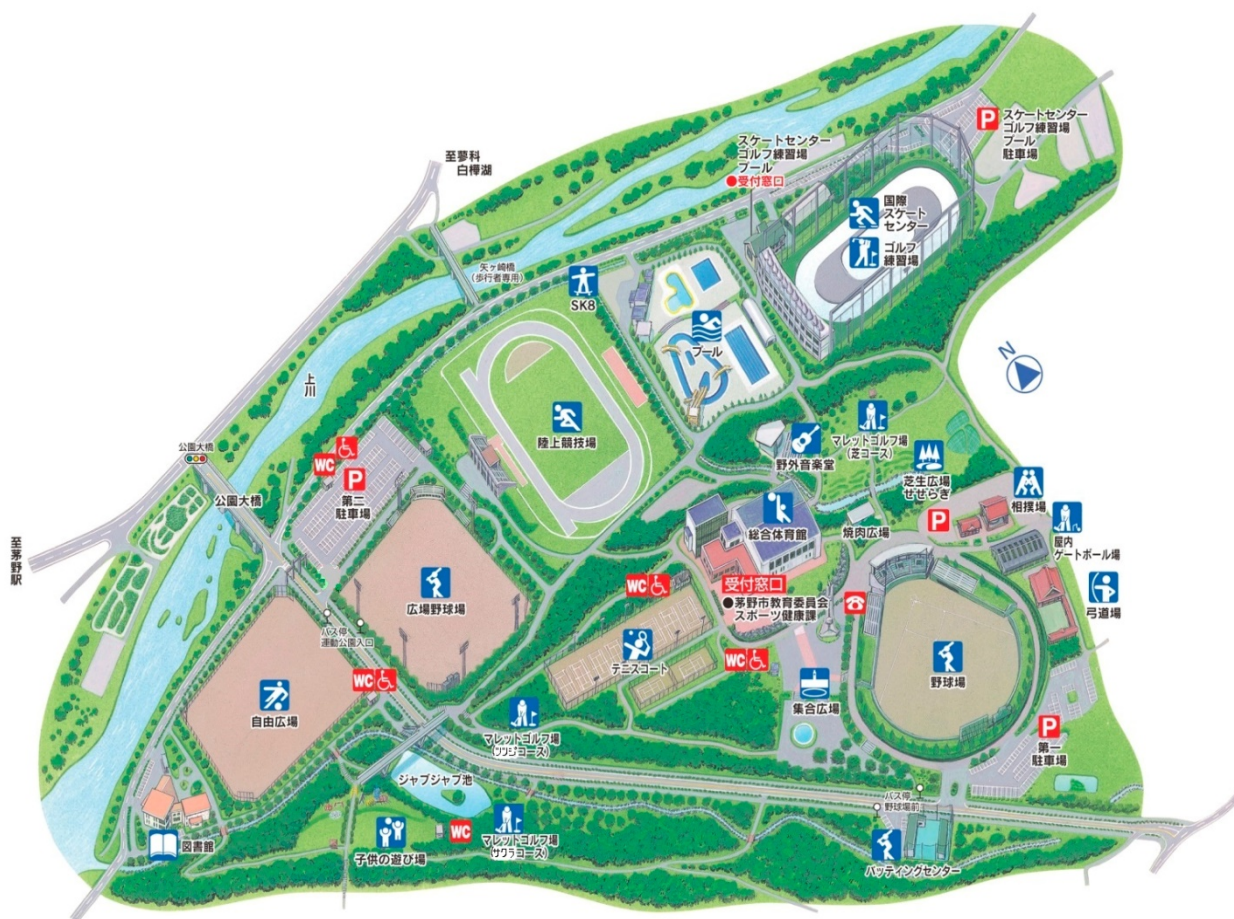
(人)

施設名	年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
花蒔公園		5,579	6,167	6,051	6,932	7,406	5,074	5,747	7,467	5,711	7,519
弓振公園		10,031	7,571	10,370	7,542	9,368	5,706	7,030	7,408	7,920	7,008
前宮公園		3,920	3,205	4,272	3,656	3,752	2,203	1,638	1,111	3,243	1,920
中大塩公園		5,780	6,002	7,290	7,091	5,613	2,524	3,802	5,185	4,273	4,080
岳麓公園		4,875	2,893	2,055	2,833	1,822	1,788	1,515	1,482	2,782	1,685
合 計		30,185	25,838	30,038	28,054	27,961	17,295	19,732	22,653	23,929	22,212

④ 学校体育施設利用状況

(件)

年度			H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
施設名												
小学校	永明	体 育 館	455	517	417	499	489	382	226	301	246	189
		グラウンド	451	388	290	345	441	295	251	260	107	88
	宮川	体 育 館	929	842	700	700	817	488	429	518	600	531
		グラウンド	253	271	159	187	217	118	92	126	99	74
	米沢	体 育 館	483	480	480	576	455	278	264	355	337	278
		グラウンド	177	121	120	150	154	94	64	105	96	79
	豊平	体 育 館	303	332	355	452	413	217	122	157	244	254
		グラウンド	289	214	309	332	383	201	84	91	130	56
	玉川	体 育 館	1, 181	1, 135	1, 184	1, 052	998	804	507	665	739	673
		グラウンド	262	286	232	283	284	186	167	168	150	100
	泉野	体 育 館	317	439	434	363	368	95	45	48	83	114
		グラウンド	98	134	151	164	147	3	1	2	3	32
	金沢	体 育 館	364	348	312	281	384	171	161	136	175	129
		グラウンド	92	88	78	82	132	240	305	255	278	55
	湖東	体 育 館	502	514	521	479	472	263	89	70	227	247
		グラウンド	224	229	218	189	118	62	10	15	14	68
北山	体 育 館	361	411	404	474	527	277	374	308	338	243	
	グラウンド	120	87	107	110	127	36	39	17	130	84	
中学校	永明	体 育 館	380	530	551	614	606	224	193	168	162	3
		グラウンド	220	231	214	288	212	193	28	0	0	0
	長峰	体 育 館	1, 044	1, 097	978	887	823	281	221	403	511	461
		グラウンド	820	346	358	438	291	0	171	185	183	117
	北部	体 育 館	829	659	681	662	572	515	286	359	181	334
		グラウンド	164	183	137	51	34	32	0	6	0	74
東部	体 育 館	678	727	826	707	585	196	223	217	312	324	
	グラウンド	160	154	221	217	201	45	88	94	74	78	
合 計		体 育 館	7, 826	8, 031	7, 843	7, 746	7, 509	4, 191	3, 140	3, 705	4, 155	3, 780
		グラウンド	3, 330	2, 732	2, 594	2, 836	2, 741	1, 505	1, 300	1, 324	1, 264	905



茅野市運動公園

社会教育施設の概要

名 称	所 在 地 ・ 構 造 ・ 建 築 面 積 等	建 設 （ 開 館 ） 年 度 ・ 建 設 費	休 館 日 ・ 入 館 料
茅野市中央公民館 TEL 72-3266	茅野市宮川 4552-2 敷地面積 2,019.76 m ² 構造 鉄筋コンクリート造3階建 2,906.10 m ² 茅野駅から徒歩10分	昭和53年7月1日 竣工 建設費 321,600千円	開館時間 午前9時～午後9時30分 (日曜日は午後5時30分) 休館日 毎月第3日曜日 12月29日～翌年1月3日
玉川地区公民館 TEL 71-1605	茅野市玉川 3666-1 鉄筋コンクリート造2階建 483.68 m ²	昭和56年11月4日 竣工 建設費 51,000千円	
金沢地区公民館 TEL 71-1607	茅野市金沢 1152 鉄筋コンクリート造2階建 499.77 m ²	昭和59年10月28日 竣工 建設費 69,380千円	
泉野地区公民館 TEL 70-1606	茅野市泉野 2647 鉄筋コンクリート造2階建 464.51 m ²	昭和57年12月19日 竣工 建設費 55,589千円	
豊平地区公民館 TEL 71-1604	茅野市豊平 2321-1 鉄筋コンクリート造2階建 484.38 m ²	昭和60年10月26日 竣工 建設費 66,625千円	
湖東地区公民館 TEL 71-5008	茅野市湖東 4978-1 鉄筋コンクリート造2階建 439.11 m ²	昭和57年12月24日 竣工 建設費 51,299千円	
米沢地区公民館 TEL 71-1603	茅野市米沢 4181 鉄骨造2階建 458.37 m ²	昭和58年12月5日 竣工 建設費 47,786千円	
北山地区公民館 TEL 71-5009	茅野市北山 4340-1 鉄骨造2階建 492.12 m ²	昭和63年11月28日 竣工 建設費 71,000千円	
ちの地区公民館 TEL 72-4959	茅野市塚原 1-9-16 鉄骨造2階建 2,755.69 m ² 令和6年4月1日 旧家庭教育センターを統合	平成5年4月6日 竣工 建設費 332,301千円 旧家庭教育センター部分 平成7年1月31日 竣工 建設費 132,458千円	
宮川地区公民館 TEL 71-1602	茅野市宮川 4552-1 鉄骨造2階建 392.52 m ²	平成2年10月25日 竣工 建設費 79,942千円	
中大塩地区公民館 TEL 82-7088	茅野市中大塩 8-15 鉄骨造2階建 782.64 m ²	平成13年4月1日 開館	

名 称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費	休館日・入館料												
茅野市八ヶ岳 総合博物館 茅野市八ヶ岳 岳麓文芸館 (平成12年10月13日 開館) TEL 73-0300	茅野市豊平 6983番地 敷地面積 26,610.59 m ² 建築面積 2,292.92 m ² 延床面積 3,342.11 m ² 建物 地上2階 塔屋1階建 交通機関 茅野駅からバスで福沢入口バス停まで 10分、バス停から徒歩10分 または博物館前の理科大入口 バス停車 中央自動車道諏訪ICから車で15分	昭和63年10月25日 開館 建設費 1,554,532千円	開館時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜日、祝日の翌日 (この日が休日、土・日 曜日の場合を除く) 12月29日～翌年1月3日 入館料(円) <table> <tr> <td></td><td>大人</td><td>高校生</td><td>小中学生</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>310</td><td>210</td><td>150</td></tr> <tr> <td>団体</td><td>210</td><td>150</td><td>100</td></tr> </table> ※団体とは20人以上		大人	高校生	小中学生	個人	310	210	150	団体	210	150	100
	大人	高校生	小中学生												
個人	310	210	150												
団体	210	150	100												
茅野市 尖石縄文考古館 TEL 76-2270	茅野市豊平4734-132 敷地面積 6,230.74 m ² 構造 ・鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋 鉄骨造 建築面積 1,925.34 m ² 延床面積 2,937.48 m ² 交通機関 茅野駅からバスで20分 奥蓼科行：考古館前下車 中央自動車道諏訪ICから 車で30分	平成12年7月7日 竣工 平成12年7月20日 開館 建設費 1,530,000千円	開館時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜日・祝日の翌日 (この日が休日、土・日 曜日の場合を除く) 12月29日～翌年1月3日 観覧料(円) <table> <tr> <td></td><td>大人</td><td>高校生</td><td>小中学生</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>500</td><td>300</td><td>200</td></tr> <tr> <td>団体</td><td>400</td><td>200</td><td>150</td></tr> </table> ※団体とは20人以上		大人	高校生	小中学生	個人	500	300	200	団体	400	200	150
	大人	高校生	小中学生												
個人	500	300	200												
団体	400	200	150												
茅野市神長官 守矢史料館 TEL 73-7567	茅野市宮川389-1 敷地面積 882.00 m ² 建築面積 134.12 m ² 延床面積 184.43 m ² 構造 鉄筋コンクリート造 2階建 一部木造 交通機関 茅野駅下車、徒歩40分 中央自動車道諏訪ICから車で5分	平成3年3月21日 竣工 建設費 136,782千円	開館時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜日・祝日の翌日 12月29日～翌年1月3日 入館料(円) <table> <tr> <td></td><td>大人</td><td>高校生</td><td>小中学生</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>100</td><td>70</td><td>50</td></tr> <tr> <td>団体</td><td>70</td><td>50</td><td>30</td></tr> </table> ※団体とは20人以上		大人	高校生	小中学生	個人	100	70	50	団体	70	50	30
	大人	高校生	小中学生												
個人	100	70	50												
団体	70	50	30												
茅野市図書館 (本館) TEL 72-9085 こども読書活動 応援センター	茅野市玉川500 茅野市運動公園内 構造 鉄筋コンクリート造 2階建 建築面積 1,613.60 m ² (平成17年7月リニューアル) (平成18年4月23日開設)	昭和55年7月5日 竣工 建設費 222,200千円	開館時間 (平日) 午前9時30分～午後6時 (土日・祝日) 午前10時～午後6時 休館日 月曜日・祝日の翌日 (この日が休日、土・日 曜日の場合を除く) 年末年始・第4金曜日 特別整理期間												

名 称	所在地・構造・建築面積等	建 設 （ 開 館 ） 年 度 ・ 建 設 費	休 館 日 ・ 入 館 料
ちの分室 Tel 73-0881	茅野市塚原 1-9-16 ちの地区コミュニティセンター内	平成16年7月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日 ・お盆・年末年始
宮川分室 Tel 72-9970	茅野市宮川4552-2 茅野市中央公民館内	平成15年7月28日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
米沢分室 Tel 72-5211	茅野市米沢4181 米沢地区コミュニティセンター内	昭和59年4月14日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
豊平分室 Tel 82-2611	茅野市豊平2321-1 豊平地区コミュニティセンター内	昭和61年2月12日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
玉川分室 Tel 82-2625	茅野市玉川3666-1 玉川地区コミュニティセンター内	昭和56年11月11日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
泉野分室 Tel 79-2731	茅野市泉野2647 泉野地区コミュニティセンター内	昭和58年4月9日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時45分 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始

名 称	所在地・構造・建築面積等	建 設（開 館） 年 度・建 設 費	休 館 日・入 館 料
金沢分室 Tel 82-2641	茅野市金沢1152 金沢地区コミュニティセンター内	昭和60年4月24日 開館	開館時間 午前9時～午後4時45分 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
湖東分室 Tel 77-2311	茅野市湖東4978-1 湖東地区コミュニティセンター内	昭和58年4月9日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
北山分室 Tel 77-3311	茅野市北山4340-1 北山地区コミュニティセンター内	平成元年6月28日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時30分 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
中大塩分室 Tel 72-8033	茅野市中大塩 8-15 中大塩地区コミュニティセンター内	平成15年7月27日 開館	開館時間 午前9時～午後4時15分 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・ 振替休日・お盆・年末年始
市民館図書室 Tel 82-8222	茅野市塚原 1-1-1 茅野市民館内	平成17年7月17日 開館	開館時間 午前9時～午後7時 休館日 火曜日
茅野市美術館 Tel 82-8222	茅野市塚原 1-1-1 茅野市民館内	昭和55年7月5日 開館 平成17年10月1日 移転	開館時間 午前9時～午後7時 休館日 火曜日
茅野市こども館	茅野市ちの3502-1 ベルビア 3F	平成14年1月15日 開館	開館時間
0 1 2 3 広場			午前10時～午後6時
			休館日
Tel 71-1661			木曜日・年末年始

名 称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費	休館日・入館料
茅野市こども館	茅野市ちの3502-1 ベルビア 2F	平成14年4月27日 開館	開館時間
CHUKOらんど			午後1時～午後7時
チノチノ			ただし、土・日・祝日は
Tel 75-1199			午前10時～午後7時
			休館日
			木曜日・年末年始
永明わくわく館 Tel 73-0881	茅野市塚原 1-9-16 ちの地区コミュニティセンター内	平成16年7月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日・ お盆・年末年始
きてみてどん Tel 72-9970	茅野市宮川4552-2 茅野市中央公民館内	平成16年1月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振 替休日・お盆・年末年始
のびっこ広場 Tel 72-5211	茅野市米沢4181 米沢地区コミュニティセンター内	平成15年6月25日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振 替休日・お盆・年末年始
縄文キッズワールド Tel 82-2611	茅野市豊平2321-1 豊平地区コミュニティセンター内	平成16年7月21日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振 替休日・お盆・年末年始
玉川のびのび館 Tel 82-2625	茅野市玉川3666-1 玉川地区コミュニティセンター内	平成17年3月6日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 (昼休館) 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振 替休日・お盆・年末年始

名 称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費	休 館 日 ・ 入 館 料
いずみのほとり Tel 79-2731	茅野市泉野2647 泉野地区コミュニティセンター内	平成15年6月7日 開館	開館時間
			午前9時30分～午後4時45分
			（昼休館）
			正午～午後1時
			休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
金沢なかよし館きら きら Tel 82-2641	茅野市金沢1152 金沢地区コミュニティセンター内	平成15年8月2日 開館	開館時間
			午前9時～午後4時45分
			（昼休館）
			正午～午後1時
			休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
湖東夢のこども館 Tel 77-2311	茅野市湖東4978-1 湖東地区コミュニティセンター内	平成15年7月12日 開館	開館時間
			午前9時30分～午後5時
			（昼休館）
			正午～午後1時
			休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
星空館 Tel 77-3311	茅野市北山4340-1 北山地区コミュニティセンター内	平成15年10月25日 開館	開館時間
			午前9時30分～午後4時30分
			（昼休館）
			正午～午後1時
			休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
どんぐりころころ館 Tel 72-8033	茅野市中大塩 8-15 中大塩地区コミュニティセンター内	平成15年7月27日 開館	開館時間
			午前9時～午後4時15分
			（昼休館）
			正午～午後1時
			休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始

名 称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費	休館日・入館料																
茅野市青少年 自然の森 Tel 76-5858	茅野市豊平4734番地内		使用時間 午前9時～午後4時 午後5時以降は 宿泊者のみ																
管理棟	鉄骨・木造併用 751.95 m ²	平成4年3月20日 竣工 建設費 182,783千円	休業日 毎週月曜日と冬季期間 (12月～2月)																
炊飯棟	木造 140.14 m ²	平成4年3月30日 竣工 建設費 20,062千円	祝日の翌日 (但し、祝日が日曜日、 月曜日に当たるときは、 月曜日、火曜日と連休)																
宿泊棟 (尖家・石家・縄家) (文家・里家)	木造 322.41 m ²	平成3年3月30日 竣工 建設費 186,900千円 平成3年12月11日 竣工 建設費 116,783千円	宿泊棟使用料（円）																
研修棟	鉄骨・木造併用 728.00 m ²	平成5年2月28日 竣工 建設費 168,611千円	<table border="1"> <tr> <td>区分</td><td>市内</td><td colspan="2">市外</td></tr> <tr> <td></td><td>大人</td><td>大人</td><td>小中高</td></tr> <tr> <td>宿泊</td><td>560</td><td>1,300</td><td>700</td></tr> <tr> <td>日帰り</td><td>300</td><td>840</td><td>450</td></tr> </table>	区分	市内	市外			大人	大人	小中高	宿泊	560	1,300	700	日帰り	300	840	450
区分	市内	市外																	
	大人	大人	小中高																
宿泊	560	1,300	700																
日帰り	300	840	450																
茅野市発達支援センター やまびこ園 Tel 82-2277	茅野市本町東15-14 鉄骨造 専用床面積 303m ² 茅野市中央保育園 併設	平成17年2月 竣工	開園時間 午前9時～午後4時 休園日 土曜日・日曜日・祝日・お 盆・年末年始																

※ 尖石縄文考古館、八ヶ岳総合博物館、神長官守矢史料館、青少年自然の森の入館料は、市内に在住又は在学する小学生、中学生及び高校生は無料です。

IV 市理事者・各委員名簿

令和7年10月1日現在

教育委員会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
教 育 長	山 田 利 幸	同職務代理者	矢 島 喜 久 雄
委 員	井 原 正 生	委 員	竹 村 節 子
委 員	伊 藤 美 奈		

市理事者

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
市 長	今 井 敦	副 市 長	柿 澤 圭 一

市議会正副議長

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
議 長	矢 島 正 恒	副 議 長	両 角 実 晃

茅野市こども・家庭応援会議委員

※会長、副会長は第1回会議において選出

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
会 長	市 川 純 章	副 会 長	永 嶋 陽 子
委 員	奥 原 貴 美 子	委 員	清 水 正 志
〃	伊 藤 深 雪	〃	森 美 奈 子
〃	竹 内 ひ かり	〃	竹 花 顕 宏
〃	小 澤 佳 奈	〃	猿 谷 大 和
〃	柳 澤 由 加 里	〃	伊 藤 美 奈
〃	伊 藤 和 巳	〃	矢 崎 知 広
〃	町 田 徳 子	〃	小 池 千 恵 子
〃	両 角 恭 子	〃	春 山 晴 夫
〃	原 田 正 樹		

保育所運営審議会

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
会 長	田 村 茂 正	副 会 長	伊 東 久 公
委 員	両 角 茂 子	委 員	町 田 徳 子
〃	矢 島 美 幸	〃	太 田 久 雄
〃	湯 田 坂 玲 子	〃	小 椋 傑
〃	伊 藤 美 奈	〃	竹 村 節 子
〃	唐 澤 裕 子		

奨学金審査会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	矢 島 喜 久 雄	副 委 員 長	若 御 子 雅 英
委 員	伊 藤 美 奈	委 員	猿 谷 大 和
〃	竹 村 節 子	〃	矢 崎 知 広
〃	田 村 茂 正	〃	宮 澤 良 雄
〃	小 坂 秀 王	〃	千 野 憲 一
〃	両 角 茂 子	〃	市 川 寿

教育支援委員会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
会 長	矢 崎 知 広	副 会 長	赤 羽 素 乃
委 員	武 井 義 親	委 員	春 日 千 鶴 葉
〃	菅 原 秀 典	〃	平 出 正 志
〃	中 島 勇 吾	〃	小 池 凌 馬
〃	瀧 澤 康 弘	〃	渡 邊 聡 美
〃	富 澤 真 綾	〃	浅 井 め ぐ み
〃	田 中 明 美	〃	小 林 朗 子
〃	北 原 は る 香	〃	出 井 久 善
〃	勝 野 美 幸	〃	藤 森 英 子
〃	池 田 栄 子	〃	伊 藤 綾 華
〃	吉 川 豪		

教育委員会生涯学習推進会議委員 ※見識を有する者については、現在選定中

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
顧 問 (市長)	今 井 敦	顧 問 (職務代理者)	矢 島 喜 久 雄
会 長 (教育長)	山 田 利 幸	副会長 (社会教育委員長)	矢 崎 智 義
副会長 (生涯学習部長)	小 池 岳 史	委 員 (見識を有する者)	
委 員 (見識を有する者)		〃 (見識を有する者)	
〃 (見識を有する者)		〃 (文化財課長)	湯 田 坂 幹 雄
〃 (スポーツ健康課長)	上 条 直 之	〃 (生涯学習課長)	矢 嶋 浩 行

社会教育委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	矢 崎 智 義	副 委 員 長	竹 内 郁 子
委 員	市 川 純 章	委 員	島 立 幸 男
〃	中 村 正 幸	〃	宮 坂 章
〃	矢 崎 知 広	〃	渡 辺 修

公民館運営審議会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
議 長	藤 田 と し 子	副 議 長	横 井 幸 子
委 員	千 野 憲 一	委 員	松 木 美 希
〃	澤 井 久 一	〃	矢 崎 昌 彦
〃	島 立 幸 男	〃	松 下 雅 子
〃	鵜 飼 恭 子	〃	王 谷 洋 平
〃	両 角 修	〃	五 味 清 美
〃	伊 藤 清 子	〃	東 浦 一 雄
〃	柳 澤 美 奈		

図書館協議会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	矢 崎 智 義	副 委 員 長	松 岡 隆 志
委 員	奥 原 貴 美 子	委 員	小 田 由 美
〃	志 水 琴 美	〃	田 村 満 利 子
〃	千 野 憲 一	〃	山 田 哲 靖

文化財審議委員会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	両 角 英 晴	副 委 員 長	西 之 園 徹
委 員	小 池 春 夫	委 員	鵜 飼 幸 雄
〃	白 鳥 保 美	〃	村 松 健 敏
〃	小 平 正 八		

博物館協議会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	白 鳥 保 美	副 委 員 長	櫻 井 洋
委 員	宮 坂 均	委 員	市 川 純 章
〃	小 平 正 八	〃	両 角 紀 子
〃	吉 江 利 彦	〃	平 出 信 次
〃	両 角 茂 子	〃	田 中 未 知 世
〃	高 木 信	〃	山 田 由 岐 子
〃	矢 崎 進 一		

福祉教育委員会

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	木 村 か ほ り	副 委 員 長	両 角 直 樹
委 員	渋 澤 務	委 員	野 沢 明 夫
〃	伊 藤 勝	〃	両 角 実 晃

スポーツ推進委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	寺 島 達 子	副 委 員 長	丸 山 順 子
副 委 員 長	宮 坂 映 男	委 員	田 中 正 治
委 員	伊 藤 久 美	〃	小 林 正 樹
〃	吉 田 哲 郎	〃	柳 澤 義 美
〃	澤 田 由 美 子	〃	田 中 貴 美
〃	篠 原 優 子	〃	内 藤 久 雄

美術品寄附等検討委員会委員

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	伊 藤 彰 敏	副 委 員 長	牛 山 政 幸
委 員	藤 森 民 雄	委 員	島 立 幸 男
〃	田 中 正 行	〃	矢 崎 美 知 子
〃	五 味 恵 子	〃	山 口 和 枝
〃	金 井 直	〃	大 竹 永 明
〃	伊 藤 羊 子		

「茅野市の教育」

令和7年10月

編集・発行 茅野市教育委員会

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号

TEL 0266-72-2101(代)

FAX 0266-73-9843

e-mail : gakkokyoiku@city.chino.lg.jp
